

修増鏡詳解	和藤球	菊判布装 九〇〇頁送	五・五〇 二・四〇	鎌倉時代の國文歴史として有名な「増鏡」に最も詳細な註釋を加へ且つ詳密な系圖・年表・索引を添へた好著改訂版出來す。	明治書院
武藏野及其周圍	鳥居龍藏	三判布装 三一三頁送	二・〇〇 一・八〇	人類學民族學考古學文化史等の上より武藏野とその周圍を觀察研究せられ興味ある筆にて先史原史歴史時代等一般に涉つての事項に及ぶ。	磯部甲陽堂
武藏野及其有史以前	鳥居龍藏	二判布装 二九三頁送	二・〇〇 一・八〇	武藏野及び其の一角たる東京(江戸)の地を民族史上から文化史・歴史地理・考古學・人類學等の上から極めて有興味に講述す。	同
物語日本史	碧瓊瑠園	四六判 各三〇頁送	各二・二〇 一・二〇	明治大正の馬琴!博識名文を以て鳴る碧瓊瑠園の主人が上下三千年の歴史を物語化する著者のあつた極めたる特長を壓縮結晶せる學生の力著。	大燈閣
モンタヌス日本誌	和田萬吉	菊判布装 四七〇頁送	七・〇〇 一・八〇	織田豊富時代より徳川の初期に至る頃の我國の史實を泰西人の眼に映じたまへる卒直に記述したもので七十枚の挿畫を併せて天下の珍寶。	丙午出版社
有史以前の日本	鳥居龍藏	菊判布装 八〇五頁送	七・〇〇 二・七〇	吾人祖先有史以前の最新事項を特記し沖繩八比利亞臺灣等に及び更に進んで朝鮮滿州蒙古西	磯部甲陽堂
増有職故實辭典	文學博士 關根正直	四判洋装 八四〇頁送	三・五〇 一・八〇	朝廷武家の公事儀式官制服調度等の有職故實を五十音順の爲に多くて懇切に解釋した者で説明上の便宜の爲に多くて懇切に解釋した者である。	六合館
遊療地名勝古蹟案内	地理旅行 社内	五判上装 五七〇頁送	一・〇三 〇・八〇	温泉や海岸や山間の療養地を親切に説きあかす本書である頁數多く非常に廉價。	日本書院
東洋	三省堂編輯所	三六判總 クロース	一・二〇 一・四〇	中學生女學生受験生諸君が必ず持たねばならぬ最良の参考書として多年學界に喧傳せられ	三省堂

系統的東洋史精説	泉安雄	菊判布装 六〇〇頁送	四・五〇 一・八〇	文檢受驗用として試験問題を中心に最も簡明に且系統的に叙述す東洋史受驗者はノート代用として是非本書を備へられよ。	啓文社
古代印度の傳説と神話	和田徹城	四判上装 四一八頁送	一・八〇 〇・〇〇	神様と天人と仙人と英雄と美人とが入り混れて活動する話の中に道徳と宗教と哲學とが平易に錦のやうに織込まれてゐる快著。	博文館
最新東洋史	横田宗直	三判布装 三〇四頁送	一・五〇 一・六〇	受驗本位の参考書として受驗直前に讀むには最も適してゐる總てが記憶し易く述べられ出題回数が多い問題表など附し頗る都合がよい。	金刺芳流堂
受參考東洋史(増訂版)	杉山助之進	三六判 二六八頁送	一・三〇 〇・八〇	高等學校及各専門學校の受驗用参考書にして現代の類書中最も有效なものとして好評噴々たるものである。	大日本圖書會社
興亡支那馬賊裏面史	矢萩富橋	四判上装 四七〇頁送	二・〇〇 一・二〇	茫々三千年支那北方塞外の活歴史は即ち眠るが如き支那を彩る獐犂馬賊の獨壇場宛然今様水滸傳を見るが如しである。	日本書院
支那文化の研究	後藤朝太郎	菊判 八〇〇頁送	五・五〇 三・六〇	著者は支那に往復する事前後十九回、新しき支那正しき支那の見方を説いて、從來の皮相な邦人の支那觀を正したものが本書です。	富山房
新譯漢文叢書 十八史略	久保天隨	袖珍判 一〇〇〇頁送	二・〇〇 〇・八〇	支那上下五千年の治亂興亡の跡を審みせるは十八史略である。本書はこれを邦文に移し、よくその語勢を傳へ暢達輕車を驅るの感あり。	至誠堂
十八史略讀本	曾先之	菊判假装 三四〇頁送	二・〇〇 一・二〇	三號活字白文で上等用紙に鮮明に印刷したものである此の書の提供は無益で無いと思ふ。	文求堂
朝鮮の生活と文化	村田懋磨	菊判上装 三四八頁送	三・五〇 一・八〇	上下三千年半島の歴史は涙を以て觀なければならぬ。著者二十年半島を愛し、半島を眞摯に解す。朝鮮を知らんとする唯一の文化史。	武藏野書院
ツタンカ の生涯と時代	ピシヤラ・ ナハス	四六上装 一六二頁送	一・八〇 一・六〇	○埃及小史○埃及の村落○埃及の發掘○ツタンカーメンの王朝○ツタンカーメンの生涯外三章。	改造社



大唐西域記に記せる 東南印度諸國の研究	高桑駒吉	菊判本綴送價 四〇〇頁送價 六〇〇頁送價 六〇〇頁送價	本書は東西のあらゆる學者が説明に苦しんで居た部分を高桑先生が多年研究した結果を發表されたものであつて實に世界的の大著述也	森江書店
女子用 東洋史教科書	峰岸米造	菊判洋裝價 九四	大正十五年一月十五日出版發行 大正十五年一月二十六日文部省檢定	光風館
東洋史精義	西村爲之助	菊判洋裝價 四〇〇頁送價 四〇〇頁送價	日本文化史の著者として斯界に令名高き著者が多年苦心の餘りに成れるもの本文中所々に既出試験問題を指摘し受験者の便に供す。	文獻書院
東洋思想史概説	橋 惠勝	菊判洋裝價 三八〇頁送價 三八〇頁送價	本書は東洋哲學の妙諦を泰西のそれに比較し得るやうに研究してある、日本哲學の敘述は他に類書がない、創始的研究の簡明なる大觀	丸木書店
訂補 東洋史要	市村瓊次郎	菊判洋裝價 四八〇頁送價 四八〇頁送價	數千年を経た幾百萬方里を緯せざる東洋民族の盛衰及び文化の消長は收めて一巻の中にあり叙事の簡明と内容の豊富とを以て知らる	六合館
東洋史論叢	白鳥博士 還曆記念	菊判洋裝價 九三八頁送價 九三八頁送價	執筆の著者二十六名。東洋史學の權威を網羅するその收むる處支那朝鮮滿蒙西域等に關する種々の問題を各々專攻者がなせる論文集也。	岩波書店
東洋讀史地圖	文學博士 箭内 互	菊判洋裝價 七一〇頁送價 七一〇頁送價	改纂に着手以來年あり苦心經營漸く本書を成一葉印刷鮮明唯一絶對の權威書なり菊判洋裝三十一葉詳細精巧無比の唯一書。	富山房
最新東洋歴史解釋	妻木忠太	有朋堂 五七〇頁送價 五七〇頁送價	東洋史はわかりにくい、アタマに這入りにくい、それを一覽してよくアタマに這入るやうにしたのが本書特色中の特色である。	有朋堂
増改 東洋歴史講義	河野元三	菊判洋裝價 九七〇頁送價 九七〇頁送價	好評ある舊版を更に改訂して幾多の新研究を加ふ。中等教員受験者や中等學校教育當路者及び學生の必讀すべき好参考書である。	金刺芳流堂
女子用 東洋歴史地圖	峰岸米造	菊判洋裝價 六五	大正八年十月十六日再版發行 大正八年十二月二十六日文部省檢定	光風館

西洋

ユダヤ民族史	今泉眞幸	菊判洋裝價 二六二頁送價 二六二頁送價	亡國の民、而も彼等には不思議なる力を以つて今世界に重きをなしてゐる、これはそも何によるものか。興味あるユダヤ民族史。	イデア書院
歐洲諸國民發達史	ホランド博士 瀨川秀雄譯	菊判洋裝價 三〇〇頁送價 三〇〇頁送價	其鋭敏なる史眼と徹底せる觀察とは穩健な論斷と流麗な文章と相俟ちて一讀三歎の概がある。ります。國民必讀の書として御薦めします。	富山房
英國産業革命史論	上田貞次郎	菊判洋裝價 三三〇頁送價 三三〇頁送價	紡績機械の發明が英國産業の革命を促したる事實より説き起して近代の狀態にまで及べり。文章明快にして簡潔、含蓄また豊富なり	同文館
カールライル 英雄崇拜論	住谷天來	菊判洋裝價 五二〇頁送價 五二〇頁送價	一代の文豪カールライルが雄大なる想と酒々々激發する如き名文章を以て古今の宗教家文學者哲學者等を論じ其業績を稱へし名篇である	警醒社書店
學生の西洋歴史	三省堂編輯所	菊判洋裝價 三六〇頁送價 三六〇頁送價	中學生女學生受験生諸君が必ず持たねばならぬ最良の参考書として多年學界に喧傳せられてゐる三省堂「學生の」叢書の一つ。	三省堂
世界に於ける希臘文明の潮流	坂口 昂	菊判洋裝價 三八〇頁送價 三八〇頁送價	世界文化史的の見地に立ちて古今吾人の棲息する世界一切の人生を貫流するヘレニズム文化の主流を追究闡明せるもの學界未曾有の業作	岩波書店
國民西洋歴史	柴田親雄	菊判洋裝價 七〇〇頁送價 七〇〇頁送價	家庭の好讀物中等學生の參考書流麗暢達の記事は三千年の人文發達及英雄哲人の事績を一瞬に收めました。	富山房
産業革命史研究	上田貞次郎	菊判洋裝價 三三〇頁送價 三三〇頁送價	チャイナイスト運動即ち當時の英國労働者が階級意識に目醒め普通選挙權の獲得を旗印として起した運動の主張及經濟的背景を検討する	同文館
受驗参考西洋史(増訂版)	杉山助之進	菊判洋裝價 六五〇頁送價 六五〇頁送價	高等學校及各専門學校の受験参考書にして現代的類書中最も有効なものとして好評噴々たるものである。	大日本圖書會社



西洋史概説	阿刀田令造	四判洋装 二〇〇頁 送價	六〇 一〇 八〇	本書は最も新しき見地に立つて書かれたる最も新しき西洋歴史高等生諸君殊に受験生諸君から多大の好評を博しつゝあるものなり。歴史趣味を普及せしめんが爲め世界興亡の跡を世界の始めより筆を起し最も平易に叙述したるもの。	六合館
興亡五千年史	小林篤里	四判洋装 各一三三頁 送價	六〇 六〇 六〇	古來餘り取扱れなかつた傳説時代の世界を詳細に叙べしもの、一讀世界創生の不思議なる事柄を知ることを得。興味本位の物語り體。	文藝社
傳説の世界	小林篤里	四判洋装 六六頁 送價	六〇 六〇	世界文化の基礎は何といつてもエジプトにある。本書はエジプト盛時の文化を詳しく述べ、先人の残した文化の跡を辿らうとする物。	同
文明の誕生	小林篤里	四判洋装 六六頁 送價	六〇 六〇	スパルタの武士、教育の方法、體育の施設、それ等は今日もなほ燦然と光り輝いてゐる。本書はそれ等について平易に記したるもの。	同
アテネ・スパルタ時代	小林篤里	四判洋装 六六頁 送價	六〇 六〇	今日の世界文明はギリシヤの文明に負ふ所が多い。本書はギリシヤの文明を緯としてこの時代の歴史を面白く書きしもの。	同
ギリシヤの文明	小林篤里	四判洋装 六六頁 送價	六〇 六〇	基督の出現から思想の上に大なる影響を與へたものはない。本書その當時の状況を詳細に描出したものである。	同
キリストの出現	小林篤里	四判洋装 二二〇頁 送價	六〇 六〇	佛國文明は世界に燦然たるもの、これを生み出したのはナポレオンである。本書はフランスの建國は詳細に述べたものである。	同
フランスの建國	小林篤里	四判洋装 二二〇頁 送價	六〇 六〇	世界文明の誕生地であるチギリス、ユーフラト河の附近は古くから幾多の國が興亡した。本書はアラビヤの勃興時代を詳述したるもの。	同
アラビヤの勃興	小林篤里	四判洋装 二二〇頁 送價	六〇 六〇	土耳其は古い國であると共に、盛衰極まりない國である。本書はこの盛衰の状況を面白く平易に述べたものである。	同
土耳其の盛衰	小林篤里	四判洋装 二二〇頁 送價	六〇 六〇		同

宗教改革時代	小林篤里	四判洋装 二二〇頁 送價	六〇 六〇	宗教改革時代には世界の人心も定まらず、右背左隨であつた。本書は宗教改革時代の新舊思想の衝突を中心にして當時の歴史を説いたもの。	文藝社
ルイ全盛期	小林篤里	四判洋装 二二〇頁 送價	六〇 六〇	大佛國はルイ大王の頃に至つて天下無敵の旺盛を振りてあつた。本書はルイ大王時代の歴史を詳述したるもの。(五十年史は以下毎月續刊)	同
亞米利加發見	小林篤里	四判洋装 二二〇頁 送價	六〇 六〇	七年戦争よりオランダの革命、ベルギーの獨立、亞米利加大陸發見、女王イサベラ、コロンプス等その時代の事項を詳説す。	同
英吉利の建國	小林篤里	四判洋装 二二〇頁 送價	六〇 六〇	ホルトガルの全盛期より、マゼランの世界一週、スペイン國の勃興と衰退、イギリスの建國、サクソン王統、ノルマン朝等。	同
英國の議院政治	小林篤里	四判洋装 二二〇頁 送價	六〇 六〇	チユードル朝より、エリサベス女王、英國の革命戰、議院政治等を詳述す。(以下續刊)	同
問題西洋史解説	杉平	四判洋装 四五〇頁 送價	三〇 八〇	曾て試験に出た難問題これから出そうなる重要問題を系統的に簡明に叙述したもので文檢西洋史受験者の必讀参考書である。	啓文社
増補西洋史眼	木村重治	有朋堂文庫型 上三〇〇頁 下九〇頁 送價	一〇 三〇 二〇〇	史實の詳細を録して而も繁瑣に流れておかない文檢の参考書として最も妙、高等程度學生の自修用として亦他に得られぬ特長がある。	有朋堂
女子西洋史教科書	峰岸米造	菊判洋装 九二頁 送價	九二	大正十一年十二月五日八版發行	光風館
西洋史十講	佐竹元二	菊二〇頁 送價	三二 二〇 一八〇	大正十一年十二月廿一日文部省檢定	文献書院
西洋史の準備	佐々木恒清	四布装 送價	一〇 五〇 六〇	西洋民族の活動史であり、又西洋文化史である。附録として列強皇室系圖、最近二十七ヶ年の入學試験をも加ふ。研究者の好資料。	研究社



西洋中世の文化	文學博士 伸	五六〇頁	送價 四・八〇	西洋近世文化の一切を釀成したる所謂中世暗黒時代の真相を闡明して近代文明の精華に説及ぼせる最好讀物であります。	富山房
西洋通史 (全三冊)	文學博士 雄	七〇〇頁	送價 五・五〇 下中上	古の簡にして今を詳にし一讀して直ちに世界の大勢に通じて得る最も手頃で最も徹底せる最新の世界全史であります。	同
西洋美術史古代家具篇	森谷延雄	挿二倍判 二五〇頁	送價 六・五〇	著者は美術工藝史研究の立場からエヂプト・パピロニア・ヒエラポリス・ギリク・ローマまでを鮮明な挿畫に依り詳説せるもの。	太陽堂
西洋歴史	龜井高孝	五二〇頁	送價 二・四〇	中學四五年程度以上の知識を有する人にして西洋史に對する好伴侶、叙述明快にして精確。	博文館
最新西洋歴史解釋	妻木忠太	有朋堂 五八六頁	送價 一・五〇	古代から最近に至る西洋歴史の要を悉して餘蘊がない、如何に複雑な西洋史も本書によれば一讀して直ちにその要領が得られる。	有朋堂
西洋歴史地圖	齋藤清太郎	菊判布裝 一八四頁	送價 二・五〇	東西の名著を參照して我が國人に適切ならしめたもので原語と假名書とを對照せしめた如きは本圖の特色で眞に類書中の白眉である。	明治書院
女子西洋歴史地圖	峰岸米造	菊判洋裝	價 八八	各種公私立高等諸學校專門學校の入試準備書として著した記憶の便を計り一目瞭然實に受験準備書として他の追従を許さざる所なり。	光風館
正西洋歴史受験の研究	朝日融溪	三〇四頁	送價 一・三〇	本書は複雜錯綜極りなき西洋史を平明な文章で順序よく面白く叙述された好著である。普く一般世人の自己教育資料に最適の良書。	高岡本店
小さい西洋史	村島靖雄	中判 二四八頁	送價 一・八〇	本書は複雜錯綜極りなき西洋史を平明な文章で順序よく面白く叙述された好著である。普く一般世人の自己教育資料に最適の良書。	廣文堂
ナイチンゲール嬢傳	村田勤	三四六頁	送價 二・〇〇	近代的看護婦の模範であり又赤十字事業の躍進の精神に満ちた全生涯を傳へたものである。	警醒社書店

瓜哇史

フロイン・メイス 著、松岡靜雄 譯、四〇〇頁、送價 三・五〇

東洋諸國中、緬甸たる古代文華を誇り得るものは決して日本支那天竺ばかりではない。今や眼を南方に轉ずべき機会が與へられた。

フランス大革命史 (全二冊)

文學博士 箕作元八 著、二二二頁、送價 各五・五〇

近世文化的思潮の背景たり母胎たるフランス大革命の細大を漏れず描く博士の著にして斯界不朽の典籍であります。

米國建國史要

法農學博士 新渡戸稻造 著、一五一頁、送價 一・〇〇

現下我國に於ける大問題たる日米の親善は、這般の「ヘボン講義」の大使命を俟つて解決す。本書は其講演中の白眉である。

ラテンアメリカ史論

朝日胤一 著、二四〇頁、送價 二・三〇

本書は邦人の南米移植の指針參考として著者が十年實験踏査の所見を公にしたるもの海外發展を策する者に大知識を與ふることを信ずる。

露西亞大革命史

エ・エル・ウイリアムス 著、杉井忍 譯、三八〇頁、送價 二・五〇

斯くて民衆は激昂した、斯くてロマノフ王朝は倒れた、斯くて露帝は〇〇された、斯くて冬宮は蹂躪された、斯くて勞農政府が出来た。

新しい發明發見物語

長谷川折夫 著、四六六頁、送價 二・〇〇

多くの發明發見が生れる迄の滑稽談苦心談を面白く物語り、併せてその原理構造等に及ぶ中學生には最も絶好の書。

東偉人言行錄

大田正清 著、五三〇頁、送價 二・〇〇

東西古今の偉人傑士は此の一書をめぐりて一大集會を催してゐる、隨所に其聲咳に接し感激に酔ひ教養に資するところが出来るだらう。

列偉人の結婚生活

村上計二郎 著、四〇〇頁、送價 一・八〇

獨身生活篇不知不幸篇多情亂倫篇内助和合篇奇談篇眞女烈婦篇女傑篇英雄豪傑篇等の十二篇に分ち歴史的に趣味的な名著。

歐洲大戰美談

奥寺龍溪 著、一四六頁、送價 〇・七五

交戰各國が國運を賭して雌雄を決せる歐洲大戦の巷には勇壯義烈の美談極めて多し。本書は之を傳へて殉國の精神を鼓吹する好資料也。



切支丹鮮血遺書	松崎 實	六六二頁	送價	三・五八〇	三百年前キリシタンを信奉して長崎立山にて 涙殺されし二十六人の殉教記録。言々これ血	改造社
近世偉人物語	野邊地天馬	三八〇頁	送價	一・七〇〇	文部省認定書——若溪會推獎——第十七版—— 米傳人二十八名、日本人二名の傳記。	丁未出版社
史傳史話	大森金五郎	四八二頁	送價	三・〇六〇	史學上の卓説多く、又古今英雄豪傑の評論 に實に明快である、歴史趣味の普及をはかる に便せる著者一般人士の好讀物である。	文友社
史傳史話	大森金五郎	六〇〇頁	送價	三・二〇〇	卓越した識見と豊富な研究資料を著者 の史論史話及び隨筆等は一般人士のため に平易に且つ興味深く説述されたものである。	同
世界偉人物語	遠藤早泉	三一三頁	送價	二・二〇〇	キリスト、マホメット、親鸞、リンカーン、 クロンウェル等主として思想的、政教的方面 に於ける世界の偉人の傳記的述作である。	イデア書院
世界英雄物語	奥野庄太郎	二四七頁	送價	一・六二〇	ナポレオン、ネルソン、ハンニバル、シーザ ー、ロバート卿等世界十一大英雄の生立より 生涯を叙す。	同
世界天才異聞集	淺原鏡村	四六六頁	送價	二・〇〇〇	世界の天才偉人について、古今東西に亘り其 の面影、性癖、異聞奇話、不具の天才等につ き生けるが如く過去の人を忍び得るのである。	日實業社
世界百傑傳	岡本瓊二	四六六頁	送價	二・〇〇〇	殿下は日本建國以來の偉大なる皇太子にまじ しく偉大なる御物語。	文陽堂
日本皇太子殿下	岡本瓊二	一〇八頁	送價	〇・三五〇	殿下は日本建國以來の偉大なる皇太子にまじ しく偉大なる御物語。	同
明治大帝の偉業	岡本瓊二	一七三頁	送價	〇・五〇〇	アジャの東部にある一小島國日本を、世界の 最大強國となし給ふた。明治大帝の御偉業を は國民の必ず拜誦すべきもの。	同

ナポレオンの大望	岡本瓊二	一七〇頁	送價	〇・五〇〇	元氣に富む日本の少年はナポレオンと聞いた だけで血を湧かせ、肉を躍らせる、而も本書 を讀んだなら。	文陽堂
ネルソン提督・東郷元帥	岡本瓊二	一八三頁	送價	〇・五〇〇	海の大英國の海軍元帥ネルソンの傳記、一讀血 湧き肉躍る、必讀！必讀！	同
豊臣秀吉の天下統一	岡本瓊二	一八九頁	送價	〇・五〇〇	水飲百姓の子に生れながら、ついに天下統一 した秀吉は、大英雄です。かうした偉人の傳 記を讀んで發奮しなければならぬ。	同
徳川家康の智謀	岡本瓊二	一八三頁	送價	〇・五〇〇	昔から英雄豪傑は多いが家康ほどの智者はな かつた。家康がその智慧をこぼして天下をさ る迄の物語は實に面白い極みである。	同
奇傑勝海舟	岡本瓊二	一八六頁	送價	〇・五〇〇	今日の發明はほんごエチソンの力によるも のである。生ひ立ちには少年の好讀物。	同
豪傑西郷隆盛	岡本瓊二	一七四頁	送價	〇・五〇〇	豪傑中の豪傑、かじ彼の最後は實に痛ましい ものか。誰か一讀、涙せぬものがあらう。	同
楠正成	岡本瓊二	一八二頁	送價	〇・五〇〇	三才の童子も知る正成の誠忠。その智謀百出 の戦物語。部下を愛し、敵を憎まぬ度量温 情、一讀快を叫ばせぬ。	同
軍神乃木大將	岡本瓊二	一七八頁	送價	〇・五〇〇	軍神乃木大將軍。謹嚴そのもの、如き日常生活 乃木大將軍の面目さん然たり。	同
日米人間觀	山崎露川	四〇〇頁	送價	一・五二〇	ロスアンゼルスより日本へと題すべき本書は 長く同市羅府新報の新聞記者として最も奇抜 なる觀察を以て日米人を批評したるもの。	日本書院



婦人美談 孝女の巻

桐原花村

各二五〇頁 送價各二〇八〇

健全なる婦人の讀物として興味ある中に精神の修養に資せしむべく執筆せられたもので一般家庭並に女學校圖書館等に必備の良著述。

廣陵社

日本

明石大將傳

杉山其日庵

五二八頁 送價一〇八〇

日露戰役前後を活躍の舞臺として、表面にある裏面にあるを問はず、好個の側面歴史。眞面目に此一書に盡さる、好個の側面歴史。

博文館

井伊大老傳

島田三郎

四二六頁 送價四〇四〇

明治二十年頃尙逆臣視せられた井伊大老の爲安政開國の眞相を紹介し、順逆を正した史書。先生の豪邁なる史家としての全貌を見得る。

警醒社書店

浮世畫百家傳

關根只誠

一六〇頁 送價一〇八〇

浮世繪の傳記は浮世繪類考に始り天保年間までは岩佐又兵衛菱川師宜より明治の芳幾迄集録

六合館

英雄論

三浦梧樓

三三〇頁 送價一三二〇

三浦觀樹將軍は長州出身の一傑物である。山縣伊藤と意見合はずして陸軍中將樞密院顧問官たる彼が前半生の活歴史は生きたる教訓。

日本書院

桂大將傳

杉山其日庵

七二〇頁 送價一八二〇

百二十石の馬廻りの家から出て、上りに昇進して位人臣の榮を極めた桂公の傳記、著者が大將に親近の人だけに殊に興味が饒い。

博文館

加藤高明論

荒木武行

二〇〇頁 送價一五二〇

唯一の代表的評傳なるが故に故伯の最も信頼せる江木司法大臣はもつとも長文の序文を寄せてある豪宕不屈の大宰相が全生涯を叙述す

大觀社

蒲生氏門郷

幸田露伴

二六二頁 送價二〇二〇

流の豪華な措辭にて描き出したるもので興趣津々盡くる所を知らない。

改造社

如何彼等は富豪となりしか

大川俊一郎

三九〇頁 送價二〇〇〇

形を現代歐米の大富豪二十餘氏の傳記にかりて、著者の抱懐せる正義人道を説いた獨特の大傳記である。

日本業社

勤王の志士

柴田芳水

二二〇頁 送價一〇四〇

日本の勤王家はどんな様に働いたかを史實に基いて書いたものである。

米本書店

奇人變人

樋口紅陽

七五〇頁 送價一五二〇

一茶、蜀山人、一休、賣茶翁、一九抱一山心、曾呂利桃水士道軒、契沖、京傳、光、淋、池、大、雅、馬、琴、白、隱、甚、五、郎、澤、庵、櫻、州、兆、民、等、の、奇、行、傳、

日本書院

近世名匠列傳

村松梢風

三六六頁 送價二二〇〇

〇柴田是真〇島村俊明〇狩野芳崖〇木内喜八〇橋本雅邦〇竹内久一〇森寛齋〇旭玉山等。

改造社

血涙のあと

實業之日本社

四六九頁 送價一〇七〇

本書收むる所悉く當今我實業界に噴々たる盛名を成せる人々の評傳或は自叙傳にして、凡て之れ、瀾風、慘雨、血、涙、の、奮、闘、活、歴、の、凡、

日本業社

弘法大師傳

小野藤太

二一〇頁 送價一〇八〇

日本文化の始祖と謳はる、大師、大師といつば弘法の獨占を意味す、此大偉人に對し未だ組織的の傳記に乏し、著者史料を涉獵して成

森江書店

兒玉大將傳

杉山其日庵

四六四頁 送價一〇六〇

大將は近世の偉材總督としての臺灣統治の如き參謀長としての日露戰後の如き何れも赫赫動功を語る其面目紙上に躍如。

博文館

西郷南洲

長谷場致堂

三四二頁 送價一〇五〇

近代第一の偉人として大西郷を推すこと一世の定論なるべし、本書は其最も私淑せる著者が縦横に大西郷の面目を描破せる快著なり。

同

坂本龍馬

千頭清臣

三四〇頁 送價一〇五〇

維新の志士中異色を放つて馳驅活躍せる坂本龍馬を捉へ來つて其波瀾に富める一生を叙述す單なる讀物として其興趣満卷。

同

佐久間大尉

成田鋼太郎

二二八頁 送價一〇六〇

潛航艇の最初の犠牲者として、其壯烈鬼神を哭かしたる佐久間大尉の遺書は永く國民精神の刺戟たるを失はず、活きたる歴史の記録。

同

自叙傳

大杉榮

三四四頁 送價一〇八〇

一代の快男子が自ら其の麗筆を振ひしもの。小説以上の小説、收むる所。〇最初の思出〇少年時代〇不頁少年〇幼年學校時代其他

改造社



東京、横濱、近縣 職業別電話名簿 第十四年度七版	人事興信錄	若輩 新人物立志傳	國語讀本に 現はれたる 人物史考	立志 青年努力奮闘篇	大正 新立志傳	大正 婦人立志傳	高山 樗牛と日蓮上人	東京職業別商工名簿
渡 俊治	人事興信所	大日本雄辯會	千葉正視	香村學人	大日本雄辯會	澤田撫松	山崎 智應	日本 信 社
五判洋裝 一八頁 送價 二〇〇八〇	洋裝 四六倍判 送價 三〇五〇	四六倍判 送價 一〇五〇	二五〇頁 送價 〇八〇	三五〇頁 送價 〇九〇	四六倍判 送價 〇三〇	四六倍判 送價 二〇〇	四六倍判 送價 二〇〇	四六倍判 送價 二〇〇
慶長元和以降三百年間の儒家人名を網羅して 鑑定等に必携で小人名辭典の観がある。	東京、横濱、及近縣の電話加入者全部を實地 調査の上各職業別に分類し電話番號商號氏名 營業科目振替番號等を最も正確詳細に掲載す	刻苦精勵幾星霜、具に臥薪嘗膽以て今日の大 成をなしたる現代新人物十五名を拉し來りて 其苦心談を縦横に描き苦學力行者を誘掖す。	全文趣味に富み教科書中心主義を取り他教科 書を附し其重要事項の附説をなす等親切叮嚀	志を立て功を立る別に種は無い青年たる者徒 らに饒倖を夢見たり無力を歎くを暫くやめ自 らの尊さを力闘の體験を本書に見出さるよ。	貧より出て、賤より起つて惡戰苦闘、今日の 傳聲を獲得した現代各方面の名士の立志成功 傳。希望に燃ゆる青年の必讀すべき名著。	現代我國婦人界に於ける一流名家が逆境を突 破し得るに至るまでの誘惑に打ち克ち最後を榮 冠を得るに於ける誘惑に打ち克ち最後を榮 冠を得るに於ける誘惑に打ち克ち最後を榮	樗牛が眞信の告白集として日蓮主義の好指 標とするに足る上人の熱血、樗牛の渴仰、久 遠の靈光となりて火花を散らせるを見よ。	東京市内外の電話加入者以外の凡ゆる商工業 者職業を尤も正確詳細に掲載す。
文求堂	丸善	雄大 辯會	米本書店	松陽堂	雄大 辯會	同	博文館	日本 信 社

矢島 揖子	訂正 名人忌辰錄 附併優忌辰錄	頼朝・爲朝	三 菱 王 國	蒔繪師傳塗師傳	白隱禪師傳	日本女性史論	日本紳士錄 (大正十四年度 第二九版)	日蓮聖人正傳	床次竹二郎論
基矯 風教 會婦 二七〇頁 送並上製 製製 一〇八〇	關根只誠	幸田露伴	大瀧鞍馬	風俗繪卷 圖畫刊行會	大崎龍淵	中川一男	交詢社	本多日生	荒木武行
二五〇頁 送價 三〇〇八〇	二五〇頁 送價 三〇〇八〇	二五〇頁 送價 二〇〇二〇	四六倍判 送價 〇七〇八〇	二冊半紙和裝 一〇九〇頁 送價 二〇〇八〇	二〇〇頁 送價 〇〇八〇	四八八頁 送價 三〇〇八〇	一八八頁 送價 三〇〇六〇	四七八頁 送價 二〇〇八〇	二四四頁 送價 一〇〇八〇
日本が生んだ偉大な女性、女性にして日本 の偉大さを示した矢島揖子刀自の傳記、誰で もが一度はこの書に親むてみる必要があらう	近世の學者名士文藝遊戯の道に名人巨擘と稱 せられし者才媛或工藝武技の達人及併優奇人 等凡そ三千名の歿年忌日を主とし略傳を掲ぐ	露伴氏の筆眞に神の如し、「戀の頼朝」を見よ 雄を語る斯の如きを得るか敢えて一讀を勧む	日略三國の辣腕を揮つて我財界に雄飛し、今 大成の功傳、豪膽、熱血兒たる氏の面目躍如。	蒔繪師塗師の名人の傳記として出版され人名 展覽會携帶有益好参考書。	其原の白隱、實や師は本朝の菩提達磨なり 其願其學徳近世禪林の師範其源泉果して何か	駿河には過たるものが二つあり一に富士山二 に原の白隱、實や師は本朝の菩提達磨なり	太古より現代に至る各時代の思潮世想に育 つた女性に自由解放の今日までを曲盡せり。	日蓮上人研究の第一人者たる本多日生師が最 代の傳記を完成す信者必讀の記録を辿りて上人一 代の傳記を完成す信者必讀の記録を辿りて上人一	床次政友本黨總裁の評傳でその人物性は最も 無二の評傳キビくした筆致名文三嘯すべし
婦人新報社	六合館	改造社	雄大 辯會	日用書房	森江書店	大日本 圖書會社	丸善	博文館	大觀社



横田千之助論	荒木武行	四六判 四〇〇頁	送價 一・九八〇	横千前に横千なし、横千後に横千なし、一世の風雲兒が赫耀たる全生涯を紙面に躍動せしめて餘す所なし政局表裏と相俟つて眞に名篇	大觀社
--------	------	-------------	-------------	--	-----

黎明期に於ける印度十五傑	高田雄種	四六判 四〇〇頁	送價 一・九八〇	黎明印度に於ける十五傑、タゴール、ガンヂ、ラック、ゴクヘール外十一人の偉人傳である、血と涙に満されたる哀史である。	大阪屋號
--------------	------	-------------	-------------	---	------

支那新人と黎明運動	清水安三	四〇〇頁 四〇〇頁	送價 二・一五〇	吉野博士序に「最も正しき見解の抱持者として今日の支那通中蓋し君の右に出るものはない」と信する……」以て本書の内容を知る	同
-----------	------	--------------	-------------	---	---

支那當代新人物	清水安三	三〇〇頁 三〇〇頁	送價 二・一〇八〇	大支那に輪廓を争ふ大人物宣統帝黎元洪張作霖吳佩孚を初め曹錕馮玉祥胡適孫文蔡元培等の評傳にして時機に應じた面白き讀物である	同
---------	------	--------------	--------------	--	---

釋迦の生涯と思想	小林鷲里	四六判 三〇〇頁	送價 一・〇五八〇	釋迦の生涯は殆ど手に取るが如く、恰も釋迦の姿を見るかの感がある。思想問題の喧傳せられる今日、根強き聖哲の言行を見られよ。	文藝社
----------	------	-------------	--------------	--	-----

諸葛亮	猪狩史重	三〇〇頁 三〇〇頁	送價 一・一五〇〇	支那の英傑多しと雖も其心境に於て其事蹟に於て最も多く邦人の鑑戒となるべきもの評傳孔明を尤もすべし其隨一の好傳記。	博文館
-----	------	--------------	--------------	--	-----

英佛米首相官邸の姿鏡	後藤新平	四六判 三〇〇頁	送價 三・二〇〇	嘗て「ダウニング街の姿鏡」として倫敦にて大評判となつたもの、現代世界の政治家十數氏と赤裸にして而も最正鵠を得たる人物評傳	雄大日本會
------------	------	-------------	-------------	--	-------

歐米大人物立志傳	北島利男	四六判 三〇〇頁	送價 一・〇八〇	現代歐米の大實業家、發明家の苦心慘澹たる奮闘傳、全篇悉くこれ血と涙と汗の記録である。東京高等師範内若溪會より推奨の名著。	同
----------	------	-------------	-------------	--	---

基督傳	ストーカー	一六〇頁 一六〇頁	送價 一・〇〇六〇	ス博士の傑作にして其見の中正穩健を以て稱せられ、更に其文藝的價値に於て現代基督教文學の白眉と稱せられたるもの、譯文精練。	基督教書類會社
グローチウスの生涯	佐藤醇造	三八八頁 三八八頁	送價 二・二五〇	國際法の始祖フーゴー・グローチウスの小説よりも奇しき生涯を叙した唯一の傳記書である。原著者ハミルトン・グリーランド氏。	巖松堂書店
ジャン・ラスキン	浦口文治	六〇〇頁 六〇〇頁	送價 三・二〇八〇	經濟思想家としてまた美術批評家として世界的に有名なるジャン・ラスキンの生涯を詳述したるものにして浦口教授が多年研究の結晶	同文館
ジャン・ジヨレス	柳澤健	二二二頁 二二二頁	送價 一・一五〇	○ジヨレスの生涯及び思想○ジヨレス(ロマノ・ロラン)○ジャンジヨレス(プリユール)	改造社
趣味の西洋史	龜倉順一郎	四六〇頁 四六〇頁	送價 二・二五〇	一般に西洋歴史の知識を得たい人又は學生にして通俗的に書いてある。	誠文堂
西洋人のあばたとゑくほ	里見岸雄	五五二頁 五五二頁	送價 三・一八〇	西洋文明の正體は此書に於て遺憾なくあばかされてあるおもむき、事に於て痛快な事に於て天下一品すべてを讀者から大讃辭を受けてゐる	誠志堂書店
ソーニャ・コヴァレフスカヤ	野上彌生子	三二一頁 三二一頁	送價 一・一八〇	十九世紀後半露西亞の生める最も知的に卓越したる婦人が社会的名譽の中に譯して幸福でなかつた女としての本能的純情の痛しい記録	岩波書店
泰西美談	木村小舟	二五〇頁 二五〇頁	送價 一・〇八〇	學校の講話資料並に家庭教訓の一助たらしむべく編述されたもので西洋の美談佳話を蒐め平易に書かれてあるから兒童讀物にも亦可。	廣陵社
大トルストイ傳	原久一郎	六六〇頁 六六〇頁	送價 四・五〇七	原著者は杜翁の生涯に親炙して其偉大なる精神の感化に生ける人。起稿以來實に廿箇年、全三冊二千頁を越ゆべき空前の大傳記である	新潮社
ドストエーフスキ	黒田辰男	二六〇頁 二六〇頁	送價 一・一三〇〇	ドストエーフスキの生活、思想、藝術を通俗に墮せず、獨斷に陥らず、豊かなる考證を擧げ、而も學究的の煩瑣に走らず平明に傳ふ	同



イブセン	文豪評傳叢書 第二編 布施延雄譯	新四六判 二七〇頁	送價 一四〇〇	不出世の大家イブセンの眞髓を穿ち、全面 目を悉くせる曠世の大評論家の大評論。近代 文學史上の一壯觀として知らるる名著である	新潮社
ルソオ	文豪評傳叢書 第三編 神部孝譯	新四六判 二四〇頁	送價 一四〇〇	此の世界的苦悶期に於てルソオの名は新しく 我等の心に蘇へる。ルソオこそ正に人の人。 ルソオの眞髓を語れる此書は正に書の書だ。	同
ダテ	文豪評傳叢書 第四編 大槻憲二譯	新四六判 二八〇頁	送價 一四〇〇	篤學なる譯者が深き研究を加へて成せるダン テ入門書である。殊に西歐諸國に於ては常識 なれる「神曲」の梗概は其最も苦心せるもの。	同
評ドストエフスキー	山村暮鳥	一四四頁	送價 二九〇	此の燦然たる文豪に關し各時代々々圍繞して 居た最も親交ありし友人の回想手記の譯であ る。親しくその人に接するやうだ。	イデア書院
ナイチンゲイル物語	松尾孝輔	一四四頁	送價 二〇〇	文部省認定書。石黒男爵序。クリミア戦役に 於ける愛の天使フロレンス・ナイチンゲイル 傳。口繪コロタイプ(ナイチンゲイル)	丁未出版社
バーマー夫人の生涯	杉本勝次譯	四四四頁	送價 二二〇	今や女子の覺醒女子教育の改造性道徳の革新 の叫びる、現在の我國に於て本書は若き女性 並に一般女子教育者の必讀すべきもの。	岩波書店
晩年のトルストイ	チエルトコフ 壽岳文章譯	一四五頁	送價 一六〇	杜翁晩年家出の悲劇は、晩年の心友チエルト コフの依て明瞭に語れる。本書には未發表の 杜翁の日記書簡談話等を満載す。	同
ブリュターク英雄傳	大山千代雄	一四六頁	送價 一〇〇	偉傑シーザーを初め、アルタス、歴山大王等 再讀筆を握らしむる痛快壯烈な英雄傳記	雄大辯日會本
星とフォード	京谷大助	一四〇頁	送價 一〇〇	機械職工から世界一の富豪となつた自動車王 フォードの苦學生から五千萬圓の大社長とな つた星製薬王の奮闘活歴、東西の二立志傳	厚生閣
ラスキン研究	御木本隆三	一三八頁	送價 二七〇	ラスキンの偉大は百川悉く來りて注ぐ大洋の まじき混亂の時眞に味讀の價値を有す。	同

地理

リンコーン物語	櫻井陽村	一四七頁	送價 二七〇	文部省認定書、好評二十一版、林地の黒木小 屋に生れたる土民の子、後年の米國大統領 アラハム・リンコーンの傳記	丁未出版社
傑快レーニン	白雲樓學人	一四六頁	送價 一五〇	勞農露國の大立物レーニンの生立より思想、 嗜好革命運動等を赤裸々に活寫して餘蘊なし ロシア革命の眞相を知らんとする者必讀の書	雄大辯日會本
改レーニンとトロツキー	山川均	一四八頁	送價 一五〇	○ニコライ・レーニン○レーニンの生誕事 業○レーニン・トロツキー○印象批評を收む 造詣深き著者がレーニン死後更に加筆せる者	改造社
母の典型 (モニカ傳)	皆田篤實	一四〇頁	送價 九〇	聖アウガスチンをして「我の今日あるは單に 母に負ふ所だ」と叫びしめした聖母モニカの娘 として妻として母としての仁慈の行跡を描く	警醒社書店
リンコルン傳	松村介石	一四〇頁	送價 一四〇	一小農に生れて刻苦精勵、遂に押されて時の 大統領となり自由平等の旗をひるがへして 血を以て奴隷を解放した人道の戦士の生涯。	同
ワシントン物語	野邊地天馬	一四二頁	送價 二〇〇	少年少女の讀物としたる、亞米利加建國の偉 人、國父ワシントン傳、服従と眞實を教ふる テキストブック。	丁未出版社
最新改造世界大地圖	木崎盛政	一四六頁	送價 七〇	縦二尺六寸横三尺六寸の高級洋紙に七色刷で 鮮明に印刷してあるから體裁も頗る美はしく 子女の教育のため壁間に掲ぐに適當である。	金刺芳流堂
學生の世界地理 (上)	三省堂編輯所	一三二頁	送價 一〇〇	中學生女學生受験生諸君が必ず持たねばなら ぬ最良の参考書として多年學界に喧傳せられ て居る三省堂學生「叢書」の一つ。	三省堂
學生の世界地理 (下)	三省堂編輯所	一三六頁	送價 一〇〇	中學生女學生受験生諸君が必ず持たねばなら ぬ最良の参考書として多年學界に喧傳せられ て居る三省堂學生「叢書」の一つ。	同



地理 機器器具解説	工藤暢須	一六〇頁送	一・一六〇	地理を實習するに必要なる機器器具を百數十の圖によりて説明し用途や使用法を示した。文檢受檢には必讀不可缺の新著である。	中興館
受参考世界地理	杉山助之進	三三〇頁送	一・〇五〇	高等學校及び専門學校受檢用の参考書で現代の類書中最も有効なるものとして好評噴々たり。	大日本圖書會社
趣味の世界地理(下)	角田政治	四三三頁送	三・二〇〇	材料は最新精確豊富、記述は平易流暢にして趣味に富み各章各編毎に練習問題考察問題試験問題を入れた中學生受檢生の自習良参考書。	三友社
重要問題 人文地理學解説	工藤暢須	四七三頁送	三・一八〇	高等小學又は中等學校の地理教授の資料として最新の知識を供給せんとする良著である。而も文檢に出さうな問題を悉く解説して居る。	中興館
世界經濟地理講話	西田卯八	八〇〇頁送	五・一八〇	西田先生の新著本七百頁の中に世界の經濟地理を集めて大成したるもの絶好の参考書。	寶文館
世界交通地理概論	富士徳治郎	四〇〇頁送	四・五〇〇	陸上交通、海上交通の外に空中交通を説き通信交通を述べたものである。	目黒書店
世界人種物語	津田敬武	二七〇頁送	二・一三〇	世界に現在する百二十九の人類に就て風俗、習慣、傳説、文化、宗教を詳細に記述せるもの。世界文化史の諸相が興味深く展開される。	厚生閣
参考世界地理講義	西田卯八	六八〇頁送	五・一五〇	最近の材料と多年教授上の經驗とによりて大成せられたる如何なる類書にも優り唯一の参考書。	寶文館
受験に必勝の世界地理は 斯の如き問題を研究せよ	橋本常造	二二四頁送	〇・八〇〇	入試問題の緊要問題更に重要なる地理事項を網羅し世界地理の眞髓を會得し簡單明瞭に要點ある解説を施したる理想的受檢必讀の良書。	高岡本店
地形學	辻村太郎	六二二頁送	五・二七〇	陸地の高低起伏する形態を對象とする新しい學問で外國にも参考する良書の乏しい時に本邦に本書の現れた事は學界の大喜悅である。	古今書院

重要問題 地文地理學解説	工藤暢須	四五一頁送	二・九八〇	斯學最新の學說により其の重要問題を集めて解説した頗る便利な編述振りをして居る。終りに文檢一回より最近の問題を添へた。	中興館
文部 地理科受檢提要	研究會	四八〇頁送	三・二〇〇	研究の順序方法時間の活用を懇切に説く初回より重要な問題全部の解説をしたものである。	啓文社
地理教科書は	小林房太郎			新地理の名の下に文學社は地理教科書に努力す。日本外國概説とありて師範用中學用高女用實用簡易用とあり。乞御照會。	文學社
地理教材研究	研究會	四三三頁送	三・〇〇〇	地理教授に於て最も困難を感ずるのは新しく全國の地理科擔任先生の實際研究録である。	目黒書店
時勢に 鑑みたる 地理教授	齋藤英夫	三三〇頁送	一・七二〇	吾が國の地理教授があまりに現代の時勢を無視してゐる爲めに國際問題に至るまでの新しき問題を悉く網羅して新生命を開拓してゐる。	同
日本					
羽越線案内	鐵道省	一六六頁送	一・〇二〇	裏日本の全通を完成して神戸、青森間の距離短縮を實現せる羽越線の最初にして最善の案内書、沿線一切の事情、手に取る如し。	博文館
最新 金刺分縣圖	木崎盛政	五十八枚 合本あり	一・〇〇〇	各府縣が夫々一枚宛に收められ堅實な洋紙に色刷で表はされ主要都市の擴大圖や地誌までも掲げられて頗る重寶。價格も至廉である。	金刺芳流堂
學生の日本地理	三省堂編輯所	三六三頁 三クロース	一・三〇〇	中學生女學生受檢生諸君が必ず持たねばならぬ最良の参考書として多年學界に喧傳せられたる三省堂學生の叢書の一つ。	三省堂
市町村便覽	帝國地方行政學會		六・二七〇	本書は内地は勿論諸殖民地及滿鐵沿線警備地域の地名所在及其の地域を兼て正確な讀方を紹介し各官署の所在を明示したものである。	帝國地方行政學會



自學自習中等參考 趣味の日本地理	狩獵地案内	新地理ノート日本	全國溫泉案内	全國名所めぐり	鮮滿の車窓から	東京 大東 外 電 車 案 内	通信區畫便覽	大正十 三年版 鐵道旅行案内
橋角 本辰 政治 彦治 四八〇頁 送價 一・九二〇	鐵道省 興半洋裝 一二四頁 送價 〇・七〇	小林房太郎 菊二頁 送價 〇・四〇	溫泉研究會 三判洋裝 五五〇頁 送價 一・四〇	小林鷲里 四六判 二〇〇餘頁 送價 〇・四〇	平野博三 三四六判 三〇〇頁 送價 一・八〇	河内夏山 四六判全紙 四六判全紙 フ切石版六 色刷鮮明印刷 送價 〇・二〇	通信省 菊判布裝 七〇〇頁 送價 一・五〇	鐵道省 新形布裝 六三六頁 送價 三・二〇
本書は材料の取捨、撰擇、叙述等形式的方面に於ても自學自習に適し、中等學生受驗生の參考書として充分の價値あるものと確信す。	全國狩獵地に就て鳥禽の状況を詳細に紹介し、旅費宿泊案内等に至るまで親切に編纂され、狩獵家の策駁は先づ本書に依るに至便す。	日本最初の試みとも稱すべきものにして有ゆ一、目瞭然たる基礎たる人口分布の状態を、地方別に重要な問題を配列し其下に空白を發して記入せしめタルト法を以て地理學習の目的たる統括的智識を得らるる受驗にも適す。	全國に於ける幾百の溫泉を五畿八道に分ち其効能分析より其歴史に至るまで詳細に記してある。其の重寶なる書たるや無論である。	わが國の名所は多いが、何れも案内の行き届かないものが多い。本書は全國の名所を美文にて表はせるもの。座ながらに旅が出来る。	著者が一々實地を踏査した名所舊跡、山も水も町も村も酒も女も、旅客として行くべき處、見るべき處は残らず詳細に面白く説明す。	これは便利だ、重寶だ、紙一枚で市内の電車、車、自動車を初め、横濱電車、郊外の電車、電氣鐵道で便利な様に、横濱電車の線路迄。	差換式全九冊で、郵市區町村の地名を掲げ電話呼出局電報爲替郵便集配等を表示してある。訂正書は其都度發行して實費を申受ます。	繪巻を兼ねたる新様式の旅行案内書として世に定評あり、鐵道省が責任を以て編纂しこれをH B版にて印刷に附し最善最良を極む。
博文館	日本旅行文化協會	文學社	日本書院	文藝社	大阪屋號	河内書店	川流堂	博文館

十和田・田澤 男鹿半島案内	参日 本地理	豆相溫泉巡り	豆相溫泉めぐり	日本地理の知識	日本之港灣	富士登山之栞	滿鮮の行樂	武蔵野名蹟を尋ねて	沿線電車窓から	正郵便線路圖
鐵道省 三判布裝 一二六頁 送價 〇・八〇	下田禮佐 菊判布裝 三九〇頁 送價 二・二〇	鐵道省 三判布裝 一三四頁 送價 一・四〇	鐵道省 袖珍判 一四〇頁 送價 一・四〇	小林鷲里 四六判 二〇〇餘頁 送價 〇・四〇	內務省土木局 第二卷 七・七 送價 二・〇〇	靜岡 駿東郡教育會 三六判 二七〇頁 送價 一・二〇	田山花袋 四八〇頁 送價 二・八〇	河内夏山 菊判 三〇〇頁 送價 〇・六〇	河内夏山 菊判 三〇〇頁 送價 〇・六〇	大正十 五年一月調 折本假裝 三〇葉 送價 五・五〇
奥羽地方の代表的名勝地たる十和田湖、田澤湖、男鹿半島を中心とせる興趣に富む案内記。從來その名のみ喧傳せられし眞價を紹介す。	教科に準據して更に深く地理研究をなさんとする人の參考書、讀者の興味を惹きたため隨所に旅行記を挿入せる最新最精の地理書。	本書は伊豆半島に於ける全部の溫泉場を網羅し、浴客の手引に供へんために編纂したもので、行文平易にして旅費其他明細を極む。	伊豆、相模と云へば熱海を初め數十の知名な溫泉を數へ得る我が國の溫泉地帯、本書は東京方面より適度の距離にある湯の國案内記。	自國の地理を知らぬは自分の家を知らぬも同様である。本書は日本地理の粹を抜いて書いたもので、國民たるもの、必備の知識である。	第一第二卷を内地の部、第三卷を殖民地の部とし各重要港灣の沿革現狀及將來の計畫等を詳説表解したもので、第三卷は追つて發行する。	富士山の發生地、植物氣象等より和漢英詩を始め、登山口、里程、名勝舊跡、旅館等詳細に色刷地圖三葉寫眞數多他に感想記入欄を設く。	紀行文の泰斗たる著者が「潤ひのある朝鮮」「形のある滿洲」といつた心持に山に水に極て面白く滿鮮案内書といふべき近時會心の作。	減び行く江戸と武蔵野郊外の名所名蹟を電車沿線で其日歸りの日曜休暇を利用して杖を引れば四季替り行く原野の昔を偲も趣味ありと思	沿線電車窓から	沿線電車窓から
博文館	同	日本旅行文化協會	博文館	文藝社	港灣協會	警眼社	大阪屋號	河内書店	丸善	丸善



遊覽	山へ海へ温泉へ	松川二郎	菊半 四六〇頁	送價 一・八〇	最も便利に最も丁寧な山岳海濱温泉の事を書いたのは本書だ。療養にも遊覧にも最も都合よく編纂された最も信用するに足る書。	日本書院
日本名勝旅行辭典		日本旅行會	菊半 九〇〇頁	送價 二・五〇	日本の名勝を五十音順に排列し其所在交通を詳細に説明し附近名勝並に旅館等に至る迄懇切に教示してある。	同
旅行日記		日本旅行會	菊半 三八〇頁	送價 一・九〇	つける日記だけでなく見る日記として名勝風景二百あり、讀む日記として旅行寶典百二十頁がある。何年も使用できる重寶無二好日記	同
外國						
外國地理要説		富士徳治郎	洋裝 五三〇頁	送價 一・九〇	外國地理につき諸君の知らざるべからざるも現今までの最新事實を地圖と對照し説明せり	盛林堂
改造外國地理		川相常五郎	洋裝 六一〇頁	送價 二・二〇	地理は暗記の學科に非ず理論攻究の學科なり著者此主義の下に本書を著す。入學參考書小中學校學校教師文檢受験者諸君の參考書	文献書院
改造外國地理		長谷川與三治	菊半 五八三頁	送價 二・五〇	世男大戰後の世界地理は文字通りに全く改造せられた。本書は最も精確に其事を傳へ戦後歐洲各國の地理は掌を指し如く叙述す。	博文館
最新わかる外國地理		藤原龍甫	洋裝 三八〇頁	送價 一・八〇	本書には他に類なき特色として最も簡明で急所の明快は地圖を多數挿入し對照説明す尙組版の明快は他書の追従を許さず讚辭好評湧如し	高岡本店
受驗地理外國の部		岡本要三郎	洋裝 三五〇頁	送價 一・五〇	要を盡し不要を省き受験者諸君が簡単に試験問題に適應せる答案作成に便なる仕組に試験問題に適應せる受験地理便覽附	淺見文林堂
西洋又南洋		山崎直方	洋裝 四八五頁	送價 三・二〇	幾度か世界の旅を繰返した地理學の權威者が到る處の自然の風物や社會生活の種々相を興味多き筆で書きつゞられた名著である。	古今書院

邦人發 展資料	總南米	朝日胤一	洋裝 三四六頁	送價 二・八〇	南米各國の風俗地質氣候生活等を通俗的に詳説して邦人の移住起業を促したる著者は十數年間絶えず南米を視察した篤志家である。	大日本圖書會社
改訂 増補 一世界の 大寶庫	南米	野田良治	菊半 五一六頁	送價 二・一六〇	南米に活躍するに依つて十數年の著者が實地に研究したる結果に依つて精細に其實情を説き邦人の開拓すべき新天地を紹介してゐる。	博文館
續英國風物談		ウヰリアム、 スキート、 飯島東太郎譯	洋裝 二九八頁	送價 二・五〇	本書は前に出でたる英國風物談と共に同國風物研究の一助たるものに大戦後の政治經濟陸海軍一般社會の風潮は實地に就て觀るが如し	同
南米渡航案内		結城朝八	洋裝 三〇六頁	送價 一・三〇	著者は東洋汽船會社南米駐在員として數年南米に居住し親しく視察して秘智、亞伯墨、古及びポリビヤ七ヶ國について其實狀を記す	日實業社
北方大觀		國風會	洋裝 裝綴子大和 裝絹帙入	送價 五・三〇	北方開拓を高唱し、西比利亞、勘察加、薩加連、滿蒙地方の地理人情風俗農工商業等に關する詳細なる記事寫眞を輯録せる絶好の良著也。	出版風部會
我が南洋		山崎直方	洋裝 三〇〇頁	送價 一・一八〇	わが國地理學者として最高權威者山崎博士が實地踏査に於ける南洋の地理、氣候、風土等一切の實情を紹介せる無二の良書。愛讀を給へ	廣文堂
紀行						
東京近郊	一日の行樂	田山花袋	洋裝 七二〇頁	送價 二・一五〇	東京を中心にして近郊近縣に一日二日の楽しい小旅行を試みやうとする人達に無二の相談相手花袋氏の名筆机上で讀むだけでも快い。	博文館
春夏秋冬	何處へ行かうか	谷口梨花	洋裝 三六四頁	送價 一・四〇	「何處へ行かうか」旅行地の選擇に迷ふ所の手に引ならうといふのが本書の目的、痒い所に手引のこまに充分な説明を加へてある。	同
印象と傾向		室伏高信	洋裝 四三〇頁	送價 二・二〇	(一)人の印象(二)ロオラン(三)ベルグソン(四)外人の傾向(五)アメリカ見聞(六)混亂の英國	改造社



雲水遍路	賀川豊彦	五判上装 五一四頁送	三〇〇 二四〇	流麗な詩情文學味、活きた世界の潮流、冥想と苦惱裡の祈り、本書は正に使徒賀川の詩篇であり、ヨブ記であり、基督教社會學である。	改造社
歐亞弗の旅	中平亮	四判上装 二六〇頁送	一八〇 一八〇	アジアを極愛し、アラビヤの沙漠に無限の憧憬を感じ、著者が、沙漠の國々を經廻り白衣の回教徒と親しく語り合つた旅人記である。	日本評論社
歐米新聞遍路	原田讓二	四判特装 三三〇頁送	二〇〇 一八〇	現代新聞界の新人線に立つ著者が、歐米に新聞遍路しての見、感じ、考へたものを、独自の輕快清新の文致を以て書いたものである。	同
おもしろい旅	森曉紅	四判紙装 四〇餘頁送	一五〇 一六〇	旅に立つなら是非これを懐るにせざる可らず旅をせぬなら是非これを机上に繰かざるべからずと言はる、快著、滑稽情味紙上に溢る。	博文館
オリンピアへの旅	野口源三郎	四判上装 四〇八頁送	二五〇 二〇〇	○首途○太平洋上から○桑港より○アルマン車窓によつて○紐育の巷○大西洋日記等。	改造社
増訂 温泉めぐり	田山花袋	五判珍布装 五〇二頁送	一六〇 一六〇	温泉に出かける爲め案内書にもなる温泉に浸つて、活寫されたもの。全国の温泉に幾十誌上に活寫されてゐる。	博文館
家族連れの旅	谷口梨花	三判布装 三八八頁送	一〇八 一〇八	家族を伴ふての旅には何處が適當か、旅行の著者が選べる候補地數十、趣味の讀物にして好個の案内書を兼ね。	同
花袋紀行集全三冊	田山花袋	各二〇〇頁送	各三二〇 各二二〇	現文壇の著者たる花袋はまた紀行文家として第一位にある。全国の山川都邑を踏破し盡して全巻三千頁に生動の筆を揮つてゐる。	同
金と女の國	石井滿	三判布装 三一六頁送	二〇〇 二〇〇	兎角問題の米國の真相を何の遠慮もなく素直に破抜いたもので、犀利な眼光と明快な筆鋒とが米國の裏と表と美と醜と善と惡とを書き盡す。	丙午出版社
神まうで	鐵道省	袖珍布装 四六六頁送	一〇二 一〇六	日本全國の神社に就て由來を説き交通を詳かにし鐵道によりて參拜する人々の便宜を圖る。敬神家は勿論旅行家の好伴侶。	博文館

關東の山水	大町桂月	四判布装 五二〇頁送	二二〇 二二〇	山水を活寫して人情、風俗、歴史に及び桂月氏獨特の麗筆によつて關東一帯の好畫圖一眸に納まるの感あり、絶好の風光記。	博文館
訂改 汽車の窓から	谷口梨花	三判布装 七〇〇頁送	二二〇 二〇八	同じく東京以北、信越より北海道に亘りて最も信頼するに足る旅行の東海道旅行靴中に此一書ありて旅行の効果を數倍ならしむ。	同
訂改 汽車の窓から	谷口梨花	三判布装 七〇〇頁送	二二〇 二〇八	鐵道の通ずる各沿線の景勝を縁にして地理も歴史も交通も産業も説き活かされ、種類の多し案内記中の理想的好著として定評あり。	同
日歸り 氣輕な旅	森曉紅	三判上装 四六八頁送	一六〇 一〇〇	氣輕な筆に氣輕な旅を説き氣樂に日歸り一二泊を過ごして來るには他に類なき案内書旅の友とするによく旅を想ふ慰めにもよし。	同
京阪一日の行樂	田山花袋	三判布装 八四四頁送	二五〇 一〇〇	京都大阪を中心にして近郊の旅行地は極めて多いそれを一々實際的にまた藝術的に描き出されたと。案内記として唯一の好著作。	同
美術 古社寺めぐり	齋藤隆三	三判布装 三二八頁送	一六〇 一〇〇	古美術の淵藪なる奈良、京都の有名無名幾多の古社寺を歴訪した見聞記録であり感想記であり批評集である。しかも案内書を兼ね。	同
湖沼めぐり	田中阿歌麿	四判珍布装 四八八頁送	一六〇 一〇〇	自然の景趣に富む湖沼の風致を加へ傍ら湖沼の研究資料に兼て、科學的研究を加へたるもの。湖沼の妙筆致と觀察の奇警と相俟つて、全國の古跡を紹介する、旅情を豊かにすべき風懷すべし。此一書の中にあるを思はしむ。	同
訂改 趣味の旅 古跡めぐり	笹川臨風	袖珍布装 四五〇頁送	一六〇 一〇〇	歐米周遊幾回なるを知らず、泰西の地理風俗に通過せる著者がその獨特の見聞を記録にし世に問ふ、觀察と筆致と共に至妙。	同
西航雜記	高山謹一	三判布装 五五〇頁送	二四〇 一〇〇	海内の山岳三分の一を登り盡したる著者が親切に極めたる山岳案内記登山に趣味を持ち登山を計畫する人は先づ本書に就け。	同
山岳めぐり	横井春野	三判布装 三二〇頁送	一〇〇 一〇〇	同	同



山	山	山水處々	山水水帖	山水水めぐり	自然の詩趣	水郷めぐり	世界一周の繪手紙	世界を煙で巻いて
横 有 恒	村 山 龜 齡	田 山 花 袋	大 町 桂 月	大 町 桂 月	大 町 桂 月	田 山 花 袋	岡 本 一 平	齊 藤 松 濤
二七二頁送	四〇〇頁送	五〇四頁送	約五〇頁送	三〇八頁送	四〇〇頁送	四三二頁送	三八四頁送	四二〇頁送
三二〇	一〇八	一〇六	一〇六	一〇六	一〇八	一〇八	一〇八	一〇八
〇〇山或る男〇アルペンに於ける登山の發達 四季等。〇南側よりのアルペン〇山村の人々	山水帖！字々皆金玉、鏗然として聲あり、ひ さ度之れをひもさけば、高山大澤、名勝史蹟 才子佳人、順次に展開躍動して讀者の好適書 行歩全國に遍れき桂月先生が、天下に知らる その達意明暢の筆に紹介せる好著	高き史眼を有する大類博士が全國各地の史蹟 史談であり、毎に古を偲び今を思ひて綴り成せる 紀行文に對する大町桂月先生の名文は既に定 評あるもので本書即ち自然に對するあらゆる 山海湖沼より天象の自然觀察の大傑作文集。	東海道を旅行する人々に一段と興趣を感じし 勝に就ての案内記を兼ね。馳せ得る限りの名 情を平野もさるこながら水郷は旅行の 情を満たしてくれるものはない一脈の哀愁 を滲へて四十の水郷が紙上に描き出される。	世界一周して誰でも日本人が感ずる事は大概 刷いてある。それに著者獨得の百二十二の色 刷漫畫を添へて興味と紹介に努めてある。	元郵船會社員である著者が世界を煙でまいて 業作家に見られざる眞面目が全紙に躍動す。	現實の歐洲を一人の眼を通して寫し出した 新風物記。輕妙な觀察と鋭利な文明批評に隨 所に躍り出る。現代文化の側面觀である。	著者が最近の世界漫遊を漫文漫畫を以て世に 公けにせしもの、著者の漫畫は世に定評あり り、本書は最も興味ある世界地理讀本たり。	著者モスクワに入つて若きロシアの濠洲た する姿に接し、平素の研究を實地に照して判 するの機会を得た。興味豊かな見聞記である
富山房	銀鈴社	博文館	博文館	同	日本書院	同	磯部甲陽堂	日本書院

世界の變遷を見る	世界一人旅	世界漫畫漫遊	赤露見たまの記	楽しい一日二日の旅	旅	旅	一寸した旅	東京近郊めぐり	日本アルプス登山案内
幣 學 博 士 原 坦	吉 田 惟 子	岡 本 一 平	昇 曙 夢	高 橋 壽 惠	田 山 花 袋	田 山 花 袋	森 曉 紅	河 井 醉 茗	矢 澤 米 三 郎
四五六頁送	二五〇頁送	四九一頁送	一六五頁送	二八〇頁送	六二八頁送	四一三頁送	三一〇頁送	三〇八頁送	三二四頁送
三二七	一三三	二〇八	〇八七	一〇〇	二〇八	一〇六	〇二六	〇八〇	一八〇
世界政治の變動、文學の佳趣、經濟の得失、 教育の效果、人物の活躍、山水の風光千態萬 狀百花爛漫の趣のある名快著です。	現實の歐洲を一人の眼を通して寫し出した 新風物記。輕妙な觀察と鋭利な文明批評に隨 所に躍り出る。現代文化の側面觀である。	著者が最近の世界漫遊を漫文漫畫を以て世に 公けにせしもの、著者の漫畫は世に定評あり り、本書は最も興味ある世界地理讀本たり。	著者モスクワに入つて若きロシアの濠洲た する姿に接し、平素の研究を實地に照して判 するの機会を得た。興味豊かな見聞記である	東京を中心として名勝に遊び史蹟を探る樂し い郊外旅行には内容豊富にして名勝舊蹟温泉 案内を尤も親切に網羅したる本書を携帶せよ	旅行が時日も旅費を至極富な體驗を有する花 袋氏が出来る秘傳を明かにした案内記。	著者の旅行中より得た珍らしい短篇を集めた紀 行的小説集と云へる、旅を想ふ人にも旅にあ る人にも快き情趣を齎すだらう。	行文の輕妙現代に其比を見ず定評ある著者 が氣散じ旅の情趣を綴り成せるもの本書 車窓の話相手には持つて來いの珍本。	新しい見方で東京近郊の勝地を漏れなく紹介 し、未知の旅の案内書として現れたるもの 鮮やかな旅行の案内書として亦好適。	本書は學識ある二人の登山家が多年躬踐目 録の事實により學術上貴重なる資料を集めて成 れるものにして、山嶽を愛するもの必備の書
富山房	厚生閣	日實業社	新潮社	九段書房	博文館	同	同	同	岩波書店



日本一周全三冊	田山花袋	六六〇頁裝	送價各二二〇	日本全國を三篇に分ち、趣味深き旅行記としけるもの、机上に縋いて旅情切りに湧かん。	博文館
日本北アルプス登山案内	鐵道省	一七〇頁裝	送價一〇〇六〇	日本アルプス中のアルプスも稱すべき槍、穂高、白馬の峻嶺を蔵する北アルプスの案内記、實際踏査になる信頼すべき参考書。	同
薄氷を踏みて	沖野岩三郎	四七〇頁判	送價二一五〇	著者の小説にのみ面した人々は此の著に依て意外な點を見出たであらう。それは一面に此の飄逸な風格を具へた旅行記に接するから。	大阪屋號
富士山麓と御嶽	山梨縣	一三八頁裝	送價一八三〇	富士の岳麓と御嶽昇仙峽を中心とし之れに富士川下りを加へ、沿道附近の史蹟名勝、遊覽の施設、交通機關の設備に至る迄を説く。	磯部甲陽堂
富士と日本アルプス	横井春野	二〇八頁裝	送價〇八六〇	高山探險家として名ある著者が富士と日本アルプスを主題にして登山の準備、方法、効果等を實地踏査に基き詳述した快著。	博文館
丙午紀行	佐藤桃園	二〇〇頁裝	送價二一八〇	六十年前の古を偲ぶ本土縦断の行遊記録。一景必ず一首を添へ、而も當時の地理的歴史的事實を的確に筆録した好箇の風物誌である。	清水書店
米國見物	菅原守	四〇〇頁裝	送價二一五〇	著者は多年教育事業に従事し命を帯びて米國巡遊の途に上るや彼の教育状態文化的施設風俗習慣等を巨細に視察し紙面に躍動せしむ。	廣陵社
米國自動車横斷記	谷川五洲	三一〇頁裝	送價一〇五〇	著者が外遊中何の用意も準備もなく突發的に自動車旅行を敢行し、ハンドル操る合間、米國に其の日の出來事を筆にした奇抜な紀行文。	磯部甲陽堂
米國の研究	清澤冽	二九〇頁裝	送價一八八〇	米國はこんな國か、米國人はこんな國民であるか、この疑問を、平易ではあるが卑近に流れるか、研究的であるか、解り易く説いたもの。	日本評論社
北米遊記	小鹽高恒	二四六頁判	送價〇五四〇	著者著に北米の天地に淹留すること二年、彼邦各方面の表裏を洞察して歸來本書を成せり流麗の文、諷刺あり滑稽あり絶好の讀物たり。	中央報徳會

馬來の野に狩して	侯爵 徳川義親	二八〇頁裝	送價二二八〇	華胄界の新人たる侯爵が土人も恐れる巨象を一彈で斃し、猛猛なる虎を馬來の野に撃つた痛快な紀行文中の珍談漫談南國の情趣溢る。	坂本書店
名所とところく	谷口梨花	四五四頁裝	送價一〇六〇	四季折々、大方の旅行者の遊覽の目的になるべきところ々々を、實際的案内書にもなるやうな趣味ある筆で書き綴られた瀟洒の美本。	博文館
謠曲名所めぐり	谷口梨花	四七六頁裝	送價一〇六〇	謠曲中に謳はれてゐる名所を鐵道の各線別に案内されたもの、謠曲に趣味を有する人は勿論、一般旅行者の趣味の参考書である。	同
露西亞物語	太田覺眠	二七〇頁裝	送價二〇〇〇	二十年間ロシアに居てロシアの國狀を詳細に知つて居る著者がその滯露中の出來事珍らしいことだけを記述したもので頗る面白い。	丙午出版社
地圖の描き方	工藤暢須	一〇頁裝	送價一〇三〇	多くの圖によつて分かりよく描圖法を説明し、地圖の描き方を説いた本は之より他にない。	中興館
大日本精密全圖	木崎龍尾	天地五尺 幅三尺 六寸折紙	送價一八二〇	本圖は五ヶ年餘に亘る幾多の努力と苦心を経、て専門的に調査研究したるもの内容は精密擴大圖は豊富地形が正確交通が明瞭である。	九段書房
大日本精密全圖	木崎龍尾	天地五尺 幅三尺 七寸	送價三〇〇〇	綴子表装掛軸用にして銀行官衙會社商店學校圖書館事務所軍隊俱樂部の實用として又床間裝飾として高尚優美なる鮮明良地圖である。	同
大日本全圖	木崎盛政	四六全判	送價〇七四〇	縦二尺六寸横三尺六寸の上質洋紙上に七度色刷で頗る美麗明確。交通通信の諸機關が殊に詳細で諸會社銀行。運送店等に備へて便利だ。	金刺芳流堂



大日本輿地圖	參謀本部 陸地測量部	約菊全判 四枚一組	送價 一〇五〇	この地圖は貳百万分之一の地形圖であつて、考資料に供する爲め實地測量したるものを縮尺して纏めたる模範的地圖なり。	川流堂
地理大日本部分地圖	菊池勝之助	四六全判 度極彩色數	價 二〇〇〇	改訂小學地理書並に同附圖に準據し各種地圖を精選し實地教授に適用し得るやう編纂せられたる現代地理教授に必須の良著述である。	廣陵社
參謀本部 陸地測量部 地圖	陸地測量部	目錄郵券十枚送	送價 五〇〇	測量精確印刷鮮明見解容易攜帶便利で教育旅行登山等の利用は勿論軍事教練上學生及青少年の教練演習並に測量の修得上に必要なり。	川流堂
帝國行政區劃便覽	警視廳 政研社	新刊 三〇〇頁 加刷自在	送價 九〇〇	廳府縣郡市町村市區内の町名を區畫別に掲げ振假名を附し其下に大字名を列記す鮮明樞關南等又同様時々加除訂正書を出し常に現在也	警視社
番地 東京市全圖	安藤力之助	折幅 四尺七寸 裝	送價 一八〇	本圖は東京全市一萬分の一の縮圖であり、ま各官廳會社銀行商店學校等に於て最も正確なものととして採用されてゐます。	大倉書店
番地 東京市全圖	製九段書房	新聞紙大	送價 〇三〇	よくわかる番地入の東京圖にして市内町名早見付省線電車沿線案内東京横濱沿線地圖など尤も便利に出来る良い地圖である。	九段書房
東京大郊外地圖	製九段書房	二尺六寸	送價 〇六五	東は我孫子 西は猿橋 南は鶴見 北は秩父長瀨を包含す(東京府 埼玉 神奈川 千葉 茨城 山梨)の一部裏面には名勝舊蹟案内を詳記す	同
東京都市計畫 防火地區 街路區域圖	若谷森技 師	縮尺 二萬 分	送價 一〇八〇	東京都市計畫による各種の地域並に甲乙の防火地區を各詳細に色別しそれに各種の路線を配す尚四六判百餘頁の附録を附して索引に便す	警視社
日本地勢圖 五年用	教育地會	三尺六寸 二尺六寸 八枚一組	送價 八二〇	山脈火山脈の系統断面圖等を最も教育的に取扱つた地圖で小學校の地理教授に使用し地勢の説明に最も効果のある地圖輯である。	九段書房
五千分 一番地入地圖 (全四十二冊)	通信省	新聞紙大	送價 〇五〇	五色刷の美麗にして鮮明な東京市内各區及附近町村の一區一町村別地圖で最も明細に番地が記入してある。	川流堂

日がへり郊外圖	製九段書房	二尺六寸 新聞紙大	送價 〇三〇	東は成田 西は高尾山 南は木更津 北は大宮迄を包含し裏面には水陸兩面の案内記に近郊電車汽車沿線案内は最も便利である。	九段書房
最新 北海道全圖	木崎純一	四六全判	送價 〇三〇	全道が一枚の高質洋紙中に美麗な色刷で明確に收められ、見た眼も美しく殊に其の頗る分りに易く最新の點にも驚く。	金刺芳流堂
改郵 便線 路圖	通信省	縦一尺三寸 横一尺九寸 洋裝三頁	送價 五二〇	日本全國に亘つて郵便線路幹線の連絡並に郵便局の所在を示し各種郵便線路の連絡を明細に表示したるものである。	川流堂
新式 世界地圖	山上萬次郎	四六倍判 四三圖	送價 一〇五〇	本書は一般學生及び社會實務の參考用に適せしめんが爲めに編纂したるもの、巻尾に地名索引を附し所要地名の搜索に便す。	大日本圖書會社
外國 地理 教授 用掛圖	小川博士	表裝函入 全八幅	送價 四〇〇	斯界の權威小川博士の著にして従来の缺陷を革新し取扱至便の折疊式とせる最新の小學校用教授用掛圖なり内容見本申込次第送呈す	川流堂
新白地圖 日本外國	小林房太郎	縦一尺三寸 横九寸	價 日本 〇三〇 外國 〇四〇	日本は拾壹枚外國は拾八枚よりなり、百萬分白地式地圖にして地理科實習材料として圖上記入研究上缺くべからざるものです。	文學社
模範 世界 大地圖 (大掛圖)	富山房編輯部	五寸 横七尺 八寸	送價 二五〇	戦後の世界新地圖中最新最精にして最大なるもの各學校官衙軍隊銀行會社諸團體實務家紳士の常備必需品也。	富山房
太平洋上比較對照 日米英勢力圖	製九段書房	二尺六寸 一尺八寸	送價 〇五〇	日米戦争は日本として止得ざる場合の最後手段であるが先づ自國の實力を知るに同時に三國間の位置を知るのが國民の緊急事である。	九段書房



國家學	藤本直樹	四六二頁	二〇八〇	本書は六章三十七節に分つて國家學を民衆化する目的を以て執筆せられたる博士の名著を譯したもので何人も必讀すべき名著である。	廣文館
國家體論	上杉慎吉	菊判背革 二六七頁	二五〇	社會思想及び國民教育の問題は一に國家及國體に歸すべき之に關する考察は先づ本書を基礎とせざるべからず。	有斐閣
國家論	上杉慎吉	菊判背革 四六三頁	四二七〇	深遠なる哲學的信念と廣汎なる史學的見知を本として上杉博士が國家及日本國家を論ぜられたるものなり。	同
日本論	室伏高信	四六六頁	一八八〇	「日本はあまりに長く忘れられ、そしてあまりに多く誤られた」と云つて著者は日本の現狀を説き、そして日本の大理想を力説してゐる。	批評社
憲法	伊藤博文	菊判洋裝 二〇〇頁	二〇八〇	故伊藤公の憲法義解はあらゆる帝國憲法解釋中の權威に推せられて居るもので幾多の憲法義解は皆之れに準據して解明せられる。	丸善
憲法原論	松本重敏	菊判背革 一〇〇頁	七五〇	哲學及自然科學の上に立脚して法學の基礎を確立し、憲法學の諸難問を解決し以て憲政の濟美に資す。是に近代憲法論中の代表的名著。	巖松堂書店
憲法講話	美濃部達吉	菊判布裝 五六〇頁	二九〇	本書は博士が初學者の爲に帝國憲法の眞意を容易に了解せしむ可く其の概要を最も流暢なる口語體にて親切に叙述せるものである。	有斐閣
憲法撮要	美濃部達吉	菊判布裝 五八〇頁	四二七〇	博士二十年來思索の結果帝國憲法を要約して刊行せるもの、震災にて焼失の結果幾分の修正を施し改版せるものである。	同
新憲法述義	上杉慎吉	菊判背革 七四六頁	六二七〇	博士が帝國憲法的全編を理論的に釋明せるものにして普選、貴族に對する増訂を施されたる最新の憲法論なり。	同

憲法政治の理論と實際	馬場鏡一	菊判總布 三〇〇頁	三〇〇	ますます擴大せられ行く國民參政の門戸を透して、憲法政治の眞精神を闡明し、其實際運用の現在及將來を評論止揚した類稀なる好著	清水書店
國法學第一編 憲法篇	清水澄	菊判背革 一四八頁	三〇〇	近代憲法論中の代表的名著、普遍的なる斯學の通説として清水博士の「憲法篇」は既に既に有名である。敢てこれだけを申して置く。	同
憲法要覽	普文學會	菊判半裁 三一八頁	〇八〇	(法律要覽叢書第一編) 掌中一握の小冊子中に憲法の基礎概念を包容してある。	同
最近憲法論	上杉慎吉	菊判布裝 四八五頁	三二七〇	帝國憲法に就いての二博士の論文を收む。尙ほそれに對する諸大家の贊否批評の論文を集めたるもの斯學研究上最も重要なもの也。	太陽堂
時事憲法問題批判	美濃部達吉	裝四頁	二五〇	著者が最高學府から民心指導の爲大正二年以來憲法上の疑義に付き嚴正不黨の批判を下したる論集である。	南郊社
法律經濟研究叢書 憲法通論 新釋義	梶康郎	菊判背革 三四〇頁	一五〇	法律研究の根本觀念と國家の大原則たる憲法を明快透徹に演釋し殊に憲法の原理研究には周到なる參考と該博なる引證に懇切を極む。	松陽堂
日本憲法比較對照 世界各國憲法	土橋友四郎	菊判背革 一〇七頁	九三〇	我帝國憲法の條章に世界各國の憲法を對照比較し併せて二十七ヶ國の現行憲法を邦譯したものである。	有斐閣
忠君論	松本重敏	菊判布裝 二〇四頁	一八〇	倫理學的講説に依る忠君の觀念に反し、國法學的基礎の上に忠君觀念の確立すべき所以を論明されたる經世必讀の大文字なり。	巖松堂書店
帝國憲法正文	有斐閣	四六六頁	〇二五	本書は帝國憲法及皇室典範、華族令、議院法、貴族院令、會計法、法例公式令、共通法、請願令並に其他の關係法規六十餘件を收めらる。	有斐閣
帝國憲法大意	清水澄	菊判假裝 二四八頁	一八〇	簡潔にして端的、僅々二百五十頁の紙數裡に能く憲法の要諦を説畫した獨歩の好著である。師範學校巡查及教習所の教材に相應しい。	清水書店



帝國憲法要綱	金森徳次郎	菊判布裝 三三二頁送	三〇〇 一八〇	憲法法理を簡明端的に演繹したるもの、一讀して得べし今や根本的訂正第六版成る。	巖松堂書店
帝國憲法論	法學博士 市村光惠	菊判背革 二〇九頁送	九〇〇 三六〇	本書は博士の憲法論なり、立論の正確、引證の該博、行文の流麗なるを以て斯學研究者の指針とするに足る。	有斐閣
帝國公法大意	法學博士 清水澄	菊判背革 六〇〇頁送	五〇〇 三六〇	公民教育の教材として、普選法成立貴族院改組以後の新聞問題を包攝しつゝ、憲法及行政法の綜合的論述を試みた清水博士の近業。	清水書店
日本帝國憲法要論	法學博士 副島義一	菊判布裝 二五八頁送	二〇〇 二二〇	憲法學の泰斗副島博士が斯學の要綱を解説したるものにして記述平明暢達、言々肯綮に當り句々眞を穿てり、眞に類書中の白眉。	巖松堂書店
米國憲法の由來及特質	法學博士 美濃部達吉	菊判假裝 二〇〇頁送	一〇〇 二八〇	米國憲法の由來—米國憲法の聯邦主義—米國憲法の民主主義—米國憲法の三權分立主義。	有斐閣
政治					
新しい政治制度の字引	河瀬蘇北	三〇〇 三八八頁送	一〇〇 〇六〇	政治、行政の組織は我々にまつて誠に密接のものであるにもかかはらず繁雜なる故に一寸我々に判明しにくい。本書は其解説である。	日實業社
英國會の起原並に進展	占部百太郎	一〇〇 一九六頁送	一〇〇 二八〇	憲法政治の大宗英國會の起原進展及其完成を歴史的に研究せし好著如何にしてウエストミンスター會の今日發展を見しかを知れ。	岩波書店
學生と政治	森戸辰男	五〇〇 五六頁送	二〇〇 二二五	腐敗せる現代政治は兎もあれ眞の政治は社會改造の運動には参加を要す。著者が青年學生の目標を明示したる快著。	改造社
現代イギリスの政治過程	大内兵衛	四〇〇 三二〇頁送	二〇〇 二五〇	英國最近の政治的推移は歴史の意義と興味を與ふるものはない。労働黨の發達其内閣組織其業績之を中心とせる現代英國政治史論	同文館

現代日本の政治過程	大山郁夫	四〇〇 三五四頁送	二〇〇 二二五	(一)現代に於ける社會思想及び政治事實の進展(二)現代日本の政治過程(三)多元的國家觀の法理。	改造社
國際政治の綱紀及連鎖	法學博士 信夫淳平	菊判上裝 六三〇頁送	五〇〇 二七〇	國際政治眼に映じたる國際法及國際道德の現狀を詳叙し、國際的諸聯合及國際的社會運動の過去將來を學理と實際から説述した大著。	日本評論社
國際政治の進化及現勢	法學博士 信夫淳平	菊判上裝 三六〇頁送	三〇〇 一八〇	國際政治學者として名聲高き博士が國際政治の意義性質を解説し、その發達の跡を詳論し、現勢を論述した前人未發の一大傑作である。	同
國際紛争と國際聯盟	法學博士 信夫淳平	菊判上裝 七三〇頁送	六〇〇 二七〇	本書は外交學者として名聲高き著者が、國際間の紛争、平和、聯盟につき其の該博なる蘊蓄を傾けて堂々數萬言を費したる大著である。	同
國民的外交	小寺謙吉	四〇〇 三七四頁送	二〇〇 一八〇	英國労働黨の領袖ボソンピー氏の著を譯し、破と外交の國民的統制を絶叫せる名著である。	廣文館
自治及身修教育批判	本審事員報告	菊判布裝 一四七頁送	一〇〇 一二〇	我國小學校の自治的教育は果して如何なる施設を以て如何になされつゝあるかの重大問題を徹底的に嚴正批判解剖をなせるもの。	東京市政調査會
自治生活の基調	中央報徳會	四〇〇 二五二頁送	一〇〇 〇七〇	本會主催自治講習會の講演を輯めたるもの、講師は内務省の當局者な初め學界の權威者なれば、自治に關する内外最新の思潮に満つ。	中央報徳會
自治制要覽	普文學會	菊判假裝 三四四頁送	〇〇〇 〇四〇	(法律要覽叢書第二十四篇) 行政法中に於ける特殊のものたる自治行政の全般を説いた掌中一握の好著。	清水書店
政治學史論	島田三郎	四〇〇 二六二頁送	四〇〇 二四〇	「條約改正論」「宗教と政治」「日本と露西亞」「殖民論」の四輯。何れも國民的開闢による。道徳世界を建立せんとの熱情躍つてある。	警醒社書店
政治學史講義	戸澤鐵彦	菊判布裝 一五〇頁送	二〇〇 一八〇	著者が大學に於ける政治學史の講義を基礎として努めて平易簡明に書かれた古代及び中世の政治學史である。	有斐閣







行政法

行政法撮要 總論	美濃部達吉	菊判假裝 三四八頁 送價 二・一八〇	行政法撮要合本を總論篇と各論篇とに分けたもので本書はその總論編である。	有斐閣
行政法撮要 各論	美濃部達吉	菊判假裝 四五八頁 送價 三・二七〇	本書は美濃部博士の行政法撮要各論編である總論に續いて刊行されたもので法政、財政、軍政の三章は博士の初めての發表である。	同
行政法撮要 合本	美濃部達吉	菊判布裝 八一六頁 送價 六・三三〇	博士の舊著日本行政法の絶版を機會に其全部を改稿し一層之を簡約にするに其題名を	同
行政法新釋義	梶 康 郎	假判背革 八一〇頁 送價 三・二〇〇	總論各論とに詳説し就中各論は最新法規の微も漏さず幾多の圖解及規定の參照等を網羅して法規の實際運用を闡明したる大著である。	松陽堂
行政法判例 合本	美濃部達吉	假判布裝 一四〇頁 送價 九・三〇〇	大正元年より十三年までの行政裁判所及大審院判例の行政問題に關するものを學問的に系統を正して分類彙集したるものなり。	有斐閣
行政法要論	島村他三郎	菊判布裝 六八八頁 送價 五・五二〇	本邦斯學の泰斗として令名ある著者が穩健中正なる學說と透徹犀利なる識見とを以て簡潔明快に論述せられたる類書中の權威書である。	巖松堂書店
行政法要覽 上卷	普文學會	假判裝 一八〇頁 送價 〇・八〇〇	(法律要覽叢書第二編) 行政法總論中の行政作用までを收む。	清水書店
行政法要覽 下卷	普文學會	假判裝 二一八頁 送價 〇・八〇〇	(法律要覽叢書第三編) 行政法總論中の行政監督以下各論全部を收む。	同
東京市政論	ピアード博士	菊判布裝 二三四頁 送價 二・一五〇	模範市たるを所求する市民並に學生に捧げむとして市政學の泰斗たるピアード博士が東京市建設の爲めに起草したる好著である。	東京市政調査會

都市の保健 行政組織	本 會	菊二頁 送價 〇・三〇〇	米國の都市保健部事業調査委員會が八十三主要都市保健部の活動狀態を調査したる結果に基く理想的事業及經費に關する報告書である。	東京市政調査會
日本行政法大意	清水博士	菊二六〇頁 送價 一・一八〇	理想的な國民法制教育の教科書として、帝國憲法大意と併稱される稀觀の名著各種講習會の教材として最も適切である。	清水書店
日本行政法論 總論	佐々木惣一	菊八三〇頁 送價 七・二〇〇	本書は博士の行政法總論にして、論理正確、説明簡潔、行政法の學術的著述として最も傑出せる名著である。	有斐閣
普通選舉法解釋	石坂木大五郎	假判上裝 二八〇頁 送價 一・一五〇	來る總選舉より日本國民は上下の別なく代議士となり國家を料理すべき一大權利を附與されたる其普選法を分り易き様平易に説明せる物	二松堂
保健行政組織	本 會	菊八三頁 送價 〇・四〇〇	本書は國際聯盟の企圖に依り各國の保健員が英國を訪問した際英國保健醫務員協會が其參考に資せん爲め編纂したるもの、全譯である。	東京市政調査會
國際法	梶 康 郎	假判背革 五二〇頁 送價 二・〇〇〇	國際公法と經濟學の根本原理を平明に解説し附録に各種勞動問題に對する諸家の重要考察を纂む。巻頭の問題索引は受験の好資料。	松陽堂
國際公法經濟學新釋義	梶 康 郎	假判背革 三三〇頁 送價 〇・八〇〇	(法律要覽叢書第十八編) 最も的確に國際公法の基本觀念を説いた掌中一握の好著。	清水書店
國際公法要覽	普文學會	假判背革 一〇〇頁 送價 七・八〇〇	明治大正を通じての特筆すべき名著『國際法學の聖書』とさへ讚稱を博してゐる。蓋し斯法研究者の一人として讀まざるなき故に。	同
國際公法論	中村進午	菊判背革 三三四頁 送價 三・〇〇〇	斯學の泰斗中村博士が國際公法の全般を解説されたる良書にして記述平明、理論簡潔一讀して何人も容易に斯法の梗概を把握し得べし	巖松堂書店



國際法概論	法學博士 哲	菊判布裝 五九一頁送	四・八〇	道般の世界大戦に於て學術上特に顯著なる影響を蒙つたのは吾が國際法である。本書は戦後の斯學研究資料の最良書として名あり。	有斐閣
國際法提要	法學博士 遠藤源六	菊判背革 五四四頁送	四・五〇	平明簡楚な行文裡に能く國際法學の基礎概念を傳へて遺憾なきの好著。高文試驗の参考書たるは勿論、各大學の教材として歡迎激甚。	清水書店
國際私法要義 (第一卷)	佐々 穆	菊判上裝 二八四頁送	二・五〇	在外數年の研究の成果を此一書に傾注して、獨自の見解と嶄新の組織の下に國際私法の基礎概念を詳論した最新著である。	同
國際私法要覽	普文學會	假半裁判 二五八頁送	〇・八〇	(法律要覽叢書第十九編) ホケット型の小冊子乍ら内容頗る豊富、適當の著書に乏しき折柄、最もよき斯法の參考資料。	同
國際私法論 第一册 上册	館田謙吉	菊判布裝 一八二頁送	一・八〇	新進の著者が其の畢生の研究事業として本書を公刊す。先づ第一卷として日獨國際私法法規の比較綜攬を述べられたり。	有斐閣
國際私法論 第二卷	館田謙吉	菊判布裝 二三〇頁送	二・〇〇	第一卷に續いて刊行せるもので本卷は第二卷要論である。	同
國際私法論 第三卷	館田謙吉	菊判布裝 二八〇頁送	二・四〇	本書は館田學士國際私法論第三卷にして基礎觀念を論ぜられしものである。	同
國際私法論 第四卷	館田謙吉	菊判布裝 五一九頁送	四・〇〇	本書は國際私法論第四卷にして國際民法を説けるものである。	同
政黨	小久江美代吉	四五三頁送	〇・二〇	江木司法大臣が東京市に行はれんさしつゝ、わが土地區劃整理の土地一割無償沒收が憲法違反であるを議會に主張した所論の解説である。	星鳳社

議會と政黨	島田三郎	四六頁送	四・〇〇	議會と政黨に關する島田先生の論文二十九篇痛烈骨をさす文章は帝國議會の側面史とも見るべく亦一篇の先生の自叙傳とも見るべし。	警醒社書店
政黨心理の研究	西村二郎	中判特裝 二二四頁送	一・二〇	如何なる政黨も其組織に於て必ず貴族的官僚的の傾向に墮するを免れない。著者は此見地に立ち歐米各國の諸政黨を痛烈に批難した。	新潮社
政黨早わかり	小林鷺里	一四〇頁送	〇・四〇	政黨は政治と離れることの出来ない關係をもつてあるものである。本書はわかり易く政黨の説明を施したもので國民たる者の必讀書也。	文藝社
中華民國政黨史	原田政治	一三二頁送	〇・七〇	光緒の中葉より民國十二年末まで約三十年に亘る支那の政黨裡面史である。今や支那は世界注目の的となつて居る時何人も必讀書を要す。	日事本業社
法律	高橋北堂	小型美裝 四一八頁送	一・六〇	日常家庭に於ける實生活に是非心得て置かればならぬ法律知識を、誰にでも解るやうに簡明に講じたものである。	日實本業社
新しい法律知識の字引	法學博士 牧野英一	菊判布裝 三七七頁送	三・三〇	無意識的な認識を意識化せしめる處に法律を進歩せしむ可き社會力の自覺の契機を求めんとして記述せられる名篇也。	有斐閣
英文法律原論	テリ	菊判洋裝 六九四頁送	四・五〇	本書は法律の原理を極めて平明に解説する主として初學生の學習用に供へんとしたものであるが行文興味津津々常識的讀物になる。	丸善
英米法の精神	山口喬藏	菊判布裝 二五〇頁送	二・三〇	パウランド氏の原著「コンモローの精神」を譯述せるものにして、常識的に好指針たり。	巖松堂書店
貨幣價値の變動と契約	小町谷操三	菊判布裝 二六五頁送	二・五〇	世界の大戦争が貨幣價値の上に齎らせし變動より、如何に私法の基本思想の轉回せるかを擴く判例學說に徴し論ぜられたり。	有斐閣



行政裁判所判決類集 第一回追録	行政裁判所並 裝判 送價 六〇七〇 二五七〇 一八〇〇	本書は裁判要旨を行政訴訟手續、訴願及異議令の條項に小分して排列したものである。	帝國地方行政學會
具體的妥當性 法律に於ける	法學博士 一 菊判布裝價 四五〇 四五〇 二七〇	法律をして社會の衡平安定ならしめんが爲に、從來の形式的な法律的に對して爰に具體的妥當性の原則を要する。	有斐閣
軍法會議法論	富山單治 菊判布裝價 三〇〇 三八八頁送 一八〇	曩に改正公布せられたる陸海軍法會議法の規定を詳細に解説したもので、一讀して煩雜な治罪手續法の全部を會得する事が出来る。	巖松堂書店
現行法令輯覽 (全三卷)	内閣官房 記録課 四六六倍 大判背革價 七五〇〇 六七〇頁送 一六二〇	本書は明治元年十月以來昨年七月一日に至る現行法令を網羅し其他官報登載の協約並重要文書を輯め盡した大寶典である。	帝國地方行政學會
現代の文化と法律	法學博士 一 菊判布裝價 四〇〇 五二四頁送 二七〇	吾人は須らく其總てを包容して法律を理解せねばならぬ。本書は法律が如何なる意義を有するかを考察せるものである。	有斐閣
權利爭鬭論	三村立人 菊判上裝價 二〇〇 二一八頁送 二七〇	權利と法との相關を痛論したイェリソグ氏の雄辯を精讀する邦文に移したものである。	清水書店
告知義務論	法學博士 三浦義道 菊判背革價 四〇〇 三九二頁送 一八〇	本書は斯界第一人の稱ある三浦博士が積年の蘊蓄を傾倒して大成せられた學位論文にして最も疑義に富める告知義務法理を闡明す。	巖松堂書店
於ける實證的と理想的	法學博士 一 菊判布裝價 三〇〇 四二二頁送 二七〇	民法の基本問題の第二卷として、事物の實證的觀察と其の理想的な考察との合一調和を求めんとする論旨愈々清澄。	有斐閣
支那法制史研究	東川徳治 菊判布裝價 四〇〇 四三八頁送 二七〇	多年の研究を公表せるもの、法曹界の比較研究乃至法廷の辯論に資するのみならず支那研究の真髓が明徹に直載に織込まれてゐる。	同
現代法律純正法理學 思想の革新	岡村玄治 菊判布裝價 一〇〇 二〇〇頁送 〇六〇	斯界に多大の讚稱を與へた書である。著者獨學の眞髓が明徹に直載に織込まれてゐる。	南郊社

震火災と法律問題	眞野毅 菊判假裝價 一八〇 一八〇頁送 一八〇	考証弘博、議論透徹、所謂震火災に因つて生じたる幾多の法律問題を詳論して從來簇出せる類書に最後の一線を畫したものである。	清水書店
於ける進化と進歩	法學博士 一 菊判布裝價 二〇〇 二六一頁送 一八〇	「進化及び進歩」といふことを法律現象に就いて考へて見たと思ふ。著者は本書の劈頭に於て斯く民衆の爲に語る。	有斐閣
新法學の基調	高柳賢三 興判布裝價 二〇〇 五六〇頁送 一八〇	法律の生命は永遠不朽である併其内容と形態と色彩とは時代と共に波轉して止まぬ。本書は新法學秩序の創造が進むべき目標を示す。	岩波書店
於ける正義と公平	法學博士 一 菊判布裝價 三〇〇 三一四頁送 二七〇	法律の基礎を指稱して、正義と爲し得べくんば、當來の法律の標準は之に對して公平と爲す事が適當であらうか……	有斐閣
船舶衝突論	島田國丸 菊判布裝價 三〇〇 二八〇頁送 一八〇	海事法研究に潜心せる著者の力作にして記述平明論議穩健、船舶衝突に關する法理は悉く闡明せられたり。海運業務關係者必讀の良書。	巖松堂書店
續法制史の研究	三浦周行 菊判布裝價 九〇〇 五七四頁送 四五〇	先に「法制史の研究」に於て名聲を博せし著者、更に本書續編を以て考證該博論議透徹して酒々千四百五十頁、學界新に一大名著を加ふ。	岩波書店
徳川時代の文學に見えたる私法	法學博士 一 菊判布裝價 二〇〇 二六二頁送 一五〇	著者は法制史研究の大家として世人の知る處なり、本書は徳川時代の淨瑠璃川柳等より選れるものにして何人も一讀を要する快著なり。	明治堂
判決要録 第十三卷 第十四卷 第十五卷	法律新聞社 總六六六 一〇〇〇頁送 一〇〇〇	大正十一年乃至十四年二月の大審院以下各裁判所行政裁判所特許局の判決決定司法省訓令回答及法曹會決議の要旨を各別に輯録す。	法律新聞社
非訟事件手續法論 總則	中島弘道 菊判背革價 四〇〇 四七〇頁送 一八〇	首尾一貫せる法律的原因律觀念の下に内外の學說判例を參照し眞摯な研究と精透な調査を以て成る非訟事件手續法に關する人著である。	巖松堂書店
比例代表法の研究	森口繁治 菊判背革價 五〇〇 六二二頁送 二七〇	比例代表法の理論、方法、最新の立法例は勿論其沿革、利害得失等凡そ比例選舉に關する一切の問題を最も親切に論述したる良書なり。	有斐閣



文英普通法	法學通論	法學通論	法學通論	訂改法學通論	近世法學通論	法學通論要覽	法學論集	法制經濟教本	法制經濟受驗提要
テリ	織田萬	小池隆一	石原雅二郎	法學博士 中村進午	法學博士 三浦周行	普文學會	法學博士 橫田秀雄	土屋良遵	法制經濟 研究會
洋四六倍判 九三餘頁 送價一〇・〇〇 三六〇	菊判上裝 四六二頁 送價四・四〇 一八〇	菊判上裝 四六二頁 送價三・五〇 二七〇	菊判背革 二七〇頁 送價二・五〇 二二〇	菊判背革 五一四頁 送價三・五〇 二八〇	菊判布裝 三四八頁 送價三・〇〇 二七〇	菊判背革 二三四頁 送價〇・〇〇 三六〇	菊判背革 二三四頁 送價〇・〇〇 三六〇	菊判洋裝 價六〇	菊判布裝 五〇〇頁 送價三・五〇 二二〇
法律を學ぶ人の爲め法律用語を其概念を簡明に體得させ又普通法を極めて秩序的に配列し其相互關係を詳に各法律に入る基とした。	斯界の最大權威織田萬博士が法學の汎ゆる間題を平易に解説されし書初學者は勿論研究家必備のもの今や内容を更新し敢て諸彦に薦む	其立脚地を社會原理に置き其背景を經濟思想を以てした新時代を駢進する新法學通論。	法學通論に關する著書云へば何人も本書を推すであらう。發行以來高工商等の教科書に採用され多大の好評を博してゐる。	簡潔明快なる解説裡に能く法學の基礎概念を傳へて遺憾なき類書中の代表的名著。今般全編に亘り増補改訂を加へ面目全く一新。	法學を専門的に學ばんとする者に必要なる豫備的知識を與ふべく五ヶ國の術語を挿入し一般の通説に從ひ説明す。	(法律要覽叢書第二十五編) 法學全般に亘る總序ともいふべき法學通論を收めた掌中一握の好著。	民事諸般の難問に關する横田博士の論文四十編を一括して收めた好個の論文集。何れも金玉の文字として斯界の激賞措かざる所。	大正十四年十月二十八日十一版發行 大正十五年二月廿二日文部省檢定	文檢優等合格者のノートを基礎として編纂す只法經科の知識を概括的に把握する上に便利また合格標準智識と研究上の苦心を知る良著
丸善	寶文館	清水書店	南郊社	巖松堂書店	有斐閣	清水書店	同	光風館	啓文社

師範法制經濟要義	中法制經濟要義	法制講話	法制史の研究	法制上の女子	法窓閑話	法律・裁判及實生活	法律判例要旨集	法律判例要旨集	法律判例要旨集
日本大學	日本大學	法學博士 森莊三郎	三浦周行	法學博士 中村進午	法學博士 末弘嚴太郎	山本龜一 牧野英一	法律評論社	法律評論社	法律評論社
菊判洋裝 價九〇	菊判洋裝 價九〇	菊判上裝 四三四頁 送價二・五〇 二二〇	菊判背革 一三〇頁 送價七・五〇 三六〇	菊判總布 三三〇頁 送價二・八〇 一八〇	菊判上裝 四一二頁 送價二・五〇 二二〇	菊判布裝 二七七頁 送價二・七〇 一八〇	總美裝判 四六六頁 送價二・〇〇 二七〇	總美裝判 四六六頁 送價二・〇〇 二七〇	總美裝判 四六六頁 送價二・〇〇 二七〇
大正十四年十一月二十七日十一版發行	大正十四年十一月二十七日十一版發行	○總論○親族法及び相續法○皇室法○憲法○全國の中學師範女學校の教科書、參考書としての最良書。	博士二十餘年の研鑽に成れる論文四十篇。學位論文を初め系統的に編次し總論より各説に及び滔々千二百頁其の論斷精確考證該博。	現行法制上に於ける女子の地位を縱横詳論しは類稀の好著。特に民法親族・相續編の説明は詳細を極む。女學校のテキストとして恰適本。	新法學の權威が新しき國民はいかに法律を心得ればならぬかを説いた法治國民への國民讀本。	若くして逝ける新進篤學の著者が、温き師の鴻恩の下に、爰に、其研鑽雄篇を録して永く吾が學界を飾る。	民法商法以下諸法に關する學說判例の要旨及訓令回答行政裁判所判決要旨等を類別配列したるもの學者及實務家の好參考書。	民法商法以下諸法に關する學說判例の要旨及訓令回答行政裁判所判決要旨等を類別配列したるもの學者及實務家の好參考書。	民法商法以下諸法に關する學說判例の要旨及訓令回答行政裁判所判決要旨等を類別配列したるもの學者及實務家の好參考書。
光風館	同	改造社	岩波書店	清水書店	改造社	有斐閣	法律評論社	同	同











犯罪の傾向と捜査の研究 四宮二男 一三六判型 一〇二六〇  
 獨り警察官のみならず一般國民に於て本書を  
 研究せば犯罪上の内容及動機其他直に理解し  
 自己防衛其他福祉を受くるに於て至便である

刑事訴訟法

改正刑事訴訟法 櫻田忠美 菊判上裝 三・五二〇  
 多年檢事の職に在りて本法の實際に精通せる著  
 者苦心の著、發刊僅か六旬にして忽ち十版に  
 及べる驚異的名著！

訂新刑事訴訟法 法學博士 牧野英一 菊判布裝 四・二〇七  
 刑事訴訟法の新法を改正法に依りて書き改め  
 たるもの、新法の説明書として絶好の良書で  
 ある。

刑事訴訟法 正文 有斐閣 四六半載 〇・二五  
 本書は大正十三年一月より實施せる改正刑事  
 訴訟法と違背罪即決例、刑事交渉法、少年法、  
 矯正院法、陪審法、監獄法其他を包容す。

刑事訴訟法講義 小野清一郎 菊判布裝 四・二七〇  
 新法を學問的に解剖し、批判したものの、説明  
 の的確、殊に實際的適用を指導せんま苦心せ  
 る點は確に其特色である。

法律經濟科叢書 刑事訴訟法陪審法新釋義 梶 康 郎 四判背平 二・二五〇  
 學說比較法理論判決例關係法規書式文例等  
 を網羅參照して刑訴及陪審法の原理と其運用  
 を明解したる眞に研究受驗實務家の必携書。

改正刑事訴訟法質議回答錄 大原 昇 四判假裝 一・一五〇  
 刑事訴訟法及其關係法令に關する大審院司  
 法省刑事行刑局長の注意事項、通牒、質疑回  
 答を逐條的に網羅した最新劃切の好著。

改正刑事訴訟法要義 普文學會 菊判假裝 一・一〇八  
 あくまでも通俗明瞭を旨として改正刑事訴訟  
 法の概要を講じたものである。全文假名付  
 素人ワカリのすること此の上もない。

改正刑事訴訟法要覽 普文學會 菊判假裝 三・〇八  
 (法律要覽叢書第六編) 掌中一握の小冊子乍  
 ら内容頗る豊富。

改正刑事訴訟法理由書 司法省 菊判假裝 一・一五〇  
 司法省に於て編纂した改正刑事訴訟法の草案  
 理由、斯法の立法精神を闡明する點に於て斯  
 くの如く適切なるものはない。

高等試驗用六法 帝國行政學會 菊判並裝 一・一八〇  
 本書は高等試驗委員會にて試驗執行都度參考  
 用として採用されたものにて刑事訴訟法の六  
 法の外に舊刑事訴訟法をも添付した。

實用刑事訴訟法 黒瀬善治 菊判布裝 五・一〇八  
 刑事上の實務に携はれる人の爲に刑事訴訟手  
 續を如實に紹介し其要領を解説せしむる事を  
 目的として編述された實務家の絶好指針。

新刑事訴訟法理論 清水孝藏 菊判布裝 四・一〇八  
 多年司法の要樞に在り且つ斯法の眞摯なる研  
 究家として命名ある著者が新刑事訴訟法の主  
 義精神を闡明し其法理を詳密に解説す。

改正刑事訴訟法關係判例集 津田 進 四判假裝 四・一〇八  
 新舊二法を對照して明治廿四年以降の大審院  
 判例、命令、通牒、回答、法曹會決議等主要  
 判決を參考資料を網羅してある。

民法

舉證責任論 其他 岡村玄治 菊判布裝 二・三三〇  
 一舉證責任二占有權の本體三對抗ブルコトヲ  
 得スの意義四負擔部分を論ず五填補賠償請求  
 の可否六請求權の競合不認論の六題を論ず。

司法書式大鑑 戶籍寄留編 原田良寛 送價 二・一八〇  
 本書は戶籍事務に練じ人事法の造詣深き著  
 者が司法當局の旨を受け模範書式數百數を輯  
 集し各々之れを懇切に説明したものである。

戶籍法註解 澤野民治 菊判布裝 一・一七〇  
 改正戶籍法について學說、判例、回答を參酌  
 し解説せるものである。

債權各論 法學博士 横田秀雄 菊判背平 七・八〇  
 横田博士の學說が過去十數年に亘つて吾學界  
 を支配し、其著書が今日尙幾回級數的に讀者  
 を増加しつゝあること一是が本書の裏書。



債權各論講義	大谷美隆	三〇〇頁	三〇〇	私法中最難解複雑なる債各を學生受驗者の爲に平易簡明且適切に説く殊に買賣貸借不法行為に重きを置き尙勞働法にも論及してある。	明治堂
金銭債權債務者顧問	武智	四六上頁	一〇〇八〇	金銭でも物件でも凡ての債權債務の事に關し問答體にわかり易く説明したのが本書だ。卷末には借地借家法を附録として付けてある。	日本書院
債權總論	法學博士 横田秀雄	一〇〇八頁	七三六〇	事實的難問に直面した時に於て本書の眞價は顯れる。司法官試験の指導係たる某參事官が徹頭徹尾本書を推賞した所以も亦茲に在る。	清水書店
債權法總論	岡村玄治	三五〇頁	三〇〇八〇	必づしも從來の學說に拘泥せず著者独自の新説を樹てらるゝもの多し。理路整然、克く新法の法理を闡明し盡されたり。	巖松堂書店
債權法概論	岩田新	二〇〇頁	一五二〇	如何にせば最も早く民法の特に債權法の大士に於りて絶好の顧問であり又學生の參考書	同文館
債權法各論	法學博士 横田秀雄	四七八頁	三八〇	民法債權編中、各論の部に屬する法理を解説されたるものにして立論精緻、引證該博、一讀して克く新法の要綱を會得するを得べし。	巖松堂書店
債權法各論要覽	普文學會	二七六頁	〇八四〇	(法律要覽叢書第十編) 前編に引續いて債權各論の部全部を包容し、茲に債權論を完結してある。	清水書店
債權法總論	法學博士 横田秀雄	四三六頁	三三八〇	司直の要樞に在り且都下の大學に斯法の講座を擔當せる著者の力作にして説述の明快解説の適切に能く新法の原理を究明して餘蘊莫し	巖松堂書店
債權法總論要覽	普文學會	二五二頁	〇八四〇	(法律要覽叢書第九編) 債權總論全部を收めてある。	清水書店
債權法大意	法學博士 横田秀雄	六八〇頁	五二七〇	先づ概要のみを知らうと欲せらるゝ人々には切に本書を薦める。都下各大學を始め全國各種の講習會で盛に採用せられつゝある。	同

債權法提要	法學博士 三浦信三	二六四頁	二〇〇八〇	重要なる沿革、立法例、學說及判例を引用し歴史法學と比較法學とに立脚して解釋を試みたるものなり。	有斐閣
債權法提要	法學博士 三浦信三	三八五頁	二五〇一八〇	債權の外部的效力―多數當事者の債權―當事者の變更―債權の消滅の四章を收む。	同
改債權法論(總論)	磯谷幸次郎	九二六頁	七二〇四〇	専ら學理の實際大審院重要判例全部を引用し且つ實際問題を掲げて周到劃切な批判を試む	巖松堂書店
借地法借家法論	藥師寺志光	二七四頁	二五〇二七〇	斯法に關する學說判例の鳥瞰圖を爲すもの―是は本書に與へられた異口同音の批評である―眞に類書を代表する第一位的名著。	清水書店
法律經濟研究叢書 民法商法 民事訴訟法 新釋義	梶康郎	七〇〇頁	二五〇二七〇	三大法典の原理を解説し問題索引と書式文例を掲げて受験準備と實務上の便宜を計り民事法規の統一ある研究を試みたるものである。	松陽堂
改訂 親族相續先例類纂	霜山精一	五七六頁	四一五〇一八〇	親族法相續法の解釋運用に關する實際的疑問部に對して學理的に之を分類編纂せるもの。	巖松堂書店
親族相續法綱要	岩田新	三〇〇頁	二一八〇	親族相續法は苟も國民たる以上男女年齢を問はず何人にも直接必要あることは言を俟たない。本書は現行相續法の新解釋を試みたる物	同文館
親族法相續法論	仁井田益太郎	七三六頁	六二〇二七〇	親族法、相續法の規定を最も簡潔に説明せるもの、民事訴訟法、人事訴訟手續法及其他の助法との關係をも明確ならしむ。	有斐閣
訂改 親族法大意	穂積重遠	一六四頁	一四一八〇	新進法學者の令名高き穂積教授が帝大法科に於る民法講座用として著せる者民法親族篇の簡明にして周到なる法律學的社會學的論述也	岩波書店
親族相續法要覽	普文學會	三二四頁	〇八四〇	(法律要覽叢書第十一編) 試験前日に於ける本書の一讀は優に千頁の大冊を讀破したのに等しい程の自信を齎す。	清水書店



相續法	中川善之助	六八七頁	四・五〇	本書は大審院の判例全部及び事實審の重要判例を司法省の回答を基として我が相續法を論じたものである。	有斐閣
全擔保物權法	法學博士 三瀨信三	六二五頁	六・二七〇	内容既に定評ある博士の擔保物權法にして、今回最新の學說判例に基き舊著を書き改め全との關係を訂版を發賣す。	同
獨逸民法教材 債權	法學博士 三瀨信三	一〇四頁	一・二八〇	本書は獨逸民法教材の債權篇にして、總則、物權篇に續いて刊行せられしものである。	同
獨逸民法教材 物權	法學博士 三瀨信三	一二〇頁	一・四八〇	本書は三瀨教授が獨逸民法の教材用として獨逸文で、總則篇に續いて著せられたものである。	同
獨逸民法教材 總則	法學博士 三瀨信三	一九〇頁	一・八八〇	本書は獨逸民法の教材用として獨逸文にて發行せられしものにして本冊は其の總則篇である。	同
増訂 日本債權法各論 上卷	鳩山秀夫	四〇〇頁	二・六〇〇	帝大に於てなせる講義を基礎とす。引證該博論義徹底眞に民法學書の權威。今回増訂の上版を改めて上下分冊として發賣す。	岩波書店
増訂 日本債權法各論 下卷	鳩山秀夫	五七〇頁	三・〇七〇	引證該博論義徹底眞に民法學書の權威とて熱烈なる江湖の期待を充すに秋毫の遺憾あるなし。	同
増訂 日本債權法總論	鳩山秀夫	四八五頁	三・二七〇	定評ある名著の増訂版。初版以後に於ける重要なる判例を加へ之に現在の學說及要領を述べ且つ債權法解釋の方法を示す。	同
改訂 日本親族法要論	柳川勝二	五三六頁	五・五〇〇	親族法と云へば直ちに柳川先生を想ふ、其第一人者が而も初めて公けにされた系統的著述である。蓋し親族法論の最高水準。	清水書店
日本親族法論	法學博士 牧野菊之助	五一二頁	四・一八〇	民法中親族編の規定を詳論せられたもので、多數の學說判例を參照し又我邦特殊の舊慣先例を援引せられてある。	巖松堂書店

日本相續法註釋 (下上)	柳川勝二	二二〇頁	二・三〇〇	我相續法規定を逐條的に註釋されたもので東西の學說及立法例を引證し我邦特殊の舊慣先例を參酌し尙ほ重要な判例全部を網羅せり。	巖松堂書店
日本相續法論	法學博士 牧野菊之助	五〇二頁	四・一五〇	人事法の大家牧野博士が徹底剋明なる解釋を與へ遺憾なく斯法の精髓を闡明し盡せるものにして斯法の決定的權威書と謂ふを憚らず。	同
日本民法 上債權總論	法學博士 石坂音四郎	七五四頁	六・二七〇	學界の權威石坂博士の名著にして債權總論の全編を著者獨特の見解を以て詳細に説明せる良書なり。	有斐閣
日本民法 中債權總論	法學博士 石坂音四郎	七七〇頁	六・二七〇	本卷は債權の主體、債權の變更、債權の消滅の三章を論述す。	同
日本民法 下債權總論	法學博士 石坂音四郎	八八〇頁	六・九〇〇	第六章債權の消滅第五節相殺以下、第七章債權の發生に至る。本卷には全三卷に亘る條文索引並に内容索引を附す。	同
日本民法 總論	岩田新	五〇〇頁	三・二〇〇	總則篇の各章各項に亘りて内外諸家の定説と法規の條文並に判例等を參照したるものをも更に著者の該博妥當なる見地より充分に説明す。	同文館
日本民法 總論	法學博士 川名兼四郎	三七六頁	三・五八〇	民法總則の原理を組織的に説明し、立論の明晰にして斬新なる行文の簡潔にして明快なる要を盡して餘すなし。詳密なる索引を附す。	金刺芳流堂
日本民法 總論 (上卷)	鳩山秀夫	二七四頁	一・一七〇	著者が日本債權法の後の蘊蓄を傾け自信を以て始めて世に問はんとする者。民法總則の要綱を説く簡明學說と判例の要旨を論ずる的確。	岩波書店
日本民法 總論 (下卷)	鳩山秀夫	三九八頁	二・一七〇	博士の民法總論は本書にて完結す。上卷同様最新の學說判例を網羅して餘すなし。理論の精密行文の平易は例の通である。	同
破産並に和議手續の實際	尾高武治	二〇〇頁	一・二七〇	民事諸般の訴訟手續中最も難解を以て稱せらるる破産並に和議手續の實際を詳述す。正に法曹諸彦の燈明、一冊の備架なるべからず。	清水書店



破産法及和議法正文	有斐閣	一四六半載價 一〇〇頁送	●一五〇 〇二五	本書は大正十二年一月より實施せられたる破産法及和議法を一冊に纏められたるものである。	有斐閣
破産法原論	竹野竹三郎	菊判背革送價 七五〇	二〇〇 二四〇	複雑難解なる破産法に對する精細な研究にして所論精透、旁證適確眞に破産法原論の名に背かず。斯法を學ばん者一本を缺くべからず。	巖松堂書店
破産法説明	青木博士	菊判背革送價 七八八頁送	七五〇 二四〇	由來法文の煩雜を感ぜられたる斯法の全般に亘り逐條の態により詳細に盡せるものにして斯法の決定的權威書と謂ふを憚らず。	同
破産法要覽	普文學會	菊判假裝送價 二九〇頁送	●八〇 〇四〇	(法律要覽叢書第二十三編) 新破産法全部に亘る基本概念を収めたポケット型の好著。	清水書店
破産法理由書	司法省	菊判假裝送價 一九四頁送	●七〇 一八〇	司法省の編纂にかゝる新破産法の提案理由書である。蓋し斯法の立法精神を窺ふに最適の好著であらう。	同
判例民法第一卷	民法研究会	菊判布裝送價 六六六頁送	五五〇 二七〇	東京帝國大學民法研究室の諸先生を中心として成立つた判例研究会が大審院の民法關係の判決を研究批判して集録したものである。	有斐閣
判例民法第二卷	民法研究会	菊判布裝送價 七五六頁送	五〇〇 二七〇	本書は判例民法第二卷にして大正十一年度の大審院の判決を研究批判したもので卷末に詳細便宜な索引が附してある。	同
判例民法第三卷	民法研究会	菊判布裝送價 五二五頁送	四〇〇 二七〇	大正十二年度の大審院の判決を研究批判したもので本卷より研究範圍を擴大され題目を判例民法と改められた。	同
物權法上卷	法學博士 末弘嚴太郎	菊判布裝送價 四五〇頁送	三〇〇 二七〇	本書は判例の忠實な研究の賜物である。蓋し私見を挾むことなく眞面目に謙遜に物權總論占有權、所有權を説明せるものである。	同
物權法下分卷	法學博士 末弘嚴太郎	菊判假裝送價 二六〇頁送	一六〇 一八〇	上卷に續いて刊行せられしもの、用益物權總論以下地上權、永小作權、地役權及び入會權に至る迄叙述せらる。	同

物權法	法學博士 横田秀雄	菊判背革送價 九〇二頁送	七〇八 三六〇	餘りに有名な本書に就て、くどくどしい説明は蛇足に過ぎない。不朽の文獻、學界の定論何人の書架にも缺くべからざる名著。	清水書店
物權法大意	法學博士 横田秀雄	菊判背革送價 四九八頁送	四〇五 二七〇	特に學生諸君の爲に執筆された本書は、簡潔明快な點に於て洵に類書中の第一位を占む。都下各大學の教科書として好評噴々。	同
物權法提要第一册	法學博士 三濑信三	菊判假裝送價 一六四頁送	一三〇 一八〇	本書は民法總則提要並に債權法提要の姉妹篇にして學說判例及び立法例を引用して解釋せるものなり。	有斐閣
物權法提要第二册	法學博士 三濑信三	菊判假裝送價 二一五頁送	一六〇 一八〇	本書第一册に續いて刊行せられしもの本冊には地上權、永小作權、地役權占有權を收む。	同
物權法要論	法學博士 川名兼四郎	菊判布裝送價 三三〇頁送	三〇〇 一八〇	物權の本質以下八章三十餘節、縱横の論を行るに明快簡潔の筆致を以てし立論の正確、説明の斬新にして妥當なる類書中の白眉ならん。	金刺芳流堂
物權法要論	早川彌三郎	菊判背革送價 四〇〇頁送	五〇〇 二〇〇	大學の講本を増補し斯法研究の指針としたもの一言一句の過不及なき明快な記述と母法の獨佛法舊民法を採用した説明を特色とする。	明治堂
物權法要覽	普文學會	菊判假裝送價 三七〇頁送	●八〇 〇四〇	(法律要覽叢書第八編) 民法物權編の表解的説明を收む。	清水書店
物權法論	法學博士 横田秀雄	菊判布裝送價 四六四頁送	三〇八 一八〇	物權法を論じて最も適正なる著作とは本書に對する斯界の評である。立論周匝、引證該博、蓋し類書中の白眉である。	巖松堂書店
不動産船舶競賣手續	尾高武吉治	菊判布裝送價 二六二頁送	二八〇 一〇〇	強制競賣と競賣法に依る競賣との兩種に亘り不動産及船舶に對する競賣手續を詳説したるもので一切の書式文例並多數の判例を挿入す。	同
法理學大綱	穂積重遠	菊判布裝送價 一八六頁送	一六〇 一八〇	古今の法理學說を網羅論評し結ぶに最新思想の發現たる自家の法理論を以てす一讀法理の眞髓に到り得徹底せる法律觀念を確立すべし。	岩波書店







民法	法	正文	有斐閣	四六半載 五八〇頁送	五〇六〇	本書は民法、借地法、借家法、信託法、不動産登記法、戸籍法、寄留法、國籍法、供託法並に是等に關係ある法規六十餘件を網羅す。	有斐閣
民法	概論	總則篇	遊佐慶夫	三九四頁送	四〇二七〇	其説く處民法總則の全般に涉り懇切丁寧に能く初學者の胸裡に響く法理は一讀概念を知り再讀窮理を識り三讀眞に自己の血肉と成る。	同
民法	概論	物權篇	遊佐慶夫	五八〇頁送	六二〇二七〇	先生は早大の名教授、熱筆愈々加速を加へ前に續く物權篇を講ず論旨犀利流水の如く通讀眞に兄等の恩師を其講壇に見るの觀あり。	同
民法	教科書		普文學會	六〇〇頁送	四二五二七〇	民法全般に互つて統一ある概觀的解釋を下し好著。高等學校、商業學校等のテキストとしてよく、又講習會の教材にも相應しい。	清水書店
民法	研究	(第壹卷)	鳩山秀夫	五五二頁送	三二〇二七〇	法學雜誌に發表した民法に關する論文、判例批評、最近の判例學說を參酌して訂補せる者づけ且最近の判例學說を參酌して訂補せる者	岩波書店
民法	研究	上卷	石坂音四郎	六四一頁送	四二八二七〇	本書は岡松、維本兩博士監督の下に改纂せる石坂博士の親族、相續、に關するものを擧げらる	有斐閣
民法	研究	下卷	石坂音四郎	七九九頁送	六二二二七〇	岡松博士、維本博士の監督の下に改纂せる石坂博士の名編にして本卷には債權に關する總てを收められたる好參考書である。	同
民法	原理	債權總論	遊佐慶夫	七七六頁送	七二〇二四〇	民法法理を組織的、根本的に究明したるものにして研究新所、論透徹、努めて記述の平明を期し斯法の原理を把握するに絶好の書也	巖松堂書店
民法	原論	總論	富井政章	六九二頁送	七二七二七〇	本書は法學界の泰斗富井博士の名著にして民法總則の全編を學理的に其原理網要を説明せる良書なり。	有斐閣
民法	原論	物權	富井政章	五九一頁送	六二八二七〇	本書は博士の物權編にして、最新の學說、判例並に立法例を參照して其原理原則を闡明せられたるものなり。	同

民法	講義		梅謙次郎	四六〇頁送	三二五二七〇	民法典編纂委員として命名ある博士が帝國教養會に於て初學者の爲めに我民法の大意を講義されたものである。	有斐閣
民法	釋義	債權編	梶康郎	九五〇頁送	三二〇二七〇	總則物權に次で本編は最も復雜な大衆社會生活の法則を參考判例實に千三百餘實用書式文例百卅餘を網羅し逐條解説又精透明快を極む	松陽堂
民法	釋義	物權編	梶康郎	六七〇頁送	二二五二七〇	本書は巖に英譯として歐米の法曹界に紹介された名著である。逐條解釋の簡明一參考判例の夥多一書式文例の豊富一等既に定評がある	同
民法	釋義	(總則篇)	中島玉吉	九六四頁送	七二〇二七〇	民法總則の逐條註釋書で、各章節に總説を置いて全般的事項を述べ、條文の註釋は六號活字を以て各場合を網羅して説き、實際に適切	金刺芳流堂
民法	釋義	(物權篇上)	中島玉吉	下五八六頁送	各五二〇二七〇	上卷は總則・占有權・所有權・地上權・永小作權・地役權を收め、下卷は留置權・先取特權・質權・抵當權を收む。體裁卷之一と同一	同
民法	釋義	(物權篇下)	中島玉吉	下六二八頁送	六二〇二七〇	民法債權總則の逐條註釋の上卷で、總説及び債權の目的・債權の効力に關する全般を收め註釋は益々詳細且つ斬新の法理を明らかにす	同
民法	總則提要	第一册	法學博士 三瀨信三	一六〇頁送	一〇二二八〇	本書は名を提要と稱するも苟も注意に値する問題に付ては主要の立法例、學說及び判例を引用して民法總則を解説せるもの也。	有斐閣
民法	總則提要	第二册	法學博士 三瀨信三	一八六頁送	一〇四一八〇	各論は法人、私權の目的、法律行爲第五節までの三章を收む。	同
民法	總則提要	第三册	法學博士 三瀨信三	二八〇頁送	二〇七二八〇	第四章法律行爲(續)第六章以下、第六章期間、第六章時効に至る。	同
民法	總則要覽		普文學會	二九四頁送	〇〇八〇四〇	(法律要覽叢書第七編) 民法總則の根本概念を包容す。	清水書店



民法 總論	長島毅	菊判背革 一〇三頁送	八・二〇 四〇	民法總論編を解説すること簡潔明快を極む。特に學生受驗者並に一般實務家の爲に最も好適なる参考書である。	巖松堂書店
民法 總論	仁井田益太郎	菊判假裝 三二〇頁送	三・〇〇 一八〇	本書は博士の企圖する日本民法論の一部にして第一編總論―私權―主體―私權―私權―私權―第二編本論―私權―主體―私權―私權―私權―第三編社會法學的に民法總則を説明し批判したものである。	有斐閣
民法 總論	穂積重遠	菊判布裝 三〇九頁送	二・四〇 一八〇	本書は穂積重遠博士が簡明な口語體を以て所引を添ふ。	同
民法 總論	穂積重遠	菊判布裝 二七〇頁送	二・〇〇 一八〇	第四章法律行爲、第五章期間、第六章時効に引を添ふ。	同
民法 通論	中島弘道	菊判背革 一〇〇頁送	八・五〇 四五〇	民法學說中の定論を基礎とし、之に諸家の學加へた好著。清新にして適正なる民法概論。	清水書店
民法の 基本問題	牧野英一	菊判布裝 五二三頁送	四・五〇 二七〇	恩師富井博士の民法原論に感銘されつゝ、更に民法上の通説に新解釋を試む。	有斐閣
民法 要論	飯島喬平	菊判背革 二九二頁送	七・五〇 二四〇	現行民法の全編を簡潔を旨とし理論的に解説したるものにして専門的に法學を研究せんとする學徒の爲め絶好の伴侶なり。	巖松堂書店
民法 要綱	牧野菊之助	菊判布裝 六〇〇頁送	四・八〇 一八〇	私法學の大家牧野博士の新著にして深遠なる考察と豊富なる學識とは相俟つて凡百の疑義を解き盡さざるなし。斯法の決定的權威書。	同
民法 論文集	法學博士 中島玉吉	菊判布裝 全一一册送	各三・〇〇 二七〇	正編には代理論・豫約論・不當利得論・占有婚姻豫約論・質權本質論等十六編を収めたり。	金刺芳流堂

民事訴訟法

民法に  
於ける  
ローマ思想と  
ゲルマン思想

ローマ思想とゲルマン思想の比較に因る、法の合理的理想を明にし、判例及社會立法を嚮導す可き法理を探索す。

特別 民事訴訟論	法學博士 松岡義正	菊判背革 四七四頁送	四・五〇 一八〇	民事訴訟法中、特別訴訟手續に屬する督促手續、遺言訴訟、爲替訴訟、公示催告手續、人事訴訟手續の全般を詳説せられた大著なり。	巖松堂書店
例 民事訴訟手續總攬	田山卓爾	菊判背革 六〇二頁送	六・三〇 二七〇	民事訴訟に關する一切の法令を分類解説し、實例を掲げ、文例として訴訟手續に關する總ての文案を網羅せられたり。	有斐閣
民事 訴訟法 正文	有斐閣	四六半載 三九六頁送	〇・四〇	本書は民事訴訟法及人事訴訟手續法、非訟事件手續法、競賣法並に其他の附屬法規十餘件を輯集せらる。	同
民事 訴訟法 一斑	仁井田益太郎	菊判布裝 三六〇頁送	三・三〇 二七〇	民事訴訟法の全編を仁井田博士が最も簡潔に説明せるもので難解の斯法を短時日の間に會得せしむる様解説されたものなり。	同
訂改 民事訴訟法 綱要	法學博士 板倉松太郎	菊判背革 七八二頁送	六・〇〇 二四〇	著者独自の合理的研究法に基き理論と實際とを經緯して難解の稱ある斯法の全部に亘り精透明快なる解説を試み斯法の眞髓を闡明す。	巖松堂書店
民事 訴訟法 大綱	仁井田益太郎	菊判布裝 九六六頁送	七・七〇 三六〇	民事訴訟法の規定を説明し、或る程度に於て理論上の釋明を試み、併て現行法との關係の要點を擧げられたり。	有斐閣
人事 訴訟手續 法論	柳川勝二	菊判布裝 二五〇頁送	二・〇〇 一〇〇	柳川氏の著にして人事訴訟手續に關し簡明に記述したるものにして、斯法に於ける一權威たり。	巖松堂書店
民事 訴訟法 要覽	假 普文學會	菊判 二九四頁送	〇・八〇 四〇	(法律要覽叢書十六編) 民事訴訟法中、第一編緒論より第四編第一審訴訟手續までを收む	清水書店



民事訴訟法要覽 下卷	普文學會 假半截綴 二八六頁 送價 〇・八〇	清水書店
民事訴訟法論	早川彌三郎 菊判背革 五九八頁 送價 五・〇〇	明治堂
民事訴訟法論 第六編 下編	中込宗造 菊判布裝 二九〇頁 送價 二・五〇	巖松堂書店
民事判例研究	藥師寺志光 菊判布裝 五二八頁 送價 四・五〇	同
會社法	西本辰之助 菊判布裝 四八二頁 送價 三・五〇	巖松堂書店
會社法講義	松本蒸治 菊判背革 五一六頁 送價 四・五〇	同
會社法要覽	普文學會 假半截綴 二六二頁 送價 〇・八〇	清水書店
海上保險綱要	商學博士 藤本幸太郎 菊判總布 三〇〇頁 送價 三・〇〇	同
海商法論	法學博士 市村富久 菊判布裝 三六二頁 送價 三・〇〇	巖松堂書店

株式會社	佐藤雄能 菊判布裝 六三二頁 送價 三・七〇	岩波書店
株式會社資本減少論	寺尾元彦 菊判布裝 一九四頁 送價 二・〇〇	巖松堂書店
增補 訂正 株式會社本質論	法學博士 猪股洪清 菊判背革 五五二頁 送價 五・〇〇	同
強制執行手續	尾高武治 菊判上裝 三二六頁 送價 三・〇〇	清水書店
強制執行要論 上卷	法學博士 松岡義正 菊判背革 七九六頁 送價 七・五〇	同
強制執行要論 中卷	法學博士 松岡義正 菊判背革 五六〇頁 送價 五・五〇	同
強制執行要論 下卷	法學博士 松岡義正 菊判背革 四六〇頁 送價 四・五〇	同
共同海損綱要	商學博士 藤本幸太郎 假半截綴 二七〇頁 送價 二・五〇	同
競賣事件記錄	尾高武治 菊判背革 七〇〇頁 送價 六・〇〇	同
商行為法	椎津盛一 菊判布裝 三〇二頁 送價 三・〇〇	巖松堂書店

法を具有し、實務に精通せる著者が株式會社の一切につきその蘊蓄を傾けてなりしもの、實務者、研究者共に必備の書也。

商法學の大家寺尾先生が會社法中株式會社資本減少の部に關し徹底的なる究明を試み凡有ゆる問題を解剖し盡せる近來の快著。

商法學の大家たる著者の學位論文にして會社法中の精髓たる株式會社の本質に關し、徹底的なる究明を試みられたる大著である。

講壇上の法理論に非ずして法廷に於ける實際手續の解説書である。所謂訴訟技術の要諦は説き盡して悉く本書にある。

穂積老博士をして「稀に觀るの力作」と嘆賞せしめたる世界的文獻である。上卷には其の總論を收めてある。

上卷の後を承けて「執行の方法」を收む。立論の博大的論を極むる。この論に法律書中を通じて其の偉倫を看む。

不動産に對する強制執行以下全部を收めて並に「不朽の文獻の筆を擱いてある。其のピットウ・ケン・ライオンに博士の心血の滲透せるを視よ。

Y・A・Rを經てし本邦の法制慣例を緯して近來超卓の名著。著者の令名は夙に世に普し有體動産、失權株式、不動産、船舶、増價の五編よりなる假想的競賣事件記録である。頭註も亦頗る懇切、競賣手續の事實的照明。

商行為法の解説にして努めて記述を簡明にし總則規定及各論規定の全般に亘り法理の綱領を了解し易からしむ。斯法研究家の好指針。



商 行爲法論	水口吉藏	菊判背革 七六二頁送	七・八〇 三・六〇	商行爲法論を論じて最も適正なる著作とせば本書大に對する斯界の好評である。立論周匝考證博	清水書店
實務家 商 事法演義	村田俊彦	菊判布裝 一〇〇頁送	七・〇〇 三・六〇	商事法を法理上の研究と經濟上の實際との兩方面より綜合的に詳細なる説明を施し、無數の引例文書様式類はいづれも實例を以てす。	金刺芳流堂
商 法 正文	有斐閣	四六半載 二五〇頁送	〇・三五 〇・四五	本書は商法及商法施行法並に商法中署名すべき場合に關する件小商人の範圍に關する件其他の關係法を收めらる。	有斐閣
商 法原理 第一卷	寺尾元彦	菊判並裝 四二六頁送	三・五〇 一・八〇	商法中總則に關する法理を詳論されたもので引證該博、所說斬新、内容の整備真に完璧と稱すべく斯法研究家の理想的參考書たり。	巖松堂書店
商 法總則 商行爲法覽	普文學會	菊判假 二七四頁送	〇・八〇 〇・四〇	(法律要覽叢書第十二編) 商法總則及商行爲編全部の明快なる表解的説明を收む。	清水書店
商 法 總論	西本辰之助	菊判布裝 三二二頁送	二・五〇 一・八〇	慶應大學に其講座を擔任して令名ある著者が其造詣蘊蓄を傾倒して著述せられたもので記述平明、研究斬新、斯法研究家の好伴侶たり。	巖松堂書店
增 補 商 法 總論	竹田省	菊判背革 四八七頁送	四・〇〇 二・七〇	博士の名著にして新判例並に内外の所説を引用し、立論正確、理義透徹、頗る詳細を極め商法總論中最良の書なり。	有斐閣
商 法 總論 概要	田中耕太郎	菊判布裝 二三八頁送	一・八〇 〇・一八〇	商法全體の精神及商法總則の各制度を從來の同種のものと多少異つて綜合的に統一して説明せんと試みられたものである。	同
商 法 大意	松本丞治	菊判布裝 六二二頁送	三・八〇 二・七〇	商法界の巨璧松本博士、本書に於て如何なる法律知識なき人にも商法を理解さすべく一新機軸を出さる。取つて讀まざるべからず。	岩波書店
增 補 商 法 判例 研究	水口吉藏	菊判背革 七三八頁送	六・〇〇 三・六〇	最近の商法判例二百項目を捉へて之に明快適切なる剖判を下した商法判例批評の代表的著作である。著者の令名に就ては敢て贅せず。	清水書店

增 補 商 法 論 綱	柳川勝二	菊判背革 八八〇頁送	七・五〇 二・四〇	商法全般に亘る學理的解説書にして最新の學說を參照し且つ最近の判例を網羅し一切の疑義を闡明して餘蘊莫し。眞に斯法の權威たり。	巖松堂書店
改 訂 新 商 法 釋義	青木徹二	菊判布裝 八〇〇頁送	四・五〇 一・八〇	本書は新商法第一條より逐條最も周密なる解説を加へられたるものにしてその説明振りの叮嚀にして文意の平明なること他に類を見ず。	同文館
新 日 本 商 法	松波仁一郎	菊判背革 一五九八頁送	四・〇〇 三・六〇	本書は東大教授たる松波博士の名著にして我日本商法の全編を博士獨得の見解を以て解説せるものである。	有斐閣
信 託 會 社 の 組 織 と 經 營	坂本芳治	菊判背革 五一二頁送	四・七〇 一・八〇	信託會社の組織經營に關する内外の豊富な資料を網羅し最も精細最新の研究に成れるものにして斯業實務家の必讀すべき良書なり。	巖松堂書店
信 託 法 制 評 論	遊佐慶夫	菊判布裝 二六八頁送	三・〇〇 一・八〇	信託法學の大家遊佐博士が我信託法規の全般に就き其要綱を解説して立法的且つ解釋的見地に就き詳密なる批判を加へられたものである。	同
倉 庫 法 釋 義	齋藤助麿	菊判上裝 二八六頁送	三・〇〇 二・七〇	實務的な見地から倉庫の一切法律關係を指示し、就中農業倉庫、倉庫證券の利用方法を教へた獨特の著作である。	清水書店
手 形 法 要 覽	普文學會	菊判假 二八六頁送	〇・八〇 〇・四〇	(法律要覽叢書第十三編) 前編の後に承けて最も問題多き手形法の要諦を詳説す。	同
手 形 法 要 論	水口吉藏	菊判布裝 三三二頁送	二・八〇 〇・二〇	現代商業界の一大要項たる手形法に關する解説に悉く記述平易明快、錯雜なる斯法の疑義は悉く闡明されたり。斯法研究家の好師友。	巖松堂書店
手 形 法 論	青木徹二	菊判背革 八四八頁送	七・〇〇 三・六〇	本書は商法に精通せる博士の名著なり、曩に訂版に際し、新法令新判例を引用し全編に改訂を施せるものなり。	有斐閣
手 形 法 論	須賀喜三郎	菊判布裝 二九二頁送	二・三〇 〇・二〇	由來難解とせる商法中手形篇の解説にして記述平明且最新の學說を網羅して穩健な論旨の下に錯雜な斯法の疑義は悉く闡明し盡さる。	巖松堂書店



手形法論	矢部克己	菊判布装 四六四頁送	三・五〇 一・八〇	著者最近の研究を基礎として、錯雑せる斯法の要綱を簡潔明快に解説せられたもので、攻學諸氏の爲に理想的参考書である。	巖松堂書店
手形法論	水口吉藏	菊判背革 一〇三六頁送	七・八〇 三・六〇	抽象的法理と具體的事實との調和を圖り、且つ複雑紛糾せる細部の問題を捉へて徹底的斷案を下した所に本書独自の使命主張がある。	清水書店
日本海商法	松波仁一郎	菊判背革 一四四八頁送	三・〇〇 三・六〇	松波博士の海商法にして内容は既に斯界に定評あるところなり。	有斐閣
日本會社法	松波仁一郎	菊判背革 一九一八頁送	五・〇〇 三・六〇	松波博士の有名なる大著たる本書は日本會社法について學說、判例、立法例を参照して精細に解説せるものである。	同
日本商法	渡邊昇	菊判並裝 送	三・八〇 一・八〇	煩雜な學說を避けて逐條的に註解を加へ同時に一條條と關係ある他法條を援用註記して兩者の關係を明瞭ならしめたもの。	帝國地方行政學會
日本商法總則	松波仁一郎	菊判背革 七一頁送	六・〇〇 二・七〇	本書は松波博士の名著にして我商法總則を學說、判例を引用して解説せるものである。	有斐閣
日本手形法	松波仁一郎	菊判背革 送	三・〇〇 三・六〇	本書は松波私論手形法にして博士獨特の筆致を以て精密に説けるものである。	同
保險海商法要覽	普文學會	菊判背革 二二三頁送	〇・八〇 〇・四〇	(法律要覽叢書第十五編) 會社法要覽に引續いて本編は保險及海商法を收め之を以て商法全部を完結してある。	清水書店
保險法論	水口吉藏	菊判背革 九七八頁送	七・八〇 三・六〇	一切の訓話的法文註釋を逸脱して其内奥なる眞精神を剔出し、之を社會的事實に照合して鐵案一斷した所、寔に類書中の最大權威。	同

諸法規

あらゆる訴と其裁判 上巻	尾高武治	菊判背革 九〇四頁送	七・五〇 三・六〇	例をあらゆる訴訟の具體的事件に採り、其提起の際の百般事項に劃切な注意を與へ更に判決全文を擧げて之を結んだ最新著。	清水書店
あらゆる訴と其裁判 中巻	尾高武治	菊判背革 五七四頁送	五・五〇 三・六〇	本書の上巻には序説、人事編、民事金銭編、動産不動産編を收め、此の中巻には損害賠償編、商事編が收められている。	同
あらゆる訴と其裁判 下巻	尾高武治	菊判背革 六一〇頁送	五・五〇 三・六〇	行爲編、民事訴訟法論、特別事件編及索引三種を收めて此の下巻を爲す。蓋し訴訟手續の臨床的解説書。	同
改營業税法精義	藤澤弘	布六裝判 送	二・五〇 一・八〇	營業税法改正後に筆を執りて多年著者が稅務官としての在職中の経験を基礎として論議解説せらるるもの、行政實例及關係法規を引照す。	大阪屋號
改會計法規通論	武藤榮治郎	菊判布装 九八〇頁送	八・五〇 二・四〇	本書は會計法規を詳論し各官廳の照會回答裁事務上の判例知識を網羅して洩す所なし。	寶文館
(改訂)會計法釋義	筋瀬徳松	菊判 五九〇頁送	三・二〇 一・八〇	多年會計検査院に在勤して官廳會計の検査事務を掌執し、其經驗と學理の應用とを以て國家會計の基礎たる會計法規を詳解せるもの。	大阪屋號
改訂會計法規要義	武藤榮治郎	菊判布装 四八〇頁送	三・〇〇 一・八〇	本書は會計學研究者及び實際家の必ず心得置かねばならぬ基本的知識を網羅せるもの机上必備の寶典として將た教科書として切に薦む。	寶文館
外 交 (條約圖) <p>チヨインテーク式</p>	大令普及會	菊判 二〇〇頁送	五・〇〇 六・〇〇	本邦と諸外國との間に締結せる諸條約宣言及帝國政府との關係を網羅して諸條約宣言及等細大洩さず輯録せり爾後改廢は追録發行す。	大日本法令出版會社
改正諸稅法便覽	岩崎高敏	菊判洋装 二五〇頁送	一・五〇 一・六〇	改正されたる印紙稅、營業稅、所得稅、其他諸稅法を一々明確なる解釋を附しあれば各戸必備の好書。	盛林堂
解説市街地建築物法	石津三次郎	菊判 四〇〇餘頁送	二・五〇 一・〇〇	建築物法の標準的解説書として絶大の好評を博したる本書は今や十二版に達し圖版を増補し面目を一新したる復興版の第二版である。	工學書院







工場法研究 前編 松澤清	國際法關係法規 遠藤源六	裁判所構成法 正文 有斐閣	市制及町村制 正文 有斐閣	市制町村制 並附屬 法曹閣	市制町村制釋義 梶康郎	市制町村制判例輯覽 近藤行太郎	訂正増補 市町村制詳解 相馬昌三 菊池武夫	出版關係法規 編文藝部社美四六
四二八頁裝 送價 三〇七〇	菊半載判 八〇八頁裝 送價 三〇一八〇	一七〇頁載 送價 〇二二〇	二四六半載 送價 〇三三〇	一三〇頁裝 送價 〇四二〇	六〇〇頁裝 送價 二〇七〇	八四〇頁裝 送價 四一五〇	四〇〇頁判 送價 〇六六〇	四六六頁裝 送價 一〇二六〇
工場の實情に通曉せる松澤學士が法規の運用を試みられたるものなり。緻密なる解説を	一八一年ケンナ公會以後の主なる國際條約徑路及慣例を加へた唯一國際法規集成。	本書は裁判所構成法及刑事懲戒法、執達吏規則、辯護士法、司法代書人法、行政裁判法、訴訟法に於ける關係法規三十餘件を輯録せらる。	市街地建築物法に直接關係する全部を輯録し、二十餘の圖解を附す。直接監督官廳の編纂有るの白眉當業者又斯種學校教科用として好評有る。	本書は市制及町村制、市制第六條の市の區に關する件、市町村會議員選舉人名簿及選舉録、市制町村制の附屬法規三十餘件を網羅せらる。	現行改正法の逐條解説書で各條文中の法律語及行政例判決例を網羅した。類書中の白眉行政例判決例を網羅した。眞に類書中の白眉。	本書は市制町村制の條を逐つてそれに關する主務省の解釋、行政裁判所や大審院の判例を掲げ、且關係法令訓令通牒行政實例等を掲ぐる。	條文に註釋を加へ關係法規市町村會議員選舉人名簿及選舉録式吏員事務引續の件其他を網羅しあれば何人にと雖も直に會得すべし。	本書は書籍、雜誌、新聞紙等の發行に關する規則を始め、その價値は今日までの發行が證す。
有斐閣	清水書店	有斐閣	有斐閣	松陽堂	同	中央報徳會	網島書店	文藝社

支那關稅制度概論 並通關手續

支那關稅制度概論 並通關手續 宮脇賢之介	司法警察執務要典 清水書店	司法警察職務規範提要 河邊久雄	司法書類作成規範 宮本峰男	借家法及借地法 三浦信三	借地借家關係法令 司法省	衆議院議員選舉罰則 司法省刑事局	改正衆議院議員選舉法 正文 有斐閣	衆議院議員選舉法 改正理由書 內務省	住宅組合法解釋 里見馬城夫
五〇〇頁裝 送價 四二五〇	三九〇頁裝 送價 一〇一八〇	二四〇頁裝 送價 一〇一八〇	二六〇頁裝 送價 一〇一八〇	一五〇頁裝 送價 一〇一八〇	四六八頁裝 送價 一〇一八〇	四六八頁裝 送價 一〇一八〇	一七〇頁載 送價 〇二二〇	三三二頁判 送價 一〇一八〇	四三〇頁裝 送價 一〇一八〇
▲外部關稅關▲海關、輸入稅、輸出稅、禁制品常關▲釐金局▲通關手續▲船舶▲諸書式難形	改正刑事訴訟法。舊執務心得の條文を抽出し「司法警察職務規範」と對照し、別に警察關係法規全部を添へた執務の根本規範。	刑事訴訟法を引照併説しつつ司法警察職務規範の全條を解釋す。細密周匝、他の企及を許さざるの好著。	司法警察に關係ある幾萬の當局官吏にして本書を玩味せざる者は司法事務執行上非常の不便と危険を感すべし。本書は實に指導者である。	借地、借家の兩法を最も易く逐條的に説明せるもので同法に對する最も信頼すべき良顧問書である。	借地法、借家法、其の施行地區に關する法令一切を網羅した。ホケツト型の小冊子。	選舉法改正要旨、其罰則に關する大審院判例及從來公けにせられざりし大審院檢事局決議並司法省の質疑回答を網羅した。未曾有の好著。	本書は豫て國民全般の要望せられたる普通選舉法にして近々實施せらるべき同法及同法施行令並に其附屬令を一括せる新法である。	本書は改正衆議院議員選舉法に對し内務省當局が各條毎に詳細に改正理由を闡明したもので、新選舉法の典據たるものである。	住宅組合法について悉く詳解したもので住宅難の今日日本書の出たのは洵に時機を得たものである。附録に諸手續、模範設計圖を添ふ。
大阪屋號	清水書店	同	警友社	有斐閣	有斐閣	同	有斐閣	中央報徳會	寶文館



銃砲火藥類取締法令通義	小林榮治郎	三六八頁裝	送價	一・二〇	技術と法制との両方面から新法の全般を詳説したものであつて、類書多からざる今日、好個の参考書たることを疑はない。	清水書店
書式一切と其手續詳解	岩崎高敏	四七五頁裝	送價	二・六〇	本書は日常必要事項に對して心得置くべき諸般の法律事項を解説し、之に對して絕對應用の便に資せり。	盛林堂
書式總攬 第一	山中久二	三六〇頁裝	送價	三・二七〇	一切の關係法文を適切なる註を附加した新第一の書式全集。正に其の全國的標準を指示す。	清水書店
書式總攬 第三	山中内村秀治	三二〇頁裝	送價	三・二七〇	破産法。和議法に關する一切の書式を網羅し、之に懇切周到的な註を附加し、併せて、好書式集。全國的標準を示す無類の好著。	同
書式總攬 第五	山中内村秀治	七八〇頁裝	送價	六・三六〇	商業登記。相互保險會社登記。定款。附屬書類を中心として此等に關する一切の書式を彙輯し、關係法文及註を併載した模範的書式集。	同
新商事法規	清水書店	一四〇頁裝	送價	六・二七〇	商事一切の法律命令を首め、鑛業・工場・電氣・瓦斯・運輸・著作・新聞紙・出版に關する法規合計三百卅一件を蒐め、實業法令集。	同
神社法令輯覽	内務省神社局	特裝	送價	四・二七〇	本書は神社祭祀及神社行政の任に當る者の職務に便する爲複雑多岐に互る現行の神社法規及關係法條令通牒を順序正しく編纂した物。	帝國行政學會
改正森林法釋義	永田漸	二五〇頁裝	送價	二・一三〇	本書は森林法に關する多大の經驗を有する著者が、改正森林法の全編を逐條的に努めて平易簡明に説述せるものなり。	有斐閣
地方制度之栞	警眼社編輯部	袖珍本	送價	〇・八〇	地方制度に關する一切の法律規則を蒐集網羅し、携帶亦至便夙に大方諸賢の歡迎を得版を重ぬる七十餘當事者は勿論法治國民必備の要書。	警眼社
電信と無線電信電話法規	小松三郎	三五頁裝	送價	二・一七〇	電信や無線電信電話の法規を中心として關係者及一般の人々、其觀念を植付ける爲各方面から説明したもので、誰にも必要な常識である。	南郊社

都市計畫講話	石津三次郎	四〇餘頁裝	送價	三・一五〇	都市計畫の全般的最新知識を多くの圖版及統計表の挿入で平易に講述したるもの。眞に都市生活者の復熱慮すべき經典なり。	工學書院
都市計畫法	都市計畫課	四二〇頁裝	送價	一・〇三〇	都市計畫法第二條に依る指定都市の爲編纂せるものにて、都市計畫の關係法規全部を街地建築物法、耕地整理法、土地收用法等も收む。	警眼社
紐育市警察制度改革	高橋雄豹	一六〇頁裝	送價	一・一三〇	前紐育市警視總監アーサー・ウツツ氏の「警察報告」を抄譯したもので、原著は歐米を通じて最も傑出した警察制度改革の榜示である。	清水書店
日本鑛業法論	水谷嘉吉	七八三頁裝	送價	八・三〇〇	著者は多年鑛業經營の経験に參與して、其實際に熟し、更に某校に鑛業法規の講座を擔任して、今其研鑽蘊蓄を公刊せり。	有斐閣
日本自治法規	清水書店	一六〇頁裝	送價	三・一五〇	掌中一握の小冊子中に自治、産業法規の全般を網羅してある。蓋し中央と地方とを問はず、總ての人々に本書の備架が必要であらう。	清水書店
日本森林法	高山三平	一五〇頁裝	送價	二・一八〇	商工省の新人として、斯學に精通する著者が、多年此種の好著なきに憫める研究者の喝仰を醫さんとして著したる名著である。	南郊社
日本制裁法規	清水書店	三五〇頁裝	送價	八・二五〇	明治元年以降大正十三年末に至るまでの罰則關係法規全部を、其他の關係法令をイロハ別に編纂彙輯した最も實用的な法規集成である。	清水書店
陪審法釋義	溝淵孝雄	三八二頁裝	送價	三・二七〇	陪審法全文の逐條的解釋であつて、其の引證はあくまで富麗、其の論斷はあくまで犀利。遠く他の企及を許さざる斯法討究の第一著。	同
陪審法審議編	清水書店	一四〇頁裝	送價	〇・四〇〇	陪審法制定當時の帝國議會事録を基礎とし、用の方策を指示した最大最要の好文献。	同
陪審法通義	花村四郎	二九〇頁裝	送價	二・一〇〇	陪審法の學理的解説であつて、其の行文はあくまで平易、其の解釋はあくまで明哲、同法の一般化を使命とした萬人向の好著である。	同



陪審法の知識	椎名 隆	五〇〇頁装	三〇〇	陪審法を平易簡明に註解疏義し明晰の理路深奥を穿て餘蘊なし眞に我國陪審制度施行の羅針盤たり陪審員の義務ある一般國民の必讀書	大日本法令出版會社
詳解陪審法早わかり	並木信政	二二〇頁装	一五〇	陪審法其の實施も近きに在るべし、本書は諸君が一朝心を得るを知るに便なる様編纂せり。續及一切心得を知るに便なる様編纂せり。	盛林堂
府縣制正文	有斐閣	四六半載	〇二〇	本書は府縣制並に其の關係法規たる府縣郡島嶼市區町村の人口及府縣制郡制に依る議員配當の件以下三十件を輯録せり。	有斐閣
普選の取締と其罰則	芳谷武男	四六半載	一八〇	普選法新取締規定はかなり複雑であり罰則はたかなり嚴重である。本書は本誌起草に關係した同氏が簡明に説明された無二の書である。	帝國地方行政學會
増普通選舉法要綱	阪内務事務官 三宅司法書記	菊半載判	一八〇	普通選舉法に對する尤も信頼すべき當局者の釋義。各府縣警察署にては皆本書を參考として購買した。	改造社
法律辯護士いらす	伊藤恪堂	三〇〇餘頁装	〇八〇	法律と常識との差は唯一歩而も其一差を踏み違へると飛んでもない損害を蒙る本書は日常取引一切の心得から證文の書き方迄詳細に分る六法全書に非ず理論論議に非ず、通俗適用と書式の百般を網羅し加ふるに質問券を添附して實用と智識の好伴侶、眞に生活の安全辨。	文祥堂書店
法律及書式大全	小泉政治	三〇〇餘頁装	〇八〇	六法全書に非ず理論論議に非ず、通俗適用と書式の百般を網羅し加ふるに質問券を添附して實用と智識の好伴侶、眞に生活の安全辨。	崇文堂
補保險法論	法學博士 三浦義道	菊判背革	六〇〇	保險法學の大家三浦博士が斯法の原理を闡明せるもの記述詳密周到洽く内外の學說立法例を探討し且幾多の創見を披瀝せる劃世の雄篇	巖松堂書店
民事法規集	法學博士 末弘嚴太郎	四六半載	五〇〇	嘗て試みられざる新編纂方法の下に民法、商法、手続、産業法規の系統的集大成を企てたものであつて正に是れ國民日常生活の標準。	清水書店
無線關係法規集	日本電氣學會 講習會	菊判	一〇〇	無線電報、電信、電話等の主要規則と諸屆書式等を集録せし物にて各郵便局員海岸居住の漁業家等には最も必要なる法規集なり。	城北堂

改訂旅費法規の研究	濱垣 恒	二二〇頁装	一八〇	旅費の算定法は複雑にして困難なり著者多年の経験より内國旅費規則、大藏省旅費規則を基礎として書かれたるもの今回改訂増補す	寶文館
労働協約法論	安井英二	四〇〇頁布	三二〇	個人主義的契約觀念に終始する現行法上一種に其効力を詳論した労働協約法の法律的文獻	清水書店
労働者募集取締令釋義	木村清司	三〇〇頁布	二五〇	労働者募集取締令の意義及之より生ずる實際問題の解明に努め併せて吾國特殊の労働事情を紹介論評した好著	同
労働法制講話	吉野信次	二七〇頁装	一八〇	歐米各國の労働法制に精通し我労働法の制定法の原理を説き實際を述べ更に將來に論及す最も相互的にして又最も實行し易き和議解決の方法を詳述して、社會的廢人に陥らしむる破産宣告の悲運を未然に防がんとする絶好著	右文書院
破産職防と目的とする和議法	尾高武治	二二〇頁装	一八〇	破産職防と目的とする和議法	清水書店

最新六法全書	法曹 閣	ポケット判	二五〇	内容の完璧を期する外眼界的視野を柔くあらゆる要素を具備し三段組寫眞縮版無光澤印刷に爪掛附柔軟なる厚丸革羊皮裝幀堅牢美装。	松陽堂
帝國六法全書 普及版	有斐閣編輯部	菊三載判	一〇〇	前書の有らゆる特色を完備せる内容を、爰に革命的廉價提供を以て發賣す。他品の何物も其追従を宥るさぬ弊店の犧牲的最高良書。	有斐閣
帝國六法全書	有斐閣編輯部	菊三載判	二五〇	眞に六法の普通化を理想とせる本書は、最少小形、見出し簡便、内容豊富、印刷鮮明、校正嚴密、用紙優良、製本堅牢、價格低廉なり。	同
六法全書	清水書店	三判總革	二〇〇	【學生版】大正十五年版・九部門七十二件の重要法令を蒐集せるポケット型薄手携帯用六法全書。	清水書店



清水 六法全書	清水書店	三判總革 二〇〇頁 送價 三〇〇	九件の法律命令を収む。實務家用として真に 間然するところなし。
中六法全書	至誠堂編輯部	ボケット 八〇〇頁 送價 二〇五	形體快小にして紙質装幀共に堅牢柔軟なれば て使用携帶に便且つ内容は頗る豊富精緻にし て大六法を凌駕ししかも印刷極めて鮮麗
新六法全書	巖松堂書店	菊判總革 一、二五三頁 送價 三、四、五〇〇	従來の六法全書が徒らに活字を小にし形體を 縮めて能事了れり爲す時、本書は活字の大 き編纂の完備と相俟つて其特色としてある。
六法全書	三省堂編輯所	コンサイス形 總羊革装 六一〇頁 送價 二、一五〇	引きよよい、見よよい、持ちよよいボケット形の六 法として定評あるもの、普選が實施せられる に當り國民必須の民衆的六法である。
經費論講義	土方成美	菊判 二四六頁 送價 一、一五〇	第一章經費の種類。第一節臨時費、經常費。 第二節中央費地方費。第三節人件費物件費。 第四節憲法費財政費行政費公債費。第二章
最近財政之研究	法學博士 工藤重義	菊判 五八〇頁 送價 三、二〇〇	博士が數年間心血を共に研鑽せる財政學の諸 問題を案めたるものにて、論旨清澄、眞に學 究徒必讀の良書である。
財政學	法學博士 馬場鏡一	四六判 二五六頁 送價 二、一五〇	辛辣な諷刺と軽いユーモアとを交錯して財政 學の一般を解説した好著。些の難解もなく極 めて平明流暢である。
最新財政學綱要	宇都宮鼎	菊判 五九六頁 送價 四、一五〇	新學に造詣深き著者が財政學の要綱を叙述せ はれたるもので、所説切實、研究新著である。 斯界の泰斗堀江歸一博士の心血を注いでの名 著。新學に志す人斯學の研究を實務家諸士に是 非無くてならぬ唯一の權威である。
財政學	法學博士 堀江歸一	菊判 一、二二三頁 送價 七、五〇〇	新銳篤學の著者が其蘊蓄を傾けて帝大經濟學 部に於て爲せる講義を基礎として成り其考 證該博理義透徹せる蓋し財政學書の權威。
財政學の基礎概念	土方成美	菊判 六二四頁 送價 三、二七〇	(法律要覽叢書第二十一編) 財政學全般に亘 る基本觀念を説いた掌中一握のボケット型好 著。
財政學要覽	普文學會	假半 三〇四頁 送價 〇、八四〇	本書は大阪朝日經濟部長として命名あつた故 の外、自ら我國最近の經濟史論となつてゐる。 の、自ら我國最近の經濟史論となつてゐる。
財政經濟私言	遠藤麟太郎	四六判 特裝 送價 一、一八〇	本書は經濟に關する項目を網羅し何人にも了解 する様通俗的に説明を加へたるもの、著者が 「國民叢書」著述に際し必要と認め公にす。
財政經濟辭典	小林篤里	菊判 六〇〇頁 送價 二、三二〇	戰争は社會の變態也。本書は列國の財政、金 融、貿易、商業、工業及び食料政策其の他の 諸問題を概説せらる。
戦時強 列國 財政經濟政策	法學博士 松崎藏之助	菊判 七八五頁 送價 五、三六〇	戦後のウイーン市が財政的窮乏と善戦し市政 の上に好成績を収めたる記録で就中市有化運動 の如き都市行政家の感興を喚ぶものである。
ウイーン市 財 政 事 情	本會資料課	菊 一、二〇頁 送價 〇、五〇〇	債金問題の経過、レンテンバンクの真相、マ ルク相場の前途―此等の獨逸財政政策を著者 の實見せるまゝに叙説論斷した好著。
獨 戦 後 の 財 政 と 金 融	高城仙次郎	菊判 三九四頁 送價 三、一五〇	本書は新進の著者が其の多年の研究を發表せ る租稅論である。猶ほ附録に會社課稅に對す る獨米の状況を叙述せらる。
本 租 稅 論 講 義	經濟學博士 土方成美	菊判 五〇五頁 送價 三、二七〇	地方財政の權威者たる著者が地方財政の要綱 を簡明確に記述せるもの、附するに戸數割 施行上の注意事項を以てす。眞に好參考資料
地 方 財 政 要 綱	田中廣太郎	菊 一〇二頁 送價 〇、五二〇	

ソビ ン 財 政 學	菱沼 勇	菊判 二八〇頁 送價 二、二八〇	厚生閣
財政學の基礎概念	土方成美	菊判 六二四頁 送價 三、二七〇	岩波書店
財政學要覽	普文學會	假半 三〇四頁 送價 〇、八四〇	清水書店
財政經濟私言	遠藤麟太郎	四六判 特裝 送價 一、一八〇	日本評論社
財政經濟辭典	小林篤里	菊判 六〇〇頁 送價 二、三二〇	文藝社
戦時強 列國 財政經濟政策	法學博士 松崎藏之助	菊判 七八五頁 送價 五、三六〇	有斐閣
ウイーン市 財 政 事 情	本會資料課	菊 一、二〇頁 送價 〇、五〇〇	東京市政 調査會
獨 戦 後 の 財 政 と 金 融	高城仙次郎	菊判 三九四頁 送價 三、一五〇	清水書店
本 租 稅 論 講 義	經濟學博士 土方成美	菊判 五〇五頁 送價 三、二七〇	有斐閣
地 方 財 政 要 綱	田中廣太郎	菊 一〇二頁 送價 〇、五二〇	中央報徳會



通俗財政經濟大系

堀江博士 三六判 各一五〇  
他廿三名 各三五〇頁

本大系は尢然たる財政經濟の通俗的の一大百科の携帶至便な通俗的の專門經濟書である。

日本評論社

都市財政に於ける特別賦課問題

市政調査部 第五五判 送價 〇四〇

ヒール博士の講演を米國市政協会の調査を明し又實際の運用を詳述せるものである。

東京市政調査會

北雷財話

田尻稻次郎 第五二〇頁 送價 二〇〇

前の東京市長であつた田尻博士が生前發表された財政經濟に關する高遠なる學說の上から論述されたもので多大の教訓を與へるものだから

日本書院

誰にもわかるマルクス資本論

樋口麗陽 第三四二頁 送價 〇八〇

マルクス資本論は有名なるものである。然し非常に難解なものとされてゐるが、本書は最も通俗にわかり易く説いてある。

同

經濟

新らしい銀行利用法

樋口陽二郎 第五二〇頁 送價 一五〇

銀行の内面裏面を説き何人にも自由に銀行を利用し得る幾多の方法を教ふ又銀行も喜んで利用に應ずる方法を一讀スグ利用したくなる。

二松堂

イカモノ

三太郎 第四五六頁 送價 一五〇

時事新報に連載して好評たりしイカモノ集録他廿數篇讀んでだまされぬやう御用心。

大阪屋號

英國現代の經濟

堀江歸一 第七〇〇頁 送價 四二七〇

十八世紀末より英國經濟社會が如何に發展して來たかを記し其間の經濟上の重要問題、政治の關係を評論したものである。

岩波書店

織物及莫大小に關する調査

商工省工務局 第四三〇頁 送價 三二七〇

全國の綿織物絹織物莫大小等の各産地に就き生産組織取引事情金融狀況製品鑑定制度等の根本調査にして正確精細他に類を見ず。

工政出版部

海外市場に於ける本邦綿布

商工省商務局 第七三五頁 送價 四二七〇

支那、ヒリピン、英領馬來、印度支那、シヤム、蘭領印度、米、英領印度、パルカン、埃及、南アフリカ、南米、北米、中米、太平洋洲に於ける現在と將來とを一目瞭然。

同

上海に於ける外國爲替及金融

吉田政治 第四六〇頁 送價 二八〇

著者は多年東洋經濟界の府たる上海にありて外國爲替の實際を執筆し其眞髓に通曉せる第一人者といふべく實務家研究家の唯一參考書

大阪屋號

外國貨幣換算表

津村安一 第一二二頁 送價 三五〇

如何に微細なる變動をも詳細に正確に遺漏なく表し與ふ。現下爲替界の燈臺である。

厚生閣

火災保險

角田總夫 第三七〇頁 送價 三三〇

多年火災保險の實務に執筆せる著者が斯界の啓蒙を念とし火災保險の理論と實際とを組織的に詳説して其の眞髓を披瀝せるの良書。

巖松堂書店

金に現はるゝ人

皆田篤實 第三七八頁 送價 一五〇

金は世の中の大きな勢力である人の一生も之に支配される。本書は人間の用法を明示するもの見地から理想的な金の用法を初學者に

出版文部

爲替問題十講

牧野輝智 第二六六頁 送價 二二〇

本書は事實の説明を本旨として爲替問題を説き、容易に理解し得るやう書かれたものである。

日本評論社

株式會社經濟論

法學博士 上田貞次郎 第四八六頁 送價 四二七〇

天下獨歩の名著として忽ち五版を重ね暫く絶版の處改訂増補七版成る經濟政治法律會計商工業家必讀必讀書。

富山房

ケイ貨幣改革問題

内山部菅直 第三〇〇頁 送價 一八〇

獨逸賠償問題に關する權威ケインズ氏、舊金本位制を捨て「管理せられたる通貨」を以てすべきを唱道す。我國の問題聽くべきもの多し

岩波書店

貨幣銀行外國爲替

法學博士 堀江歸一 第三八四頁 送價 三〇〇

貨幣、銀行、外國爲替等三問題に關し理論的の歴史の三方面よりの研究考察を大成せるもの學生政治家實務家の必讀書。

改造社

貨幣經濟の研究

増井光藏 第四八〇頁 送價 三二八〇

經濟組織の發達と貨幣の職能資本主義の成熟と企業者の地位爲替相場決定の理論的研究に於ちて難解なる貨幣流通の理論的研究

同文館

貨幣と金融

松崎壽 第三五〇頁 送價 三二〇

貨幣の部は純理と歴史上の精緻なる研究を包み、金融の部は實際問題に關する卓見を披瀝す。學者學生の必讀書實際家好箇の指針。

實文館



貨幣論	青木得三	菊判布裝 四〇四頁	送價 三・五〇	新學に造詣深き著者が其の蘊蓄を傾倒して、 緒論に亘り精透なる研究を批瀝せる力作なり。	巖松堂書店
最近貨幣論	杉程次郎	菊判布裝 四六四頁	送價 四・三〇	著者が積年の研究に成る貨幣論にて、其銀行 論に關する一般の智識を述べられたり。	有斐閣
企業合同論	竹内謙二	菊判布裝 二一八頁	送價 二・五〇	獨逸のロバート・リーフマンの原著を新進篇 正の著者が忠實に譯せる名著にして、譯述の 正確と行文の流暢は世に定評あるもの也。	同
銀價と銀爲替	早坂喜一郎	菊判布裝 三五〇頁	送價 四・五〇	▲銀塊市價論 ▲銀の經濟的意義 ▲銀の需要及 供給 ▲世界產銀史 ▲銀の產地及產額 ▲銀塊市 場編 ▲倫敦の銀塊市場 ▲紐育孟買上海市場等	大阪屋號
銀行と金融	深澤甲子男	菊判洋裝 一八〇頁	送價 一・〇〇	難解とされて居る經濟常識の一部門たる銀行 論と金融論とを肩をこらさず一體に讀解せしめて 行く類書の迫隨を許さぬ權威である。	二松堂
經濟銀行の話	野田兵一	菊判洋裝 二〇〇頁	送價 〇・六〇	平易通俗に銀行の組織銀行の善惡ごんな預金 は利益か預金の行衛銀行の潰れる理由等を説 明し銀行の事なら何でも實によくわかる。	文明社
銀行論	青木得三	菊判布裝 三七八頁	送價 三・三〇	多年諸大學に銀行論の講座を擔任せられた斯學 に造詣深き著者が其蘊蓄を披瀝したるものに して組織整然、所説明快を極む。	巖松堂書店
銀行論	法學博士 山崎覺次郎	菊判假裝 一八八頁	送價 一・五〇	緒論、銀行券の發行、預金、債權の發行、手 形の割引、貸付、爲替等に亘り簡明に説ける ものである。	有斐閣
最近銀行論	杉程次郎	菊判布裝 三五〇頁	送價 三・五〇	銀行に關する最新の説明書として發賣以來絶 大の好評を博せる本書は、學理と實際との其 の兩方面より簡明に説かれたり。	同
近世經濟學	箭野浩三	菊判布裝 二一六頁	送價 一・八〇	經濟學の大綱に關する智識は現代社會の常識 である。本書は經濟學の眞髓を縱横に然も通 俗平易に述べ、萬人の讀むべき經濟書である。	甲子社書房

金融機關の綜合的研究	沖中恒幸	菊判布裝 四五〇頁	送價 四・一〇	金融機關が如何に統一整調されて如何なる作 用の營みつつあるかを究明し且相異れる各種 の金融機關を綜合的に觀察した研究である。	巖松堂書店
金融經濟講義	飯島幡司	菊判布裝 四一〇頁	送價 四・二〇	本書は金融經濟の學理は勿論理論と實際との 關係を講究し金融市場金融現象の起伏を 闡明したるもの多くの事例を示して遺憾なし	實文館
増補金融經濟の諸問題	高島佐一郎	菊判布裝 六三〇頁	送價 五・一〇	本書は眞に出版せられて好評を博したるは人 の知る所、今回字句を訂正し大増補して面目 を一新更に江湖に見ゆ。	同
大正十年金融事項參考書	大藏省理財局	四六倍判 三二〇頁	送價 三・五〇	一般金融業、實業家、學者、政治家の最も正 確なる長參考書として噴々の好評あるもので ある。	東亞印刷社
金融の基礎知識	高橋龜吉	菊判上裝 四五〇頁	送價 三・一〇	戦後革命的變化を來した今日の金融現象を著 者が日々當面せる生ける材料で組立てた劃時 代的新刊書、好評七版を重ねた名著である。	東洋經濟新報社
金融六十年史	新東洋經濟社	菊判上裝 六三〇頁	送價 三・一八〇	維新以來今日に至る我幣制の混亂と整理、金 融機關の創設、金融の變動、好景恐慌等を 詳述した財界史、學界財界諸士の必讀書。	同
訂正金利精覽	矢野恒太	珍袖革裝 二三〇頁	送價 一・〇五	利息算出の基礎數字を如何なる金額、利率、 期間にも、必要に應じ檢出する標便に編 纂されてある、収益比較の結論を誤る事なし	博文館
最近經濟運動の研究	植田好太郎	四六判 三五〇頁	送價 二・五〇	本書はサンデアカリズムの理論同盟罷業サボタ ージュの直接行動及び議會政策の批判等著者得 意の研究論文を集めたものである。	早稲田社
最新經濟學	杉程次郎	菊判布裝 五一八頁	送價 四・五〇	本書は著者が一般國民に經濟思想の普及を目 的として、經濟學の原理原則を、最も平易に 且各種の經濟問題を説かれたり。	有斐閣
經濟叢書第一編 經濟學	法學博士 河津暹	菊判總布 三八八頁	送價 三・一〇	殆んど新聞記事に對するやうな心安さの裡に 讀んで於ける經濟學原論。手速く要領の擷め る點に於て眞に萬人向の好著である。	清水書店



經濟學概論	大竹虎雄	菊三〇〇頁	價上製三〇〇 送並製三〇〇	經濟學の著書は多い。而し未だ名著の名あるものが少い。本書出づるや學界は其の内容の整備と豊富なるに嘆賞してゐる。	南郊社
經濟學研究	高田保馬	菊八二二頁	送價四・三五〇	日本の社會學界の權威高田博士の經濟學に關する研究論文四篇を集めてし者にて經濟學徒の爲め力強き研究資料たる贅言を要せず。	岩波書店
ンジエポ經濟學原論	小田勇二	菊二三四頁	送價二・一五〇	近代生活に生きる現代人士が必ず一度は通る可き一經濟學入門として、シエボンズ先生の原著を新進の著者が忠實に全譯せらる。	有斐閣
正經濟學原論	シヤルル飯島幡司譯	菊八七〇頁	送價六・二五〇	本書の原著は既に英獨伊露を始め約二十ヶ國の語に翻譯せらる。本書の價値以て知るべきなり。眞に世界的名著たるに背かず。	寶文館
校訂セリク氏經濟學原論	石川義昌	菊六八〇頁	送價五・一〇〇	原著者は近世經濟學の泰斗として世界の學界著しく瞻仰する所、特に本書は氏の學生の大著にして譯文又平明暢達原著の眞義を傳ふ。	巖松堂書店
ポリ經濟學原論	原田光三郎	菊三六〇頁	送價三・一五〇	佛國經濟學界に稀有の傑作として定評あるルロア・ポリーリユエ先生の原著は經濟原論を最も平易簡明に記述せられ立論正確眞に名有り	有斐閣
レフ經濟學原論	原田光三郎	菊三九九頁	送價三・一〇〇	白國の碩學エミール・ド・ラブレイ先生の原著たる本書は主として道徳的見地、特に責任を公正より經濟學を解説せられたる名著也。	同
ナキヤ經濟學綱要	福本榮	菊二六二頁	送價一・一八〇	其の行文はあくまで平易流暢、其の所説はあくまで周匝明哲、而も割切斬新な經濟理論を聽かんとする士の見逃すべからざる好著。	巖松堂書店
商業經濟學綱要	星松子	菊三三六頁	送價各〇・七〇〇	經濟學の一般知識を簡約して諒解に易からしめ商業學校の教科書たるに適應せしむ、理論と實地と二つながら明快に説述す。	博文館
經濟記事の読み方	細貝正邦	菊三六〇頁	送價一・二〇〇	不景氣、好景氣、好景氣の半面、正貨問題、我國産業の將來等の項目に分ち、平易に經濟上の原則、政策、事情等を説きしもの。	日實業社

俗通經濟記事物語	田坂昇	菊二四五頁	送價二・〇〇〇	日常新聞雜誌に現はれる株式米穀綿糸生糸豆粕砂糖金融爲替貿易物價法貨等の實際經濟を捉えて平易に解説したる一般向きの著である	裕文社
新經濟學史	小川市太郎	菊三九六頁	送價三・一三〇	古代希臘羅馬より起れる各國經濟學說の推移を明にし各流派の系統を尋ね百家の所説を紹介して割切なる批判を加へ斯學の現勢に及ぶ	巖松堂書店
七改訂經濟學史概論	北澤新次郎	菊三二六頁	送價三・一〇〇	本書は古代より現代に至る經濟學說を一般社會學を學ぶ者にさつては絕對の好伴侶である	早稲田社
經濟學說研究	慶應義塾大學經濟學部	菊四二七頁	送價二・一〇〇	阿部秀助氏の病中を慰むる爲慶應大學經濟學者諸教授が各々専門の論文を集めて公刊せし十九世紀の風靡したる歴史派經濟學を檢討し、中世の經濟思想たる教養法の研究、經濟價值論の史的的研究等を扱ひたるもの。	岩波書店
經濟學說史研究	山口正太郎	菊三六八頁	送價二・二五〇	露國に於ける新マルクス主義の父と呼ばれし原著者の主意的二元論を提唱せる本論文は、經濟思想史上の一大收穫である。	同
經濟學の基調としての合理主義	山下芳一	菊一〇四頁	送價一・二八〇	文明國民は經濟生活を營まなくてはならない原理を知らせ、併せて經濟全般を論ぜし物。	有斐閣
經濟學の知識	小林鶯里	菊四六六頁	送價四・〇〇〇	(法律要覽叢書第二十編) 經濟學全般に亘る基礎概念を説いたポケット型一握の好著。	文藝社
經濟學要覽	普文學會	菊三四六頁	送價〇・八〇〇	本書は總論、財の生産、循環、分配及び消費の五編より成り理論精確、考證適切、主義穩健、文章簡明なるを其特徴とす。	清水書店
經濟原論	法學博士田島錦治	菊五六四頁	送價五・二七〇	本書は著者が初學者學生の教科書用として僅々四百頁未滿の裡に經濟學の概要を簡明に説	有斐閣
經濟原論	法學博士山崎覺次郎	菊三六四頁	送價三・一〇〇	述せるものである。	同



アフリカ 經濟原論	堀 經 夫	四七 八頁裝	送價	二・五〇	經濟學史上殊に分配論の歴史に於て重要意義を有する『經濟及租税現論』の經濟現論に關する部を譯す。價值論、賃金論、地代論等を網羅する。	岩波書店
シス 經濟原論	田邊 忠 男	四四 〇頁裝	送價	二・八〇	マルクス資本論の入門書として有名にして本書を熱讀する者のみがマルクスの神秘なる殿堂を開く鍵を與へられること云はれてゐる。	同
經濟財政辭典	小林 鶯 里	六〇 〇頁裝	送價	二・三〇	經濟財政辭典は多くあるが本書は専門以外に必要を認めたる何人にも解る説明を附す。	文藝社
經濟史	河津 博士 暹	三一 〇頁裝	送價	二・八〇	自給自足の草創時代から資本主義經濟の現代に至るまで進化した展開した來つた經濟史の現代興味津津たる筆致を以て堅説横議した好著。	清水書店
經濟史論考	黒 正 殿	三九 二頁裝	送價	二・〇〇	京大經濟學部に於て多年研究努力せる純學術的確に叙述し更に之を發展動的に考察す。	岩波書店
經濟生活の歴史的考察	坂西 由 蔵	三三 七二頁	送價	二・八〇	本書は現代經濟生活の諸相を著者が専門たる史的見地から研究論断せるもの、其態度の學的に峻嚴なる他の追蹤を不許近來の名著也。	大 燈 閣
經濟政策學原理	那 須 皓	二八 〇頁裝	送價	二・五〇	經濟政策學原理なる一系統を起し經濟原論と在來の經濟政策學各論との連鎖たらしめんとしたものが本書である。	岩波書店
經濟政策提要	瀨谷 佐次郎	二三 〇頁裝	送價	一・〇〇	今や産業立國策と國民生活の安定とは朝野の經濟政策の大綱を平易に解説した近來の好著。	文明社
經濟政策要論	法學博士 渡邊 鐵 藏	二九 八頁裝	送價	二・五〇	筆を産業革命の由來に起して商工政策の全豹を詳説し、更に労働問題を痛論して共産主義社會主義の主張に鮮かな斷案を與へた名著。	清水書店
經濟統計	商學博士 藤本 幸太郎	二八 〇頁裝	送價	二・五〇	物價・消費・外國貿易等の諸編に分つて經濟統計の理論及實際を詳説した新著其アツプツ！	同

經濟卜道德	法學博士 田島 錦 治	二七 〇頁裝	送價	三・〇〇	學界の權威たる吾が田島博士が其永年の研鑽論文中より雄篇名篇たる二十有餘篇を録して本書を成す。時世一般人士の必讀の良書也。	有 斐 閣
經濟讀本	經濟學博士 太田 正 孝	一八 〇頁裝	送價	一・〇〇	本書は難解な經濟學の原理をおさげなこの平易な興味を以て説きたるもの。脚註とし諸學者の説を初め参考資料を漏れなく掲ぐて諸問題の解決、經濟循環、貯蓄の新意義、我國の産業革命、人口問題等著者獨特の經濟學說と文明史觀は勁拔の筆に載せられ躍如たり。	日本評論社
經濟文陣	出 井 盛 之	四八 〇頁裝	送價	二・五〇	左右田博士滯獨中の業績の一にして學界に意味深き波紋を生ぜしめたるものにして實に此書の中に經濟哲學は其誕生を祝はれてゐる。	同 文 館
經濟法則の論理的性質	左右田喜一郎 勝本 鼎	三〇 〇頁裝	送價	二・三〇	本邦財界の重鎮神戸鈴木商店の主將たる金子氏が現下の經濟界に於ける當面喫緊の諸問題を縱横に解剖批判したものである。	岩波書店
經濟野話	金子 直 吉	二一 六頁裝	送價	二・〇〇	世界大戰の趨勢に鑑み、國家と個人とを組織的に渾一融合せしむ可く爰に著者は熱筆三百頁を説く。	巖松堂書店
經濟立國策	西原 龜 三	二八 五頁裝	送價	一・五〇	多年元祿時代の經濟學を専門的に研究せる著者の處女作で所説の精細で、考證の確なる事は何人も追隨を許さない。近來の快著である。	有 斐 閣
元祿時代の經濟的研究	山本 勝 太郎	八〇 〇頁裝	送價	六・五〇	本書は斯界の泰斗桑田博士の有名なる工業經濟論なり、今回更に其の後の研鑽に成る訂正増補を施さる。	寶 文 館
工業經濟論	法學博士 桑田 熊 藏	六六 五頁裝	送價	五・五〇	鎖國經濟を脱したる我國は未だ國際共通經濟に徹底せず爲めに各般の行詰を生じつゝあり本國國民の蒙を啓きて光明に向はしむる指標	有 斐 閣
國際經濟總論	法學博士 堀江 歸 一	四二 二頁裝	送價	三・三〇	○世界平和と國民經濟並に國際經濟○世界經濟問題上より見たるセノア會議○對外債務廢棄問題	改 造 社
改訂 國際經濟と國民經濟	法學博士 堀江 歸 一	三四 二頁裝	送價	二・五〇	○世界平和と國民經濟並に國際經濟○世界經濟問題上より見たるセノア會議○對外債務廢棄問題	同







<b>改資本論</b> (卷第三) <small>新學說大系第五編</small> マルクス 高島素之譯 菊大判 七二〇頁 送價 六〇〇 二〇八 「資本論」は論旨深遠、行文難解を以て聞ゆるが、譯者は全般的没頭を以て其全三卷一萬枚を改譯し、翻譯臭味なき暢達の日本文とした。今日の經濟學社會學の第一の基礎をなす經典的のものを、自愛と自由とを高唱した此書を除外して經濟學社會學の根柢を知るを得ない。マルクス文獻の最も重要な名著「所有進化」なる全譯。原著者の純眞なる共産的信仰は淡麗なる文藻を通じて脈々人に迫るの概がある。本書は原著者が經濟學の立場から近代の社會經濟を支配する一般法則を研究したもので譯者も新銳の經濟學者として令名高く譯筆簡明行詰つた財界の現状を打開して國運を發展せしめる爲に我が國現在及將來の商工政策と財政に關し著者の蘊蓄を披瀝したものである。『マルサス人口論』の第一版の完全なる邦譯この問題に關する吾國の權威たる二學者影塚苦心の名譯で必讀の書である。	<b>社會經濟學</b> <small>新學說大系第十二編</small> ジョーンズ 植田好太郎譯 菊三二二頁 送價 二二二 一八〇 本書は原著者が經濟學の立場から近代の社會經濟を支配する一般法則を研究したもので譯者も新銳の經濟學者として令名高く譯筆簡明行詰つた財界の現状を打開して國運を發展せしめる爲に我が國現在及將來の商工政策と財政に關し著者の蘊蓄を披瀝したものである。	<b>財産の進化</b> ラファエル 高島素之譯 新四六六頁 送價 一〇〇 二〇〇 本書は原著者が經濟學の立場から近代の社會經濟を支配する一般法則を研究したもので譯者も新銳の經濟學者として令名高く譯筆簡明行詰つた財界の現状を打開して國運を發展せしめる爲に我が國現在及將來の商工政策と財政に關し著者の蘊蓄を披瀝したものである。	<b>商工政策と財政</b> 田中 菊二八〇頁 送價 一〇二 〇八〇 本書は原著者が經濟學の立場から近代の社會經濟を支配する一般法則を研究したもので譯者も新銳の經濟學者として令名高く譯筆簡明行詰つた財界の現状を打開して國運を發展せしめる爲に我が國現在及將來の商工政策と財政に關し著者の蘊蓄を披瀝したものである。	<b>マル人口の原理</b> 高野岩三郎 大内兵衛 菊三六〇頁 送價 二二五 一〇二 『マルサス人口論』の第一版の完全なる邦譯この問題に關する吾國の權威たる二學者影塚苦心の名譯で必讀の書である。	<b>生命保険</b> 石川文吾 菊三八〇頁 送價 三二五 〇七〇 生命保險學の入門書として、種々の方面から斯學の大綱を詳述した名著。或は醫務、或は法律、或は統計、或は數理の各部門に亘る。著者は筆を國際經濟の概観に起し現在世界經濟の趨勢を支配する重要問題を論じ、傍ら國際經濟上の日本の地位を明かにせり。	<b>世界の經濟は如何に動くか</b> 堀江歸一 菊四八二頁 送價 一八〇 一八〇 著者は筆を國際經濟の概観に起し現在世界經濟の趨勢を支配する重要問題を論じ、傍ら國際經濟上の日本の地位を明かにせり。	<b>戦後に於ける我國の經濟及金融</b> 井上準之助 菊二五〇頁 送價 二〇〇 一八〇 列強を破産せしめた程の戦の大戦の影響が我國の經濟界に如何なる反響を與えたか、我國は如何なる政策をとつたかは本書に明述さる。
<b>改資本論</b> (卷第三) <small>新學說大系第五編</small> マルクス 高島素之譯 菊大判 七二〇頁 送價 六〇〇 二〇八 「資本論」は論旨深遠、行文難解を以て聞ゆるが、譯者は全般的没頭を以て其全三卷一萬枚を改譯し、翻譯臭味なき暢達の日本文とした。今日の經濟學社會學の第一の基礎をなす經典的のものを、自愛と自由とを高唱した此書を除外して經濟學社會學の根柢を知るを得ない。マルクス文獻の最も重要な名著「所有進化」なる全譯。原著者の純眞なる共産的信仰は淡麗なる文藻を通じて脈々人に迫るの概がある。本書は原著者が經濟學の立場から近代の社會經濟を支配する一般法則を研究したもので譯者も新銳の經濟學者として令名高く譯筆簡明行詰つた財界の現状を打開して國運を發展せしめる爲に我が國現在及將來の商工政策と財政に關し著者の蘊蓄を披瀝したものである。	<b>社會經濟學</b> <small>新學說大系第十二編</small> ジョーンズ 植田好太郎譯 菊三二二頁 送價 二二二 一八〇 本書は原著者が經濟學の立場から近代の社會經濟を支配する一般法則を研究したもので譯者も新銳の經濟學者として令名高く譯筆簡明行詰つた財界の現状を打開して國運を發展せしめる爲に我が國現在及將來の商工政策と財政に關し著者の蘊蓄を披瀝したものである。	<b>財産の進化</b> ラファエル 高島素之譯 新四六六頁 送價 一〇〇 二〇〇 本書は原著者が經濟學の立場から近代の社會經濟を支配する一般法則を研究したもので譯者も新銳の經濟學者として令名高く譯筆簡明行詰つた財界の現状を打開して國運を發展せしめる爲に我が國現在及將來の商工政策と財政に關し著者の蘊蓄を披瀝したものである。	<b>商工政策と財政</b> 田中 菊二八〇頁 送價 一〇二 〇八〇 本書は原著者が經濟學の立場から近代の社會經濟を支配する一般法則を研究したもので譯者も新銳の經濟學者として令名高く譯筆簡明行詰つた財界の現状を打開して國運を發展せしめる爲に我が國現在及將來の商工政策と財政に關し著者の蘊蓄を披瀝したものである。	<b>マル人口の原理</b> 高野岩三郎 大内兵衛 菊三六〇頁 送價 二二五 一〇二 『マルサス人口論』の第一版の完全なる邦譯この問題に關する吾國の權威たる二學者影塚苦心の名譯で必讀の書である。	<b>生命保険</b> 石川文吾 菊三八〇頁 送價 三二五 〇七〇 生命保險學の入門書として、種々の方面から斯學の大綱を詳述した名著。或は醫務、或は法律、或は統計、或は數理の各部門に亘る。著者は筆を國際經濟の概観に起し現在世界經濟の趨勢を支配する重要問題を論じ、傍ら國際經濟上の日本の地位を明かにせり。	<b>世界の經濟は如何に動くか</b> 堀江歸一 菊四八二頁 送價 一八〇 一八〇 著者は筆を國際經濟の概観に起し現在世界經濟の趨勢を支配する重要問題を論じ、傍ら國際經濟上の日本の地位を明かにせり。	<b>戦後に於ける我國の經濟及金融</b> 井上準之助 菊二五〇頁 送價 二〇〇 一八〇 列強を破産せしめた程の戦の大戦の影響が我國の經濟界に如何なる反響を與えたか、我國は如何なる政策をとつたかは本書に明述さる。

<b>倉庫證券の研究</b> 安河内升 菊三八〇頁 送價 三二五 二六〇 商工業界に於りて最も重要な研究問題である倉庫證券の運用の法律的研究を詳細解説せるもの。斯界實務家の必携すべき良書なり。	<b>倉庫證券論</b> 辻岡喜代次郎 菊四八二頁 送價 四〇〇 一八〇 産業經濟の重要機關たる倉庫證券につき専らこの調和に努め、各種の問題を論明し盡せり。	<b>株式相場辭典</b> 黒田、田中、佐々木 新形洋判 六〇〇頁 送價 二二五 二二〇 相場にはいろ／＼六かしの術語が澤山ある。また其取引にもいろ／＼法がある。本書一冊あれば相場場の事なら何でもわかる。	<b>續國際經濟と國民經濟</b> 堀江歸一 菊三九四頁 送價 二二五 二二〇 〇經濟組織の改造と政治の革新 〇政治的議會より經濟的議會へ 〇産業資金の供給 〇外九項附一般銀行、信託會社、無盡業、市街地信用組合、有價證券割賦販賣業等。	<b>第卅一回銀行總覽</b> 大藏省銀行局 菊六三九頁 送價 〇〇〇 一八〇 本書は經濟現象、之に對して如何に處すべきか、社會に行はれてゐる不合理の原因、吾等經濟生活の向上等經濟學の一般を説いたもの。	<b>小さい經濟學</b> 志方克己 中布裝 二〇六頁 送價 一五〇 一八〇 生活の安定は總ての根本である。それには日頃の貯蓄がなくてはならない。本書は貯蓄に關する道々詳しく説いたものである。	<b>貯金のすゝめ</b> 小林爲里 一四六餘頁 送價 〇四〇 〇四〇 金のほしい人▽利殖したい人讀め!! 著者は不動銀行の頭取で誰にも實行し得らるる貯金法利殖法を詳述せられしもの國民一般の必讀書。	<b>重要經濟統計</b> <small>第一輯</small> 神戸商業學校 商業研究所 洋菊 裝判 送價 一〇〇 〇四〇 本書は貿易金融外國爲替海運鐵道倉庫企業有價證券物價貨銀に關する重要なる統計を收む經濟界の推移大勢一目瞭然たり。	<b>通俗財話</b> (増補版) 東京朝日新聞 經濟部 三四五六頁 送價 一八〇 一八〇 本書は國民經濟の知識に國民經濟繁榮に關する理解を一般國民に與ふべく著されたもので、發兌以來異數の歡迎を受けてゐる名著。
--	--	---	--	---	---	---	---	--



通俗資本論	帝國主義の經濟的基礎	鐵鋼業發展史論	都市金融の概況	土地增價稅	囚れたる經濟學	度量衡講話	取引所講話(改訂)	日本經濟學史概論	日本經濟の解剖	日本及南支南洋の爲替	日本の金融	增農業經濟學	農村の經濟	輓近價值學說史	復興叢書	アダム富國論(I)	アダム富國論(II)	アダム富國論(III)
水谷長三郎譯	ミハエル・パロヰツチ 上田茂樹譯	小島精一	都市庶民金融に關する調査第一册	本會資料課	大西猪之介	林茂淳	河合良成	佐野學	高橋龜吉	水野純	東洋經濟社	法學博士 河田嗣郎	善生永助	山下芳一	東京商科大学	竹内謙二	竹内謙二	竹内謙二
六〇〇頁	二三四頁	六三九頁	一三〇頁	一八六頁	三四〇頁	一九六頁	三八〇頁	二五三頁	四七〇頁	三二〇頁	四六〇頁	九三八頁	一八二頁	二五四頁	菊判背革	菊判背革	菊判背革	
三・五〇	一・八〇	七・五〇	〇・八〇	一・二〇	二・五〇	一・八〇	三・二〇	二・四〇	二・七〇	二・三〇	二・三〇	九・三〇	一・五〇	二・二〇	二・〇〇	五・〇〇	四・二七〇	
「資本論」が難解であり、大部である事は讀者を近づけしめたい。其をマルクスの言葉を用ゐて極く極く判り易くしたものが本書。	本書は勞農ロシヤの巨星パロヰツチが經濟上本質を縱横無盡に解剖批判したるものである。新進の著者が其專攻たる鐵鋼業の發展を詳細に論及せるもので就中英獨米の一般的傾向を國民的特徴を説く。	本書は前編に土地増價稅の諸外國に於ける實績及其性質を記述し後編に土地(未改良)價格の實績及其性質を詳述したるものである。	ザンガール氏がソーマーズ法を改正してクリイ最も進歩したる土地評價法と稱せられる。本書は囚れたる經濟學の缺點斯界學者の弱點を加へて我等の學ぶべき點を詳細に叙述し之を哲學史と經濟學史とを連結せる名著なり。	昔の人が指を伸べて寸を知り手を伸ばして尺を測つてから今日メートル法の實行に至るまでの興味に富んだ物語。改正度量衡法も掲載。	學理と實際との中間に立ち經濟法律の兩方面より取引所を解説せらるる金融業者商工業者經濟學者裁判官辯護士學生等の好個の參考書也。	正確なる資料明瞭なる史眼これ著者の獨壇場を本書に知らずして日本の政治社會問題藝術宗教を論ずるは眞なくして空と云ふに同じである。	日本經濟の産業的成立、位地、進歩發達の由來其の行路を説き、今後、如何に其の發展の方面に轉換活路を求むべきかを教えた良書。	本書は日本及南支南洋の爲替に於て詳細に述べたものである著者は多年臺灣銀行香港上海銀行で實務に當つた人論する所正確。	我經濟今日の行詰を轉換し得る、最も容易にして且急所をつくものは金融制度の改善にある。本書は金融に關する實際を示した良書。	農業經濟學に關する著者は我國は勿論外國に研究苦心の成果なり。本書は實に博士が十數年間に研究したる成果なり。	農村は經濟上如何なる状態か、農民生活の實情は如何、今後我國の農業は果して如何に成り行くか、本書は即ち之に答へたるもの也。	本書はシャルル・チュール・シヤルル・ファンリ・チュール・シヤルル・シヤルル・シヤルルに翻譯せらる。忠實に翻譯せらる。	商科大學教師三十三氏が震災により學資を失はる學生の爲刻下の問題に就き、各々其専門の論文を輯め五卷に分ちて發行せしもの。	富國論は經濟學の聖書。然も譯文の正確は既に數年來の定評のある處今回譯文の推敲を重ね更に長論文を附載す。	スミス全譯富國論にして本書は其の第二卷である。	スミス原著富國論を全譯せるもので本書は其の第三卷にして、譯文の正確は既に定評ある所である。		
同人社	泰早文稻社	有斐閣	東京市政調査會	同	實文館	二四社	同	泰早文稻社	新東洋經濟社	實文館	新東洋經濟社	有斐閣	丁未出版社	有斐閣	岩波書店	有斐閣	同	同



物價問題	高城仙次郎	菊判洋裝 四一〇頁	送價 三・二五〇	物價の決定、市價の變動、貨幣數量物價變動の影響、物價調節の理論と實際物價調節の可否等の項目下に物價騰落の根本原因及影響	丸善
バカ分配論	大山千代雄	菊判布裝 三八六頁	送價 一・一八〇	アメリカ學派中最創意あるカバアの經濟理論。就中「收益遞減の法則の擴張と利子の機説」に彼の獨創光る叙述平易確譯文流麗。	岩波書店
クラ分配論	林要	菊判布裝 六三〇頁	送價 三・二五〇	セボンス、メンガーと共に、近世經濟學創始者たりアメリカ學派建設者たるクラークの著「分配論」の譯彼の經濟理論は本書に盡さる。	同
保險學	法學博士 三浦義道	菊判背革 五二八頁	送價 四・一五〇	保險本質論保險形態論保險技術論保險政策論以下全部に亘り最新の學說を網羅し理論透徹凡有ゆる疑義を闡明し盡して餘蘊莫し。	巖松堂書店
訂改保險學綱要	法學博士 粟津清亮	菊判布裝 全三册	送價 各三・一五〇	我邦保險學の建設者粟津博士の力作にして斯學の全般に亘り平明端的に解説せられたもの	同
保險本質論	小島昌太郎	菊判背革 三九七頁	送價 四・二〇〇	本書は保險學說の系統的発展を調べ、保險の明せる新著である。	有斐閣
本邦鐵鋼業の現在及將來	小島精一	菊判布裝 三四七頁	送價 二・一五〇	幾多の文獻を渉獵し銳利なる批判を加へて本邦鐵鋼業の窮狀の由來を闡明し其根本的改造等指示されたものである。	同
本邦税關及關稅詳解	安河内升	菊判 五〇〇頁	送價 四・二五〇	△税關—意義—組織—官制—管轄區域—名稱 △税關貨物取扱—沿革—收入—自由—保護貿易 △稅關貨物取扱—免許—資格—營業停止	大阪屋號
本邦人口の現在及將來	高野岩三郎	四六六頁 一五〇頁	送價 一・一〇〇	斯界の權威高野博士が我人口問題の現在を一瞥して其趨勢を明かにしたるもの我人口問題の簡明なる概説として他に類を見ず。	同人社
改訂本邦信託論	細矢祐治	菊判布裝 八二〇頁	送價 六・一五〇	信託法に關して第一人者たる先生が實地經驗を基礎とし諸外國並に我國に於ける信託概論と實務とを述べ之に信託に關する法規を加ふ	實文館

需要供給價值の一般關係 第三卷	大塚金之助譯	菊判上裝 四九八頁	送價 三・五〇〇	現代の經濟學書中、此書程、學としての生命と光の鮮かなるものはない。本篇は主として生産を解く。	改造社
國民所得の分配 第四卷	大塚金之助譯	菊判上裝 五五〇頁	送價 三・二七〇	譯者は、晩年のマーシャルに親炙したる人、原理に流れつゝある血を其儘移植したる名譯	同
新學說大系	カウツキイ 石川準十郎譯	中判特裝 二二六頁	送價 一・二〇〇	本書は専らマルクスの「資本論」全三卷に亘る骨子の通俗的紹介を以て旨とせるもので、難解なるマルクス經濟學への絶好なる入門書。	新潮社
海外有價證券市場論	向井鹿松	菊判上裝 四九八頁	送價 四・二五〇	第一卷として伯林の部を収めてある。彼の地に於ける資本市場の實相を剖検して斯くの如く正確詳細を極めたものは眞に絶無である。	清水書店
揚子江の富源と開發	上海出版協會	菊判布裝 四二五頁	送價 五・二〇〇	揚子江の經濟的發展—船荷徑路の變化—運賃協定—物資—集散—市場—物資の移動—棉花綿製品紡績綿絲—機關—買辦—客棧及客商	大阪屋號
流通經濟講話	法學博士 福田德三	四六六頁 一〇〇頁	送價 六・一五〇	本書は難解の學問を平易明快一見初學者を對稱とする如きも學問上の要求に應ずる亦遺憾なし斯界の權威福田博士の名著世既に定評有	大體閣
リカード價值論の研究	森耕二郎	菊判布裝 五四〇頁	送價 三・二五〇	古典派經濟學最後の完成者リカードの價值論を研究者の業績に就て見られたし。	岩波書店
利子歩合論	高城仙次郎	菊判背革 五四〇頁	送價 四・二〇〇	著者の苦心に成る本書は金利歩合の原理を根本より解剖して其高低原因を明かに併せて歩合決定の法則を究む。	有斐閣
勞賃ト利潤	法學博士 田島錦治	菊判背革 二六九頁	送價 三・一〇〇	前書に續く博士の研究論旨を蒐集せるものに於て、雇主たる企業者其雇傭労働者との關係を説き其受く可き勞賃と利潤との論述せらる	同
勞働經濟論	北澤新次郎	菊判布裝 三九六頁	送價 三・一三〇	一切の不合理不道徳なる主義運動制度思想を論断決別し其採擇すべき眞理と法則を捨す勞働問題の眞髓を闡明して其徹底的解決に資す	巖松堂書店



倫敦金融市場の話	植野 勳	一八二頁 送價 一〇八〇	英米に於ける我國起債の以來密接なる關係を保持し、倫敦金融市場の實況を述べしもの。本書を於て講演された筆記を一書としたものである。	岩波書店
我國の金融市場	山室宗文	二四〇頁 送價 二二七〇	本書は我國の金融に關して支人間に夙に令名ある三菱銀行取締役の著者が京都大學其他に於て講演された筆記を一書としたものである。	日本評論社
社 會				
アメリカ個人主義論	井川忠雄	一〇六頁 送價 一〇五〇	本書はアメリカ商務卿の大膽な告白を全譯して、その分の一を大論文である。心理を理解するに於て如何にして青年男女の家出を搜索、保護、救済することか、問題はこの書によつて解決する。	有朋堂
家出入の行方	小林隆之助	四六六頁 送價 一〇七〇	衛生状態改善郊外地統制等都市の秩序ある開闢を促進せんとする點に於て最も顯著なるは英國の都市計画法である。本書は之を詳述する。	鳳生社
イギリスの都市計畫法	市政調査會	五二頁 送價 〇三〇〇	勞農露國第一の理論家たる著者が現代思潮の指導原理たる唯物史觀を平易に徹底的に譯述せるもの。	東京市政調査會
唯物史觀	富士原 元	六三〇頁 送價 三二五〇	マルクスの哲學、經濟學說、社會學說に對する原著は唯物論批判の代表的文獻であつて東西の「碩學」に公然剽竊せられてゐるものである。	改造社
唯物史觀批判	水谷長三郎	四六六頁 送價 一〇六〇	原著は唯物論批判の代表的文獻であつて東西の「碩學」に公然剽竊せられてゐるものである。	同人社
インタナショナル發達史	淺野研眞	二二〇頁 送價 一〇〇〇	インタナショナル即ち國際的社會運動の起原を發達と現状とに關して詳細の敘述したるもの。社會運動を知らんとするもの、必讀書。	文化學會出版部
ウヰリアム・モリス	加田哲二	四六四頁 送價 三二七〇	カール・ラウエルからラスキンに傳り更に之を大成したる藝術的人道の社會思想家モリスの生涯を詳説せる本邦唯一最高のモリス研究書也。	岩波書店

嘘の効用	末弘嚴太郎	四五四頁 送價 二二六〇	〇嘘の効用〇改造問題〇明治時代の省察〇役他人の頭〇小智慧に捉はれた現代の法律學〇其他八項	改造社
世紀英國産業革命史論	トインビー	五〇〇頁 送價 三二七〇	熱情家に於て、深き英國産業革命の過程を詳述し、その興味の譯者又其人を得て流暢精確也。	岩波書店
燕 吳 載 筆	那波利貞	六〇〇頁 送價 三二八〇	支那漢文學によつて古くから日本人の心の奥に憧憬の地として印象せられてゐる支那の現在を見つて歩いた者本書で初めて支那に親み得	同文館
歐洲最近の社會問題	法學博士 桑田熊藏	四一四頁 送價 二二七〇	廿世紀に於ける露西亞の大革命は實に近世社會問題の趨勢を明かならしめたるものなり。	有斐閣
歐洲思想大觀	文學博士 金子筑水	三八〇頁 送價 二二八〇	希臘思想、基督教、ルネサンス、啓蒙思想、ロマンチズム、最近代思潮等に大別して歐洲思想の變遷推移の跡を平易明快に講述す。	東京堂
歐米を縦横に	佐竹義文	三五〇頁 送價 二二五〇	現地方官切つての文士、一世一代の筆を揮透筆力輕妙讀者をして巻の終るを覺じぬ	寶文館
支那の歐米人に與ふる書	チツキンソン 奈倉次郎譯	一五〇頁 送價 〇七四〇	支那の官吏といへば實に生粋の英國人が名である支那人に於て發表したる東洋思想の紹介	北星堂
歐米新聞界の秘事及び日本の新聞紙	船尾榮太郎	三〇〇頁 送價 二〇〇〇	世界大戰前後に於ける歐米新聞界の實情を解剖し、新聞の功罪を論じ、新聞に對する智識の普及に努めたるものなり。	丁未出版社
階級及第三史觀	文學博士 高田保馬	三八四頁 送價 二二八〇	(一)階級篇〇階級の本質〇マルクスの階級概念(二)第三史觀篇〇經濟史觀より第三史觀まで等。	改造社
階級考	高田保馬	二九〇頁 送價 二一八〇	經濟的事實の基準より哲學的推論と倫理的見地に立脚して、今日の階級制度階級意識階級闘争を縱論し階級文化に言及せる斯學の秘鑑	聚英閣



街路樹

街路樹	科學的社會主義序論	訂改價值論と社會主義	樺太土人の生活	觀樹將軍縱橫談	カントの平和論	岐路に立つ日本	近世農村問題史論	近代ロシア社會史研究	區劃整理はどうなる
水谷長三郎譯	小泉信三	長根助八	熊三浦觀樹	朝永三十郎	佐藤馨水	本庄榮治郎	嘉治隆一	眞繼義太郎	眞繼義太郎
五三頁	四三頁	二二頁	二二頁	二二頁	二二頁	二二頁	二二頁	二二頁	二二頁
〇四〇	〇二〇	〇二〇	〇二〇	〇二〇	〇二〇	〇二〇	〇二〇	〇二〇	〇二〇
街路樹の起原都市施設としての街路樹其目的の關係其他に就き井下公園課長の講話筆記。	社會主義とは何。共產主義とは何。近世社會主義の本體を簡明に解説したホルハルトの原著は其眞正の理解を與へる最良の教科書なり。	緒論○ロオドベルトス研究○マルクス研究○雜録(三章)○追補河上博士との論戰記録。	本書は著者自ら彼等民族と親しく寢食を共にして彼等が持つ人種的地位居住宗教神話言語考古土俗等の方面を調査蒐集したものである。	三浦觀樹翁は政界の元老である。今彦左衛門本の大立物である。彼の友人知己は何れも現代日本を代表する人物である。彼の珍談懷舊談を集むる。	カントの平和論○カントと政治○思想問題○哲學的精神等——カント研究者に必要の一書。	「目次大項」現代思想界の解剖・勞農露西亞と日本・階級思想と優越觀念・國家主義か世界主義か・階級文化より平等文化・其他。	經濟史の權威たる著者が近世日本に於ける農村問題を史的に考察したる日本農政史の一面である。	廿世紀の世界はロシアに於て最も勇敢なる革命の先導を見る。ロシア社會史は何人にさつても見のがす可らざるものである。資料正確も其の出来さうにもない。此の先きさうなる現行東京市土地區劃整理はやりかゝつて見たか。かつて東京朝日新聞に連載したものの轉録。	現行東京市の土地區劃整理は頗る複雑で素人には容易にわかりかねるのを誰れにも分るやうに項目に簡単に書きまゝにまとめたもの。
東京市政調査會	同人社	改造社	洪洋社	日實本業社	改造社	丁未出版社	同人社	星鳳社	星鳳社

區劃整理早わかり	黒人問題	久津見藤村集	健康保險法解説	警鐘の亂打	現代思潮講演集	現代社會生活の不安と疑問	現代社會の諸研究	現代都市計畫	現代都市の計畫
眞繼義太郎	滿川龜太郎	久津見藤村	森莊三郎	小林篤里	慶應義塾	堺利彦	高田保馬	市政調査會	石原憲治
三四二頁	三四二頁	三四二頁	三四二頁	三四二頁	三四二頁	三四二頁	三四二頁	三四二頁	三四二頁
〇二〇	〇二〇	〇二〇	〇二〇	〇二〇	〇二〇	〇二〇	〇二〇	〇二〇	〇二〇
現行東京市の土地區劃整理は頗る複雑で素人には容易にわかりかねるのを誰れにも分るやうに項目に簡単に書きまゝにまとめたもの。	黒人一億五千万の向背は帝國の興廢に關する球上の距離短縮せる今日黒人問題こそ最も眞剣に考慮して有事の日に備ふべき大問題なり。	一代の民衆哲學者著者著名なる故久津見藤村氏の全生涯に於ける著作中傳へて以後世に遺すべき名篇を選びて全巻をなせるもの。	本書は全國二百餘萬の勞働者の福祉を目的として立案せる健康保險法の説明書として最も通俗的に解釋せるものなり。	腐敗せる現在の社會を革正すべく、熱筆を振つて全國國民に與ふるの書、有爲の青年は讀むべし、愛國の士、憂國の士は見逃すべからず。	本書は大正十三年八月一日より七日間に亘り慶應義塾に於て各教授のなせる講演を本とし一巻に收めしものなり。	現代社會のカラクリを在りのまゝにさらけ出して不安と疑問との解決を與へた評判の書物。	社會觀の如何は社會學上學體系の生命をなす重要な問題である。而之が解は現社會を觀察する外ない。斯くて其諸傾向を本書は考察する。	原著者は英國田園都市運動の元勳にして都市計畫の權威トマス・アダムズ氏である。米國市政協會の發行でピアド博士の推奨に係る。	本書は抽象的理論に非ずして現實的指導書である。勢頭其設計法を説き世界都市の變遷發達を叙し區劃及宅地割計畫と基礎調査等に及ぶ。
星鳳社	二酉社	文化學會	有斐閣	文藝社	岩波書店	文化學會	岩波書店	東京市政調査會	洪洋社



現代文明と思想批判	建部 遜吾	六〇〇頁 裝送價 三・二〇	思想問題の高等批判・思想問題の常徑・現代の思想變遷・病態宣傳・國際官僚主義の心理等現代の思想問題を捉へ博士一流批判す	同文館
講 演 集	ピーアド博士	一〇一頁 裝送價 〇・八五	載する所近代大都市の特質都市計畫運動都市の講演全部七篇、都市研究者必讀の好文。	東京市政調査會
國士と主義者	萩尾 雷音	三四六頁 裝送價 一・〇八	主義者の思想を檢討したもので、國民は如何なる態度を以て最近の潮流に乗すべきかを論議し内容思想四項に分け興味浸々たり。	日本旅行文化協會
國體國是の思想問題	文學博士 建部 遜吾	四七八頁 裝送價 四・〇〇	社會學の權威たる著者が嚴正なる學術に立脚して我國體の眞髓を闡明し國是の何たるかを指示し兼て誤れる思潮を警醒せる好著也。	弘道館
國民禁酒の研究	基督教 少年禁酒會	四四〇頁 裝送價 二・〇〇	社會改造運動に眼を注ぐ人は此書を見て、禁酒なき社會政策の徒事なるを見ざるであらう酒こそは社會政策を必然させるものである。	婦人新報社
國民主義と國際主義	竹林 熊彦	四〇〇頁 裝送價 二・五〇	ラム・セイ・ムイア氏の原著を邦譯せるもの國民主義と國際主義の兩者を如何にして協調せしむべきかを云ふ事を明快に論述したる者	同文館
國民主義の勝利	嶋川 博士	六〇〇頁 裝送價 〇・一五	世界大戰後に於ける思想界の大勢を著者が英佛、伊、獨、白、等の各國に臨み實地調査研究して公刊したものである。	川流堂
國民性及び時代思想	永井 亨	四〇六頁 裝送價 二・〇〇	我國現時の思想界は混沌として歸趨を知らぬ何たるか國民性の存する處を知らず、時代思想の主義等は社會學の立場より批判せる良書。	岩波書店
個人及國家新論	北島 義江 譯	二九五頁 裝送價 二・〇〇	本書は三編十四章に分つて大戰後に於ける個人主義等を社會學の立場より批判せる良書。	廣文館
古代支那思想の新研究	楊 隆 譯	五四〇頁 裝送價 四・五〇	著者独自の見地より孔孟、老莊、楊墨、其他諸家の學說を剖判して古代支那思想を系統的に論明された大著である。(原著者胡適氏)	巖松堂書店

娛樂の研究	中田 俊造	四七〇頁 裝送價 三・二〇	我國古今の有ゆる娛樂に就て多年研究の結果組織的に叙説せるもの、娛樂の研究は實に本書に依りて完成せりと言ふべく近來の快著。	寶文館
是ても世界平和か 華府會議後の世界と日本	石丸 藤太	四三〇頁 裝送價 三・二〇	本書は海軍大學出の俊造たる著者が第一次華府會議の風辱に鑑み有ゆる情報と資料により帝國の政策を痛論したるもの國民必讀書。	同
先立ちて來る者	大澤 章 譯	二九六頁 裝送價 一・五〇	深遠たる思想と熱意ある筆致を以て世界の思想界に牢乎たる位置を占むるローランの「先驅者」の翻譯。	改造社
自我	ステイルネル 譯	六六八頁 裝送價 二・八〇	(一)人間篇(二)人生(三)新時代の人々(四)古人(五)近代人(六)自由人(七)自我篇(八)所有(九)所有人唯一者。	同
私生子保護すべきか	早田 正雄	一四八頁 裝送價 一・〇〇	私生子に關し内外の資料を參照し且つ法規と對照せしめて劃切な批判を試みたもので法律家社會事業家並に一般人士の必讀書たり。	巖松堂書店
思想と闘争	森戸 辰男	三五六頁 裝送價 二・〇〇	〇震災と主義者と反動勢力〇國粹主義者と政治的殺人〇大杉榮君の追憶〇外四項。	改造社
史的唯物論略解	ホルハルト 譯	一三〇頁 裝送價 一・〇〇	宏壯なるマルクス學說は唯物史觀に始り唯物史觀に終る實に唯物史觀なくしてはマルクス學說は冗語の累積に墮する。	同人社
兒童の社會問題	増田 抱村	二〇〇頁 裝送價 一・五〇	文化と兒童死亡問題・保護兒童の種類及成因・不良兒童の性能・兒童救濟政策・兒童虐待防止・事業・外數項に分れたる兒童問題の研究書。	同人社
支那研究	服部 宇之吉	六〇〇頁 裝送價 三・八〇	博士曩に北京大學の總教習として、前後五箇年の久しき間内外の機務に參照した。本書は實際地研究の結晶たる大論文集である。	京文社
支那趣味の話	後藤 朝太郎	三三〇頁 裝送價 二・三〇	「東京朝日」支那は我書齋といふ程、支那文物に没頭せる著者が蘊蓄を傾けての研究殊に象形文字は流石にお手のものだ云々。	大阪屋號







社會經濟思想叢書 ラサルの國家勞働説	社會主義及び社會運動	社會主義と宗教	社會主義と農業問題	社會主義とは何ぞや	社會主義の世になつたら	社會主義批判	社會事業綱要	社會思想史研究	社會政策綱領			
高島素之 鷲野準太郎	ノムバルト 林要譯	島中雄三	ノムバルト 河西太郎譯	島中雄三	堺利彦	室伏高信	生江孝之	河合榮治郎	永井井亨			
二〇〇頁 送價 一〇二〇	四六〇頁 送價 三〇五〇	四六〇頁 送價 一〇二〇	二〇〇頁 送價 一〇二〇	五〇〇頁 送價 〇二〇〇	五〇〇頁 送價 〇二〇〇	四六〇頁 送價 二〇一〇	五二八頁 送價 四〇一〇	四〇〇頁 送價 三〇七〇	四〇〇頁 送價 三〇一〇			
情熱の社會主義者ラサルの生誕を述べ、彼の中心思想を最も平明に紹介批評せるもの。社會運動に興味を有する諸君必讀快著。	一般社會問題研究の最良の入門書として定評ある世界の名著。その透徹せる論理とその爛然たる文章とその霸氣と辛辣味とは讀者を魅爛する。本質は如何に果して相反するものか。社會主義と宗教とは如何に相対するものか。此の問題に答へて精細な極めたものは如何か。その本質は如何なるか。或ものは危険思想に社會主義は救世の福音とする。而も本當に社會主義は何であるか。本書之を詳説す。	社會主義とは何であるか。或ものは危険思想に社會主義は救世の福音とする。而も本當に社會主義は何であるか。本書之を詳説す。	社會主義の農業革命の必然性を回顧しつゝ、新社會主義的農業形態の種々相を批判せるもの。	社會主義の世になつたらどうなるか。これ多數の人の聽かんとする所。原書は米國に於て數百版を賣り盡したる名著。一讀興味津津。	國家社會主義、修正派社會主義、サンヂカリ等々を批判解説した社會主義理論入門書である。現時に於ける社會事業の情勢を説き、進んで近き將來に對する期待をも述べたものである。内容斬新、所説切實、悉く肯綮に價する。	東京帝大に於て發表せる研究を纏めたる者たるもの他偉大なる社會思想家の全人格的活動を精査し復雜なる社會思想の時代の背景を檢討す。凡ゆる實際問題を對象として社會政策に關する理論を簡明に解説されたもので斯の新版は全編に亘り重要な増補訂正を加へられた。	宇宙根本原理より社會主義者無政府主義者乃至系統的に分類批判し公明なる宗教哲學倫理政治經濟文學藝術化した者で世界唯一の大教典科學的社會主義の理論と實踐の祖國ドイツの社會黨の最近の狀態と協同戰線運動のその最初の收穫を明細にせる歴史的文獻。	本書は常に用ひられて而も其の正體の不明である「社會」といふものを何人も分る平易な以て餘蘊なく説いた國民讀本である。	歐米社會科學界に於ける新銳の思想たる所謂多元的社會觀に立脚し從來の何人よりも其結論を非妥協的に追求す。學徒の必讀を要す。論を高くし來れる著者が社會と人生兩者の基礎を調たるべき論文數十項を集録せるものである。社會保險講話、勞農露國の社會保險、勞働者養老保險等を收む。	我國思想壇の雄小泉教授がその公正なる立場から歐洲に於ける社會問題、社會運動、社會學說を捉へ來つて嚴密に批判したるものなり。本卷には社會問題一般の意義及發生理由、社會政策の意義及任務、勞働者保護政策等が論ぜられてゐる。	本卷には現在行はれ居る勞賃制度と之が改善の爲に試みらるる利潤分配制度及び勞働者企業參加制等の研究を試む。	本卷は勞働組合を説けるものにして其内容は勞働組合の意義、發達、組織、任務等に亘り専ら英國を主とし獨佛米等の實狀を明かにす。
日事本業社	同人社	同人社	同人社	文化學部	同人	批評社	巖波書店	岩波書店	巖松堂書店			

社會組織の根本原理	最近社會黨史の一齣	社會讀本	社會と國家	社會と人生	社會保險研究	社會問題研究	社會問題體系 第一卷	社會問題體系 第二卷	社會問題體系 第三卷
川面凡兒	森戸辰男	永井井亨	高田保馬	帆足理一郎	森莊三郎	小泉信三	河田嗣郎	河田嗣郎	河田嗣郎
六七八頁 送價 五二〇〇	四二〇頁 送價 二一五〇	二九〇頁 送價 一〇一〇	二八〇頁 送價 二〇一〇	四六〇頁 送價 二一四〇	四四七頁 送價 二〇三〇	五八五頁 送價 三二五〇	三二五頁 送價 二一七〇	三六〇頁 送價 二一八〇	三七〇頁 送價 二一八〇
宇宙根本原理より社會主義者無政府主義者乃至系統的に分類批判し公明なる宗教哲學倫理政治經濟文學藝術化した者で世界唯一の大教典科學的社會主義の理論と實踐の祖國ドイツの社會黨の最近の狀態と協同戰線運動のその最初の收穫を明細にせる歴史的文獻。	本書は常に用ひられて而も其の正體の不明である「社會」といふものを何人も分る平易な以て餘蘊なく説いた國民讀本である。	歐米社會科學界に於ける新銳の思想たる所謂多元的社會觀に立脚し從來の何人よりも其結論を非妥協的に追求す。學徒の必讀を要す。論を高くし來れる著者が社會と人生兩者の基礎を調たるべき論文數十項を集録せるものである。社會保險講話、勞農露國の社會保險、勞働者養老保險等を收む。	我國思想壇の雄小泉教授がその公正なる立場から歐洲に於ける社會問題、社會運動、社會學說を捉へ來つて嚴密に批判したるものなり。本卷には社會問題一般の意義及發生理由、社會政策の意義及任務、勞働者保護政策等が論ぜられてゐる。	本卷には現在行はれ居る勞賃制度と之が改善の爲に試みらるる利潤分配制度及び勞働者企業參加制等の研究を試む。	本卷は勞働組合を説けるものにして其内容は勞働組合の意義、發達、組織、任務等に亘り専ら英國を主とし獨佛米等の實狀を明かにす。				
同人社	同人社	日本評論社	岩波書店	新生堂	有斐閣	岩波書店	有斐閣	同	同



社會連帶主義	丸山岩吉	四六判 二七六頁	送價 一・八〇	紛々たる社會問題を解決するの途は若く直き心と老成せる堅實の思想とを以て書かれたる本書中に求むべきである。	早稲田社
學校より 社會へ就職の要訣	多賀義三郎	四六判 一三〇頁	送價 一・〇〇	卒業問題に最も學生の頭を悩ますのは卒業後の就職問題である。本書は此點に就て懇切丁寧の要訣を述べたもので求職者の虎の巻。	寶文館
趣味の支那叢談	上田恭輔	四六判 四〇〇頁	送價 二・五〇	▲羊羹考 ▲麝香の話 ▲鼎の濫觴に就て ▲布袋論 ▲支那陶器染付の話 ▲青磁の話 ▲天目茶碗 ▲伊藤公暗殺案 ▲三人銅器偽物論其他。	大阪屋號
自由社會の男女關係	堺利彦	四六判 八〇頁	送價 〇・三〇	原著は男女問題の權威として有名なる英國のカーペンター。譯者は我國社會主義の權威にして兼りて翻譯の名手。蓋し男女必讀の書。	文化學部
自由戀愛と社會主義	守田有秋	四六判 二〇〇頁	送價 一・〇〇	自由戀愛と社會主義の關係を論じて、自由戀愛の中心として性に関する一切の問題を研究し、廣く歴史上の事實に基いて的確なる解説を試む。觀察精到、博引旁證。	同
自由人は斯く語る	室伏高信	四六判 三六六頁	送價 二・〇〇	自由人の立場より著者が平常發表した一の論文集である。丸ビル時代、農民よ背け、汝選むこと勿れ、社會科學運動以下十八項。	批評社
小額信用制の研究	菊九頁	六九頁	送價 〇・三〇	月給生活者賃銀労働者小商人等市民大多數を占むる小額信用制の研究論述したるものである。題を各方面より研究論述したるものである。	東京市政調査會
小市民は東京市に何を希望してゐるか	本會資料課	二五〇頁	送價 一・五〇	本書は本會が全市中等學校生徒より募集せる論文一千四百七十五篇に現はれたる希望條項の綜合的調査報告で市民必讀の書である。	同
象徴主義の文化へ	田中玉堂	四六判 六四六頁	送價 二・八〇	玉堂先生の論壇に於ける地位は更めて説くを要せず、常に高く深く大なる立脚地より獅子吼す。此論集の一冊はよく心の糧を供せん。	博文館
少年犯罪の研究	白井勇松	四六判 三九二頁	送價 二・八〇	受刑中の少年犯罪者の生理並に心理其の環境一々實例を擧示して平明に叙説せるものなり。	巖松堂書店

消費組合運動	山ウエツブ	菊判 六〇〇頁	送價 四・八〇	組合員四百五十萬持分資本一億萬磅賣上金高千四百の消費組合の詳細な分析叙述である。	同人社
消費組合發達史論	ホツタ	四六判 三五〇頁	送價 二・〇〇	原著は消費組合運動の祖國英國に於て之を最運動の發達と其使命とを眞に理解し得るもの。	同
新カント派の社會主義觀	横濱社會問題研究所	菊判 二五〇頁	送價 一・六〇	新カント派數氏の社會主義觀並に之等諸家とつて論じてある此の種の思想運動の鳥瞰圖。	岩波書店
人口思想史論	玉井茂	四六判 三九〇頁	送價 二・八〇	古代より現代に至る人口に關する思想の研究問題に對する曠古の好指針。	清水書店
新産業政策論	永井學博士	菊判 六一四頁	送價 四・五〇	該博なる蘊蓄を傾倒された著者の學位論文で新産業政策乃至社會政策を詳論し且つ各國政黨の主義政策に關する廣汎な研究である。	巖松堂書店
新社會の建設	北澤新次郎	四六判 三六〇頁	送價 二・〇〇	廢頽せるブルジョア文化の後に生る可き勞動的秩序、新文明に對する建設的論策である。	同人社
新道徳學	藤本直	四六判 二〇五頁	送價 一・五〇	アントン・メンガー博士が從來の道徳とは權力者に對する盲目的奉仕でないか。本書は之を打破し民衆自身に醒めよと説いた良書。	廣文館
新聞紙講話	後藤武男	四六判 五〇〇頁	送價 二・八〇	新聞は如何なるもので、如何なる行程と如何なる方法とを以て作製せらるるものであるかまた如何にして經營されて行くかを説く。	同文館
自傳と運動記 水平の行者	栗須七郎	四六判 四一二頁	送價 二・三〇	初めて部落人の書いた懊惱數奇の自傳エタ解情省察、歴史的莊嚴な感ぜざるを得ざる奇書。	日本社
生活と犯罪	勝水淳行	四六判 三〇〇頁	送價 一・八〇	著者が教師の徑路等叙したるもの警察司法の當局或教育の必讀を要する新書である。	大書會社



生活の藝術化	本間久雄	四六 更紗判	一八〇	生活の藝術化し、生の悦びを感じ、生の意義を自覚したいといふ思想を述べたものである。附録に「ウイリアム・モリスの生涯」を添ふ。	東京堂
生長する愛の生活	森本厚吉	三〇〇 頁判	二二〇	不幸な人に流す同情の涙と感謝の念から出る微笑の力もて荒んだ社会を咲き鳥歌ふ樂園に化したいと云ふ心持で男女の生活問題を述べた。近時澎湃たる社会科学問題に關し政府者對を巨砲を放つ。學生讀君は本問題の内容發展を本書で知れ。	同文館
青年學徒に訴ふ	森戸辰男	六〇 頁判	三三〇	博士は嚴格なる科学者の立場より淺薄皮相なる歐洲文明を排して切に國民に向つて覺醒せんとこゝを促さる政治文物悉く當代の活事務也。二十年來獨逸文明の破綻を論破した著者が大戦の終結と共に過去を評論し現代を警策して將來の世界的發展を世に示せるもの。	改造社
西洋中毒	遠藤吉三郎	四一〇 頁判	二〇〇	博士は歐洲文明の排して切に國民に向つて覺醒せんとこゝを促さる政治文物悉く當代の活事務也。二十年來獨逸文明の破綻を論破した著者が大戦の終結と共に過去を評論し現代を警策して將來の世界的發展を世に示せるもの。	二酉社
世界文明の新紀元	文學博士 姉崎正治	五〇 八頁判	二二〇	歐米に於て労働者の教育運動並に社会改造運動の一傍系として然角を顯はし來つたセツツルメントの發達と其現狀の詳細な研究書	博文館
セツツルメントの研究	大林宗嗣	四六 〇頁判	一八〇	本書は著者が渡歐親しく見聞せる新事實に基き政治經濟上異常の變革を來たせし戦後の社会運動の真相を説く。	同人社
戦後の社会運動	法學博士 桑田熊藏	四八 〇頁判	四二〇	徹底せる觀察と深遠なる學殖より、縦横に西洋文明を批判し解剖して、引いては我國の文明に論及して讀者を啓發すること大である。	有斐閣
祖國を顧みて	法學博士 河上肇	三二 〇頁判	一七〇	フエビアン協會の重鎮、労働黨の智囊たる著者が現存の政治的機關を解剖し來る可き社会主義民主國に就て具體的提案を詳説せるもの	日實本業社
大英社会主義國の構成	ウエツツア 丸岡重尙譯	四二 〇頁判	三二〇	大正十二年九月一日の大震災狀況を最も委しく又復興せる帝都を遺憾なく記録された奢侈を戒むる好記念品として何人も備ふべきもの	同人社
大正震災誌	東京府	四六 〇頁判	六二〇		東亞印刷社

大正大震災誌	改造社	四六 〇頁判	一五〇	其内容の豊富なる其記述の正確なる其寫眞の鮮明なる其他凡ゆる點に於て類書中の白眉と推賞定評あり。	改造社
タルドの社会學原理	風早八十二	二四 〇頁判	一六〇	社会學の祖國フランスに於ける最も特色ある社會學者タルドの社會學の全體系を簡單に示すのが本書である。	岩波書店
地域制	菊一〇八	一〇 八頁判	〇六〇	本書は都市計畫の基礎をなす地域制を其の沿革、理論的根拠及び各國都市の實例等に亘り組織的に平明に記述したる好著である。	東京市政會
小さい社会學	野崎泰秀	二〇 〇頁判	一五〇	新進の社會學者野崎先生がその該博なる知識を傾注して社會學の名著である。	廣文堂
中世寺院法と經濟思想	山口正太郎	二二 〇頁判	一五〇	○序論 ○利子禁止思想の歴史 ○中世寺院法と組合及社會等 ○中世寺院法と商業 ○中世寺院法と著者各各地の優長町村を視察して得たる經驗材料を骨子とし如何にせば優長町村たり得べきかを内外の實例に就き詳述せる者也	改造社
地方改良の方法	井口丑二	一四 六頁判	〇六〇	文明の没落の第二卷である。進歩乎没落乎、機械の論理、資本主義及び社會主義の行詰まり、土に還る。以上四章の大論文集。	中央報徳會
土に還る	室伏高信	二四 六頁判	一六〇	帝國未曾有の危機に際して國民の大決心を促せるもの言々肺腑より出で一讀人を起す帝都の自治は特別制度を必要とする所以及其制度の綱要に關し眞に本會より當局に提出したる意見書の基礎的材料で一切の資料を載す	批評社
帝國の危機と國民の覺悟	石井常造	四六 〇頁判	二〇〇	帝都の自治は特別制度を必要とする所以及其制度の綱要に關し眞に本會より當局に提出したる意見書の基礎的材料で一切の資料を載す	寶文館
帝都の制度に關する調査資料	市政特別調査資料	五六 〇頁判	二〇〇	帝都の自治は特別制度を必要とする所以及其制度の綱要に關し眞に本會より當局に提出したる意見書の基礎的材料で一切の資料を載す	東京市政會
轉換期に於ける日本社会運動	赤松克麿	二二 〇頁判	一六〇	労働運動の理論とその實際を日本最大の労働組合同盟の關士とし理論家として膽炎せらる著者が極めて明快に率直に論じたるもの	厚生閣



ドイツに於ける土地 區劃整理の實例	本會資料課	二菊 四頁判 送價	〇四〇	帝都再建事業の達成は區劃整理の實行に俟つ所多きは喋々を要せぬ。本編は主としてドイツの區劃整理實例立法等の譯述である。	東京市政
東京市政調査會館 競技設計圖集	本會	ツオ トフセ 刷七 送價	三〇 二〇	本會の會館及多數の貸事務所の外東京市の公家八氏の競技設計圖十八種百〇四圖を收む。	同
東京復興に関する意見	市政調査會 資料第五號	三菊 七頁判 送價	〇三 二〇	市政學の世界的泰斗チャールズ・ピアード博士東京市の爲め復興意見を吐露したる名篇。	同
都市計畫圖譜	武居高四郎	一裝 〇〇 餘版布 送價	七 三〇 六〇	著者は夙に歐米に學び彼地大家と交遊し我國の都市計畫の權威として知られ其の該博の知識の下に蒐集編述せる精巧なる圖版と記事滿載の劃地的區劃整理の諸種の劃地統制方法中最も徹底的のものである本書は其好參考譯述書	廣 陵 社
土地區劃整理	本會資料課	四菊 五頁判 送價	〇五 四〇	劃地的科學的統制を外に都市計畫は望み難い	東 京 市 政 調 査 會
日米衝突の必至と國民の覺悟	法學博士 上杉慎吉	四六 判最 新洋裝 送價	〇八 六〇	日米衝突！これ必然免るべからざる運命である。暴慢露骨なる侵略主義の排日の眞相を喝破する人種に挑戦せんとする排日の眞相を喝破する	雄 大 辯 日 會 本
日米非戰論	浮田和 三民	三總 三三八 頁裝判 送價	一 〇五 六〇	今や我國の對米問題は焦眉の重大問題として憂世愛國の士の眞相を知らんさ希ふのみならず其の渴望を充すものは獨り本書のみ	日 實 業 社
日本家屋保險國營論	法學博士 森莊三郎	六〇 〇頁裝 送價	三 二五 七〇	我國の家屋保險は如何に組織せらるべきか地徹底的解釋を試みたるものなり。	有 斐 閣
日本社會史	經濟學博士 本庄榮治郎	二菊 九六頁 裝送價	二 二五 四〇	〇日本社會史の觀念〇氏族制度の社會〇郡縣制度の社會〇莊園制度の社會〇分權的封建制度の社會等。	改 造 社
日本社會事業年鑑	大原社會問題 研究所	三〇 〇餘頁 送價	二 一五 五〇	本年鑑は我國社會事業の全況に涉り之が政策施設運動法規統計資料の類輯であつて現下の本邦社會事業の一大鳥瞰圖である。	同 人 社

日本はどうなる？	谷本 富	四六 三〇頁 判送價	二 一〇 〇〇	社會、學界、藝術界、勞働界等の諸問題をこらへ、該博なる蘊蓄と達見とを以て日本帝國の前途に果してどうなり行くかを論ず。	文 獻 書 院
日本膨張論	後藤新平	二菊 四〇頁 裝送價	〇八 六〇	人文史的並に生物學的見地より立言し、世界主義、民族主義を高潮にし日本膨脹に論及す。將に亡滅と隆興の岐路に立つ國民必讀の書。	雄 大 辯 日 會 本
ウイゴド農業政策	山田勝次郎 東畑精一	四菊 〇〇頁 裝送價	二 二八 七〇	刻下農村問題の喧しく論ぜらるゝにあたり本書一篇は新局面に於ける研究に資するこま鮮少ならざるべしと信する處である。	岩 波 書 店
農業の社會化	カウツキ 河西太一郎譯	三〇 〇頁裝 送價	二 一〇 二〇	農業社會化の理論は當面必至の問題として彌々其重要さを加へて來たマルクス派農業學說の理論的見解を叙述せる本書は必讀の名著。	同 人 社
農政四十三講	法學博士 河田嗣郎	三九 六頁裝 送價	二 二五 二〇	〇農村問題解決の鍵〇小作爭議と農村破壊必讀の書。	改 造 社
農村社會問題の趨嚮	太田利一	三〇 〇頁裝 送價	一 一八 八〇	小作問題に造詣深き著者が、小作、地主兩組の及ぶ小作爭議に關し、多數の實例をあげて詳細に解説し、嚴正に批判したるもの。	日 本 評 論 社
農村制度の改造	農學博士 横井時敬	三六 四頁裝 送價	二 一五 八〇	農村の振興策は現下の急務である。此の重大な問題を根本的に解決す可く博士が積年の蘊蓄を傾倒して爰に本書を公刊せらる。	有 斐 閣
農村法律問題	法學博士 末弘嚴太郎	四一 八頁裝 送價	二 二五 二〇	〇序章〇部落有財産と農村生活〇永小作の法調停法〇小作問題と小作法〇小作爭議と小作	改 造 社
農村問題と對策	法學博士 河田嗣郎	三三 四頁裝 送價	二 二〇 〇〇	〇農村問題と對策〇農業改造方策〇都會と田舎との分裂〇農民土地愛着心冷却の傾向等外	同
灰色の藁に下がる	渡部信義	一五 〇頁裝 送價	〇六 六〇	農民の詩、土より生れ出でた詩、灰色の藁に生命を托して日に寂れゆく農村の土に血と涙をなせる若き詩人の聲をきけ。	出 文 化 學 會 版 部



社會改造 八大思想家	生間久雄	四〇〇頁	二・八〇	マルクス、クロボトキン、ラッセル、トルストイ、カペンタア、モリス、ケイ、の八大思想家の人格と思想を説いて眞髓に觸れしむ	東京堂
フオイエルバッハ論	エンゲルス	一八〇頁	二・二〇	マルクス主義の理論はその基礎を構成する辯證法的唯物論を理論せずば眞の理解に徹しな	同人社
婦人解放論	大内兵衛	四〇〇頁	二・〇〇	原著「女子の隷従」は婦人運動の精神を最も端的に於て指示したものであり、出版以來歐米各	同人社
文明の中樞	サンガ	四〇〇頁	二・〇〇	禁書は先年朝野に於て、産兒制限論の理論を	日實業社
文明の没落	室伏高信	四〇〇頁	一・八〇	創造の宣言、自由國と奴隸國、自由社會に	批評社
米國の都市教育	菊一	一五〇頁	〇・八〇	近代都市に最も適應せる教育組織を有せるは	東京市政調査會
米國排日の實相	松枝保二	四〇〇頁	一・五〇	太平洋沿岸加州幾萬の同胞が如何に虐遇され	雄大辯會
保險の社會化	野津務	二〇〇頁	一・八〇	新進の著者が最近に於ける保險思想の發達に	有斐閣
ボルシェヴィズム研究	福田徳三	三九四頁	二・九〇	レニンの國家論、ボルシェヴィズムの資本主義	改造社
減びゆく階級	森本厚吉	五〇〇頁	二・八〇	社會の階級が向上進歩に努力しなれば	同文館

マルクス主義の根本問題	恒藤恭	一六八頁	一・五〇	露西亞に於るマルクス主義の父と呼ばれ	岩波書店
民 育 雜 話	村田宇一郎	一七六頁	〇・五〇	著者全國各地を巡遊し親しく實地に就きて	中央報徳會
民衆政策	藤本直	一七五頁	一・五〇	優れたる法律學者であり經濟學者である	廣文館
民衆の苦悶	佛國蔵相	二四〇頁	一・三〇	佛國の回顧、世界的破綻、歐洲再生の力	改造社
無産階級運動と資本主義	北澤新次郎	三〇〇頁	二・二〇	本書は高調せんとする無産階級運動と正に	同文館
猶太人問題を論ず	久留間鮫造	一〇〇頁	一・〇〇	經濟學の批判的過程に導いたマルクス自ら	同人社
優良町村の施設と經營	石田傳吉	五九〇頁	二・〇〇	著者が全國に亘つて踏査研究した優良町村中	帝國學地方行政會
内理想郷物語	石田傳吉	五九〇頁	二・〇〇	ヒューズの理想國、ウエルの理想社會、ペラミ	丙午出版社
理想の村	石田傳吉	四六六頁	二・八〇	本書は農村の將來に同情ある傳道者の確信の	帝國學地方行政會
レーニニズム	ニコライ	二一四頁	二・二〇	の成功の根本條件、ボルシェヴィズム發達の	改造社



ロイヤルグの手紙と生涯	井口孝親	二〇三頁	送	一・五〇	ドイツ革命の犠牲となつた女性革命家ローザの獄中よりの手紙を蒐集せるもので彼女の人生なりを知る唯一の秘録である。	同人社
労働運動の研究	安井英二	四一六頁	送	三・五〇	社会局事務官たる著者が、其の特殊の見地より、労働運動の論議、労働組合法、同盟罷業、争議調停法に關する好個の参考資料。	清水書店
ロシヤ革命家の生活論	レオ・トロッキ	一九二頁	送	一・八〇	ロシヤに於ける公衆生活及び個人生活に對する政治思潮及び労働者の生活を活寫す。最近ロシヤの藝術的社會改造家たるウイリアム・モリス晩年の熱情を吐露せる名著で、現代社會の缺陷を指し吾等の生くべき方向を示した。	東京堂
吾等如何に生くべきか	モリス	四六六頁	送	一・八〇	ヒアード博士寄附基金市民賞論文にして市内各中等學校生徒の何等虚飾なく囚はるゝなき市施設に對する諸希望二十八篇の當選文集。	東京市政調査會
我等の東京	第二回後藤子爵紀念市民賞論文	四六六頁	送	一・二〇		東京市政調査會
労働問題						
英國の労働組合運動	渡邊鐵藏	二四五頁	送	一・五〇	我國でも戦時以來労働者團結運動は眞剣味を帯び世に労働組合法制定の議傳はる此際此運動の標本英國の労働組合運動を紹介する。	岩波書店
英國労働運動概論	フランシヤド	三〇〇頁	送	一・〇〇	本書は米國の一實際家が渡英の上冷靜に英國労働運動を研究批判せるものにして労働組合教育、協同組合等々見るべきもの多し。	同
公正なる小作料	那須皓	八〇頁	送	〇・三五	到る所争議を惹起しつゝ、此の問題は長年未解決のまゝに懸つてゐる著者は此處に問題の根本を考察し合理的方向を指示せり。	同
小作問題の新展開	中澤辨次郎	四六六頁	送	二・五〇	農業問題の重大小作運動の熾烈は決して偶然ではない土地所有權が耕作權を以て答へる。本書は之を眞摯透徹の見解を以て答へる。	早稲田社

仕上工並に旋盤工の賃銀調査報告	北澤新次郎	一〇〇頁	送	一・〇〇	東京市に於ける機械工業の熟練職工としての仕上工並に旋盤工の賃銀制度を労働者の立場より調査せるものにしては我國最初の資料。	同人社
労働者に代りて資本家に與ふ	シドニー・ウエップ	五〇頁	送	〇・三〇	今日の労働者が求むるものは何であるかを資本家に向つて教へんとするフアピアンの碩學ウエップの名論を譯述せるもの。	クララ社
社會運動と賃銀制度	法學博士 福田徳三	四二〇頁	送	二・五〇	(一)社會運動の理論的根據(二)労働争議の意義及種類(三)賃銀制度を博士一流に検討す。	改造社
現代職業の研究	東京職業研究所 研究	二七〇頁	送	一・五〇	どんな職業がよい? それはどれ位の収入がある? 現在の職業の狀態から將來有望の職業まで夫々實際に就て詳細に調査研究せるもの。	大阪屋號
七國争によりて解放へ	佐野學	四六六頁	送	二・九〇	本書は労働運動農民運動民族運動階級運動の爲めに百萬の援軍たるべき書である。	早稲田社
日本労働運動發達史	赤松克麿	二〇〇頁	送	一・〇〇	労働運動の發達を今や驚くべきものあるに當り、その將來の指針を示したる徑路を細叙し現狀を詳述し將來の指針を示したる好著である。	文化學部會
日本労働年鑑	大原社會問題研究所 研究	七三〇頁	送	四・五〇	本年鑑は狭き意味の労働問題の外現代の社會問題全般に關する事象の綜合的歴史である。	同人社
農業労働と小作制	河田嗣郎	四一〇頁	送	二・〇〇	學問上の公平な見地から小作制度其の性質を明かにし之に關する法規を論じ又一般的に農業労働運動の理由任務を論議批判す。	岩波書店
農村問題	氣賀勸重	一五二頁	送	〇・六〇	特に農村の青年に與ふるべく執筆されしもの巨り懇篤に解説す。	同
農村問題と社會理想	那須皓	四八六頁	送	二・二〇	鋭き洞察と獨創的見解とにより農村問題の本質を文明問題として扱ひ高所より達觀なる批判したるもの加之興味深き題目と流暢なる文辭。	同



失業問題	玉井 茂	二五七頁	送	二・二八〇	ケムブリッジ大學教授として令名一世に高き年氏に私淑せる篤學の著者が其心血の譯成る	有斐閣
無産階級の世界史	上田 茂樹	二〇〇頁	送	一・〇〇八〇	英雄の歴史はあり、支配階級の歴史はあり、ブルジョア学者による権力争奪の歴史はあり、無産階級の手になる無産階級の歴史は是れ。	文化學會出版部
無産階級の文化	平林 初之輔	四三九頁	送	二・一〇二〇	本書は初めてマルクス主義の歴史を親にたつて近代文化の根本批評を試み新しき眞の人類文化の發達過程を論じたる名著である。	早稲田社
労働組合運動の理論と歴史	ノムバルト 細野三千雄 森戸辰男	四六六頁	送	一・一六二〇	碩學ノムバルトの名著。簡潔な筆致と明快な論理は労働團體の大文化運動への興味を同情を喚起し労働運動に就ての眞正の知識を得	同人社
労働政黨と労働組合	ジノグイエフ 富士辰馬	一六四頁	送	一・九四〇	○組合運動の原則的諸問題○ロシヤに於ける組合運動○労働組合世界的名文獻の翻譯。	改造社
労働法總論	孫田 秀春	三四〇頁	送	二・二六〇	○労働法の基本觀念、研究方法の變遷、理想	同
労働保險論	森 弘元	四三一頁	送	二・二二〇	○労働法の法源○労働法の効力等労働法概論	有斐閣
労働問題歸趣	藤原 銀次郎	三三四頁	送	二・二四〇	資本家の研究せる労働問題として何人にも一讀せらるべき快著親しく海外の實情を調査して公明に論結せる卓越の識見を見よ。	博文館
労働問題と失業問題	經濟學博士 永井 亨	三八〇頁	送	二・二八〇	労働問題及失業問題の眞相を究明し、且つ内外の實情を引照して公正な批判を加へ之が對策に就て演述せられたものである。	巖松堂書店
小學校教育に現はれたる労働問題の扱ひ方	堀江 弘之	一九〇頁	送	一・〇六八〇	著者は少壯篤學の士、躬ら兒童教育に従事し労働問題の扱ひ方を説く、教育者必讀の書。	紅玉堂

歐洲労働問題の大勢

法學博士 桑田熊藏 菊判布裝價 一・一七八〇  
 山川均 三〇〇頁 送 二・一五〇  
 仲曾根源和 三三〇頁 送 二・一五〇

勞農露西亞新教育の研究

山川均 三〇〇頁 送 二・一五〇  
 仲曾根源和 三三〇頁 送 二・一五〇

勞働ロシヤの労働

山川均 三〇〇頁 送 二・一五〇  
 仲曾根源和 三三〇頁 送 二・一五〇

婦人問題

家族制度と婦人問題	法學博士 河田嗣郎	三五二頁	送	二・二〇〇	(一)家族制度論○家族制度の性質と機能○外	改造社
婚姻の基調	宮本 英雄	二〇八頁	送	一・一五〇	婚姻法の將來○夫婦間の貞操○寡婦の再婚○離婚防止○婚姻媒酌○家族制度と婚姻等結婚に關する研究。	同
産兒制限の理論と實際	安部 磯雄	二四六頁	送	一・〇〇八〇	産兒制限の理論とその實際方法を、著者が各その専門的立場から懇切丁寧に示した。妻たり夫たる人の必讀を煩はす。	文化學會出版部
産兒調節の理論と實際	小池 四郎	一三〇頁	送	一・〇八五	我邦の産兒調節運動の中心人物たる著者が愛に即せる熱き理論に基ける科學より詳細に論じ説明したるもの。	クララ社
女工哀史	細井和喜藏	四五八頁	送	二・二〇〇	我國の工場及女工生活を知らる世界的労働記録十五ヶ年の血と肉とから成る本書を國民は一讀せよ。	改造社
女性の創造	室伏 高信	四六六頁	送	一・一六八〇	新らしき日の女へ、世紀末の女性、藝術としての結婚、女性の創造等——神を愛において見、女性においてその具體を見る——著者	批評社







震災直後ノ市勢統計 (第一卷)	東京市統計課 四六倍判 二五〇頁 送價 三〇二〇	統計學概論	森 數 樹 菊判布裝 三五二頁 送價 三・一八〇	統計學講義	郡 菊 之 助 菊判布裝 二五〇頁 送價 二・一三〇	統計研究文獻	岡崎 文 規 菊判布裝 三四三頁 送價 三・三〇	統計圖集 (第二輯)	東京統計協會 石版數度 刷六枚組 送價 一・一〇	數 學	空間は何か、高潮の由來、その趣味、如何なる方法で、國定算術書の交渉、時勢の要求に合致して、等各項を述べてある。	空間教材取扱の實際	山本 孫 一 菊二〇頁 送價 二・一五〇	因數分解	根津 千 治 ホケット 九六頁 送價 〇・四〇	科學と臆說	ホアンカレ 村上正己譯 中判特裝 二三二頁 送價 一・〇二〇	函數論	竹内 端 三 菊判布裝 六〇餘頁 送價 八・三五〇
内容：震災直後東京市世帯及人口、世帯人員に依りて分ちたる各區町別世帯人口、大震災によりて激變せる利那の統計は唯本書あるのみ。	本書は統計學の權威たる著者が學理と實際とを經緯して統計學の原理を平易懇切に解説されしものにして類書中の白眉たり。	統計的研究の三分派の相互的有機的關係を示し是等が現代の統計學を發生するに至りたる徑路を明かにして以て錯綜せる統計學を闡明する。	本書は明治初年以來最近に至る迄の我國に於て發表せられた統計學に關する一切の研究論文並に統計資料を蒐む。	内容：内地土地分類、帝國人口並男女別各地別、米穀に關する統計、列國鐵道汽船の割合。	空間とは何ぞや、高潮の由來、その趣味、如何なる方法で、國定算術書の交渉、時勢の要求に合致して、等各項を述べてある。	本書は因數分解の問題を分類しその解法を述べたものである。因數分解に密接の關係ある剰餘定理、未定係數法、對稱式、交代式等詳述す。	科學的認識そのものの本質に哲學的考察の眼を向け、科學の立脚するところの基礎、方法、及び限界を闡明にせる、稀觀の名著である。	微積分學の第三卷として本書は數學を研究する人の必ず讀まねばならぬものである。竹内博士は本邦斯學の泰斗で氏積年研究の結晶書。	近時益々應用の廣汎なる函數論の最も要領よき著書にして特に嚴密と簡單とを兼ねることによりて力をつくしたのが本書です。	軌跡のラウエル問題を本書に説き盡してある。限界と多様の兩方面を特に注意し解決法と解答法とを區別説明した分りよくはいくは良書。	著者は中等教員檢定委員及帝大教授として答を檢するに多くは極限の觀念甚だ不徹底なるを概し數學を學ぶ人の爲特に本書を公刊する。	本書は其計算尺の構造を説き諸計算上の實際的運用法と日常必須の事項を悉く究む。	最小自乗法は工業學を學ぶ者の必須學科たり。本書述ぶる所極めて平易且多數の例題自問自答も載せ卷末に平方及平方根表を附す。	從來使用の工業學校教科書と異り難を略し要を採り計算尺圖式數學等を入れ廉價に二冊ありて代數幾何三角迄あり初學者迄に定評あり。	總論に於て空間の意義及語原を説き本論に於て小學に於ける實驗實測に依る空間教授に及び其の必要を説き取扱の實際に及ぶ。	中等學校の入学準備中等學校の参考書として各問題一々に解法を附す此小冊子にして内容の充實を見よ。	比及び比例の根本より充分理解できるやう應用にまで及び問題を澤山集めて解答を附す。	中學校一年生尋常六年生の者に書いたもので歩合算や利息算はこれ等生徒の一番苦手であるから解説は充分に判りやすく書いた。	東亞印刷 巖松堂書店 同文館 有斐閣 東亞印刷

函數論	吉川 實 夫 菊二八〇頁 送價 三・一五〇	軌跡論	根津 千 治 最新形 一〇四頁 送價 〇・四〇	極限論	理學博士 竹内 端 三 菊判函入 二九〇頁 送價 二・一五〇	實用計算尺精義 (附數學公式及實用表)(講本)	野津 正 忠 洋裝 五五五頁 送價 三・一五〇	最小自乘法	工學博士 山田 陽 清 菊判布裝 二七〇頁 送價 二・一八〇	實用工業數學 (一)(二)	桐 淵 勘 藏 各四六判 各三〇頁 送價 各二・〇〇	空間教材取扱	佐藤 充 菊 中野 恭 一 二九〇頁 送價 二・一五〇	算術四則問題	數學研究會 袖珍形 一六六頁 送價 〇・三五	算術比及比例	數學研究會 袖珍形 九二頁 送價 〇・三五	歩合算及利息算	數學研究會 袖珍形 一〇二頁 送價 〇・三五
富山房	高岡本店	南郊社	丸 善	大倉書店	工業日本會	目黒書店	文陽堂	同	同	同	同	同	同	同	同	同			



新撰數學叢書(4)	因數分解	數學研究會	袖珍形 一六六頁送	〇三五	因數分解は文字計算を行ふすべての數學の部に亘つて極めて大切なるは言をまたず本書は尤も力を入れた。	文陽堂
新撰數學叢書(5)	數學公式(算術)	數學研究會	袖珍形 一三五頁送	〇三五	數學公式の内算術のみを一冊として携帯に便ならしむ。	同
新撰數學叢書(6)	數學公式(代數)	數學研究會	袖珍形 一三五頁送	〇三五	數學公式の内代數のみを一冊として携帯に便ならしむ。	同
新撰數學叢書(7)	數學公式(幾何)	數學研究會	袖珍形 一七五頁送	〇三五	數學公式の内幾何と三角のみを一冊として携帯に便ならしむ。	同
新撰數學叢書(8)	代數の四則	數學研究會	袖珍形 一四四頁送	〇三五	代數四則問題の一切を本書に收めてありまして此小冊子にて内容の充實其使命をはたして居ります。	同
新撰數學叢書(9)	代數學比及比例	數學研究會	袖珍形 一三八頁送	〇三五	比例や何かの説明問題で骨の折れる所の大切な部分は特に丁寧に説明を加へ先生と生徒と言ふ兩方面から觀察して説いたもの。	同
新撰數學叢書(10)	方程式第一	數學研究會	袖珍形 一八〇頁送	〇三五	代數學に興味を持つか持たぬか堂に入るか入らぬか尤も大切なのは方程式である一次方程式文字方程式分數方程式を收む。	同
新撰數學叢書(11)	方程式第二	數學研究會	袖珍形 一九九頁送	〇三五	二次方程式の位置は尤も大切な部分なり高等諸學校の入学試験問題の好材料なり本書は總ての細かい點まで落なく收む。	同
新撰數學叢書(12)	方程式應用問題	數學研究會	袖珍形 一五二頁送	〇三五	方程式の應用問題についてその解法の着眼點は勿論困難を感じる解答の吟味の仕方や方程式の作り方など判りやすく解きしもの。	同
獨逸に於ける	數學教育	武邊松鶴	菊三 三五〇頁送	三二〇	數學教授の舊習を打破し函數概念の教養を中心に圖表の使用を盛ならしむべく獨逸に於ける斯學の新主義を熱心に紹介してある。	大日本圖書會社

新撰數學公式	川島準彦	袖珍總革 三〇〇頁送	〇九〇	算術、代數、幾何、三角の公式にして學生諸君必携のハンドブック。用紙精選、總革製の美本。	文陽堂
數學公式(附) 要項及び諸表	藤田外次郎 劉屋他人次郎 梶島次郎	彙判布裝 二五〇頁送	二〇〇	世に數學公式と稱するものはあるが何れも程度が低い専門學校程度以上のものは本書を以て矮矢とす實際的知識を慾求する諸君に薦むは言を俟たず。	山海堂
解法 數學辭書	長澤龜之助	彙判洋裝 二八二頁送	四二〇	本書の内容に關しては既に定評あり一般學生は言を俟たず。	成美堂
數學諸論大要	渡邊孫一郎	菊判布裝 二五〇頁送	二一五	文科の數學書として唯一の著高等學校文科大度學豫科の教科書並に參考書として現時の同程度に於ける教科書の傍用として作つたもの、精選され問題が多く、終りに答を載せてあるの副教科書として用ゐられて居る。	裳華房
數學問題集	近藤 鷺	全紙六 五冊裝送	各四〇	中等學校に於ける教科書の傍用として作つたもの、精選され問題が多く、終りに答を載せてあるの副教科書として用ゐられて居る。	中興館
入學試驗 數學問題集	X Y 社	菊六二 頁送	〇五〇	毎年官公立高等專門學校の入学試験問題「數學」を蒐集したるもので之に解答を入れたるもの受験者及中學校の補習用練習用書也。	東海堂
入學試驗 數學問題解答	長澤龜之助	菊三〇 頁送	一〇三	毎年の官公立高等專門學校の入学試験問題「數學」を集め之に模範的明快なる解答を示せるもの數學受験書中の冠たるものである。	同
圖計算及び圖表	小倉金之助	菊判上裝 百餘圖送	二二八	苟も數式の顯はる、所物理化學天文測量航空彈道醫學理財學保險統計學等一切の自然科學應用科學の研究上必須缺く可らざる良著	山海堂
東北數學雜誌	林學博士 鶴一	菊判洋裝 一三五頁	二五〇	本誌は世界的名誌として斯界既に定評あり、内容は毎號英佛獨語外總て歐文にて誌す高等	大倉書店
普通對數表	今村明恒	彙判洋裝 一七七頁	七七	明治三十五年六月十八日十六版發行 明治三十六年一月十九日九日文部省檢定	光風館



算術(珠算)

自習 最新しい算術	武田建清 四六列 送價 〇・八〇	學生の算術	三省堂編輯所 三六列 四五列 送價 一・二〇	基本算術書	有賀榮一 二四列 四四列 送價 〇・七〇	近似數 及省略算	金澤卯一 一四六列 送價 〇・六〇	グラフの練習	山内太一 各一組宛 送價 〇・一五	自學自習 系統算術 研究中心	山手研究會 三〇一頁 送價 〇・七〇	中學校 合格算術問題	野瀬陸得 三五八頁 送價 一・二〇	高等利息算	原口亮平 二六〇頁 送價 三・二〇	最近商業算術問題詳解	寶文館編輯所 八五〇頁 送價 五・二〇
算術の初歩から高等の部に至るまでを懇切に講義をなす。獨習と參考の兩面から尤も適切になものである。	中學生女學生受驗生諸君が必ず持たねばならぬ。最良の參考書として多年學界に喧傳せられたる三省堂學生の「叢書」の一つ。	小學校兒童の爲めに自習書として聲明十三年常時副本として基本智力啓發の爲めに用ゐられることが主眼であります。内容毎年改訂す。	高等諸學校學生及文檢受驗者の必讀を要する唯一絶好の參考書として以上の諸君の研讀を推奨す。	主要教材及教科書教材を系統的に排列し之に練習教材を加へ練習用方眼紙を挿入す兒童の爲最も親切なる學習書好適なる練習用紙なり。	本書は既に定評あり。姉妹篇六年中心は六版を發賣す。類書に絶せる入學準備書なり。	中學校又は女學校へ入學受驗用として編まれたもので、圖解を以て一々丁寧に誰にも理解される様に仕組まれてある。	本書は利息に關する理論の蘊奥を究め實地の應用を示せり例之割増附勤業債券無盡の數理的解説を試みたる如き正に放資家必備の書。	高商入學試験の難關は商業算術を以て最も甚だし本書は全國高商入學試験商業算術問題を二十ヶ年に亘り蒐集し一々詳解を試む。									
文陽堂	三省堂	米本書店	青野書店	三共出版社	寶文館	寶文館	日實業社	寶文館	同	寶文館	寶文館	日實業社	寶文館	寶文館	同	同	

最新算術自修書	石上録之助 三八八頁 送價 一・五〇	算術誤り易き問題	川島華彦 三四六頁 送價 一・〇〇	算術解法講義	根津三千治 四六二頁 送價 一・七〇	算術學習の心理	平田華藏 三五〇頁 送價 二・二〇	算術學力増進法	松岡文太郎 五七〇頁 送價 二・五〇	算術基本問題練習書	長竿慎 一八九頁 送價 〇・〇八	算術基本練習用紙	山内太一 各一組宛 送價 〇・一〇	女子 算術教科書	小林盈 全一冊 送價 〇・一五	改補 算術講義	吉田好九郎 五七〇頁 送價 三・〇〇	應用 算術講義	寺尾了祐 七四〇頁 送價 五・二七
算術全般に涉り最も平易に正則に其の土蓋から學習し得る様工夫した所が編者の苦心せし所に於て自習自學の參考書として好適なり。	算術全般に涉り尤も誤り易き問題を摘録してその解法を述べ誤り易き點を指教し附録として重要難問詳解を附す。	本書は最も平易簡明に算術の全般を講義し注意事項及び問題の解き方に至るまで最も親切によくわかる良書であります。	算術心理學者たる平田學士が其蘊奥を傾けて算術學習の心理に關する研究を集め大成したるもの、其論理といひ實際といひ將に斯界一。	講義は叮嚀懇切を極め學習法の缺陷を補ふ即ち學力の増進せしむる事に専ら注意し、獨習に參考しなれば必ず満足を得らるゝを信す。	最近中等學校入學試験問題の傾向に鑑み今來の準備書の缺陷を補つて餘りある本書は今來眞價を認められ熾烈な注文に接してある。	小學校に於ける算術基本計算練習の爲國定算術書と相呼應して問題を精選し便宜の時間に之を兒童に課して其基本教授の完璧を期す。	大正十四年十一月廿日第一版發行 大正十五年二月十七日文部省檢定	中等教育程度の算術の各事項を悉く詳述し特に從來學生が了解に苦しむ點は十分叮嚀に講義す。中等學校生徒諸君や受驗者の必讀書。	數學の三大要素たる理論算術應用の機能を飽たも發揮せしめ數學全般に亘りて集大成的なる本書は世界嚆矢の大著であります。										
三輪書店	文陽堂	高岡本店	モナス	青野書店	厚生閣	三共出版社	光風館	金刺芳流堂	富山房										



訂増 適用 解法	算術 自修 辭典	算術 自由 自在	算術 四則 問題 第一	算術 四則 問題 第二	算術 新學 習	算術 精義	算術 整數 及小數	算術 整數 の性質	算術 總復 習
長澤龜之助	寺本清一	金谷三郎	理學博士 林鶴一	理學博士 林鶴一	新教育研究會	長澤龜之助	淡中 濟	加藤幸重郎	新教育研究會
四六〇頁	菊判美裝	四六〇頁	菊判布裝	菊判布裝	菊判洋裝	菊判洋裝	菊判洋裝	菊判洋裝	菊判洋裝
五・五〇	一・二〇	〇・七〇	三・〇〇	四・二〇	〇・七〇	五・五〇	〇・五〇	〇・五〇	〇・三〇
本書は初等算術中算術の學語辭典であり又問 題解法辭典である。問題は有らゆる材料を め之に解釋を加へたもの學生の必備參考書 如何にすれば算術が容易く解けるか？云ふ のが本書である。實力本位で評判の自修書 の四種の種類及組立〇加法〇減法〇乘法〇除法 〇四則計算四則雜題〇諸等數〇通法〇命法〇 角〇四則計算四則雜題〇諸等數〇通法〇命法〇 緒論、解法の原理、無名數に關する問題、單價 數量及總數を求むる問題等を詳述せり。最初 の内容は緒論解法の原理、數式計算の問題、無名 數に關する問題、換算に關する問題時計に關 する問題時刻を求むる問題及速度問題に關 する問題に準據し劣等兒の學習を助け優等 兒の實力を増進せしむることに主眼を置き 編著されたる最新式の學習書である。	本書目次は倍數(十四項)、約數(九項)最大公 約數(九項)最小公倍數(九項)整數の性質の難 問(二項)答及解法指針を詳解し各章例題多數 尋六最後の結びこしての復習の爲め充分徹底 した學習をなす得るやう且つは受験生の實力 養成の爲め本書は生れいでたのである。	本書目次は整數及整數四則、小數及小數四則 に練習問題多數を附せり。 名數及四則應用、解法指針等を詳述し各章毎 の吟味に重きを置きたり。 今回更に大正十二年度迄の文檢問題を増補し たる新版にして解法は凡て佛國流に依り問題 の吟味に重きを置きたり。	本書目次は倍數(十四項)、約數(九項)最大公 約數(九項)最小公倍數(九項)整數の性質の難 問(二項)答及解法指針を詳解し各章例題多數 尋六最後の結びこしての復習の爲め充分徹底 した學習をなす得るやう且つは受験生の實力 養成の爲め本書は生れいでたのである。	本書目次は倍數(十四項)、約數(九項)最大公 約數(九項)最小公倍數(九項)整數の性質の難 問(二項)答及解法指針を詳解し各章例題多數 尋六最後の結びこしての復習の爲め充分徹底 した學習をなす得るやう且つは受験生の實力 養成の爲め本書は生れいでたのである。	中等算術參考叢書 (尋六用)	初等算術叢書 第一編	初等算術叢書 第二編	初等算術叢書 第二編	

必ず合 格する	新算術 の解き 方	算術の 解き方	算術の 解き方	算術の 解き方	算術の 解き方	算術の 解き方	算術の 解き方	算術の 解き方	算術の 解き方	算術の 解き方	算術の 解き方	算術の 解き方	算術の 解き方	算術の 解き方	算術の 解き方	算術の 解き方	算術の 解き方	算術の 解き方	算術の 解き方	算術の 解き方		
菅 単 人	中等理學會	中村八郎	藤森貞蔵	山内太一	佐藤 武	山内太一	山内太一	山内太一	山内太一	山内太一	山内太一	山内太一	山内太一	山内太一	山内太一	山内太一	山内太一	山内太一	山内太一	山内太一	山内太一	
四六〇頁	菊判洋裝	菊判洋裝	菊判洋裝	菊判洋裝	菊判洋裝	菊判洋裝	菊判洋裝	菊判洋裝	菊判洋裝	菊判洋裝	菊判洋裝	菊判洋裝	菊判洋裝	菊判洋裝	菊判洋裝	菊判洋裝	菊判洋裝	菊判洋裝	菊判洋裝	菊判洋裝	菊判洋裝	
〇・五〇	〇・二〇	〇・六〇	〇・三〇	〇・二五	〇・二五	〇・二五	〇・二五	〇・二五	〇・二五	〇・二五	〇・二五	〇・二五	〇・二五	〇・二五	〇・二五	〇・二五	〇・二五	〇・二五	〇・二五	〇・二五	〇・二五	
中學校や女學校へ入學準備の爲めの參考書と してこれにさへ讀めば必ず算術は合格する様に 説かれたものである。	問題の解き方が懇切明快な上に各章の初めに 必ず重要な事項を説明して學修の時間と努力の 節約を計る。實に算術獨習熟達の見本である。	問題を解くに最も大切な着眼点を見つけるこ とを教へたもので、小學生の頭にもよく入る やうに講義してある。	二と二の和は四、誰れが考へても同じ事だ、 然るに算術を六ヶ敷といふは學び方考へ方が 間違つてゐるからだ、之を解く鍵は即ち本書也 四六判厚紙使用紙質耐久印刷鮮明二度刷。優 劣兩様の兒童の爲に適切な算術問題を課する目 的にて生れたものである。但し國定算術書準據。	入學試験の運命をきめる算術を、入學試験問 題中心主義で豫習に適用するやう巧みに著はし てある。全國に採用され第七十二版を重ねぬ。 算術の豫習や復習もこのころでゆるんで はいけな別して中等學校へ入る諸子は本書 によつて五六年を通じつり勉強すべし。	教科書以外に本書で勉強なされば、算術はメ キ／＼と上達します。心配な入學試験は樂々 と通る事が出来ます。	小冊子にして尤も徹底せるは本書にして四則 問題、比及比例、歩合算及利息算を合せたる もの研究者諸君の便に供す。	算術の解法書は多いが代數的臭味等を加へず 以て算術問題を算術的に解釋したるは本書を 以て嚆矢とす。算術解法の秘訣は本書を見よ	算術の解法書は多いが代數的臭味等を加へず 以て算術問題を算術的に解釋したるは本書を 以て嚆矢とす。算術解法の秘訣は本書を見よ	算術の解法書は多いが代數的臭味等を加へず 以て算術問題を算術的に解釋したるは本書を 以て嚆矢とす。算術解法の秘訣は本書を見よ	算術の解法書は多いが代數的臭味等を加へず 以て算術問題を算術的に解釋したるは本書を 以て嚆矢とす。算術解法の秘訣は本書を見よ	算術の解法書は多いが代數的臭味等を加へず 以て算術問題を算術的に解釋したるは本書を 以て嚆矢とす。算術解法の秘訣は本書を見よ	算術の解法書は多いが代數的臭味等を加へず 以て算術問題を算術的に解釋したるは本書を 以て嚆矢とす。算術解法の秘訣は本書を見よ	算術の解法書は多いが代數的臭味等を加へず 以て算術問題を算術的に解釋したるは本書を 以て嚆矢とす。算術解法の秘訣は本書を見よ	算術の解法書は多いが代數的臭味等を加へず 以て算術問題を算術的に解釋したるは本書を 以て嚆矢とす。算術解法の秘訣は本書を見よ	算術の解法書は多いが代數的臭味等を加へず 以て算術問題を算術的に解釋したるは本書を 以て嚆矢とす。算術解法の秘訣は本書を見よ	算術の解法書は多いが代數的臭味等を加へず 以て算術問題を算術的に解釋したるは本書を 以て嚆矢とす。算術解法の秘訣は本書を見よ	算術の解法書は多いが代數的臭味等を加へず 以て算術問題を算術的に解釋したるは本書を 以て嚆矢とす。算術解法の秘訣は本書を見よ	算術の解法書は多いが代數的臭味等を加へず 以て算術問題を算術的に解釋したるは本書を 以て嚆矢とす。算術解法の秘訣は本書を見よ	算術の解法書は多いが代數的臭味等を加へず 以て算術問題を算術的に解釋したるは本書を 以て嚆矢とす。算術解法の秘訣は本書を見よ	算術の解法書は多いが代數的臭味等を加へず 以て算術問題を算術的に解釋したるは本書を 以て嚆矢とす。算術解法の秘訣は本書を見よ	算術の解法書は多いが代數的臭味等を加へず 以て算術問題を算術的に解釋したるは本書を 以て嚆矢とす。算術解法の秘訣は本書を見よ	
日實 本業 社之	光 世 館	日 實 本 業 社 之	山 海 堂	三 共 出 版 社	慶 文 堂	慶 文 堂	慶 文 堂	慶 文 堂	慶 文 堂	慶 文 堂	慶 文 堂	慶 文 堂	慶 文 堂	慶 文 堂	慶 文 堂	慶 文 堂	慶 文 堂	慶 文 堂	慶 文 堂	慶 文 堂	慶 文 堂	慶 文 堂



能力算術模範自習書 尋常五六年參考用	增訂算術問題精解	算術問題撰要	算術問題の解き方 其着眼點	四則應用問題 上下	實業新算術	女子實用算術	實用算術教本	受験數學熟達ノート	女子珠算教本
木山淳一	中等理學會	光風館編輯部	武田建清	阪田關藏	新教育研究會	稻垣作太郎	稻垣作太郎	研究會	稻垣作太郎
四五〇頁	六二八頁	一六五頁	四二八頁	上三二頁 下二二頁	上三二頁 下二二頁	四〇頁	四〇頁	二四〇頁	四〇頁
一〇〇	一〇八	〇五〇	二〇〇	〇七五	〇四五	〇九四	〇九九	一〇六	〇六〇
尋常五六學年の重要問題を基礎として能力本位に新しい試みをもつて作られた模範的自習書です準備書としても適切なものです。	現行算術教科書中の問題及最近拾餘年間の高等諸學校入學試験問題を網羅し其數約二千題之に懇切模範的の解答を加へてある。	新材料を歐米の數學者より採集して中等教科書の順序にこれを配列した蓋し諸官立學校入學受験豫修用として恰好の書たるを失はぬ。	内容の充實と解法上の着眼點は正に他に類を見ざる所なり高級算術書として最善のもの。中等上級生師範二部生各教師用として好評。	問題の多い事、問題が精選されて居ることに於て全く類書がないので算術の實力を練らんとする者に愛用されて居る。	尋常科卒業程度の補習算術書なり問題は實業上社會上の事實を選択し且初歩の幾何形體正負の觀念圖表の深究併に珠算練習等を包含す	大正十三年一月卅日九版發行 大正十三年二月四日文部省檢定	大正十三年六月廿五日再版發行 檢定不要	全國高等學校教授、中學校教諭諸氏が自ら基題を選んで模範答案を添へられたもの、受験者の大福音。	大正五年十二月卅日初版發行 檢定不要
光風館	光世館	光風館	文陽堂	中興館	三共出版社	光風館	同	日本業社	光風館

珠算精義	珠算通解	珠算練習書	小學算術の解き方と覚え方	新算術教授	新式算術講義	新編商業算術	笑ひながら 覚えられる 中等算術 (上中二卷)	興味ある 図解の算術	
石橋梅吉	石橋梅吉	小川通要	菅準人	肥後盛熊	高木貞治	小野十郎	中村八郎	石上録之助	
四五頁	四一五頁	六〇頁	二〇〇頁	六〇頁	四七二頁	六〇頁	二八四頁	二〇〇頁	
一八〇	一五〇	〇四五	〇九五	四二七	〇〇八	三二八	〇二六	〇九〇	
珠算書中の最大權威書！○數の唱へ方○算盤使用法○加法○減法○乗法○除法○速算練習表○尾乘法○逆乘法○開平○開立等。	初めに珠算を學ぶ人には尤も分り易く。素養ある人には實用より高等計算に至るまで獨習に便せり附録に暗算とメートル法を附す。	小學校補習學校及獨學者が珠算一般を習得する様教材圖解を多くし且基本教材自習表があつて自己の進歩状況を自覺しながら練習し得よう。	五年用六年用各冊特價六十錢宛。學校で習ふより面白くきつと覚えられ様。考案されたもので算術の出來ない方は此本を見られよ。	新しい主義見地に立脚して算術教授及び學習の原理を論じ主要教材の取扱等を實地研究によつて詳述せしものである。	算術に關する一層深き研究を積まんとするもの取つて、本書は其の最も完全なる参考書類書の論及せざる問題一切を包含せり。	廣島高師博物館主催の算術教育講習會に於て「國定算術書取扱の中心問題」といふ題下に發表したものを集めたのである。	本書は高等商業學校豫科及同一程度の諸學校の教科書又は参考書として編述せるもの努めて商業計算の實際に適切ならん事に留意せり。	教師と生徒とが問答する形式をとり、物語を讀む様な面白みの中に覚えられのが、特長で岡本一平畫伯の面白い漫畫入りである。	従來の數學の教授研究法は徒に初學者の腦力を疲勞せしむるのみである本書は圖解を基礎とし如何なる難問題も平易に具體的に説述す
大阪屋號	文陽堂	三共出版社	二松堂	目黒書店	博文館	寶文館	日本業社	大阪屋號	



改電氣用算術 (解義附)	電機學校	菊判洋裝 二一八頁 送價	一・八〇	科學の基礎は數學、數學の基礎は算術。電氣大事。本書には算術が大切、殊に技術者には計算が	オーム社
メートル算術	佐藤 武	菊判洋裝 一〇〇頁 送價	〇・二五	國定算術書を用ひながらメートル法を實施する實際案なり即ち各學年に亘りての度量衡問題を全部メートル法の問題に改作補充換置す	三共出版社
メートル法 度量衡原理及換算	水口音三郎	四六判 一三〇頁 送價	〇・二〇	本書は商業數學の新進權威たる著者が我國舊來の度量衡制と新メートル制とを對照して原來的にも實際的にも諒解し易く説明せるもの	早稲田社
メートル法の話	國鹽 達太	菊判洋裝 一七〇頁 送價	〇・七〇	メートル法は愈々大正十三年七月より實施せられたり。本書はメートル法普及會々長たる著者が極めて通俗的に解説せるもの	寶文館
模範算術準備書	新教育研究會	菊判洋裝 二七〇頁 送價	〇・六五	著者多年中等學校の入学受驗準備に經驗あり茲に本書を公にす從て其の内容は最も適實にして他に比なき準備書なり登載問題千二百題	三共出版社
優等生の算術	山本 孫一	菊判紙裝 各二〇〇頁 送價	〇・六五	小學校の各年別に各一冊を熱心に練習すれば兒童のさかき勝となる算術に興味を覺え必ず優等生になれるやう苦心せる編著	博文館
優生の補充算術	新教育研究會	各學年判 四六判 送價	〇・四〇	(本書特色の一) 低學年材料の遊戯化生活化。(特色の二) 實驗實測の加味(特色の三) 高學年に幾何代數の導入(特色の四) 練習問題の補充	三共出版社
最も簡便なる理想の珠算	石上 錄之助	菊判上裝 二五〇頁 送價	各一・五〇	本書は指の用ひ方、加減速算から歩合算、開平、開立、立方積等まで平易に且つ明瞭に説明せるもの、類書中の權威である	大阪屋號
割九々いらすの珠算	星 伊策	四六判 一五五頁 送價	〇・五〇	本書を一讀すれば、筆算で四則を習つた人には誰でも珠算で割算が出来ます。割九々は一は切不用で掛九々で割算が出来るのが特長です	日實本業社

代 數

高等代數學	吉田好九郎	菊判洋裝 七二三頁 送價	六・五〇	代數學の大權威たる本書は高等參考書として比類なき聲價を荷へり震災にて焼失後に復興督促の第一聲を浴びたるは本書なりき	大日本圖書會社
高等代數學	渡邊 孫一郎	菊判布裝 二九〇頁 送價	二・五〇	高等學校高等科程度の代數學書として著者はこれたもの著者は新學界に於ける新進の研究者として即ち定評あり公刊以來好評第十版	裳華房
最近 根柢となる代數學	大石 喬一	新四六判 二二〇頁 送價	一・三〇	最近の傾向に著目せよ!! 本書は受験者の四分の三が困惑する方程式應用問題と八分の七が途方にくれる奇證明問題を開拓せる名著	太陽堂
代數の研究正編	根津 千治	菊判美裝 四四〇頁 送價	二・〇〇	正編は代數學の本論を最初から國語體でくびり得らる、肩書通りの新式獨習書であります	高岡本店
代數の研究續編	根津 千治	菊判美裝 二一八頁 送價	一・六〇	續編は代數學の應用編です應用問題數比比例級數對數を述べ近頃唱道せらるゝぐらふの一般も簡單明瞭に講義してある新式獨創的良書	同
初等代數學	小倉 金之助	菊判布裝 七〇〇頁 送價	五・二〇	佛蘭西の典型的教科書にして漸進主義をこれる顔る健全性に富めるもの敢て之を熱誠ある教育家と自然科學を愛慕する學生に薦む	山海堂
新撰代數教本	遠藤 又藏	菊判洋裝 一三二頁 送價	一・二二	大正六年一月二十日再版發行 大正六年一月廿六日文部省檢定	光風館
新撰代數要解	村上 清	四六判 二七〇頁 送價	一・六〇	剩餘の定理未知係數法對稱交代式最大公約數最小公倍數分數式比及比例方程式不等式級數對數等「頭の整理」に重きを置き模範解答を附	文獻書院
方 程 式 (第一卷)	林學博士 國枝 鶴元	菊判 二七〇頁 送價	二・三〇	本書は第一章緒論、第二章一元一次方程式、第三章一元二次方程式、第四章諸種の方程式等に就て懇切明瞭に詳論せるものなり	大倉書店
代數學 因數分解	津村 定一	菊判洋裝 二二二頁 送價	〇・八〇	法の結果による因數分解、約數、最大公約數及公約式、最小公倍數、剩餘定理、恒等式對稱式	同



數學叢書第十編 代數學 一次方程式	高野 泰藏	三判洋裝 一七六頁送	〇・五〇	本書前編には一元一次方程式及多元聯立一次方程式の解説諸元等、後編には文字方程式の一般を説述す附録に答及解法指針あり。	大倉書店
數學叢書第十一編 代數學 二次方程式	伊藤新重郎	三判洋裝 一九六頁送	〇・五〇	一元二次方程式の解法、一元二次方程式の根の研究、一元一次方程式の應用、分數方程式の無理方程式、高次方程式聯立方程式の解釋。	同
初等數學 新訂 代數	梶島 二郎	四六判 一九〇頁送	〇・六五	世間有りふれたる問題集にあらず各章節の首めに重要な解法を掲げ將に學ばんとする事項に對し概念の一斑を與ふ自習補習の良書也	山海堂
代數因子分解活法	松岡文太郎	四六判 一八四頁送	〇・六四	代數の難關を細説せり、敢て一般學生諸君に必讀を推奨す。	育野書店
女子 代數教科書	小林 盈 稻垣作太郎	菊判洋裝 全一冊 續卷	一・〇二	大正十四年十月廿七日十一版發行 大正十五年一月廿五日文部省檢定	光風館
代數學解法講義	藤津 千治	三判洋裝 七六〇頁送	一・五〇	本書は數學の大家根津、藤森兩先生の著にして解法に苦心しむ所の理論は充分の説明附て述べて解き方から誤解の注意までも書いてある。	高岡本店
代數學解法の眞髓	石野勝五郎	四六判洋裝 四六〇頁送	一・三〇	幾何學解法眞髓の姉妹篇にして入學準備者諸君の爲に實力涵養を主として親切丁寧な説明問題頗る豊富なる無類の良參考書なり。	三共出版社
改訂 代數學講義	吉田好九郎 吉田下部富藏	菊判布裝 八二〇頁送	三・二七	この位親切に分り易く講義してあると獨習でも極く樂に代數學が了解できる、まして學生が讀めば代數がお得意にならずにいられない	金刺芳流堂
代數學 實力講義	佐々木憲護	中判洋裝 六五〇頁送	二・八〇	著者は前後二十年間に亘れる數學教授の體験に基づき代數學の實力問題を蒐集二十六種に分類しその模範解法を懇説せる受験生の必讀書	廣文堂
試驗問題 代數學辭典	田中雅麿	四六判 新形上裝 八一二頁送	三・〇二	〇代表的代數學解法辭典!!! 標準問題二千數百題に對し明快なる模範解法を示せり。	東海堂

問題 代數學辭典	長澤龜之助	四六判洋裝 一〇九二頁送	四・二〇	本書の内容に關しては既に定評あり一般學生諸君及斯學研究者の必携すべき寶典なるは言を俟たず。	成美堂
代數學 問題特撰集	永野末治	二〇〇頁 紙裝送	一・〇〇	受験數學參考書中の双壁として一度は何人もは之を讀まざるなき名著。代數學の受験攻究法は始めて本書に依つて完全に研究さる。	健文社
代數學初步解説	數學研究会	袖珍總 五〇〇頁送	〇・九〇	小冊子にして代數四則問題、因數分解、方程式第一の三冊よりなる本書によりて代數初步の奥儀を極めらるべし。	文陽堂
代數學初步學び方 考へ方 講義	藤森 良藏	四六判 三〇〇頁送	一・〇〇	代數學は入り易いやうで進むに従つて六ヶ數なるものなり本書は初學者が最初に取るべき道を教へ過ちなき様に手引きの爲め的好著	山海堂
即問 代數學新話	伊藤 政治	二六〇頁 洋裝送	一・〇八	學生の難しとする代數學の全般に亘りて問答の難問も一讀立所に説明し得るものなり	寶文館
數學中等參考叢書 代數學精義	長澤龜之助	菊判洋裝 九〇〇頁送	五・五〇	今回更に大正十二年度迄の文檢問題を増補したる新版にして解法は凡て佛國流に依り問題の吟味に重きを置きたり。	成美堂
代數學 重要問題 解方の新研究	吉岡斗松	四六判並裝 五四〇頁送	二・〇〇	本書には十四年度までの問題中の精の精なる學校採點教官の眞摯熱なる證明を與へ尙各高等	盛林堂
代數學 重要問題 新撰集	吉岡斗松	一八〇頁 並裝送	一・五〇	本書は副教科書の目的を以て編纂せるものにして元年よりの受験問題を經る唯一の目的とする問題を緯とし能率向上を唯一の目的とする	同
自學自習 代數學問題の解き方	本多吉雄	四二二頁 洋裝送	二・〇〇	本書は剩餘定理より對數に至る問題千三百餘題を撰び何人にも容易に理解するものが出來るやうに適切な解説を施したものである。	三友社
一番わかりよい 代數學の講義	菅 隼人	三〇〇頁 洋裝送	一・五〇	在來の講義書を見ても解らぬのは當然だそれは代數の入口に於ける頁數に關する規約が第一に疑問である本書は題名の示す通り一番詳細	二松堂



要點がわかる <b>代數學の講義</b>	系統的 學び方 <b>代數學の新研究</b>	<b>代數學標準問題及解答</b>	大正年間 試験問題 <b>代數學分類集</b>	分類 例解 <b>代數學補習問題集</b>	改訂 新版 <b>代數學學び方</b> 考へ方 解き方	<b>代數學問題集</b>	高等専門學校入學試験 <b>代數學問題集</b>	實力 養成 <b>代數學問題集</b>	最も 正しき <b>代數學問題詳解</b>
大久保政徳	田淵一郎	中島宗治	田中雅麿	橋仁三郎	藤森良蔵	武田建清	中村慶次郎	中村慶次郎	淺田忠順
二判洋装 二五六頁 送	二判洋装 二七〇頁 送	中判洋装 一七四頁 送	三判洋装 三七〇頁 送	一判洋装 一〇八頁 送	四判洋装 四〇六頁 送	一判洋装 一四四頁 送	二判洋装 二五七頁 送	一判洋装 一三〇頁 送	三判洋装 三五〇頁 送
一・五八〇	一・二四〇	一・三六〇	一・二〇〇	一・四〇〇	一・〇九〇	一・四〇〇	一・〇八〇	一・〇七〇	一・〇八〇
代數學を初めて學ぶ人の爲めに急所々々其要點を正しく理解し代數學は苦手に苦み代數學を正しく理解し代數學は苦手に苦み代數學を正しく理解し代數學は苦手に苦み	官立専門學校の入学試験問題中より適切なものを取り模範例及練習問題の選擇に勉めたる受験用参考書として唯一の良書	試験によく課せらる代數學の重要問題、練習問題と抱負を傾注して解れた受験生必備書	大正年間諸官公私立高等専門學校入学試験問題「代數」の總てを網羅分類したるもの内容洗練校正嚴密、受験参考、中學校補習用に適切	本書は高等豫備中學校補習科等の教科書もなり中學校四五年級の問題補充書ともなる最近十數年間官公私立學校入学試験問題を掲ぐ	數學は推理の學たるを以て形式に拘泥しては到底成功せぬ、本書は解式萬能主義を排し主として實力主義を唱へたる著者獨特の名著也	副教科書として尙高等諸學校入学準備の書と輯して各高等學校の入学試験問題より問題の編纂をした	最近十年間の入学試験代數問題を悉く収録し之を年度別別に分類して解釋上のヒントを與へた完全無比の問題集である	入試問題以外の重要代數問題を分類収録したもので、別著入試問題集と相俟つて代數の實力を涵養するに申分なき好著である	中等教科書の順に随ひ重要事項を明瞭に説明し最近高等専門學校入学試験問題を蒐集し之れに明解なる解答を附す受験及就學最良参考書たり
坂本書店	二松堂	廣文堂	東海堂	高岡本店	山海堂	文陽堂	有朋堂	同	弘導閣

訂改 <b>代數學問題精解</b>	<b>代數學問題選集</b>	<b>代數學問題の解き方と 其着眼點</b>	<b>代數解き方と眞髓</b> 上卷 下卷	力式 <b>代數學び方考へ方 解き方</b>	<b>代數的解方指導の實際</b>	<b>代數問題撰要</b>	<b>代數問題分類集</b>	<b>女子代數教本</b>	<b>徹底せる代數の研究</b>
中等理學會	數學研究會	武田建清	丸山正男	藤森良蔵	山本孫一	光風館編輯所	光風館編輯所	中根鷺三郎	永野末治
菊半裁判 上八七頁 下七〇頁 送	四判洋装 四六頁 送	六判洋装 六七五頁 送	四判洋装 四五〇頁 送	全三卷 送	三判洋装 三〇〇頁 送	一判洋装 一六八頁 送	二判洋装 二六八頁 送	二判洋装 二七一頁 送	各卷四六頁 九〇〇頁 送
一・四〇〇	一・三〇〇	一・二〇〇	一・一八〇	一・〇〇〇	一・〇〇〇	一・〇〇〇	一・〇〇〇	一・〇七〇	一・〇〇〇
現行代數教科書中の問題及最近十餘年間の入試問題を網羅し其數四千餘題之に懇切模範的の解答を與ふ實力涵養唯一の良書なり	夏期冬期短期の講習や一週一時間の授業では從來の問題集では材料過多である本書は問題のエキスを取つた最も短編せる問題集なり	本書によつて代數學受験の秘訣は公開せられ豊富内容の精選は類書中の標準書である	中等學校の下級生が家庭に於て代數學を自習する時の相談相手となり獨習で代數學を初むる人の手ホドキとなる絶好の伴侶である	第一卷式の變形、第二卷方程式、第三卷應用問題の收めて、代數學諸君必備の書である	算術解方の不満足は、代數解方の長所は、ここが、小學校算術教授の本領を述べて如何なる學年に、小學校算術教授の本領を述べて如何なる學年に、小學校算術教授の本領を述べて如何なる學年に、小學校算術教授の本領を述べて	中學校に於ける受験科並に高等豫備學校等の學生諸君の参考書として好適のもので卷末に重要な公式表を附して完全を期した	諸官立學校入学志望者のため代數の復習と其の應用的實力を養はしめんがため編纂したもので受験用書練習用書として白眉である	大正十四年十一月二日新版發行	代數學の初歩から最奥所まで懇切明確なみちびきをこたへた書、世評は噴々敢て永野氏の數學著に啖々を要さず萬人譽つて就くべき著
光世館	文陽堂	同	モナス	研究へ社方	目黒書店	光風館	同	同	健文社



訂改電氣用代數學 (解義附)	電機學校 菊判洋裝 三〇〇頁 送價 二・一五〇	數學研究會 袖布珍 五三二頁 送價 〇・九六〇	幾何	英文解析幾何學	菊池大麓 二八八頁 送價 一・五〇八	小倉金之助 菊判布裝 七八〇頁 送價 五・二四〇	モサー 圓錐 曲線 解析幾何學	秋山武太郎 三六四頁 送價 二・一八〇	解析幾何講要	根津千治 二四四頁 送價 一・〇三〇	寺元春吉 五四六頁 送價 一・一八〇	幾何學	幾何學解法の眞髓	石野勝五郎 四六〇頁 送價 一・〇三〇	松岡文太郎 四一〇頁 送價 〇・八六〇	訂改幾何學 軌跡 作圖 解法 吟味	佐久間謙二 二一〇頁 送價 〇・八六〇
-------------------	-------------------------------------	-------------------------------------	----	---------	-----------------------------	--------------------------------------	--------------------------	------------------------------	--------	-----------------------------	-----------------------------	-----	----------	------------------------------	------------------------------	-------------------------------	------------------------------

エミル 幾何學教科書	佐藤良一郎 菊判布裝 四七〇頁 送價 三・二四〇	最近の試験によく出る 幾何學計算問題の解法	中島宗治 四六六頁 送價 一・二一〇	訂改幾何學と 受驗新法	村岡文太郎 五〇〇頁 送價 二・二〇〇	セテル 幾何學作圖題解法	三守守 菊判洋裝 入送價 二・二〇〇	分類問題 幾何學辭典	田中雅麿 四六新形 上八〇餘頁 送價 三・一五〇	問題 幾何學辭典	長澤龜之助 六八八頁 送價 二・一五〇	幾何學 受驗攻法と 問題特選集	永野末治 四四〇頁 送價 一・二〇〇	幾何學 初歩 方考へ方と 方講義	藤森良藏 四四六頁 送價 一・〇〇〇	幾何學 新編	廣瀬正雄 四七〇頁 送價 一・〇〇〇	幾何學 精義	長澤龜之助 一〇〇〇頁 送價 六・三六〇
---------------	--------------------------------------	--------------------------	-----------------------------	----------------	------------------------------	-----------------	-----------------------------	---------------	--------------------------------------	-------------	------------------------------	-----------------------	-----------------------------	---------------------------	-----------------------------	-----------	-----------------------------	-----------	-------------------------------



ケージ幾何學續編 初等數學叢書第十七編	幾何學直線圖形 初等數學叢書第十八編	幾何學 重要問題 解方の新研究 受驗問題	幾何學つれづれ草	幾何學の根柢	幾何學標準問題及解答 質問券添附	幾何學 平面之部	三幾何學方考へ方と解方 編正		
山下安太郎 高橋三藏	菅 隼人	東 利作	秋山武太郎	中島秀次郎	中島宗治	田中雅麿	藤森良藏		
菊判洋裝 二〇〇頁送價 二〇〇	三判洋裝 一六六頁送價 〇五〇	三判洋裝 一〇六頁送價 〇四〇	美判函入 三〇〇頁送價 一五〇	四六判 總布裝送價 二〇〇	四六判 二四〇頁送價 〇〇六	菊判總布 上三三頁 下三三頁 送上下 二二八〇	四六判 二四六頁送價 〇九〇		
本書は有名なケージ幾何學續編の全譯で更に最近の發達に係る三角形幾何の一斑を補ひ卷末には小倉博士の有益な論文がある。	本書は緒論、直線及角、平行線、三角形及多角形、三角形の合同、邊角の關係、平行四邊形全編の難題、解法指針を詳解す。	本書目次は圓の基本性質、中心角、弧、弦、相交、相切、内接形、外接形、雜題集、計算問題等を詳解し各章に問題多數を附す。	草新的なる活字排列表と獨創的なる問題排置法を以て如何なる難題をも突破せずんば止まざる實力養成主義の結晶が各頁に活溢せり。	本書は純正幾何學の權威たる著者が多年の蘊蓄を披瀝したる斯學の名著にして文檢受驗者中等教員諸氏優等學生諸君の必讀參考書なり	豐富なる經驗に基き學理を徹底に理解せし更に應用自在ならしむる名著、特に改作に據る新問題に就きては百方詳述して遺漏がない。	幾何學重要問題を試験官たる著者が經驗から嚴密にその個々の問題につきて極めて明快透徹の解法を示されたもの、受驗者必備書。	大正年間諸官公私立高等專門學校入學試験問題「幾何」の總てを網羅分類したるもの内容洗練校正嚴密。受驗參考。中學校補習用に適切。	獨逸幾何學の代表的大家たるヨット、ペンリッチー氏、トローライン氏の名著を全譯したもので、數學界の記録的好著である。	受驗用參考書として絶大の權威あるもの既に版を重ねる二百五十版新界にかくれもない名著である。
有朋堂	大倉書店	同	盛林堂	高岡本店	研究社	廣文堂	東海堂	有朋堂	青野書店

訂正幾何學方考へ方と解方 編正	幾何學問題集	幾何學問題集	幾何學問題集	幾何學問題精選	幾何學問題選集	幾何學教科書 平面之部	幾何教科書 立體之部	女子幾何教科書	最新幾何の實力
藤森良藏	武田建清	中村慶次郎	中村慶次郎	中村慶次郎	石野勝五郎	千本福隆	千本福隆	小林 盈菊 稻垣作太郎	石野勝五郎
四六判 二四六頁送價 〇九〇	四六判 八四九頁送價 〇五〇	四六判 一四二頁送價 〇八〇	四六判 一四二頁送價 〇八〇	四六判 一四二頁送價 〇八〇	四六判 一四〇頁送價 〇六〇	四六判 洋四六裝 一・二四	四六判 洋四六裝 〇六六	洋四六裝 〇九五	四六判 送價 一・〇三〇
正編に次いで更に徹底を期すべく一歩進んだ材料を捉へて受驗者の實力を増進せしむべく徹底させたものである。	副教科書として尙高等諸學校の入學準備の編輯として各高等學校入學試験問題より問題の編輯をした。	入試問題以外の重要目抜き幾何問題を悉く分類収録したもので幾何學實用涵養の資料として他に類を見ざる絶好問題集である。	最近十年間の入學試験幾何學問題を網羅し、之を年度別學校別に集めて、解法上の正しいヒントを與へた完全無缺の問題集である。	幾何學の實力を充實せしむる爲め且つは入學準備に資する爲細心の注意を拂ひて問題の撰擇に勉め有ゆる種類を網羅して研究の資とす	夏期冬期短期の講習や一週一時間の授業では從來の問題集では材料過多である本書は問題のエキスを取つた最も短編せる問題集なり。	大正七年十二月初版發行	大正八年一月五日再版發行	大正八年一月九日文部省檢定	大正十五年一月十日十四版發行
青野書店	文陽堂	有朋堂	同	三共出版社	文陽堂	光風館	同	同	西東社



幾何問題撰要	光風館編輯所	一三六頁送	〇・五〇	榮枯は數學界にも及ぶものである著者此れを嘆じ最も斬新適切な問題のみを巧妙に摘録した同様に富める學生諸君に是非一本を薦む	光風館
幾何問題分類集	光風館編輯所	一三四頁送	〇・四五	明治卅一年より大正十三年に至る諸官立學校入學試験問題を撰輯し此れを中等教科書の順序分類に配列して受験生の復習に資した	同
系統的幾何學問題解法	佐藤三郎	一八〇頁送	一・八〇	學生諸君が常に苦しめられたる幾何學を最も平易に最も詳細に而も系統立つた分類を解法を指南せられたるもの、實力養成三百餘頁	大阪屋號
最近根柢な幾何學	大石喬一	新形判各三〇頁送	〇・三八	幾何が英語や國漢とその本質は一つであるを主張する著者は本書に於て實に不思議な解法を示してゐる此如きは絶対に類がない	太陽堂
平面幾何學作圖問題解法	樺田正次郎	菊判總布三〇八頁送	二・〇〇	本書は獨乙ホッフマン氏の原書全部の翻譯でペテルセンの作圖題に似て而も其の内容組織を異にした獨創の一斬新である	有朋堂
初等解折學	中川千之助	菊判布裝三〇〇頁送	二・八〇	高等學校、大學豫科、專門學校等の最初一ヶ年中で使用する解折幾何及微積分の優秀なる教科書又獨學者の親み易き好適の參考書也	山海堂
實用解折幾何學精義	吉田好九郎	菊判布裝六三二頁送	四・〇〇	平面解折幾何・立體解折幾何・高等曲線の三編に分けて詳説し況く歐米の書を參考し殆どあらゆる種類の問題を網羅して解説してゐる	金刺芳流堂
初等幾何學	三守守	菊判洋裝一七〇頁送	〇・八〇	本書は東京物理學校の教科書として編纂せしもの、初版以來今尙同校の教科書なり如何にも不朽の良著なるかを知るべし	山海堂
コンプリシエ初等幾何學	小倉金之助	菊判布裝第一卷八〇頁第二卷八〇頁送	二・二〇	群小幾何學書の間には巍然として聳ゆる權威的叙述より成り斯學に關する全事項を收む	同
初等幾何學講義	柳原吉次	菊判上裝五七〇頁送	四・二〇	ル・シーエ・コンパルスを初等幾何學第一卷五百の問題と其關係事項を論述す其巧妙なる解法と嚴密なる吟味と精細なる歴史とを玩味せよ	同

新撰幾何教本

遠藤又藏 菊判洋裝 一・一九

大正六年一月十八日再版發行  
大正六年一月二十六日文部省檢定

光風館

問題解法 續幾何學辭典

長澤龜之助 菊判洋裝 七五八頁送 二・五〇

本書の内容に關しては既に定評あり一般學生諸君及斯學に志すもの、必携すべき寶典なるは言を俟たず

成美堂

徹底的に實力を養成する 幾何學解法の研究

橋仁三郎 美判洋裝 三七一頁送 一・五〇

本書は高等學校其他高等專門學校等の受験參考書にして徹底的に實力を養成せんが爲め系統的學習法に依る受験必讀の最新參考書です

高岡本店

改訂電氣用幾何學 (解義附)

電機學校 菊判洋裝 一五〇頁送 一・三〇

電氣工學では色々な現象を圖で理解するに都合。此の圖示解法を行ふには幾何學の力が必要。此の力の本書が授ける

オーム社

分類幾何學補習問題集

松村定次郎 美判洋裝 一四六頁送 〇・四〇

本書は高等學校及び各種專門學校の入學準備として高等豫備學校或は中學校補習用教科書として特編纂せし定評ある良書です

高岡本店

平面解析幾何學

菊池大麓 菊判洋裝 三七八頁送 四・一〇

本書は専ら初學者の爲めに平易簡明を旨として編じたるものなれば其の程度に在る學生に最も適當にして類書少きものなり

大日本圖書會社

平面解析幾何學講義

刈屋他人次郎 菊判布裝 五一八頁送 三・五〇

著者多年の研究によつて、所説頗る詳細に巨り且つ懇切に説明を加へれば了解に苦しむ點なく、多數の問題を收めて詳細に解説す

金刺芳流堂

初等數學新問題集訂 平面幾何

藤田外次郎 菊判洋裝 一四〇頁送 〇・六五

初等數學問題集代數の姉妹篇にして編纂の旨意内容等皆同一なり、編末に毎年の入學試験幾何問題を附録す、補習自習の良參考書也

山海堂

平面幾何學解法講義

根津千治 特三美判 五二五頁送 一・七〇

本書は幾何學を最も親切に解り易く講義し問題は悉く重要な基本的にして解き方の自然簡明なることは解法の講義といふも可ならん

高岡本店

よくわかる 幾何の講義 (全二冊)

高橋喜太郎 四六判 二五〇頁送 各二・五〇

著者多年の實驗より歸納したる獨特の講義解法で現在各學校使用中の各教科書に適用される豫習復習の好參考書であります

富山房



初等數學新問題集訂	立體幾何	藤田外次郎 梶島次郎	四六 二〇 頁判送	●五〇 〇四〇	各章節の首めに必ず重要な解説を掲げ、將に學ばんことを事項の概念の一斑を與へたる等普通の問題集の比にあらず補習自習の良書。	山海堂
立體幾何學解法講義	庄野小八郎	三六 二〇 頁判送	●一三〇 一六〇	本書は立體幾何學を始めから終りまで少しも抜かず極めてワカリヤスク述べて本で少しもさ原さは全部順序正しく講義してあります。	高岡本店	
わかる幾何學	秋山武太郎	四六 二〇 頁判送	●三五〇 一八〇	表題の如く必ずわかるやうに初めから親切に講義した本で、その云ふべき確評ある最良書です。	同	
三 角						
三角函數並諸對數表	電機學校		送價	●二〇〇	極めて煩雜な運算で容易に誤算なく出來て重演算にも至極便利に仕組まれたるもの。	オーム社
三角法解法講義	根津千治	三六 二〇 頁判送	●一五〇 一八〇	本書は三角法を最も詳しく講義し問題の解き方公式の適用法を指導し重要な有名問題を悉く網羅し解答は實に模範的眞に獨創的名著	高岡本店	
新三角法教科書	根津千治	四六 一〇 頁判送	●七〇 〇六〇	三角法の理論と應用とを最も適度に考量せるものに、記述と説明を簡にして巨細の解釋は一に教授者の注入と受業者の自發に期したり。	山海堂	
増訂適用三角法辭典	長澤龜之助	四六 一〇 頁判送	●二八〇 一八〇	本書は數學の大家長澤先生の著された六大數學辭典の一つで三角法の學語辭典であり又問題辭典と一體の内容豊富説明懇切。	寶文館	
三角法學び方	藤森良藏	四六 一〇 頁判送	●一〇〇 〇六〇	今更に大正十二年度迄の文檢問題を増補したる新版にして、解法は總て佛國流に依り問題の吟味に重きを置き置きたり。	成美堂	
三角法精義	長澤龜之助	六〇 〇〇 頁判送	●五五〇 二七〇	數學に貴ぶ所は判断の正確にして自信の鞏固なる事にあり、本書は受驗失敗の原因に顧みてその缺陷を補ひ成功に資せん事を期せり。	山海堂	

新三角法初步	鍋島信太郎	四六 二〇 頁判送	●二〇〇 一〇〇	中學の三角教授を四年級に於て實地教授の經驗に基いてまとめられたものである。	目黒書店
訂改電氣用三角法 (解義附)	電機學校	二二 三三 頁判送	●一〇〇 一八〇	電氣工學の主要部は交流工學。其の交流理論は三角法の運用で闡明せられる。斯くも大切なる三角法を電氣に結付けて講述せるは本書。	オーム社
ウテ米氏 平面三角法	山下安太郎	四〇 〇〇 頁判送	●三〇〇 一八〇	本書は佛國アポウ氏が一般數學を學ぶ者及び高等の學校の入学に於て應せんとする者の爲めに著されたもので、文檢唯一の参考書である。	有朋堂
平面三角法教科書	遠藤又藏	四六 一〇 頁判送	●八二	大正七年十月二十五日二十四版發行 大正七年十二月三日文部省檢定	光風館
増訂 平面三角法講義	吉田好九郎 日下部富藏	五〇 〇〇 頁判送	●三〇〇 二七〇	中等教育程度でも平面三角法の各事項を平易に講義し、獨學者にも至極適切な参考書である。	金刺芳流堂
わかる三角法	秋山武太郎	四六 二〇 頁判送	●二〇〇 一八〇	わかること云ふ事は第一の目的として、叮嚀に詳説して、わが國の人心に本書を推薦致します。	高岡本店
高等數學					
増訂 高等商業數學	小林行昌	上五 〇〇 頁判送	●五〇〇 三〇〇	著者の創見に基き新系統により學生の趣味を喚起するに努め、掲載項目を多くし、研究の資料に富ませ、獨り應用に偏せず、實際的數理を説く	丸善
技術 高等數學	遠藤政之助	三九 九頁判送	●三〇〇 一八〇	斯學の著述は、是まで甚だ多いけれども、本書の如く、難解の問題を最も丁寧な解説で、易く説明したる良書は他に其の比を見ぬ。	工業教育會
高等數學概要	掛谷宗一	四二 六頁判送	●二二〇 一七〇	解析幾何、微積分、方程式の各部門を連絡統一せしめ、知識を有し一層追求せんとする人の参考書	岩波書店



高等數學問題集 <small>微分、積分、代數</small>	高等積分學	高等微分學	實用工業數學	初等微分幾何學	小さい高等數學	微分積分學	改訂微分積分學講義	微分積分學講義	最近微分積分學精義	
藤岡 茂	竹内端三	竹内端三	佐藤林藏 劉屋他人次郎	佐藤林藏	中島宗治	樺正董	劉屋他人次郎	根津千治	河野徳助	
三冊 紙裝 送價各 二〇六〇	二冊 布裝 送價 二一五〇	二冊 布裝 送價 二一五〇	四冊 布裝 送價 四二七〇	四冊 布裝 送價 四二七〇	一冊 布裝 送價 一八〇〇	三冊 布裝 送價 三〇〇〇	六冊 布裝 送價 三二七〇	四冊 美裝 送價 二一七八〇	七冊 美裝 送價 五五八〇	
高等程度の諸學校に教科書として用ゐられて居る、高等數學を自修せんとする者に於て、微分學の姉妹篇である竹内博士は本邦數學界新進の大家として著されたもの斯學書中の長書研究を基として著されたもの斯學書中の長書高等程度の新學書は外國書を原書と稱して使用されたる然し我數學界の進歩せる今日尙舊來の餘弊あるを遺憾とし記述されたのが本書	工業に必要な數學を洩れなく蒐めて順序よく了解し易く講義してあるの初學者でも本書を讀んで實際に應用が出来る良い参考書	工業に必要な數學を洩れなく蒐めて順序よく了解し易く講義してあるの初學者でも本書を讀んで實際に應用が出来る良い参考書	本書は高等數學の要項一般を詳説し、各項毎に問題を補入して讀者の實力養成に資し、各項毎に問題理科生文檢受驗者の必讀すべき良書	本書は高等數學の要項一般を詳説し、各項毎に問題を補入して讀者の實力養成に資し、各項毎に問題理科生文檢受驗者の必讀すべき良書	本書は米人ウキリアム、エフ、オスグッド氏の原著の全譯で高等學校專門學校、大學々生及び文檢受驗者の参考書として最も恰當無比	獨習者を目標として極めて懇切に而も詳細に講義し更らに文部省教員檢定試驗問題多し其解答を加へたる等學修に頗る便益多し	微分積分の最要點をワカリヤスク述べ僅々百頁で微分の本積分尙又微分方程式の要領まで述べた所が本書特色の一で教科書として最適	東北帝國大學教授理學博士藤原先生が特に故著者の爲に指導校閱せられ幾多増補改訂を加へ全然改新せる類書中の權威特に文檢に最適	本書は微分學と積分學と微分方程式とを最も嚴密に且つ最も系統的に講義したるものである學習用参考用文檢用に於て定評ある最適書	初學者の最初に讀む入門書にして極端に通俗的平易である而も要點を叮嚀に委しく説明し他類なき特色を有する讚辭確評ある参考書
中興館	裳華房	同	金刺芳流堂	同	廣文堂	有朋堂	金刺芳流堂	高岡本店	同	

理學

微分積分の講義	微分積分早わかり	アインスタイン全集	朝夕の自然界	新しい理化學講話	遺傳學雜誌	遺傳學雜誌	遺傳學雜誌	遺傳學雜誌
根津千治	秋山武太郎	理學博士 石原純 山田光雄 阿部良夫	小林鸞里	石川正智	日本遺傳學會	日本遺傳學會	日本遺傳學會	日本遺傳學會
四冊 美裝 送價 二一七八〇	四冊 美裝 送價 二一七八〇	四冊 美裝 送價 二一七八〇	二冊 美裝 送價 〇八五〇	六冊 洋裝 送價 四二八〇	四冊 六倍判 送價 一〇五〇	四冊 六倍判 送價 一〇五〇	四冊 六倍判 送價 一〇五〇	四冊 六倍判 送價 一〇五〇
本書は微分學と積分學と微分方程式とを最も嚴密に且つ最も系統的に講義したるものである學習用参考用文檢用に於て定評ある最適書	初學者の最初に讀む入門書にして極端に通俗的平易である而も要點を叮嚀に委しく説明し他類なき特色を有する讚辭確評ある参考書	世界的碩學の回天の新學說を熱烈正確に我が國學術界に紹介す、内容に就いては今更贅言を要せず	吾々が日常遭遇する朝夕の自然界の現象は千變萬化窮りない。本書は最も吾々に關係深い現象を平易に面白く述べしもの日常生活の指針象を平易に面白く述べしもの日常生活の指針	初學者の爲に最新の理化學を最も判り易く説破せられたるものである。文化の精華とも稱すべき理化學一般を常識として本書に見よ	本號は日本梨の系統と果皮の色の遺傳大容に於ける春時性秋時性の遺傳など詳述してある抄録にも諸々遺傳に關するものが述べてある	本號は十字花科植物の交配試驗特に性的和合に傾母遺傳葱に於ける變異及相關現象が親切に叙述してある抄録數項がある	本號には下分離地より交叉價を計算する新芽法水稻出穂期の遺傳研究温州密柑に於ける芽條變異などが叙述してある抄録もよい	本號には家蠶に於ける印巢移植及血液移植實驗十數項の最近の記事がある
高岡本店	同	改造社	文藝社	廣文堂	明文堂	同	同	同



科學史概論	櫛山茂三郎	四六〇頁	一・三〇	本書は民衆の科學理解力を向上せしめんが爲に生れたる國民必須の經典にして又自然科學講義參考用課外讀物として適切を得たり。	成運堂
最新科學知識辭典	佐藤要三介	一四六〇頁	二・〇八〇	愈々科學萬能の時代は來た。實に科學常識は文明向上の鍵であつて科學研究は社會發達の基礎を作る。特製金五圓。	日本書院
家庭科學の話	小林篤里	一四〇六頁	〇・四〇	吾々が日常遭遇する自然現象の中で、家庭生活に最も密接な關係のある項目を選び平易な説明を試みたもの科學の常識として必要。	文藝社
自學自修系統的地理研究書	山手研究會	菊判上裝	一・二二〇	從來刊行せるもの十數版を重ね教科書改正とあるに今回改版改題して現る山手研究會の定評ある其準備書内容の說明は啾々を要せず。	實文館
自然界之理化智囊	大倉林源四郎	菊判布裝	二・一九〇	〔十七版〕あらゆる自然界に起る理化的現象はざる科學的常識を得た喜びを本書によりて思ふを擧げて問答體に説明した。本書によりて思ふを擧げて問答體に説明した。本書によりて思ふを擧げて問答體に説明した。	中興館
最近自然科學十講	大町文衛	菊判布裝	四・二七〇	宇宙進化論、電子論、相對性理論、量子論、放射能論、免疫化學、遺傳論、生物進化論、内分射論、免疫血清學、以上十大學說を説く。	太陽堂
自然と科學	百金瀨子	洋菊大裝	二・一八〇	科學知識の普及向上を圖る爲め大自然を或は文學的鑑賞し或は科學的に觀察し之を優麗科學的の文字を以て綴つた自然科學の好參考書。	右文書院
進化と遺傳	大久保昶彦	總布函入裝	二・一五〇	進化論と遺傳學にまついて、平明にたやすく誰にでも判る様に説いてあるのが本書の特色である。料を面白く説いてあるのが本書の特色である。	日實本業社
新定性分析法	田村明一	特六美裝	〇・八〇	硫化水素を用ひざる。發案し茲に公にした研究家諸君の必讀を要す。	高岡本店
人類進化史	照沼哲文公譯	函入上裝	二・一五〇	本書は人類進化の理論と事實とを生物人類社會の諸方面より論證せし深遠なる學問的價値とつきざる興味とに於て從來その比を見ず。	泰早文稻社

日常生活界之理化智囊	倉林源四郎	菊判布裝	三・二七〇	〔訂正十五版〕家庭に必要な電氣・水・燃料・洗濯・電信・電話・其の他吾等の實際生活に必要な理化の知識を平易懇切に圖解説明してある。	中興館
實生 命 論	阿部余四男	四六〇頁	二・二八〇	生命の問題に興味を有す人は勿論、専門家の間にも好評ありし書。久しく絶へてありしを今訂正して現れた。	岩波書店
地理を基礎とせる世界主要博物詳説	黒木福松	菊判布裝	三・二七〇	教育は實用化せねばならぬ。博物界に於ても形態學や特徴などよりも利用方面が肝要である。この見地より本書は全く理想的である。	厚生閣
誰でも必ず心得ておくべき 絶體安全なる理化實驗法	田村明一	特六美裝	〇・八〇	小中學校等の理化實驗に災害を豫防すべく絶體安全なる方法を研究發表せし新著にして小學校中學校の教師諸君一般研究家の必備書。	高岡本店
千九百廿三年九月東京に於ける大地震による大火災	中村清二	四六〇頁	二・二〇〇	帝大地理學部學生二十餘名の調査による大震火災動態圖、火流、等時刻線、火元、飛火等を科學的に調査せしもの(を附す)説明和英兩文。	岩波書店
科學 相對性への道	三枝産雄	布裝天金	二・一五〇	ニュートンからアインシュタインまで科學の變遷の底流的思想を明らかにし、外に科學雜誌を加ふ。趣味豊かな科學的讀物である。	厚生閣
全種 の 起 原	ダーウキン	布裝天金	三・三〇〇	ダーウキンの種の記原は何人も必ず一度は通讀すべき世界的名著である。本書はその全譯であつて譯文正確且つ流暢にて名譯の聲高し。	太陽堂
小さい進化論	神谷辰三郎	中布裝函入	一・一八〇	地球の創成と變遷・生物の起原・過去の生物人類の關係ある事實を平明叙説興味津津著者は今や斯界第一流の權威である通俗な地質學の新著は多いが此一書こそ正に第一流の權威あるもの云はれやう。	廣文堂
地震 講 話	今村明恒	菊判布裝	二・一〇〇	日本地震の原因。地震帯。地震の豫知問題。日本地震帯の地震の波。地震の波の波長。津浪の波長。地震の大きさ。等々。	岩波書店
地震の理論と今回及今後の東京地震	今村明恒	菊判假裝	二・一四〇		同







理化學常數表	高田徳佐	菊一判送	〇三〇四	小中學の教師及び生徒のために必要なる物理學及び化學の常數を最近我國に到着せる外國書につき蒐集編集したものである。	富山房
公民教科書	光風館編輯所	菊判洋裝價	・七三	大正十四年十一月廿五日新版發行 檢定を要せず	光風館
公民教科書	光風館編輯所	菊判洋裝價	・七五	大正十五年一月廿八日新版發行 檢定を要せず	同
公民教科書	光風館編輯所	菊判洋裝價	・七〇	大正十四年十一月廿五日新版發行 檢定を要せず (化學篇は追て出來)	同
統一原理に歸還せしむる理科の指導實際	神野淺次郎	中判洋裝價	三・八〇 六六二頁送	本書の權威は著者が理科教授に對して奇蹟的に焔眼を有するに並に兒童の自學を誘發する兒童用書の添付されつゝあることなり。 性の問題は古い之を新しい研究の光によつて照し出さんとした所に本書の意義がある。 豊富なる眞率な資料と参考形式を持つ。	弘道館
兩性論	阿部余四男	判クロ送	一・八〇 三一二頁送		岩波書店
物理學一般力學	寺澤寛一郎	菊判布裝價	四・五〇 三六〇頁送	量子論の創始者ア氏は世界一流の大物理學者である本書は氏が基礎的論法に基き記述せる名著我高等教育に最適應せる大物理學書。	裳華房
交流理論	鳳秀太郎	四倍洋裝價	三・八〇 九〇餘頁送	交流機の根本的理論を明快に解釋せるものサイン波線インピーダンス、ヴェクトル法多相式商調波多相勢力測定等諸項に亘る。	丸善
變壓器及誘導電動機	鳳秀太郎	四倍洋裝價	五・〇〇 三九〇頁送	交流應用の要器として送電配電の根源たる變壓器及交流電動機中の主要機たる誘導電動機に就て精説し二百餘種の圖解を加ふ。	同

應用力學	田中不二	四倍洋裝價	一編三・七〇 二編四・〇〇 四九〇頁送	第一編に於ては材料の強弱及剛柔に關する性質を研究し第二編は専ら水力に關する基礎學理を論じ且つ其應用として水力機械を詳解す	丸善
學生の物理	三省堂編輯所	三六判總	一・二四〇 三一七頁送	中學生女學生受驗生諸君が必ず持たねばならぬ最良の參考書として多年學界に喧傳せられ居る三省堂學生叢書の一。	三省堂
簡易な無線電話	横尾榮	四六判洋裝價	一・八〇 二五〇餘頁送	先づラヂオの理論を平易な例へ其を設備するにドウしたらよいかドレ丈設備があればいゝか取扱法を含め諸注意を限なく述盡す。	丸善
物理奇術と考案	宮崎清明	四六判洋裝價	一・二八〇 二〇〇頁送	著者は幼年學校で物理學を教授する人その理を應用した奇術や創案數百項を極めて面白く分り易く圖解した子供や大人に多趣味である	寶文館
近代物理學概觀	佐藤充	菊判上裝價	三・〇〇 六二三四頁送	(一)物價〇分子及び原子〇電子〇原子の崩壞等 (二)エネルギー〇波動〇輻射等	改造社
受驗系統式物理學解	山下祥輔	四〇〇頁送	二・〇〇 四〇〇頁送	【本書の特色】從來の目次に更ゆるに系統式一覽表を以てし別冊とす、而して各章は教科書順に自問自答的に配列し最近問題並解答附。	文明書院
ペラ原子	玉蟲文一	菊判洋裝價	三・〇〇 三五三頁送	原子説に就て獨歩の思想を以て縱横に叙述し斯界稀有の良書であり學界の紀念塔である。	岩波書店
原子の構造	竹内潔	判クロ送	一・六〇 二五〇頁送	物質の分子を説き原子を構成する電子を述べ實驗的の之等事實の發見を説明し原子構造に關する現時の諸説を解き加之量子論を詳説す	同
現代電氣の研究	關口定伸	四二五判美裝價	二・五〇 四五二頁送	電氣に關する常識を誰にも分るやうに書いたもので簡單な材料ですぐ實驗の出來る良書です電氣學を研究する人一般家庭に備ふべき書	高岡本店
最新顯微鏡實驗法	高橋伊勢次郎	三〇〇餘頁送	二・三〇 三〇餘頁送	動物の形態や組織其他病理などを研究するに顯微鏡の力を藉らねばならぬ此書は顯微鏡實驗に従事せらるゝ人の最も適切な良書	明文堂



光學の知識	山田光五郎	四六判ク 四三〇頁	送價 三・二八〇	本書は光に關する凡ての自然現象が多くの挿 圖を以て平易に解説せられ、虹、蜃氣樓、 天空の蒼色等は特に面白く説明されてゐる。	岩波書店
工業力学	宮城音五郎	菊判洋装 五二七頁	送價 六・二七〇	兎角難解の懼れある高等數學の應用を避け、 努めて平明な解説裡に條理整然筋道を追うて 普通數學の素養ある何人にも其本義を傳へる	丸善
信仰 黃道吉日	日下部四郎太	一四〇頁	送價 一・一〇〇	本書は自然科學の知識を平易に語る事に長じ たる故博士が天文の知識を面白く説き古代人 の信仰で天文が如何に結ばれ行きたるかを述べ	岩波書店
最新理科問題解答	阿部良平	四二八頁	送價 一・二〇〇	著者が特に苦心して尋常四年から六年迄の理 科書に現れた科目を種類別とし動物植物礦物 に配列説明を加へたもの。	寶文館
増補 實用物理學	佐野榮治	菊判洋装 各四〇〇頁	送價 一・一〇〇	近時の工業の發達に伴ひ其の基礎知識として 最も必要な實用物理學を新しく研究したも 重學物理論相對原理等の諸項は面目を一新す	丸善
最新趣味の電氣學	關口定伸	菊判洋装 三〇〇頁	送價 三・二〇〇	電氣に關する有ゆる知識を知らずの間 會得せしむる様う極めて分り易く興味ある筆 を以て述べたもの廣く家庭の人々にも薦む	太陽堂
最新趣味の無線電話	苦米地貢	二四〇頁	送價 一・九五〇	一般素人の爲に無線は如何なるものかを知 らしめんとすため百餘箇の圖版を挿入し原理構造 取扱法等理論實際のあらゆる知識を詳述す。	誠文堂
受補習 新選物理學提要	川邊要之助	四〇〇頁	送價 一・三〇〇	實力を養成し且つ物理受驗の秘訣握らんこと 熱運動及び力の部)	盛林堂
受補習 新選物理學提要	川邊要之助	三〇〇頁	送價 一・一六〇	目下受驗界にて大好評を博し三十版を突破せ る新選物理學提要上巻の姉妹篇下巻は(音、光、 磁氣及び電氣の部)	同

物理學問題の着眼點と徹底的な解方	川邊要之助	六〇〇頁	送價 二・一〇〇	官立學校の入試問題及其他重要問題一千有余 を精選分類し徹底的な解方を以てし尙難解せり 問題には着眼點を附して其の解方を指摘せり	盛林堂
新力学	佐野榮治	三〇〇頁	送價 三・二〇〇	土木機械電氣建築等に志す工業學生の力學の 参考書として編纂せしもの。力學の原理を平 易に且應用を自由自在ならしむ様に説明す。	岩波書店
水素イオン講話	川村一水	二四九頁	送價 三・一〇〇	水素イオンのことは今日冷も學界の流行問題 のやうである本書は理論の部に成可く平易に 實驗及び操作の手引となるように述べてある	明文堂
アインシュタイン 相對性原理講話	池田芳雄	二〇六頁	送價 一・一五〇	時間空間物質の根本問題と相對性原理の内容をア氏自 ら非専門的に而も徹底に講話體に書いた書。	岩波書店
太陽	關口鯉吉	五五〇頁	送價 四・二七〇	基礎科學に於ける最近の革命的進展が如何に ポットの太陽研究書を凌駕せるもの。	同
小さい物理學	河路甲午郎	二六八頁	送價 一・一八〇	本書は現代物理學の縮圖ともいふべき最新智 識の結晶であつて物理學上重要な問題一切 を簡潔平明に而も問題の核心焦點を説盡す。	廣文堂
蓄電池ノ研究	横尾榮	四六六頁	送價 三・一〇〇	緒論より初まり蓄電池の製作始運轉諸設備等 編であるが實地に互つて説いてゐる所頗る多い	丸善
地震の征服	今村明恒	三七〇頁	送價 三・一八〇	地震に對しては恐怖を一掃し如何なる場合に も機宜に適する處置が簡明に説述してある。	南郊社
通俗科學叢書 第一編 エーテルと相對性原理の話	石原純	二二四頁	送價 一・一六〇	物理學史上に遺されたエーテルの不思議な神 祕的な内容萬有引力に關する理論の通俗講話	岩波書店
通俗科學叢書 第二編 現代の自然科學	石原純	三〇六頁	送價 一・一六〇	自然科學的命題に見るは何であるか、自然科 學の本質的命題は何であるか、本書の説く所	同



通俗科學叢書 第四編 天體	關口鯉吉	二〇八頁	二〇八	自然科學のうちで最も困難なる天體の探求、之れを正しく通俗化したる本書の價値は絶大である。挿畫の多きはより困難事の一助たり。	岩波書店
通俗科學叢書 第五編 雲を掴む話	藤原咲平	四〇〇頁	二二八	種々なる氣象の變化を古代人が如何にして探かり、近代人が其科學を以て如何にそれを掴み、か、博士の麗筆は興趣溢るゝが如し。	同
圖式力學	平野正雄	三〇〇頁	三二八	土木建築の設計に缺く事の出来ない圖式力學の一及び簡明に説き多数の例題で應用を示す。	丸善
最近電氣學の講話	關口定伸	四六〇頁	二〇〇	二十世紀の常識として臺所にまでも入つて來た電氣學の知識を、誰にでも解るやうに平易に講義したものである。	日實業社
訂正電氣計算法	中條清三郎	四三〇頁	三二七	電氣の計算に關し必要なる定義性質法則等を説明するに共、幾百の問題と解法を掲げ、一瞥の下に所要の問題を検出して應用に便す。	丸善
電氣設計と應用	田中龍夫	三六五頁	四〇八	全編十五章各細節七十餘項電機設計あるもの計、意義を明にし進んで直交流各種の機器設計の大意を説き且つ應用の方面をも細述す。	同
英電機設計之基礎	田中龍夫	四六〇頁	五二七	直流及交流に互り發電機設計を著者が多年の経験と實地設計上から得た新資料を基礎として縦横に細説したものである。	同
訂改電氣用物理學 (解義附)	電機學校	二八八頁	二四〇	電氣學は物理學の一部門、電氣工學は其の應用。故に電氣學には物理學が大切。本書は電氣工學に密接の關係ある事項を詳説する。	オーム社
電子及原子論大要	水野敏之丞	三三〇頁	四一八	電子と原子とに關する基礎的觀念は甚だ重要なものなり。著者は最近電子と原子とに關する顯著なる研究の大勢を一括説述す。	丸善
最新電磁氣學精義 (全三冊)	桑田敬治	二〇〇頁	二二七	上巻は解説編・磁氣學・靜電氣學を收め、中巻は電流編・下巻は交流理論・強磁性體・電氣測定器及測定法を收む。本書は斯學の權威。	金刺芳流堂

電子説から見た世界	中澤臨川	四七二頁	一八〇	一代の文豪として雷名を轟かせし臨川氏の理學的の文藝品であり藝術的の滋味に富める科學的世界觀である。	改造社
電子の自叙傳	愛知敬一	一八〇頁	一四〇	電信電話やX線から電氣の熱や光は何れも電子の動きである。一體電子とは何人も、か本書は之を最簡易明解に説いた通俗科學書。	裳華房
受驗 答案式新物理學粹	高田徳佐	〇〇頁	二一八	大正十五年改正要目によつた最新の物理學準備用書で、教科書及參考書界の權威高田先生筆生の快著である。	慶文堂
受驗 答案式中學四年新物理學粹	高田徳佐	二二〇頁	一五〇	大正十五年新要目によつた四年修了程度物理學の優良書である。本年の第三學年より必修の優良書である。	同
答案式 中學四年物理學粹	中學教育會	二〇〇頁	一四〇	高等學校、海軍陸軍諸學校、商大學、中學四年から進む學生の優良の受驗準備用書、第七十版を重訂してある。	同
受驗 答案式物理學粹	中學教育會	四〇〇頁	二二〇	受驗界の明星として知られてゐる。すでに第一百三十版を突破してゐる。物理學を修める學生の一讀自信を得られる良書である。	同
動力の利用	東京博物館	二六二頁	二二〇	東京博物館で開催された文部省主催動力利用展覽會出品物の記録にて出品の圖表寫眞等數葉あり。學校家庭等には是非一本を。	教佑社
日用電機學の常識	關口定伸	三九〇頁	二二〇	活用方面の廣大な電氣の原理、學說、用途、器械使用法等に就いて平易に懇説された良書である。常識養成讀物としても一讀價値がある。	廣文堂
日用物理學講義 (前・後篇)	近藤耕藏	三〇〇頁	二二〇	熱・光・空氣・色・力・電氣と云ふ如き日常生活に緊切な諸問題を平易に組織して眞に能率増進・家庭改善等の鍵鑰書たらしめた。	光風館
農村と電氣	太刀川平治	〇〇頁	〇〇	〇〇	丸善



船用蓄電池に就て	横尾 榮	一〇〇頁送	二〇八〇	先づ蓄電池の基礎的概念を與ふるに更に各部構造装置を細述す。	丸 善
高等教科 物理學 (力學)	出射 榮				同
物理學計算法學び方 <small>考へ方解き方</small>	宮坂 三重	四六〇頁送	一〇〇六〇	眞に物理學の神髓を理解せんとする人の爲に考へ方主義に立脚し終始代數學と連絡を保ち易より難に進み難問解決の方法を説く。	山海堂
物理學計算問題講義	高田 德佐	四〇七頁送	二〇一八〇	精選された問題に簡明な講義を加へヒントを與へ問題を挿入し、既に出た問題と將來出さうな問題を悉く収録した類書中第一の良書。	中興館
物理學計算問題集	高田 德佐	三三二頁送	〇〇八四〇	問題高等諸學校の入学試験問題に採りたる憶を排して少く範囲を廣く且つ學生の機械的記憶を排して理解と應用に力を注いだ。	光風館
物理學講義	理學博士 太田代唯六	各二〇〇頁送	〇〇二八〇	第一編物性熱學第二編力學第四編音響光學書以外に其類なく著者苦心努力に成れる良書	教文書院
改訂 物理學講義	田中三四郎	七一八頁送	三〇二七〇	教室で良師から講義を聴くやうに極く分り易く詳しく中學程度の物理學を述べて多數の問題を解釋した此んな親切な物理書は他にない	金刺芳流堂
物理學大觀	日下部四郎太	二八〇頁送	三二七〇	文科の物理書として本邦唯一の成書絶對に人理時間空間に關する疑問本書に依て之を知れ	裳華房
受驗 物理學の要點全	中等理學會	五〇餘頁送	二〇〇〇	受驗上必要な點のみを集め一々急所を指摘す各學校出題の傾向を示し着眼點を明かにす。	光世館
中學四年受驗 物理學の要點	中等理學會	三〇餘頁送	一〇四六〇	内容を中學四年修了程度で其要點を集めて急所を指摘し、最近の出題傾向を明示す。高等學校其他大學豫科受驗上最新最良の書である	同

物理學汎論	日下部四郎太	一〇〇頁送	三〇三六〇	著者は綜合大學の精神に基き物理學化學地質學數學科學等の學生に共通する物理書たりしめんとし多年研究の深奥を傾注せる者本書也	裳華房
改訂 物理學問題精解	中等理學會	九六六頁送	一〇八八〇	現行物理學教科書中の問題及最近二十ヶ年間餘題之に懇切模範的の解答を加へてある。	光世館
物理學問題分類集	光風館編輯所	一三四頁送	〇〇五五〇	明治廿四年より大正十三年まで廿四箇年に亘る高等諸學校の入学試験問題を輯載し其の數六百餘題に及び復習と應用に力を傾けた。	光風館
女子 物理教科書	濱野幸次郎	菊判洋裝	一〇一七	大正十四年三月十五日十三版發行	同
普通物理教科書	濱野幸次郎	菊判洋裝	一〇一七	大正十四年三月廿六日文部省檢定	同
物理實驗三十題	柏木好三郎	菊判紙裝	一〇一八〇	大正十四年三月十五日十一版發行	同
物理學び方考へ方 <small>解き方講義</small>	近藤音三郎	四六〇頁送	一〇〇六〇	變つた練習の出来るやうなもの卅題採擇。最短時間に最小努力で結果に到達する秘訣が一つの問題に就いて細かに講解してある。	丸 善
最もしも 物理問題詳解	淺田忠順	三三〇頁送	一〇二八〇	中學四年修了程度、即ち力學まで收めてあつて、高等學校や各單科大學豫科志望者の見落すことのできなない、要領を得た参考書である	研究へ社方
無線電信電話概論	門岡速雄	菊判洋裝	四〇三八〇	中等學校教科書の順序により各項に重要事項を最も要領よく簡明に説明し習學と記憶に便ならしむ應用問題解釋は自由なる適用を得る	弘導閣
無線電話大要	水野敏之丞	菊判洋裝	四〇一八〇	著者が陸軍にあつて斯學を多年講ずる中所得た幾多の實驗や新研究の結果を要領的披露したのが本書。	丸 善



無線電話の話	伊藤永止	四六八頁	送價	〇・五〇	無線電話の原理と實際操作の二部門に分ち説明圖及び寫眞を豊富に載せ受話装置の手製法現立方まで丁寧な説明に居る。	曠臺社
無線電話用電池のために	楨尾榮	八九頁	送價	一・二〇	無線電話の受話装置に於て最も重要な位置を占める電池の說明に於て挿入法を加へて其概念構造取扱法から充電方法へ之を系統的に易説す。	丸善
最新無線の知識	伊藤賢治	四〇六頁	送價	三・五〇	無線電話の通俗的解説として最も完備せるもの本書を再讀三讀遂に技術上の知識を得て無線の本界の人となつた方が頗る多い。	誠文堂
模範物理學計算問題集	小野田忠	一四六頁	送價	〇・五〇	最近数年間の試験問題と内外の教科書中より精選を抜き此一書に集めたるものにて計算問題の眞髓は實に此一書に盡されたり模範解答を添ふ。	山海堂
誘導電話機解説第一卷及第二卷	磯野達一郎	三〇〇餘頁	送價	二・八〇	第一卷は斯機に關する精到なるアウトラインブック。第二卷は其細部研究。兩卷を通じて著者の経験が基礎をなしてなる。	丸善
力學	愛知敬一	四九〇頁	送價	五・八〇	坐標幾何學の一般と微積分の初歩を學びたる者が直に本書により力學の奧義を會得し得る様著者獨創の研究を記す内容嶄新にして平明。	裳華房
力學	森總之助	五八〇餘頁	送價	四・八〇	從來物理學中難解とされた力學を運動の定律仕事及エネルギー等に涉り基本觀念を極めて平明に説述してある高等學校程度の本書。	丸善
高等力學講義	田中三四郎	七六〇頁	送價	六・二〇	汎く新學說をも網羅して根本的に説明し又同一事項同一問題に對し各種の解釋法を示し應用力學に屬する方面をも收めて詳解してある。	金刺芳流堂
力學	庄司彦六	四〇〇頁	送價	二・八〇	要目。數學緒論、微分學、積分學、微分方程、式質的の力學、運動及力、仕事エネルギー衝突質點の平衡、質點の運動、其他數項。	岩波書店
物理學	理學博士 太田代唯六	六〇〇頁	送價	三・二〇	著者は斯學の新しい研究を積み獨特の學說を唱ふる新進氣鋭の學者として知られたる人、中等學校專門學校學生諸君の好參考書。	教文書院

動物

理論電氣學	水野敏之丞	四六六頁	送價	六・五〇	本書の主旨は電氣學に關する觀念を理論的に闡明しやうとしたもの、電氣學に關する基礎的事項をも併述してある。	丸善
理論物理學	愛知敬一	四一〇頁	送價	六・二〇	第一編力學二編動力學三篇音響學四篇熱傳導論五篇熱力學六篇彈性體力學七篇ポテンシャル論に分ち愛知博士積年研究を記述す。	裳華房
日本人の嗜好より見たる魚の味	田中茂穂	二七八頁	送價	二・〇〇	魚の味を決定する條件を人がら来る場合と魚の品種から来る場合とに二大別し一々例證を擧げて興味深く實用的な説明を與へてある。	南郊社
學生の動物界	三省堂編輯所	三六〇頁	送價	一・三〇	中學生女學生受驗生諸君が必ず持たねばならぬ最良の參考書として多年學界に喧傳せられたる三省堂學生の叢書の一つ。	三省堂
昆蟲學講義	進士織平	各二冊	送價	二・八〇	上卷には汎論たる昆蟲の地位、形態、生理、組織、生殖、發生、習性、經過、有害應用等最新に詳述す。下卷には各論の分類を記載。	養賢堂
昆蟲學汎論	三宅恒方	七〇〇頁	送價	二・〇〇	昆蟲の動物界に於ける位置昆蟲の體軀及生理分類採集法其他汎論的事項を詳述せる大著。	裳華房
最近昆蟲學	松村松年	二四八頁	送價	三・〇〇	本邦産昆蟲を最近の分類法によりて説明し加ふるに昆蟲の研究に必要なる局部及學語は盡く之を説明し更に鮮麗なる圖版數百を挿入す。	警醒社書店
實用昆蟲學要義	農學博士 丸毛信勝	四六五頁	送價	三・二〇	大正十二年版に大修正大増補を加えたもので邦語と學名の索引及び關係法規を附して終りに日常話頭に上り易い動物五十餘種について精細に述べられ次で獸鳥魚虫貝に纏め其他動物生活の一部だにも取り殘さざる近代の名著。	古今書院
趣味の動物界	伊藤準	六六〇頁	送價	三・八〇		モナス



食用魚類	田中茂穂	三三〇頁	送價	二〇〇八〇	白熱的な學界の稱讃を得た「魚の味」の姉妹篇で「魚の味」を讀んだ者が勢ひ必要に迫られる食用魚類に就て一歩進んで叙述してゐる。	南郊社
人生動物學	中澤毅一	菊判布裝 三六〇頁	送價	四・八二七〇	吾々の生命は如何にして維持されるか感覺榮養運動の例を以て面白く述べたもの。吾人周知の動物の例を以て面白く述べたもの。	裳華房
通俗蝶類圖說	岡崎淺次郎	四六六頁	送價	一〇二四〇	春の花に飛び交ふ蝶、あゝ奇麗だと思ふだけではない。本書は實に趣味的に蝶の研究が遺憾なく説明されてゐる。挿畫も豊富。	松邑三松堂
通俗直翅類圖說	岡崎淺次郎	四六六頁	送價	一〇二四〇	直翅類(ばつた)の研究は實に面白い。先生が蝶類の産卵状態を研究された苦心と面白さは挿圖と相俟つて採集家の必讀すべきもの。	同
通俗脈翅類圖說	岡崎淺次郎	四六六頁	送價	一〇二四〇	昆虫採集必携双書の第三巻目であるが、蜻蛉科に屬するあらゆる種類を網羅し原色の挿圖入りで興味深く説かれてある外に蝶類バツタ類	同
動物界之智囊	松山久藏	菊判布裝 三五六頁	送價	二・九一八〇	〔新刊〕人生に最も關係深き諸動物の發生・生殖・利用・生態等を多くの新しき圖によりて説述したもの。學校・圖書館必備の新著。	中興館
動物學講義	阿部余四男	菊判布裝 六一五頁	送價	五・二〇七〇	中等動物學教科書を中心として動物學に關する學習上必要な事項を豊富にまた容易に得せしむることに深く意を用ひた受驗的學習書	受驗研究社
動物學講義	石川千代松	菊判布裝 上全二冊 中既刊	送價	六・二〇〇〇	要目。汎論。1緒論2細胞3生殖及兩性4遺傳5固體發育6組織其他。各論。1原生動物2海綿動物3腔腸動物其他。挿畫四八三圖。	岩波書店
動物學講義	理學博士 山鳥吉五郎	菊判布裝 五二〇頁	送價	三・一八〇	博物學に造詣深き著者苦心の結晶叙説詳密索引至便中等學校及小學校教授の參考書として好箇の動物學書なり。	寶文館

訂改動物學綱要	高橋堅	菊判洋裝 四七二頁	送價	四・八二七〇	本書は新高等學校令により今回改版せしものにして高等學校及同程度の專門學校用の教科書として且つ參考書として編纂せられたり。	成美堂
動物學精義	惠利惠	四六六頁	送價	一〇・三〇四〇	原生動物、海綿動物、腔腸動物、蠕形動物、環節動物、節足動物について更に之を細かに分類して精細なる解説をなしたものである。	目黒書店
動物學提要	飯島博士	四六六頁	送價	三・三〇六〇	飯島博士が學生の力を傾倒して著はされた斯界の大權威にして動物學者の因つて以て重きをなす一大金城の名を博せるもの也。	大日本圖書會社
動物學問題精解講義	中等教育研究所	四三〇頁	送價	一・三〇六〇	現行動物學教科書中の問題及最近二十年間の高等諸學校入試問題を網羅し、多數の説明圖を挿入し詳密適確な解説を加へてある。	光世館
女子動物教科書	河野幸次郎	菊判洋裝	價	七〇	大正十二年一月十一日十七版發行	光風館
通俗動物教科書	河野幸次郎	菊判洋裝	價	六六	大正十二年二月十八日十版發行 檢定を要せず	同
動物と比較したる人間	中澤毅一	菊判洋裝 一二六頁	送價	一・四一八〇	人間を動物と比較して人は何ぞやといふ問題の解説。人體の諸部其生現生理生活法が動物にては如何に現はれるかを興味深く記述す	岩波書店
動物の分類と實驗	島山久重	菊判布裝 三二八頁	送價	二・一九一八〇	實驗を基礎とした動物學を學ばんとする人々により懇切に説述された所に新生命がある。	中興館
日本産魚類圖說	丸毛信勝	菊判洋裝 附圖多數	送價	二・一〇一八〇	日本産の各種昆蟲につき多年の研究の結果著者の實驗に基き正しき分類法を示したもので精巧の附圖索引目檢索表等を附してある。	古今書院
日本産魚類圖說	田中茂穂	三九冊	送價	三・一〇一八〇	田中氏の日本産魚の研究は我學界の貴寶、この圖說は氏が多年に亘る精究を圖説したもので既刊の部は稀觀として定評あり。	丸善



日本鳥類圖說 卷上	農學博士 内田清之助	四六二倍 判總クロ	送價 一〇・三〇 三六	我が鳥類學の世界的權威たる内田博士が畢生の心血を注ぎ、内外に重んぜられつゝあるもの指針書として内外に重んぜられつゝあるもの	警醒社書店
母の愛 動物の母と人の母	谷津直秀	四六判 洋二五〇頁	送價 一・八〇 一八〇	動物學專攻の谷津博士が母の愛を鳥獸から人類に辿つたもので、更に母の愛を通して宇宙に遍在する神の愛を説いた不朽の文字である	同
英琉球諸島産鳥類	黒田長禮	菊倍判 洋二九九頁	送價 三・〇〇 三〇〇	本書の圖版をみてゐるだけでも讀者の心は、或る悠大な世界に持つて行かれる。かのハツチンソンの想起させる好文献だ。	丸善
植物	三省堂編輯所	三六判總 クロ一〇五頁	送價 一・三〇 一四〇	中學生女學生受驗生諸君が必ず持たねばならぬ最良の参考書として多年學界に喧傳せられ	三省堂
學生の植物界	理學博士 三好學	菊判 三五〇頁	送價 二・〇〇 三六〇	本邦植物學界の權威的大著にして精巧なる挿繪二千六百個製版費に數萬圓を費したる空前の大植物學書です。	富山房
最新植物學講義 全三册	秋山蓮三	四六判 五〇〇餘頁	送價 二・〇〇 一六〇	中等植物學教科書を中心として高等諸學校入學試験問題を参考し植物學學習上必要な事項を精確に、且平易に記述した良参考書である	受驗研究社
內實用植物圖說	齊藤功太郎	四六判 五一六頁	送價 三・一八〇	初中等學校教員の参考書として編述したれども斯學者個人にも園藝家にも荷も植物に關係ある業務の人には座右に缺く可らざる良書也	大日本圖書會社
植物界之智囊	松山久藏	菊判 三七一頁	送價 三・二七〇	〔新刊〕食用植物・工業用植物・木材用植物・藥用植物・有毒植物の總てを擧げて圖によりて説明した目次を見れば誰でも讀み度なる。	中興館
應用植物學各論 上	末松直次	菊判 四二〇頁	送價 四・二七〇	總ての植物を網羅分類し其所屬を明にし各其形態・性状・分布・應用等を一々圖版を掲げて記せる現時の最進歩した植物學研究書也。	養賢堂

植物學教科書	稻葉彦六	菊判洋裝 四〇九頁	送價 一・一二	大正十四年二月十日再版發行 大正十四年二月十六日文部省檢定	光風館
網植物學講義	市村塘	菊判洋裝 四〇九頁	送價 三・三〇 二二〇	各植物の分類系統を明らかにし形態・解剖・生理・生態等につき圖版に加ふるに懇切の説明を以てした最も進歩せる良研究書。	同
參植物學講義	齊藤功太郎	菊判布裝 六五〇頁	送價 四・一八〇	斯學界の權威者齊藤博士と佐藤教授共力の著植物學上の要項を網羅して詳細なる説明を施せり一讀植物學全般の學理に通曉し得べし。	資文館
實驗植物學講義 上卷	神野正悌	菊判布裝 二〇〇頁	送價 七・五〇 二四〇	形態學にも生理學にも偏せず所說穩健忠實努めて中正を保持し精巧最密なる五百四十種の挿繪と共に深遠周密なる叙述はげに稀有の名著	弘道館
應用植物學汎論	末松直次	菊判布裝 二八四頁	送價 三・三〇 一八〇	植物の形態學(細胞・組織・器官)・生理學・(新陳代謝・發育)・生態學(植物の動物・分布・適應・進化論)等を應用的に記せる最新汎論也	養賢堂
增補植物學汎論	安田篤	菊判布裝 六五六頁	送價 三・一〇 一八〇	植物學界の權威者たりし故安田教授が、その植物學講義として學界の定評あり。最良最善の植物學講義也	博文館
參植物學問題精解講義	中等教育研究所	菊判美裝 四〇〇頁	送價 一・三〇 一六〇	現行植物學教科書中の問題及最近二十年間の高等諸學校入試問題を網羅し多數の説明圖を挿入し詳密適確な解説を加へてある。	光世館
植物觀察記載の練習	理學界社	菊判布裝 三〇〇頁	送價 〇・四〇 四〇	師範・中學校の學生に植物の記載を實習させる目的で作つたもの、花葉其の他の觀察記述法を例示し、檢索表と記述用紙を附してある	中興館
植物形態學汎論	田原正人	菊判布裝 三〇〇頁	送價 四・二七〇	植物の外部形態、細胞、組織、遺傳學染色體等の第一に讀まねばならぬ書である。	裳華房
植物系統學	池野成一郎	菊判布裝 六七〇頁	送價 三・〇〇 四一〇	本邦斯界唯一の好著として斯界の至寶たり上	同



師範 學校	植物教科書	安東伊三次郎 菊判洋裝價 一・一六	大正十五年一月八日九版發行	光風館
中 學	植物教科書	安東伊三次郎 菊判洋裝價 一・〇二	大正十五年一月八日十一版發行	同
女子 用	植物教科書	濱野幸次郎 菊判洋裝價 〇・六五	大正十一年二月十三日十七版發行	同
普通	植物教科書	濱野幸次郎 菊判洋裝價 〇・六〇	大正十一年二月二十一日文部省檢定	同
植物自然分類檢索表		齋田功太郎 四六判價 〇・五一	大正十二年二月十八日十版發行	同
植物新編		神田正悌 菊判洋裝價 一・三三		弘道館
植物生物學		農學博士 松本 巍 菊判函入價 上三・五〇 並三・〇〇 三六二頁送		南郊社
農學 校用	植物生理學教科書	三宅理學博士 野原茂 六三三四頁送價 〇・七〇		博文館
圖解	植物名鑑	理學博士 山内繁雄 菊判上裝價 四・五〇 一、五〇〇頁送 二・二〇		二松堂
大植物圖鑑		村越三千男 菊判青革價 三・〇〇 一、五〇〇頁送 四・五〇	內外植物全般を網羅し實に七千余種に及ぶ一々精巧なる圖版を掲げ分類學上は勿論應用的方面の解説も詳細を極む著者十有五年の大著	博進館

女子植物新編		神田正悌 菊判洋裝價 〇・六一	本書は知識の運用を主眼とし實際的問題を捉へて既習事項の把握に便せる無二の良書也	弘道館
受驗 參考	答案式植物學粹	柳川福一 三〇餘頁送價 一・一六	慶文堂の學粹は受験界の明星である、太陽で	慶文堂
日本植物圖鑑		牧野富太郎 四六判 一、五〇〇頁送價 二・〇〇	採録數二五〇種全部挿圖解説つき、地表は	北隆館
日本植物病理學		出田新 四六判 二〇〇餘頁送價 二・五〇	植物病理學の成書として本邦唯一の大著であ	裳華房
日本藻類圖譜		岡村金太郎 四六判 各二〇〇頁送價 二・一八	この圖譜の材料を蒐めることだけでも全く容	丸善
北海道藥用植物圖彙		工藤祐助 菊判 一、二〇〇頁送價 五・〇〇	北海道帝大教授と道廳技師が多年苦心調査し	川流堂
學生の博物通論生物界		三省堂編輯所 三六判總價 一・五〇	中學生女學生受験生諸君が必ず持たねばなら	三省堂
動物顯微鏡實習摘要		市村 塘 袖珍洋裝價 一・五〇	動物の構造に於ける實驗用として顯微鏡の特	丸善
生物學講義		理學博士 谷津直秀 菊判洋裝價 二・八〇	生物の定義、研究法、構造、官能、生命、死、	養賢堂



生物學者を 通じて見たる	生物學史	山名邦治	菊判洋裝 三六〇頁 送價	三・二五〇	要領よく親切に記述したれば學者學生に限らず自然科學に通曉する本邦唯一の良書良師友。	成運堂
生物學上より觀たる死	竹中繁次郎	四判布裝 二四二頁 送價	一・一八〇	生は奇なり死は歸なりといふ果して然るか。かの千古の大難關に向つて快刀一揮亂麻を斷つか如き明答を與へむと企てたるものは此書也。	丙午出版社	
小さい生物學	神谷辰三郎	中布裝 三三八頁 送價	一・一五〇	本書は生物即ち動物植物の起原、區別、構造並にその生活現象について極めて要約、簡潔に述べたもので、生物學に潤歩する吾等の好讀物。	廣文堂	
子供の 謎の生物界	小鹽義郎	四判上裝 二五〇頁 送價	一・一六〇	此の標題がよく此の本の内容を示してゐる。餘りにも神秘な生物界! 生物學の諸現象の中、最も興味ある事實を採り來つて之を解く。	イデア書院	
兩性問題と生物學	木村徳藏	菊判洋裝 送價	五・二七〇	兩性問題の起源を人類生活に極限せず遠く生物進化の徑路に發見し、廣き生物學の立場に立つて此を解決し以て人心の歸趨を明かにす。	警醒社書店	
鑛物	鑛物					
亞鉛鍍金法	濱田八之助	四判假裝 一四二頁 送價	一・〇六〇	工業建築等の材料として近時最も需要の多い亞鉛鍍金の特種の研究。理論にも、工作上的にプロセスにも最新知識を極盡する。工作上の	丸善	
英文鑛物學	廣瀬暁芳	四判洋裝 一七四頁 送價	一・〇三〇	英文を學びつゝ、且鑛物學の知識を得る書にして著者は高等學校教科用として編述したれば、一般英語界にも愛讀せらる挿圖多し。	大日本圖書會社	
學生の鑛物界	三省堂編輯所	三六判總 二五〇頁 送價	一・二四〇	中學生女學生受驗生諸君が必ず持たねばならぬ最良の參考書として多年學界に喧傳せられ、てゐる三省堂學生叢書の一。	三省堂	
金屬蝕鏤及着色法	濱田八之助	菊判洋裝 三九〇頁 送價	三・二七〇	金屬の加工法として美術及製版方面に最も應用汎く、鑛物學の知識を以て之を究め、て精に入り、又金屬の色相を概説す。	丸善	

鑛床地質學	加藤武夫	菊判 五三〇頁 送價	六・三〇〇	鑛床に關する深遠なる理論を能ふ限り判り易く説明して之に適當の實例を加へ特に探鑛上の最良方針を示したのが本書です。	富山房
鑛物界之智囊	森川久重	菊判布裝 三六八頁 送價	三・一八〇	鑛物の對する日常必須の實用的知識を二百餘の圖表を入れて説述した、學校にありては教材の資料として最も適切な知識の庫である。	中興館
鑛物學	石川成章	菊判洋裝 四一六頁 送價	三・〇八〇	高等教育の教科書普通教育の參考書及中學師範の教員檢定受驗者並に斯學獨習の人の爲に編述せるものにて年々の需要ますます盛なり。	大日本圖書會社
高等普通 鑛物學教科書	第一高等學校 實地鑛物學教室	菊判上裝 一八二頁 送價	三・〇二〇	本書は我國高等普通教育の趣旨に鑑み努めて鑛物學の科學的研究の眞味に觸れしめんことを期し編纂せられたるものである。	同
鑛物界實驗手引	和田八重造	四六判 一四四頁 送價	一・〇〇〇	僅少の費用と時間で卑近な材で鑛物界の一斑及び實驗觀察する方法を教へたもので學生自習及教師の參考として類書の無い至寶である。	同
受驗鑛物學・博物通論	島山久重	三判紙裝 二一〇頁 送價	〇・八〇〇	高等學校入學試驗の準備用として短時間に頭腦を整理統一し知識を正確にせしめんことを期して作つた受驗者の顧問である。	中興館
鑛物石鑑定要覽	大橋良一	四六判 携帶用 送價	一・二二〇	著者多年の經驗に基き從來の形式を根本より改造して要を盡し、明にして至便、採鑛冶金地質鑛物土木農業應用化學等に志す士に薦む。	太陽堂
師範 鑛物教科書	稻葉彦六	菊判洋裝 送價	九・二	大正十五年一月八日五版發行	光風館
中鑛物教科書	稻葉彦六	菊判洋裝 送價	八・八	大正十四年二月二十三日六版發行 大正十四年三月三日文部省檢定	同
女子 鑛物教科書	濱野幸次郎	菊判洋裝 送價	四・九	大正十三年三月五日七版發行 大正十三年三月十一日文部省檢定	同



普通礦物教科書	濱野幸次郎	菊判洋裝	・四九	大正十三年十一月八日再版發行 檢定を要せず	光風館
採礦學通論	永積純次郎	一三餘頁送	三・七〇 一・八〇	廣汎なる採礦に關する諸研究を打つて一丸を なす要領的に基本的知識に悟入せしめんと試 み又歐米の新設備を紹介してゐる。	丸善
三採炭學下卷	三川二	送價	五・五〇 二・七〇	我國産出炭の大部を占むる褐炭の抽出法及乾 餾法を實地的に最詳する。	大倉書店
石炭の化學的用途	濱田八之助	二〇〇頁送	一・五〇 一・八〇		丸善
日本鑛業名鑑	鑛山懇話會	四八五頁送	四・〇〇 一・八〇		同
天文					
宇宙開拓史講話	山本一清	二〇〇頁送	二・〇〇 二・〇〇	パピロン埃及時代から現代までの宇宙觀の變 遷をその影響されて哲學思想界が如何に變 化せるかを論じた天文文化史である。	警醒社書店
火星の研究	山本一清	四六紙裝送	一・五〇 一・六〇	その現はれ来るや突如毒々しき光輝を放つて 五十日毎に續ける怪星火星の研究である。	同
彗星	神田茂	四二五頁送	三・八〇 二・六〇	著者は本邦稀な實地觀測家で殊に彗星の研究 が斯界の權威で外國にも其例に乏しい彗星の 書が本邦に於て出版された事は欣幸である。	古今書院
新天文學概論	神田茂	一八五頁送	一・五〇 二・一八	天體物理學を基礎として最近に至る迄世に知 られた宇宙の構造に關する重要な問題や學說 を平易に概説した最も新しい天文學書である	同

星座巡禮	野尻抱影	四六新判	一・五〇 〇・六〇	鮮明なる毎月の星圖に就き流麗なるペンで以 て一々の星名を神話傳説を叙述し、小品散文 詩等を點綴せる最も獨創的なる星界案内。	研究社
星座の親しみ	山本一清	四六圖付送	一・〇〇 二・六〇	天文學の趣味は半ば星座の趣味である。本書 四季に於ける星座の變化をそれによつてはる古 代の傳説異聞を織り込んだ天文散文詩である	警醒社書店
天象と地象	長谷川折夫	四六圖入送	二・五〇 一・二〇	天文と地象とを誰にもわかる様に、判りやす く説いたもので、入門的解説書としては此上 もなく親切なる書である。	日本業社
天上の世界	理學博士 一戸直藏	一八六頁送	一・六〇 一・一八	偉大なる天文學者一戸博士の遺稿を門人によ つて整理し且つ増補したものとして一般天文學の 要點を平易に説いたものとして得難い良書也	古今書院
天文概説	清水半吾	四六判送	三・〇〇 二・二〇	天文學の基本事實たる天體の視運動から出發 して太陽系の組織を論じ恒星界に説き及び遂 に宇宙論を序し天文學全般の概説を試みた。	目黒書店
天文界之智囊	古川龍城	二八七頁送	二・五〇 一・一八	多くの圖により大宇宙の現象を手に取るよう に説明した、地球月太陽を初め神秘的なる宇 宙の過去現在未來に對する知識を満載した。	中興館
天文大觀	新城新藏	一三六頁送	一・六〇 一・一八	目次、天文大觀、宇宙と人生、宇宙の大法、 天體の廻轉運動、太陽系、流星論、流星の大きさ 人生とは無交渉の如く見える天文學の研究が 如何に人間活動を支配してゐるかを暗示し萬 有基本科學としての天文學の諸問題を論ず。	岩波書店
天文と人生	山本一清	三〇〇頁送	一・五〇 一・一八	著者は東西兩洋古代の天文學說を研究し恒星 圖を創作して本書を著せり數千卷の材料に就 き天象に徴して五十年間研究せし者なり。	警醒社書店
天文要覽・天文彙考	小野清	三〇〇頁送	三・〇〇 二・二七	著者は東西兩洋古代の天文學說を研究し恒星 圖を創作して本書を著せり數千卷の材料に就 き天象に徴して五十年間研究せし者なり。	六合館
日用天文學の常識	松島種美	中判洋裝	二・八〇 二・二〇	何等天文學上の豫備知識の無い人にも理解し 得るやう不可思議な無慮の二億餘の天體を包容 する大宇宙を平易説明せる興味津々の名著。	廣文堂



星につながる人々	山本一清	二五〇頁	洋装	一・八〇	著者が外遊中獨目傳聞せる現代天文學界の偉人の生活や研究、或は古代の天文史上に歌はるる人々の業績等を追想せる諸篇を輯む。	警醒社書店
肉眼に見える星の研究	吉田源治郎	四二〇頁	洋装	三・五〇	望遠鏡發明以來民衆の生活から失はれた天文の趣味を再び取りかへすための努力で肉眼に見える星座の圖を挿入し一々此を解説してゐる。	同

地文

河の自然現象	山川鐵三郎	三八〇頁	洋装	三・二〇	著者は河に就て研究すること拾数年その成果を發表した内容極めて豊富、趣味津津、實に河の自然現象を集めて大成したものである。	寶文館
--------	-------	------	----	------	--	-----

地球の姿	貴志敏雄	二五七頁	洋装	一・八〇	本書は地球の屬する太陽系より説き出し地層並びにその表面上の有様、そこに繰返へざる諸種の現象等を平易に系統的に説いてゐる。	イデア書院
------	------	------	----	------	--	-------

地文學講義	石川成章	全一冊	洋装	各四・二〇	中等學校教育當路者や教員檢定受験者の必讀すべき好著で地文學が詳しく説かれてゐる。文部省地理科檢定試験問題が網羅されてゐる。	金刺芳流堂
-------	------	-----	----	-------	---	-------

日用地文學の常識	松島種美	四二〇頁	洋装	二・八〇	本書は好評を博してゐる日用地文學の常識の姉妹篇にして最も通俗平易に陸界、氣界、水界等日用地文學上常識として必要な事項一切を解説す。	廣文堂
----------	------	------	----	------	---	-----

地質

英文地質學	廣瀬晴芳	一〇三頁	洋装	〇・九〇	英文礦物學の姉妹篇にして著者の目的需要の範圍も亦同じ鮮明なる圖版五十有餘を載す。	大日本圖書會社
-------	------	------	----	------	--	---------

提實地地質學	大築洋之助	二四〇頁	洋装	二・八〇	野外作業室内作業の二篇に大別し地質學の實際的研究に従ふ技術者又は學生の好個の參考書たりしめんとして著者の豊富な研究を記す。	裳華房
--------	-------	------	----	------	---	-----

地球の起原と歴史	青山信雄	四二〇頁	洋装	三・五〇	本書は筆を星辰界に起し、地質時代に入つては生物史自然史に就て詳述し特に最新學説たるウエゲネルの大陸移動説には數十頁を割く。	大體閣
----------	------	------	----	------	---	-----

地球發達史	石川成章	二五五頁	洋装	二・五〇	地殼生成の始より説起し地質學上の時代の順序に従ひ海陸氣候生物の變遷發達を叙述し漸次地球一切の事に及びて趣味津津の說明あり。	大日本圖書會社
-------	------	------	----	------	---	---------

普通地質學講義	理學博士 横山又次郎	四〇〇頁	洋装	三・〇〇	歐米最新の學説を網羅し更に我邦の實例を擧げ著者が探究及工夫による精巧の挿圖を夥く加へました。地質學入門書として最適です。	富山房
---------	------------	------	----	------	--	-----

化學

營養化學	田所哲太郎	七五〇餘頁	洋装	六・二〇	日常の食膳に上る食品が如何なる營養素を與ふへ如何なる營養素が缺乏し如何にして之を補ふべきかを述べて鑿々何人も首領させる。	丸善
------	-------	-------	----	------	--	----

應用膠質化學	田所哲太郎	六九三頁	洋装	七・二〇	本書は特に有機製造及生物化學に屬する重要項目を集め一般謬質化學の理論と共に其應用を解説する。	同
--------	-------	------	----	------	--	---

面白い化學の講義	横尾敏政	三三二頁	洋装	二・五〇	本書は化學に關する面白い平明な叙述であるむづかしく化學もよく消化して我がものさせば日常極めて應用が廣い敢て必讀あれ。	廣文堂
----------	------	------	----	------	--	-----

化學解説	池田清	五七〇頁	洋装	二・〇〇	化學理論及び物質の製法・性質・用途等を了前に復習して受驗に効果あるやう述べてある。	金刺芳流堂
------	-----	------	----	------	---	-------

高等化學計算法	櫻本竹治	二二〇頁	洋装	二・三〇	化學計算問題約四百を掲げ之を一定の順序に配列し反覆使用させ如何にして正しき答を得るかを教へると同時に計算の妙味を覺らせる。	丸善
---------	------	------	----	------	---	----

化學計算法學び方	近藤音三郎	一三〇頁	洋装	〇・五〇	化學考へ方の姉妹篇で、片々たる問題集の類ではない。化學計算法に對する最も正しき學び方を詳説したもので、受験者必備の書である。	研究社
----------	-------	------	----	------	--	-----







最もしも 化學問題詳解	淺田忠順	三列ク 三五〇頁	送價 一〇二〇	中等學校教科書の順序に隨ひ各章に重要事項を最も要領よく簡明に説明し習學に記憶に便ならしむ應用問題解説は自由なる應用を得る	弘導閣
改訂 化學問題精解	中等理學會	菊判美裝 五八〇頁	送價 一〇三〇	現行化學教科書中の問題及最近二十ヶ年間の高等諸學校入學試験問題を網羅し其數二千餘題之に懇切模範的の解答を加へてある	光世館
新編 化學問題の徹底的解方	川邊要之助	三列洋裝 四〇〇頁	送價 一〇八〇	中等學校の在學生諸君及び高等受驗生諸君の爲に補習參考の用に供し兼て受驗の捷徑たるしめんとし編纂せられたるものなり	盛林堂
化學問題分類集	光風館編輯所	三列洋裝 一三五頁	送價 一〇四五	本書は其の名の如く化學問題を各種專門學校入學試験問題に依つて分類し專門校入學志望者に便宜と參考を與ふるを其の眼目とした	光風館
家事應用理化學	石澤吉鷹	菊判洋裝 五五〇頁	送價 二〇二〇	家事科の教科書少からず。しかし石澤吉鷹先生が奈良高等女子師範學校教授として著作された本書の右に出づるものはない亦名著	日本書院
基本定性化學分析書	加藤與五郎	菊判洋裝 二六二頁	送價 二〇一八	定性分析に關し化學理論を遺憾なく應用し分析術の各操作を確實にすると同時に其意義を極めて明確ならしむ	丸善
受驗 本位 系統式化學解	山下祥輔	四布六 四〇〇頁	送價 二〇〇〇	「本書の特色」從來の目次に更ゆるに系統式一覽表を以てし別冊とす。而して各章は教科書順に自問自答的に配列し最近問題並解答附	文明書院
高等化學計算法	田村明一	三特六 三三〇頁	送價 二〇一八	重要な化學計算上の事項は全部網羅し系統的に計算法を詳説し模範となる練習問題を精選し掲ぐ一般研究者の必備すべき唯一參考書	高岡本店
酵素化學總論及各論	田所哲太郎	菊判洋裝 五四〇頁	送價 五〇二七	新學が最近十年間に於ける異常の進歩を鳥瞰す。酵素の本質論と酵素試驗法の二部に分ち酵素作用の一般並に特異性を闡明す	丸善
膠質化學概要	大幸勇吉	菊判假裝 九〇餘頁	送價 一〇三八	著者が京都帝國大學に於ての講義を基礎とし最も平易實驗的に敘述したる一讀膠質化學の要點を掴ませ且つ實驗的應用の興味を喚ぶ	同

受驗 參考 化學	片岸初見	四布六 四〇〇頁	送價 二〇二〇	化學全般に亘り最も重要な事項を平易に記述する。同時に最近入學試験問題其他重要問題を各章に配列して模範的の解答を施したるもの	受驗研究社
自修 化學精義	服部春之助	三列洋裝 三〇〇頁	送價 〇九八五	本書は講義録風に編み各項に計算問題應用問題問題を配り詳細に解説し且十數年間の入學試験問題を配り解答を附す	文明書院
實驗 生物化學	内山恒三	三列布裝 三〇〇餘頁	送價 四〇二七	生物體の組成、酵素、醱酵作用、有機酸及び合成作用に關する諸種の實驗法を記述するに簡易明解な化學者醫學者農藝化學研究者の書	裝華房
食 品化學	田所哲太郎	全一冊 菊判洋裝	送價 二〇〇〇	上卷は食品に關する一般論と食物の營養素を細論し其分析法を致へ下卷は現今日常食品につき沿革生産性質用途消費状態を精究する	丸善
新說 無機化學	石田安治 湯田重太郎譯	八列洋裝 八〇〇頁	送價 七〇二七	化學上の重要な定律及規則を掲ぐるに當り事實變換元素及化合物等に關し精説餘蘊無し	同
補習 新選化學提要	川邊要之助	三列並裝 七〇〇頁	送價 二〇〇〇	本書は著者が多年中等教育界に在りたる豊富な経験と其の蘊蓄とを經緯として編述されたるものなれば受驗參考書として無二の良書	盛林堂
新編 化學解義	山下安太郎	三列有朋 三三五頁	送價 一〇〇六〇	所説簡明で而も要を得、一讀直ちに化學の眞義を理解すべからしめたるもので、工業的製法に於ても他に得がたい特色がある	有朋堂
水素イオン濃度測定法	水谷通治	二列洋裝 二一〇頁	送價 三〇一八〇	最新正確に水素イオン濃度を測定する必要なる瓦斯電池法の一般の學理とその實際的操作に就て講ず。微細の點まで能ふ限り説述す	丸善
水素イオン濃度測定法	水谷通治	二列洋裝 二一〇頁	送價 二〇一八〇	水素イオン濃度を測定するに最も簡便で、しかも實地的應用範圍の廣い標示薬法に關し、著者が學理と多年の實驗上の知識を傾投す	同
實驗 生體物理化學	醫學博士 川井左京	七列洋裝 七五二頁	送價 八〇二七〇	本書は Biophysikalische Chemie の總括的記載をなし、物理化學の一般を修得するに便せしめのみならず、又懇切に實驗方法を記載す	同







藥品と火災	越智主一郎	菊判假裝 一〇〇頁送價 一〇〇六〇	最近製造業の發展に伴ひ發火性の藥品が益多 き一層巧に利用すべきかを教へるが本書を防	丸 善
有機化學講義	松井元興	菊判布裝 四五〇頁送價 四二〇七〇	緒論、メタン誘導體或は脂訪族、ベンゼン誘 導體芳香族、多元環狀態に大別し専門程度の誘 有機化學を説くに新平明成書中最新のもの	裳 華 房
有機電氣化學	松井元興	菊判布裝 二〇〇頁送價 二〇一八〇	藥品に依て化學反應を起さす換りに電氣 の力を利用するに操作遂行上僅少の努力を以 て純度の優良なるものを得斯法に就て詳述す	同
理論化學	箕作新六	菊判布裝 四七〇頁送價 七二〇七〇	熱化學と分子運動各種の状態に於ける物質液 體化學とエネルギー關係等の基礎問題放射能 物質原子構造等の新研究を簡易明解に述ぶ	同
醫學				
安産の栞	伊庭秀榮	菊判布裝 三三八頁送價 一七四〇	産科専門の醫士として令名高い著者が其の該 博なる知識と深甚な研究とを披瀝せられたる ので、面白く解り易いのが特長である	日 實 業 社
改按摩鍼灸學	奥村四策	菊判總 クロース 送價 三二五〇	明治の頃保己一と迄言はれたる奥村先生の著 述したもので初學者でも専門の人にも絶好の 参考書で總ふりがな附きで親切に書いて有る	文 光 堂 書 店
居ながら 開業醫學十年	大杉章喜	菊判假裝 五八頁送價 〇五二〇	著者は信濃の山の中で開業して十有餘年其間 何を信じたか又何を経験したか面白い事悲しい 事の實談及開業術も言ふべきものを記す	同
運動解剖及生理學	醫學博士 關正次	四六倍大 背革布裝 五六〇頁送價 三〇〇六〇	博士の深い科學的蘊蓄と泰西最新醫學と貴き 實際的獨自の経験とを傾盡して體有運動の基 礎に於ける新生面を開拓せる前人未到大著なり	廣 文 堂
X線技術及療法	小坂早五郎	菊判總 クロース 一二五頁送價 二〇二〇	世の中にレントゲンの書は澤山出來て居るが 實際に此道に明るい人は少い故に著者は極く 分り易く覺えらるる様に書いたのが此書なり	文 光 堂 書 店

恐ろしい性病の根治	赤津誠内	中判美裝 三〇〇頁送價 二一八〇	人生の幸福に禍をなす花柳病根を根絶せんと 爲す博士が多年の實地經驗に基き極めて平易に 性病の原因傳染豫防根治を解説された名著	廣 文 堂
解剖學名彙	鈴木文太郎	菊判假裝 二四〇頁送價 二〇〇八〇	包括語數五千有餘(人身體部處、骨學、軟帶學、 筋學、內臟學、血管學、神經學、識管器及總被の 諸目に分つ)々々精透明快的確なる譯語を附す	丸 善
學生の生理衛生	三省堂編輯所	三六列總 クロース 三六九頁送價 一四二〇	中學生女學生受驗生諸君が必ず持たねばなら ぬ最良の參考書として多年學界に喧傳せられ て居る三省堂學生「叢書」の一つ	三 省 堂
改訂家庭醫學	糸左近	三六列總 クロース 一三五頁送價 四二〇六〇	醫學の知識を洩れなく収め素人によく分るや う面白く説かれては直ぐ實際に重寶するから、 文化的家庭に於ては是非一本を必要とする	金 刺 芳 流 堂
看護學教科書	井口乘海	菊判總 クロース 六四三頁送價 一五八〇	看護學の本に澤山の出版は有りますが本書は著 者が多年看護婦養成の經驗から苦心の結果案 出して各部門に分けて著述された者であります	文 光 堂 書 店
看護婦試驗問題答案集	井口乘海	菊判假裝 二八七頁送價 一〇五〇	受驗者が最も苦心する處は答案を如何書くの が簡単明瞭であるかと眼目であるこの點に留 意して編纂された本書を好同伴と推薦します	同
簡明口腔外科學	三條慎吾	袖珍形 一八一頁送價 〇八四〇	書籍の良否は量の大小でなく質の優劣である 當初は受驗用として好評更に噴々重版の上發行 るが復習用として好評更に噴々重版の上發行	同
簡明齒科技工學	北村宗一	袖珍形 一九四頁送價 〇八四〇	齒科技工學と繼續架工術の二科目を併せ收め たる本書は携帶の便を目的とし袖珍本に作製 す謂ゆる成書の粹を萃めたるもの	同
北里實驗醫學報告	醫學博士 北里柴三郎	四六倍判 假裝送價 自一卷一至四卷各 自四卷二至六卷各 一〇二〇〇 〇〇六	齒科の處方丈を書いた本は他にもあるが材料 迄も入れたのは此書のみなり開業醫諸氏の絶 好の參考書なるべし	丸 善
近世齒科材料藥劑處方	青木貞亮	袖珍形總 クロース 四五〇頁送價 二〇〇六〇	齒科の處方丈を書いた本は他にもあるが材料 迄も入れたのは此書のみなり開業醫諸氏の絶 好の參考書なるべし	文 光 堂 書 店







ボケツト 家庭用處方と調劑術	系 左近	袖珍布裝 七二〇頁送	二〇〇	各種の疾病に對する處方數千を分類して掲げ、素人にも使用し得るやう面白く説明してあるから藥劑士のみならず家庭用にも便利である。	金刺芳流堂
改訂 素人診斷學	系 左近	三三二頁布裝 三四二頁送	二〇〇	各種の診斷法が素人にでも分つて救急の處置が執れ、大事を未然に防ぐことが出来るやう述べた家庭用として重寶な書物だ。文章平易。	同
改訂 素人藥物學	系 左近	三三二頁布裝 全三冊送	一〇〇	各種の藥物を其の用途から分類して掲げ、性質・效能・用法・用量等を述べ、又藥の配合や調劑法をも示し、其他化粧品製法も掲ぐ。	同
リズム 新醫學の基礎	栗田仙堂	半紙洋裝 肉寫版價	五五〇	生命の本質に依つて行はる最新の發見世界的驚異の生物學物理化學哲學より細述せる珍書。	リズム學院出版部
新 產 婆 學	醫學博士 原田 隆	四〇四頁布裝 送價	一〇六	模範とすべき產婆學の教科書であり同時に良妻賢母の必讀書である。平易の文章豊富な挿圖相俟つて了解を助ける。	博文館
撰 助 産 婦 學	猪方正清	菊判洋裝 各五〇頁	一五〇	上巻に於ては生理及解剖の主要より妊娠分娩產褥新産兒の生理と養育法を説き下巻には異常なる妊娠分娩產褥と其取扱法を述べてある。	丸 善
腎臟炎と糖尿病	菊池林作	三六六頁 二二六頁送	〇九〇	其經過の長くして養生法の最も困難なる腎臟炎と糖尿病の二つに就いて、病因・症狀・豫防法、及び治療法を平易に説明せしもの。	日實業社
改訂 新藥素人藥物學	糸 左近	三三二頁布裝 四九六頁送	二五〇	舊藥に較べ新藥には驚くべき偉効を奏すものが多いので内外の新藥を蒐集し其の性状・効能・用法・用量を詳述し販賣所をも附す。	金刺芳流堂
生 殖 器 新 書	守 矢	四二五頁布裝 四五二頁送	二〇〇	原著は海外に於て數十萬部を賣り盡せるもの守屋醫學士の平生なる譯筆に依つて何人にも必要なる生殖器全般の知識を解説す。	博文館
生 殖 と 遺 傳	石川光春	菊判洋裝 三〇〇頁送	三〇〇	生殖と遺傳は人生問題に密接な交渉を有つた玄な學理を平明周到且興味深く叙述してある。	南 郊 社

性 と 戀 愛 の 研 究	佐藤 壽	四二五頁洋裝 四五〇頁送	一八〇	性と戀愛の問題はかなり大きな波紋を世の中から與へてゐる。本書は醫學士たる著者の立場からあらゆる性と戀愛論を研究した書。	日本書院
遺傳 生 命 の 科 學	ギョーリック 森田松榮譯	寫眞版洋裝 二五〇頁入送	一八〇	次の時代の爲に婦人の最も知られねばならぬメシタルの遺傳學立派な子供の出る理由結婚と優生學等數多い實驗と委しい説明圖つき。	婦人之友社
性 慾 研 究 と 其 疾 病 療 法	醫學博士 伊藤太銳 醫學博士 伊藤太銳	四一六頁並裝 四一六頁送	一八〇	一般性慾學の知識を與へ、其の解剖、生理を親切に以て福音的療法を教ふ。	日實業社
性 慾 と 近 代 思 潮	醫學博士 羽太銳治	三三六頁並裝 二二六頁送	二〇〇	單に科學的範圍にのみ躊躇せず性慾が如何に近代思潮の基調となつてゐるかを説きしもの。	同
生 理 衛 生 界 之 智 囊	森川 勉	菊判布裝 四三七頁送	三二七	普通の本で見られない生理衛生に關する事項千四百餘、人體の疑問大辭典と推賞された。	中興館
受 験 參 考 生 理 衛 生 學	島山久重	三三六頁紙裝 二二六頁送	〇八〇	教科書の傍用として自修するに最適切です、先生の講義以上に委しく説明してあります、出さうな問題を列擧して詳説してあります。	同
師範 學 校 生 理 衛 生 教 科 書	稻葉彦六	菊判洋裝價	八五	大正七年一月十日文部省檢定	光風館
中 學 生 理 衛 生 教 科 書	稻葉彦六	菊判洋裝價	八〇	大正六年十二月十六日再版發行	同
女 子 用 生 理 衛 生 教 科 書	河野幸次郎	菊判洋裝價	七三	大正十三年九月三十日十五版發行	同
普 通 生 理 衛 生 教 科 書	河野幸次郎	菊判洋裝價	七三	大正十三年十二月二十七日文部省檢定	同
大正十四年一月十八日十一版發行	檢定を要せず				同



改版 增補	生理學講義	系左近	菊判布裝 三六〇頁 送價二・一五〇	口語文で分りよく書かれ身體の外部から段々内部に説き及し生殖器を以て終つてゐる中等教育當局者や文部省檢定受驗者は必讀すべし	金刺芳流堂
新思潮に 立脚せる	生理學體操學	武田文三郎	四六〇頁判 送價二・一八〇	著者の經驗に基き各地に講演したる原稿に東西諸大家の學說を加へ解剖生理を基礎として體操學を記述した萬遺漏なき良著なり	寶文館
	生理と榮養	横山敏夫	四六〇頁判 送價二・一五〇	生理學と榮養學とについて、わかり易く誰にでも分かる様に書かれてある。入門的解説書として此上もない親切な書である。	日實業社
	生理と病理	系左近	菊判布裝 全八冊 送價二・一五〇	皮膚の卷・五官の卷・筋骨の卷・消化器の卷・泌尿生殖器の卷・循環器の卷・呼吸器の卷・神經系の卷の八冊。所説頗る詳細且つ平易。	金刺芳流堂
	續家庭醫學	系左近	三六〇頁判 送價四・二〇〇	湯水療法・温泉學・海水浴學・醫學的催眠術青年學・學生衛生・老人學・美容學・食餌療法等何人も日常心得おくべき知識を満載す。	同
	體育的生理學	伊藤準	三六〇頁判 送價二・一八〇	強い體力を以て活動するもの必ず成功殿堂の扉を開き得るの見地から解剖生理衛生を著者の獨創的の解剖圖十一葉挿入して體育的に懇説	廣文堂
	小さい精神病學	醫學博士 兩宮保衛	四六〇頁判 送價一・一八〇	本書は醫學教育者精神科學研究者並に一般世人の爲に精神病學の要點、一切の精神病の種類、原因、症狀療法等を簡明直截に叙述す	同
	朝鮮醫師試驗問題集	文光堂	九〇頁判 送價〇・九〇	朝鮮で舉行された醫師試驗問題と試驗規則を編輯したものであります。	文光堂書店
中等教育 參考	提要解剖學	關正次	菊判 五八〇頁 送價六・三〇〇	本書は中等教育生理衛生及び體育教授、文檢受驗程度のもので著者が多年斯學教授の經驗に依り成れるもの組織學をも併説し懇説明快	太陽堂
受驗 參考	答案式生理衛生粹	柳川福一	菊判上裝 二〇〇頁 送價一・一五〇	東京一中柳川先生が力を込めて著られた近來の快著、挿圖の明晰、記載の要を得たこと等一等地をぬいでゐる。	慶文堂

獨英羅和醫學小字典	賀川哲夫	三掌中形 一七頁 送價一・〇五〇	出來得る限り形態を小に容れ得る限り語數を豊富に收容したのが本書で殊に英語を集録した處が特長である。	文光堂書店
第四改訂 日本藥局方備考	賀川哲夫	縮刷判 六五九頁 送價三・一五〇	現行藥局方の藥名を「イロハ」順に全文を掲げ基本動植物の精圖を挿み主效主治禁忌用量極量適應症處方を載す。	朝香屋書店
拔齒術	中川大介	四六〇頁判 送價二・〇〇〇	齒科醫學界に於て本書の刊行なきを憾とし著作せられしものにて現に日本大學齒科部の教科用書に採用せらる。	文光堂書店
素人 診斷	伊藤尙賢	三六〇頁判 送價二・〇五〇	病氣の特徴によつて、即ち腹の痛い病氣なら其の個條を引いて見れば、其の病氣が何であらり、手當は如何にすべきかがわかる。	日實業社
珞瑯	山口秀雄	四六〇頁判 送價二・〇〇〇	口腔科の醫師として世に立る著者が學人や患者に應接し實驗上より得た感想を隨時筆録した寸鐵の言辭を輯めたもの。	文光堂書店
藥草藥木速治療法	松島種美	新形洋裝 四四二頁 送價二・一八〇	天然自然に存在してゐる草木が如何なる藥用となるかを知らずしてゐる人々の爲に特に詳細採取法、利用法等を懇説せる無二の良書なり	廣文堂
轉地 療法	竹中繁次郎	菊判洋裝 一八四頁 送價二・一〇〇	醫學上より見たる山と海の如何なるものかを述べ日本のダボスの山嶽やノルネルネーの海氣を分析細究して極めて懇到なり。	丸善
リズム 講義	栗田仙堂	半紙判 クロース 價二・五〇〇	リズム哲學の精華回元術の秘法を平易懇切に講述せしもの超醫學超精神療法實に空前の優生學應用自在治病若返り其他所有秘法の鍵也	リズム學院 出版部
Folia Anatomica Japanica	K. Okajima	四六倍判 假四冊 送價一・一五〇	第一卷一集三圓二集二圓自第三集至第六集各三圓第二卷自一集至四集各二圓五十錢五六集各三圓第三卷自一集至三集各二圓五十錢送〇六	丸善



安産之友	醫學博士 佐久間兼信	三六〇頁	二・五〇	女性の心得べき妊娠、分娩、産褥、嬰兒、月經等に關するあらゆる注意を懇切に講述した。文章は分り易く、圖解も澤山ある。	婦人之友社
安眠法と早起法	富士川春也	三五〇頁	〇・八〇	健康法上安眠法と早起法とは無病長壽法の最良健康法として知られてゐる如何に安眠すべきか早起すべきかを知らせざる可からざる良書。	日本書院
育兒衛生の手引	金井醫學博士 柳井	二〇〇頁	一・五〇	本書は各項目をイロハ別に編輯し、母性に必要なる育兒上一般の實際知識を網羅す。本書一部は專屬の名醫を抱へるに當る。家庭必備。	日本書院
獨特なる胃腸の強健法	肥田春充	三六〇頁	一・九〇	斯界の一大權威たる著者が該博なる研究と多年の實驗とによつて得たるもの實行簡易奏効偉大、病弱者に取つて無上の福音書である。	尙文堂
衛生百話	醫學博士 松下禎二	四〇〇頁	二・四〇	醫學の進歩した現代に於て長壽を希ふ人は何より先づ衛生に留意すべきである本書の説く所は一面長壽の秘訣だといへる。	博文館
岡田式靜坐と老莊	甲藤大器	四八〇頁	一・二〇	本書は岡田式靜坐と老莊の思想行者との交渉を説きて無念無想の境界を明らかにし、靜坐に對する理論と實際とを詳説す。	森江書店
岡田式靜坐の力	橋本五作	三三四頁	一・五〇	岡田式靜坐の力は實に廣大無邊なり、名づく業體得せるを公にせしもの。	松島三松堂
岡田式靜坐法	荒井倉三郎	二〇〇頁	〇・四五	靜坐の方法、呼吸の方法、靜坐に伴ふ現象、靜坐の原理、靜坐と婦人、靜坐の實驗と心身の變化等につき詳細に説明したる書。	日本書院
岡田式靜坐法	實業之日本社	四五〇頁	〇・八〇	岡田先生が靜坐を創始せられた経路から其の原理、其の方法を説き、二十餘名士の苦心實驗談を付し岡田式靜坐法を高唱せしもの。	日本書院
自然醫學 家庭療法	リズム學院 編	四五〇頁	二・七〇	食料的自然物質の應用を以て持病と諦めた難症痼疾も手軽に容易に日常生活の間に根治する秘傳療法を輯めたもの。曆と共に家庭要書。	リズム學院 出版部

川合式強健術	肥田春充	四五〇頁	二・五〇	場所も機械も相手も費用も要せず日々數分間の操練にて足る。大強健術にして其の合理的なる實驗と研究とは諸名士の讚嘆する所也。	尙文堂
禁酒禁煙法	富士川春也	二〇〇頁	〇・八〇	如何にせば禁酒の目的を達するや、如何にせば禁煙するやを得べきや飲酒と喫煙は如何なる害毒あるやを解き明したる書。	日本書院
醫師近世按摩術粹	石川信男	一〇〇頁	一・五〇	近來マッサージの發達は非常なもので盲人獨得の職業ではない醫師が治療に應用せば多大効果を待らるべし一本を備へられん事な。	文化堂書店
結婚愛	矢口達譯	一〇〇頁	一・七〇	珍田東宮大夫と松井前外相が本書を讀んで垂誕三尺に及んだといふ天下第一品の秘書。有名なマリドラブを譯せるもの。性慾書の權威。	朝香屋書店
増訂教授衛生	三田谷啓	四四〇頁	四・一〇	神經系統と教授衛生との關係。大膽の機能。自體及精神の關係。記憶の衛生。難聴兒の教育。聲音及言語衛生。以下數篇より成る。	同文館
無病健康増進法	大澤昌壽	四六〇頁	一・八〇	著者は素朴蒲柳の質常に醫藥に親しみつゝあつたが、遂に起つて自然に歸り刻苦十有七年。茲に大澤式健康増進法を完成し本書となつた。	日本書院
古今禁酒大觀	金澤來藏	三五〇頁	一・八〇	禁酒に關する書籍中最も代表的なるもの、著者は實に廿有餘年を費して禁酒の資料を蒐集す。禁酒家は勿論愛酒家も最非一讀の要あり。	文化書房
治病最新健康法	原浩道	二二〇頁	一・六〇	人間は四百四病の器なりと云ふ程病弱者が多し。著者は多年幾多の病者に實地研究の結果實證を得て本書を公にせる病弱者の一大福音。	二松堂
坐禪健康法	坐禪研究會	二一〇頁	〇・四五	禪の本領と目的に就て眞禪と邪禪、禪の理入と行入、禪と死生問題、禪と五慾を説きて禪の身心健康法につき徹底的に説明す。	日本書院
自彊術の解説と實驗談	十文字大元	一八二頁	〇・九〇	中井房五郎先生の創始にかゝる健康法にして十文字氏の編纂になり、實行寫眞數十葉を入れ諸名士の實驗報告を付す。	日本書院



鍼灸術 マツサージ 術	試驗問題答案集	新井卯之助	四六判總 五二四頁	送價 二・五〇	鍼灸術の試験でもマツサージの試験でも又柔道整復術の試験を受ける人の絶好の参考書で今迄試験に出た問題へ答案を附けたものなり	文光堂書店
健康 正	體術	照國會	菊判洋裝 一五〇頁	送價 一・五〇	人の不健康疾病の根源が脊椎の不正形に在る音を發見し之が簡易な矯正法を案出し多大の福を社會に與へた本書は此理此術を説述せり	照國會
美容 整	容術	栗田仙堂	菊判洋裝 一五〇頁	送價 一・五〇	美顔整容は外から塗る事ではなく内から發揮すべきもの何んぞ化粧品やの廣告員たるべきや整形光澤皮膚其他凡ての整調顯美の秘訣書也	リズム學院 出版部
節食法	性慾健康法	富士川春也	袖珍判 三〇〇頁	送價 〇・四五	長壽したいならば節食すべきである。更に長壽したいならば性慾を節制すべきである。この理の下に説明したのには本書である。	日本書院
續岡田式	靜坐の力	橋本五作	菊判布裝 五五〇頁	送價 二・八〇	靈に渴ける人、肉に瘦せたる人、何等疾病ありざるも道を求めんとする人は來つて靜座すべし、敢て江湖に薦む。	松邑三松堂
中風の豫防	と治療	牧田省二	菊判紙裝 二八四頁	送價 二・五〇	之等不幸なる患者に對する家人の看護すべき方法醫藥以外に簡易無藥療法再發豫防法其他豫防治療上に就き懇切に詳述せる新書である	長隆舍
男女衛生 妊婦育兒	女醫者	佐藤壽	菊判洋裝 四八〇頁	送價 一・五〇	百數十版を發賣して非常なる名著として有名訂して發賣される好評七版既に成る。	日本書院
女子春秋		ハバロック、エリス 烏山朝夢譯	菊判函入 三二六頁	送價 一・八〇	青春期の女性に性的智識慾に燃え盛る時である疑問に本書は満足の解決を與へてくれる。	朝香屋書店
女性と愛慾		田中香涯	菊判函入 三二〇頁	送價 二・三〇	▲女子に於ける性慾▲男女の關係▲女子の快感▲女子の性慾▲性慾と體毛▲乳房の快感▲女子の性慾▲性慾と體毛▲乳房の快感	大阪屋號
乳肉衛生		澤野慶太郎	菊判布裝 四一五頁	送價 三・八〇	牛乳衛生警察と食肉衛生と合一したるもの現代的乳畜畜産製造學の内工業と提携して完備を成すもの公衆衛生食糧問題の重要課目とす	長隆舍

日本社會衛生年鑑	倉敷學 數勞働 科學研究所	菊判 三〇〇頁	組 三〇〇頁	送價 三・一〇	本年鑑は、社會衛生の實際に關する適確なる記録であり、社會生活全般に亘る醫學的心理學的的研究を綜合蒐録したものである。	同人社
二分三十秒の運動で 健康の中心を強くする法	肥田春充	菊判 二〇〇頁	布裝 二〇〇頁	送價 一・一〇	方法極めて簡易而も是れを以て充分に健康を進め姿勢を良くし體力を強壯ならしめ得る。著者三十年間、不斷の研究實驗の結果也!!	尙文堂
妊娠より分娩まで	高橋政秀	菊判 三二〇頁	裝載 三二〇頁	送價 一・五〇	婦人の最も幸福にしてしかも最も危険視せらるるは妊娠と分娩である。いかなる婦人にも必然起るべき重大問題輕卒に看過できぬ。	日本書院
腦の衛生	樫田十次郎	菊判 二二五頁	裝載 二二五頁	送價 〇・九〇	腦の健全法、神經衰弱と其養生法、食物、日光浴、電氣治療、ヒステリー、等すべて關する總ての知識を與へて衛生を説く。	日實本業社
肺病に直面して	茂野吉之助	菊判 四四〇頁	布裝 四四〇頁	送價 三・一〇	行文暢達、語氣俊爽、専門の大家或は及ばざるの快筆を以て、自家の體験と病理的研究とより肺病必治の大福音を説ける名著。	新潮社
結核征服	茂野吉之助	菊判 四四〇頁	布裝 四四〇頁	送價 三・一〇	北米の醫師トルドローはいかにして瀕死の肺を極む肺を病む人の一大福音の書である。	同
食物と病人の食物	伊藤尙賢	菊判 二八〇頁	函入 二八〇頁	送價 一・七〇	病人の食餌療法を科學的に研究せしものにして信賴すべき好著である。	日實本業社
家庭醫學講話 (1)	原田隆	菊判 四三〇頁	洋裝 四三〇頁	送價 一・八〇	斯界の權威者たる著者が、婦人生殖器の解剖に亘り婦人生殖器の一切について詳述す。	博文館
普通生理衛生學	大森千蔵	菊判 四一〇頁	上裝 四一〇頁	送價 三・五〇	生理と衛生に關する事項は細大洩らさず網羅し一々精密なる圖版を添へて説明師範學校の教科書文獻受驗者中等學校教授參考要書。	二松堂
保健療病の原理	栗田仙堂	菊判 三五〇頁	布裝 三五〇頁	送價 二・五〇	ご自身に依る回元術精華の原理を説明せる珍書	リズム學院 出版部



母性愛	マリー・ストープス 矢口達譯	三判函入 三一八頁 送價 一・八〇	兩性愛の問題、靈肉の合致、愛の勝利、新生命の生れ出る備み、自我と種族保存の葛藤結婚より出たまでの訓戒を垂れた名著。	朝香屋書店
間違だらけの衛生	田中香涯	二判函入 二八〇頁 送價 一・九〇	現今世上に行はれつゝある所謂強健法抵抗養生法自強術等の利害を忌憚なく指摘して我等日本人に適する根本的衛生を示教せるもの。	大阪屋號
受胎マツサージ講義	新井卯之助	菊判總價 一・五〇	マツサージ試験に受かる様に出来た物で四號活字ふりがな附きで何人にも分る巻末には試験問題を附けて参考にせり。	文光堂書店
學說 若返り健康法	佐藤壽	三判洋裝 四〇〇頁 送價 一・五〇	學說の上からと實驗の上からと從來から傳へられてあつた若返り法の凡てを研究發表した健康上最も有意義なる本書を一般に薦む。	日本書院
愛兒の躰けと育て	東京市社會局 教育課	三判函入 三九八頁 送價 二・〇〇	東京市社會教育課の催しとして、全國より育兒に關する成功談、失敗談を集めてこれに醫學博士竹内薫兵氏の解説を付せるもの。	日本書院
赤坊を泣かせずに育てる秘訣	羽仁もこ子	六判洋裝 六八頁 送價 〇・四五	乳のやり方、浴みのさせ方、着物や襪の注意にいたるまで一々著者の實驗に基づき、最も進歩したる赤坊の取扱方を記述したるもの。	婦人之友社
私的實験 安産と育児	吉岡彌生	三判上裝 三二四頁 送價 二・五〇	二十餘年間に於ける著者の實驗と、最新醫學の知識を基礎として、それを極めて平易にして親切に説明したるものであります。	丁未出版社
育児學講話	糸左近	三判布裝 八一八頁 送價 三・五〇	日本人本位に説き西洋直譯流でなく著者の經驗に新學說を加味して家庭で實行し得るやう育児に關する一切の知識を平易に述べてある。	金刺芳流堂
育児の心得	三田谷啓	五判布裝 五五〇頁 送價 五・二〇	内容は、ごもを育てる方針、結婚、結婚より妊娠まで、妊娠、出産、産褥、初生兒及哺乳兒の養育、養育の病氣、幼兒の教育等の數篇より成る。	同文館

育兒法	醫學博士 加藤照磨	二判洋裝 二一〇頁 送價 一・五〇	赤坊が生れ落ちるさきから大きくなるまでの日常の衛生や病氣の手當、看護の心得などを親切に説いた若き母親方の必讀すべき書物。	婦人之友社
子供を賢くする爲めに	醫學博士 三田谷啓	四判函入 二〇八頁 送價 二・〇〇	著者專攻の兒童健康研究の立場より、賢き兒を産む準備より、如何にして子供を賢く育て上ぐ可きかを論じたる最近の名作である。	日本書院
子供を強くする爲めに	醫學博士 三田谷啓	三判函入 三〇二頁 送價 二・三〇	著者は兒童健康相談所を設け實地に兒童の健康を研究するにこころを盡し、其の強弱の別を、所以を適確に述べられしもの。	同
實驗上の育児	瀨川昌香	三判上裝 六二〇頁 送價 二・〇〇	育兒の研究、初生兒時代、哺乳兒時代、小學校時代の病兒及虛弱兒の養育法の五大項により家庭的に懇切丁寧に解説を加へし名著。	日本書院
兒童愛	マリー・ストープス 矢口達譯	四判上裝 七九六頁 送價 〇・八〇	人間造は生活難を助長す。多く生んで多く殺すより少く生んで善く育てよ本書は茲に立脚して其實際を詳説す人類を愛する者は讀め	朝香屋書店
小兒の家庭看護と應急手當	醫學博士 長尾美知	二判上裝 二四六頁 送價 一・〇〇	著者は小兒科の大家であつて其の實際的經驗から小兒病の家庭看護法と、急を要する時の醫者の來るまでの手當を親切に説く。	日本書院
生殖より育児まで	醫學博士 佐藤得齋	三判洋裝 三二〇頁 送價 一・五〇	結婚衛生と育児衛生は最も婦人問題として必	日本書院
胎教	文學博士 下田次郎	四判上裝 二二〇頁 送價 一・三〇	親切に其理論と實際とを説いたもの。本書最も叮嚀の精神状態に最も深い關係があります。産前の育兒たる胎教を親切に説いたもの。	日本書院
商業經濟の字引	河瀬蘇北	三判上裝 四一九頁 送價 一・七〇	極めて微妙な商取引の交渉に當り、正確な商業經濟上の用語の意味がはつきりわかつてお互に大した損や失敗をしない。	日本書院



新しく商品を賣出 さんとする人に	清水正巳	四六八頁	三〇八	廣告費をかけず小資本で廣く賣出す秘訣、その説く所總て實例をあげてある。	鳳生社
一萬圓儲ける迄	實業之日本社	三〇〇頁	一〇七	現今日本の實業界に雄飛する著名の實業家二十四名に苦悶談録、その最初の好讀物を儲けし迄の苦心談録、青年の好讀物。	日本業社
英文商業通論	田尻常雄	四〇〇頁	三二八	商業に關する一切の事項を網羅しその行文まは流暢にして聊も日本人的英文の臭味なき點は特に著者の力を致された所なり好評噴々	同文館
英米會計士事情	渡邊義雄	二九五頁	三〇二	本書は英米會計士事情の實相を詳細に論述し業務の將來についても有益なる暗示を得ん。	寶文館
改訂 外國爲替	水野重也	五〇〇頁	三〇二	外國爲替の研究は銀行若くは輸出に從事する者は勿論一般國民亦其の必要に通ぜざる可らず是等の人に光明を與ふるは本書の使命。	同
外國爲替實踐	栗原一平	四六〇頁	四一八	著者は多年外國貿易に携はるる人本書は「貿易業者より見たる外國爲替」も名づくべきものにて外國爲替を實踐的に説き周到。	同
最新外國貿易實務	吉野謙吉	一〇五頁	七〇四	貿易業を中心にして諸機關の利用を詳述し取引最初の交渉より結了迄順を追ふて記述せり凡て之れ實際家の犀利なる着眼より記述せりもの	同
改訂 外國爲替實務誌	大槻爲八	五五〇頁	三三八	災後根本的に補修されたる本書は學理に偏せず、實際上の如何なる難問も水解することを得、取引上の如何なる難問も水解することを得。	同文館
最新外國貿易實務	久保田、吉野	菊判布裝	七〇八	著者は貿易業者なる立場より實取引を中心として諸機關の利用を詳細に記述せりも斯業に從事する人其他研究せんとする人に奨む。	寶文館
外國貿易の見方	野田澤軍治	二七〇頁	一五〇	財海叢書第四編で外國貿易に關する事項を極く平易に解説したる著者は既に金融の見方銀行の見方、外國爲替相場の見方を著した。	同

會社内容の見方	増島信吉	二四〇頁	二〇八	○會社觀察眼○必要書類の解説○資本及資産の分配○疑問勘定と蝸配○損益及分配○利益の分配○各編を數章に尙數節に分ちて詳述す	大阪屋號
會社法實務編	宮田暢	六〇〇頁	一八〇	○株式會社○發起人○定款の作成○募集設立及財産調査○建設利息の配當○會社法條文。	同
科學的管理法綱要	國松豐	四八二頁	四一八	○最近各種工場經營に科學的管理法の應用を促す事大なり。内外の資料を參酌し斯學の要綱を解説したるもので工場經營者の好參考書たり	巖松堂書店
能率科學的最近經營の實例	池田藤四郎	五六〇頁	四二五	科學的經營法は資本と労働を征服して生産上の玉座を占む。此事實を明示する模範工場會社數十の經營法の實例を公開せるもの。	厚生閣
爲替相場と安定策	神田襄太郎	三五〇頁	二五〇	爲替相場の變動の原因を明にし其理由を述べ施し得べき方法に就て詳述されたもの専ら獨逸に於けるマーク變動の實情を基礎とせり。	寶文館
外國爲替相場の見方	野田澤軍治	二八〇頁	一五〇	最近世人を驚かしたマルク、ルーブル、フラン乃至は圓下落の慘狀ドル貨大飛躍の狀況等新しい題材を捉へ爲替相場を解剖したるもの。	同
株式會社經營論	橋本良平	二五〇頁	一八〇	本書は資本論より説き資本の證券化、信用基礎及設立論、幽靈株、整理擴張論、決算、合同、解散等を微細に巨り解説せる良參考書	大阪屋號
兜町の話	松尾克己	三三〇頁	一八〇	日本一の兜町、賣手買手強氣弱氣、濡手で握む萬金の富があれば王侯の富も今日は一紙羅の素寒貧なる兜町の裏表を書いた面白い話	同
實務株主と重役	高橋徳太郎	三三〇頁	一八〇	著者が多年親しく株式會社の業務に携り、株主と重役の心得置くべき權利義務及責任に關し其要點を親切平易に説明せられたるもの。	同
株界二十年	新東洋經濟社	一〇六頁	一〇六	明治卅九年より大正十四年に至る廿年間の、東西株式市場建株全部の高低平均相場を一表に纏めた書他に東株大株の足圖表を付す。	新東洋經濟社











青淵實業講話	蘆川忠雄	四六頁	送價	二・五〇	濠洲翁の實業者に對する講話中其識見垂訓の卓拔なるものを輯録してある青年の讀みものとして興味と實益を兼ね備へたものである。	大日本圖書會社
税關及關稅	渡部 明	三八〇頁	送價	三・二〇	本書は税關及關稅に關する必要事項に對し理論的順序を立てて重要法規を蒐集記述したもので既に第十版を發行せる程好評を博せるもの。	寶文館
税關論	小林行昌	三五〇頁	送價	三・五〇	早稻田大學に斯學の講座を擔任せる著者が税關及關稅に關し、特に實際手續は之を詳密に研究説述されたものである。	巖松堂書店
倉庫業	渡部 明	二六〇頁	送價	二・五〇	本書は倉庫業に關する最も必要なる事項を理論と實際と兩々相俟つて平易に叙された斯業者に取つての福音書である。	寶文館
改倉庫經營論	内池廉吉	五五〇頁	送價	三・五〇	今や列國との商戰益々複雑多端なるの時倉庫問題の一日も忽にすべからざるを想ひ内池博士多年教授上の經驗を基礎として本書を成す。	同文館
倉庫論	小林行昌	三八二頁	送價	三・三〇	經濟上商業上の重要機關たる倉庫業に關し法律經濟實務の諸方面より研究評議し且歐米に於ける資料を網羅す。眞に斯界の權威書なり。	巖松堂書店
貸借對照表	國松 豐	四四〇頁	送價	三・八〇	會社を創立した人、會社を創立する人、會社の關係ある人の是非讀まればならぬ絶好無二の良參考書。	寶文館
貸借對照表と作り方	太田哲三	三二〇頁	送價	二・八〇	▲貸借對照表とは何か ▲資産と負債 ▲積極と消極の對照 ▲會計年度と記帳技術 ▲資産負債法と損益法 ▲營業秘密 ▲財産目錄其他。	大阪屋號
貸借對照表の讀方と拵方	清水正巳	四六六頁	送價	二・五〇	會社の營業報告が新聞に出てゐてもワケが解らぬ様では心細い個人商店も自分の營業状態を一目瞭然にしないに實に不安なるものである。	透泉閣
貸借對照表論上卷	法學博士 上野道輔	二〇七頁	送價	二・〇〇	既著簿記原理と相俟つて會計學を成すものにして貸借對照表に關する諸問題に就き數多の學説詳述せり。	有斐閣

重要輸出品の趨勢	日本産業協會	菊判布裝	三・五〇	我が邦重要輸出品の趨勢に關し過去、現在を通じて其生産狀況、輸出狀況の極微に亘り平明に解説された好著である。	巖松堂書店
手形取引の不渡救濟策	澤田照義	中判洋裝	二・八〇	手形取引の實際を平易に解説した良書で、銀行家の日常顧問として必備必讀の書である。	廣文堂
店頭構造店內設備	井關十二郎	菊判布裝	一・五〇	人目を惹く小賣店につき學生百余名が實地調査研究したる物を井關講師が綿密なる訂正を加へたる良參考書として歡迎される。	實業界社
取引所要論	長滿欽司	菊判布裝	三・〇〇	取引所制度に關する諸事項を學理的に論明し其の實際を會得することが出来る。	巖松堂書店
取引相場の知識	河瀬蘇北	三判美裝	一・五〇	新時代の國民全體が要望しつつある通俗經濟解説中最も必要なる取引相場の知識を、何人にも解るやうに説述したものである。	日本業社
内外商業政策	小林行昌	菊判洋裝	三・八〇	小林學士が多年早稻田大學に在つて講じた諸種の資料を基礎として最近の研究を加へ商業政策の範圍本質種類對内外政策を縱横に説く。	丸善
荷爲替信用狀論	伊藤和雄	菊判布裝	三・二〇	國際貿易上重要で、且つ便利なる荷爲替信用狀の起原、沿革よりその一般的性質及種様式を仔細に研究し紹介したるもの實務家の參考。	同文館
バンカースハンドブック	津村宏一	菊判クロス特別組	二・〇〇	日常計算の繁雜なる手数を省き誤算をなくし迅速正確な期を各種必要なるもの一々表に示す尙五桁對數表を附し最も理想的に編じた。	厚生閣
米國銀行制度論	太田黒敏男	菊判布裝	二・二〇	戦後の世界的財界混亂を防ひた聯邦準備制度より親しく彼地に於て研究したもので州立銀行の沿革的に説いてゐる我國の斯業に資す。	明治堂
米國新聞業の研究	棟尾松治	三判布裝	二・五〇	新聞の本體を闡明し購讀者との關係並に其史的発展を説き進んで米國新聞の發達史及米國今日の新聞業を紹介す。斯界稀なる好著也。	巖松堂書店